

大分県 100 の指標

平成 27 年度版

平成 27 年 12 月

大分県企画振興部統計調査課

はじめに

近年、グローバル社会、情報化社会、少子高齢化を伴う人口減少社会などといわれ、本県を取り巻く社会・経済環境は、急激な時代の潮流の中で大きく変化しようとしています。

こうした中で、県民が夢と希望を持ち、心豊かに暮らせる「安心・活力・発展の大分県」を実現していくための羅針盤として、統計の役割がよりいっそう重要なものとなっています。

「大分県100の指標」では、私たちの社会を取り巻く様々なデータを分かりやすく利用していただくため、人口、産業、労働、教育や医療・福祉などの各分野から選んだ106項目について、都道府県を比較する形式にとりまとめ、本県の位置を表しています。本県のすがたをとらえる資料として本書が少しでもお役に立てば幸いです。

なお、本書を作成するに当たりまして、貴重な資料を御提供いただきました関係機関の皆様に心からお礼を申し上げますとともに、今後とも一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年12月

大分県企画振興部統計調査課

利用上の注意

- 1 表中の都道府県の順位は、数値の大きい順になっています。順位が同じ場合の配列は、都道府県コード順です。
なお、同数値でも表示未満単位の大小により順位が異なる場合があります。
- 2 基礎となる統計は、最新のものを使用しており、摘要欄には、資料出所、調査期日及び周期、算出方法、用語解説、注意事項等を記しています。
また、参考指標として、項目ごとにその項目に関連する指標を載せている場合がありますが、その際、当該項目と資料出所・調査時点が異なる場合は、各関連指標の欄又は摘要欄にその旨記載しています。
- 3 調査期日の「〇年」とあるのは、暦年（1月～12月）、「〇年度」とあるのは、会計年度（4月～翌年3月）、「〇年〇月〇日」とあるのは、その期日現在の数値を示しています。
- 4 指標計算式は、増加率、構成比等「×100」が自明であるものについては、省略しました。
- 5 「人口〇〇人あたり」の人口は、原則としてその年（年度）の10月1日現在（国勢調査人口又は総務省統計局の推計人口）のものを使用しています。
- 6 数字の単位未満は、四捨五入を原則としています。したがって、合計の数値と内訳の計とが一致しない場合があります。
- 7 表中の符号の用法は次のとおりです。
「0」…… 標章単位に満たないもの
「-」…… 皆無又は該当数値がないもの
「▲」…… マイナスのもの
「X」…… データが秘匿されているもの

本指標の内容について、お気づきの点があれば、大分県企画振興部 統計調査課 統計分析班までご連絡ください。（電話 097-506-2448）

大分県100の指標

目次

1 人口		
1.	総人口	2
2.	人口密度(総面積1km ² あたり)	3
3.	外国人数(人口10万人あたり)	4
4.	年少人口割合(15歳未満人口)	5
5.	生産年齢人口割合(15歳～64歳人口)	6
6.	老年人口割合(65歳以上人口)	7
7.	人口増減率－総人口	8
8.	出生率(人口千人あたり)	9
9.	死亡率(人口千人あたり)	10
10.	婚姻率(人口千人あたり)	11
11.	離婚率(人口千人あたり)	12
12.	世帯総数	13
2 自然		
13.	総面積	15
14.	可住地面積	16
15.	自然公園面積割合	17
16.	森林面積割合	18
17.	年間降水量	19
18.	年平均気温	20
19.	年間日照時間	21
20.	温泉源泉総数	22
21.	温泉湧出量	23
3 経済		
22.	県内総生産(名目)	25
23.	実質経済成長率(連鎖方式:暦年連鎖価格)	26
24.	1人あたり県民所得	27
4 産業		
25.	事業所数(民営)	29
26.	従業者数(民営)	30
27.	総農家数	31
28.	農業産出額	32
29.	林業経営体数	33
30.	林業産出額	34
31.	海面漁業経営体数	35
32.	漁業生産額	36
33.	製造業の事業所数	37
34.	製造品出荷額等	38
35.	商業の事業所数	39
36.	年間商品販売額	40
37.	ホテル・旅館施設数	41

大分県100の指標

5 労働

38.	就業率	43
39.	第1次産業就業者比率(対就業者総数)	44
40.	第2次産業就業者比率(対就業者総数)	45
41.	第3次産業就業者比率(対就業者総数)	46
42.	有効求人倍率	47
43.	完全失業率	48
44.	月平均総実労働時間数(労働者1人あたり)	49
45.	月平均現金給与総額(労働者1人あたり)	50

6 財政

46.	歳出決算総額(人口1人あたり)	52
47.	財政力指数	53
48.	経常収支比率	54

7 生活

49.	消費者物価指数(年平均総合指数)	56
50.	勤労者世帯の月間実収入	57
51.	勤労者世帯の月間消費支出	58
52.	勤労者世帯の貯蓄額	59
53.	持ち家比率	60
54.	持ち家住宅の延べ床面積(1住宅あたり)	61
55.	都市公園面積(人口1人あたり)	62
56.	道路実延長	63
57.	自家用乗用車普及台数(1世帯あたり)	64
58.	年間家庭用電灯使用電力量(1人あたり)	65
59.	ブロードバンド回線利用率	66
60.	NPO法人数(人口10万人あたり)	67
61.	ボランティア活動を行った人の割合	68

8 環境

62.	水道普及率	70
63.	汚水処理人口普及率	71
64.	1日1人あたりごみ排出量	72
65.	リサイクル率	73

9 教育・文化

66.	幼稚園数	75
67.	小学校数	76
68.	中学校数	77
69.	高等学校数	78
70.	大学数	79
71.	短期大学数	80

大分県100の指標

72.	専修学校数	81
73.	小学校長期欠席児童数	82
74.	中学校長期欠席生徒数	83
75.	高等学校等進学率	84
76.	大学等進学率	85
77.	留学生数(人口10万人あたり)	86
78.	公民館数(人口100万人あたり)	87
79.	図書館数(人口100万人あたり)	88
80.	博物館数(人口100万人あたり)	89
81.	青少年教育施設数(人口100万人あたり)	90
82.	海外渡航者数(人口千人あたり)	91
83.	県指定有形文化財件数(建造物)	92
84.	市町村指定有形文化財件数(建造物)	93

10 医療・福祉

85.	平均寿命(男)	95
86.	平均寿命(女)	96
87.	医師数(従業地別人数、人口10万人あたり)	97
88.	歯科医師数(従業地別人数、人口10万人あたり)	98
89.	薬剤師数(従業地別人数、人口10万人あたり)	99
90.	看護師数(人口10万人あたり)	100
91.	医療・福祉就業者割合(対就業者総数)	101
92.	病院病床数(人口10万人あたり)	102
93.	悪性新生物(がん)による死亡率(人口10万人あたり)	103
94.	心疾患による死亡率(人口10万人あたり)	104
95.	脳血管疾患による死亡率(人口10万人あたり)	105
96.	要介護認定率	106
97.	介護保険1人あたり給付費(第1号被保険者)	107
98.	老人ホーム定員数(65歳以上人口千人あたり)	108
99.	保育所数(0~5歳人口10万人あたり)	109
100.	生活保護被保護実人員(月平均人口千人あたり)	110
101.	市町村国民健康保険医療費	111

11 安全

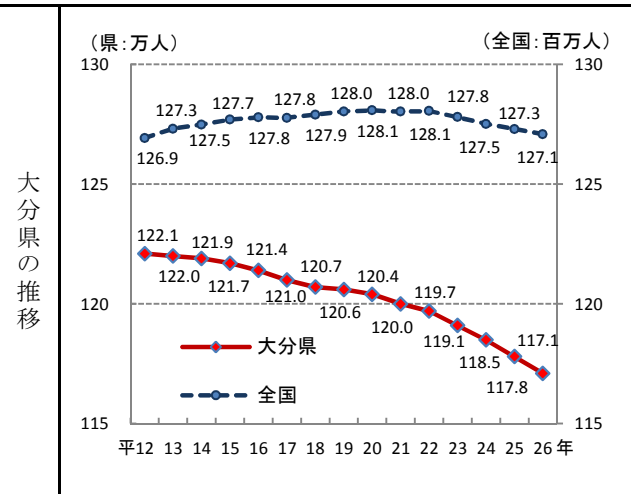
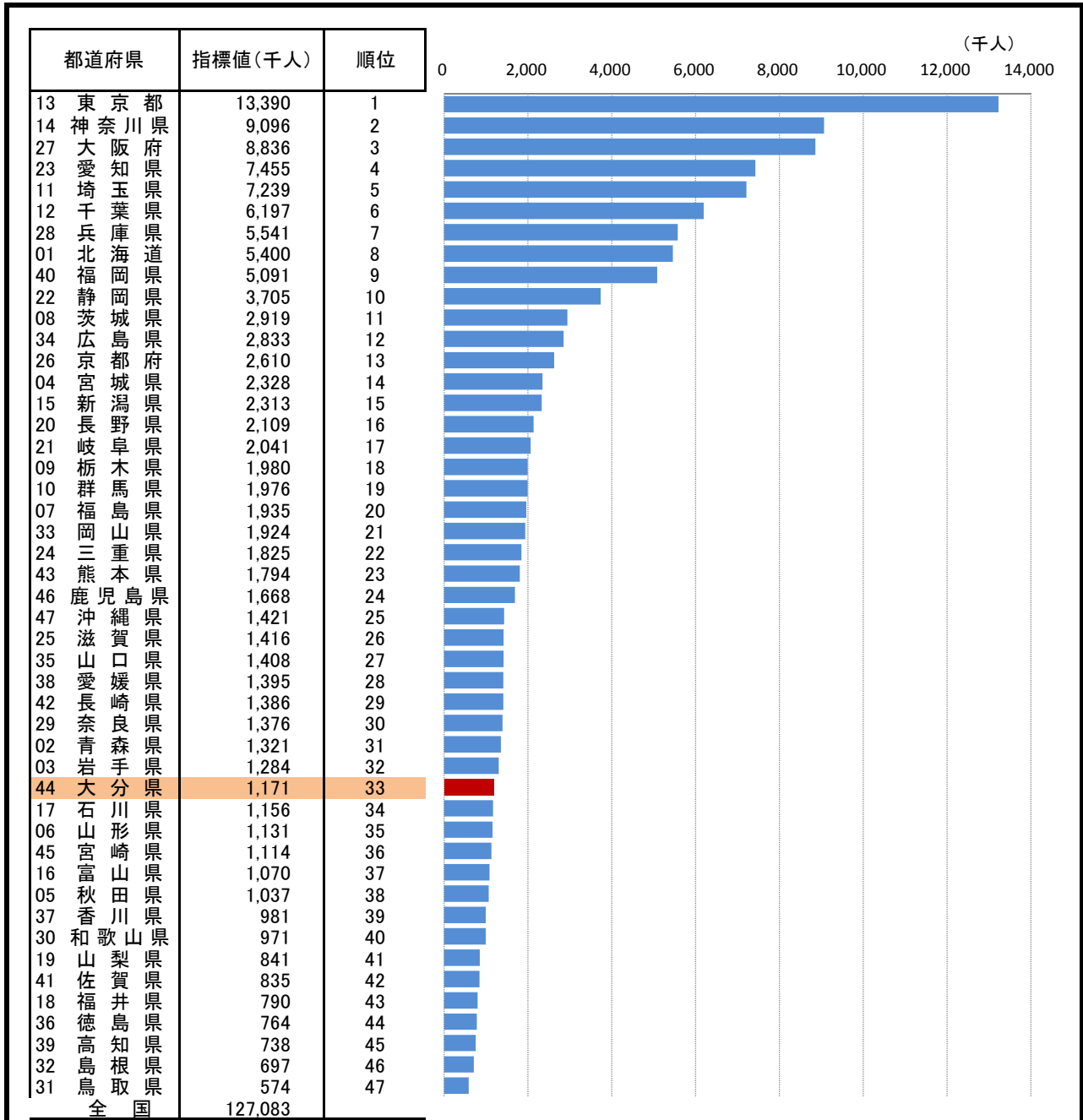
102.	防災士認証登録者数(人口10万人あたり)	113
103.	建物火災出火件数(人口10万人あたり)	114
104.	交通事故死者数(人口10万人あたり)	115
105.	交通事故発生件数(人口10万人あたり)	116
106.	刑法犯認知件数(人口千人あたり)	117

1 人口



1. 総人口

—平成26年—



参考

○ 概要
総務省統計局の人口推計によると、平成26年10月1日現在の県の大分県の総人口は1,171千人で、全国の総人口の0.92%を占め、全国33位となっている。

○ 基礎データ 総人口 (人)

	大分県	全国
12年	1,221,140	126,925,843
17年	1,209,571	127,767,994
22年	1,196,529	128,057,352
24年	1,185,000	127,515,000
25年	1,178,000	127,298,000
26年	1,171,000	127,083,000

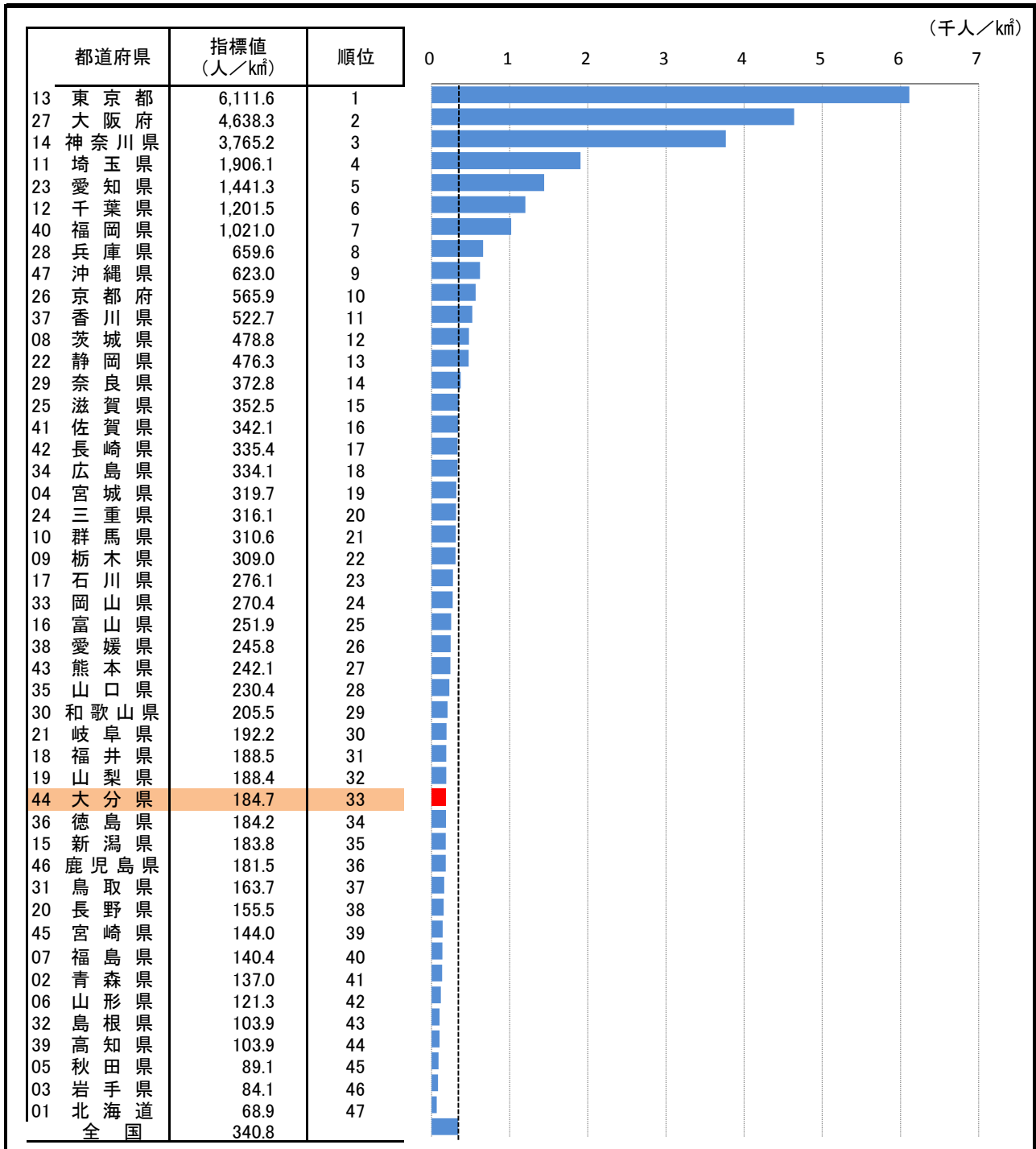
摘要

○ 資料出所：総務省統計局「人口推計年報」
○ 調査期日：平成26年10月1日
○ 調査周期：毎年
注) 平成12、17年及び22年は総務省統計局「国勢調査報告」による。

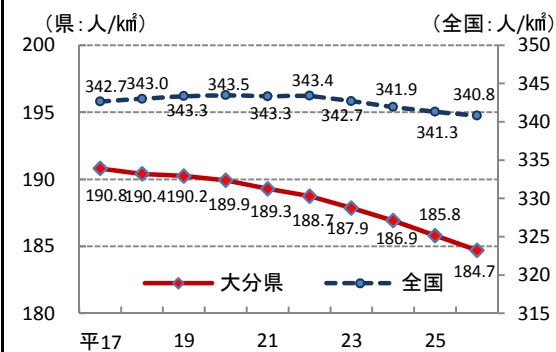
* 順位は数値の大きい方からつけています。

2. 人口密度(総面積1km²あたり)

—平成26年—



大分県の推移



参考

○ 基礎データ (平成26年)

	総人口 (人)	総面積 (km ²)
大分県	1,171,000	6,340.61
全 国	127,083,000	377,972.28

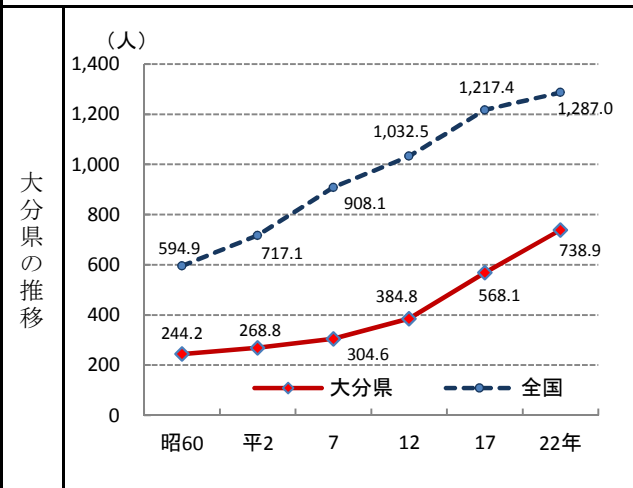
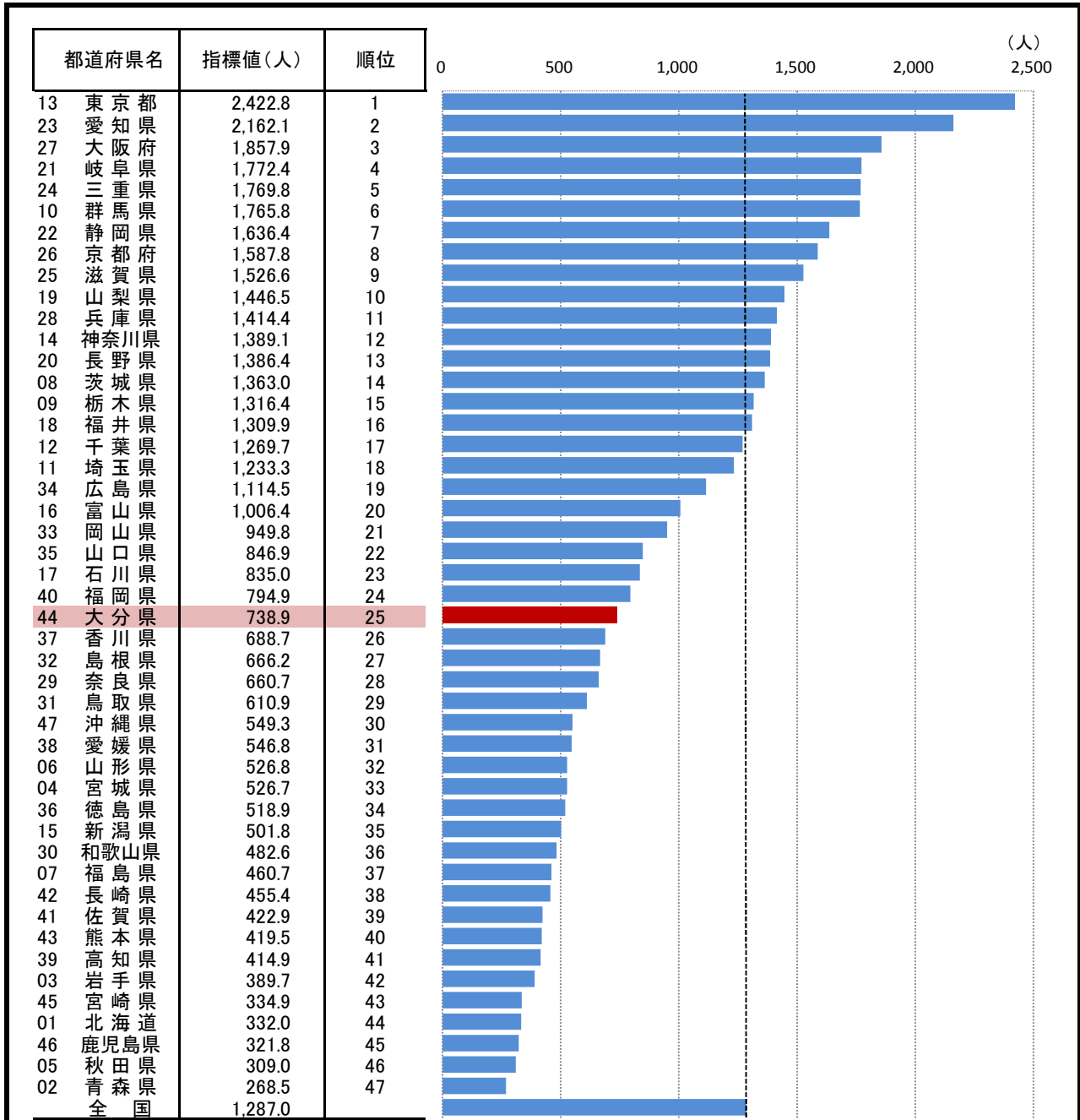
摘要

- 資料出所
総人口：総務省統計局「人口推計年報」
総面積：国土地理院「全国都道府県市区町村面積調」
- 調査期日：平成26年10月1日
- 調査周期：毎年
- 注) 平成17年及び22年の総人口は総務省統計局「国勢調査報告」による。
- 指標計算式
分子：総人口、分母：総面積(ただし、全国値は北方地域5,036.14km²及び竹島0.21km²を除く)

* 順位は数値の大きい方からつけています。

3. 外国人数(人口10万人あたり)

—平成22年—



参考

○ 概要
 総務省統計局の国勢調査によると、平成22年10月1日現在の**大分県**の外国人数は8,841人で、**全国**の外国人数の0.54%を占め、人口10万人あたりで見ると738.9人で、**全国25位**となっている。

○ 基礎データ (平成22年) (人)

	外国人数	総人口
大分県	8,841	1,196,529
全 国	1,648,037	128,057,352

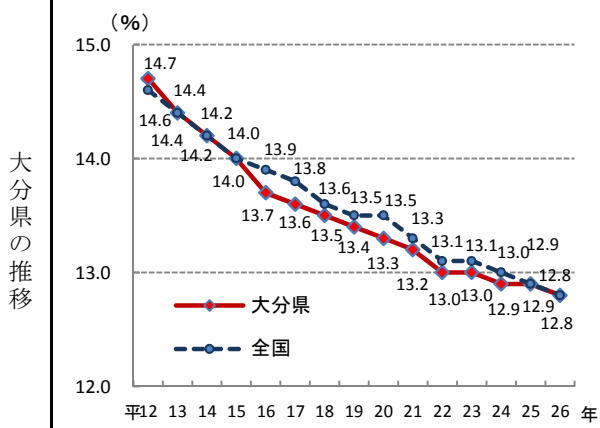
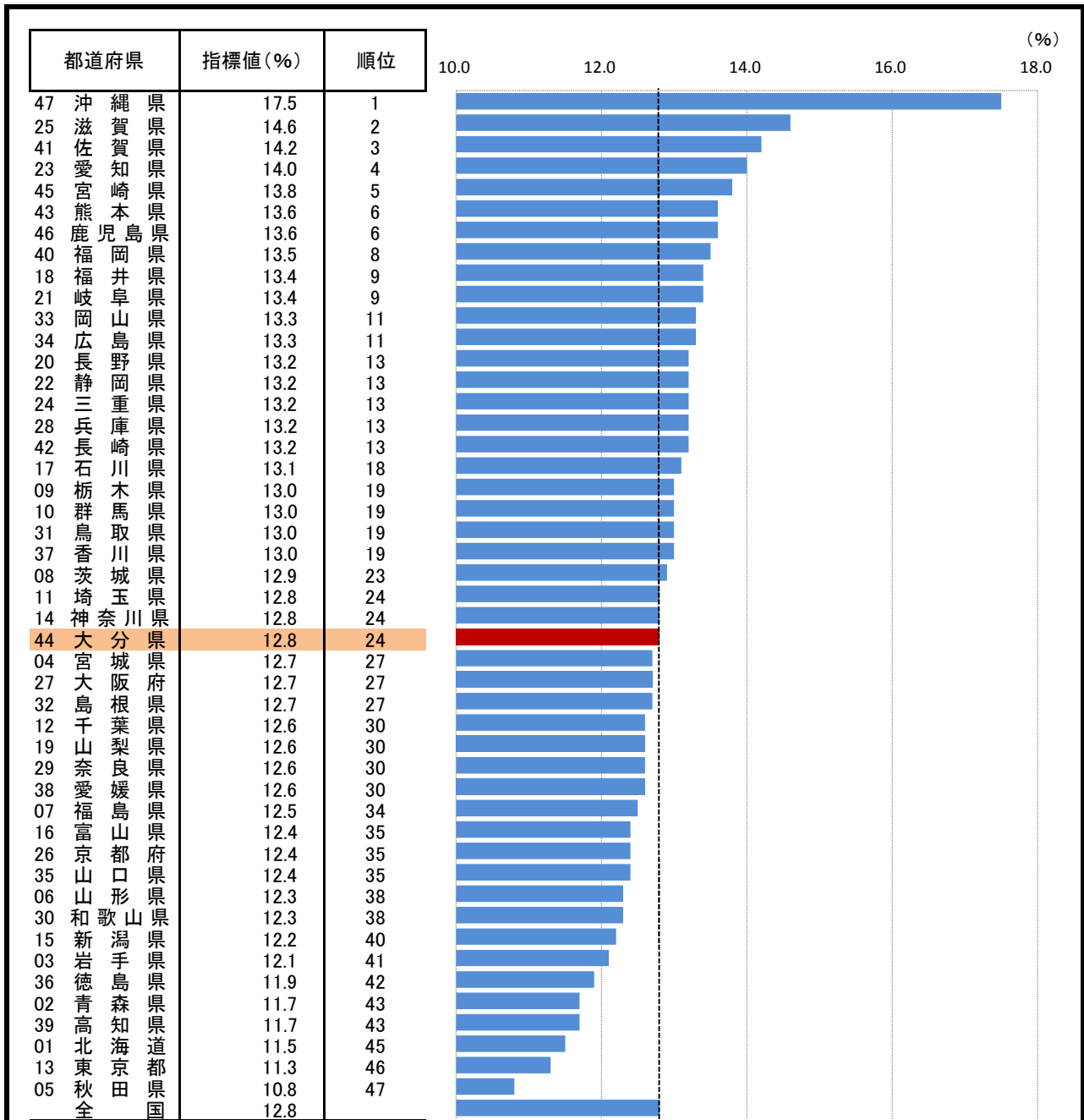
摘要

○ 資料出所：総務省統計局「国勢調査」
 ○ 調査期日：平成22年10月1日
 ○ 調査周期：5年
 ○ 外国人人口：国勢調査の人口総数のうち、外国国籍を有する者。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

4. 年少人口割合(15歳未満人口)

—平成26年—



○ 概 要
 総務省統計局の人口推計によると、平成26年10月1日現在の**大分県**の年少人口割合は**12.8%**で、全国値と同率となり、全国**24位**となっている。

○ 基礎データ (平成26年) (千人)

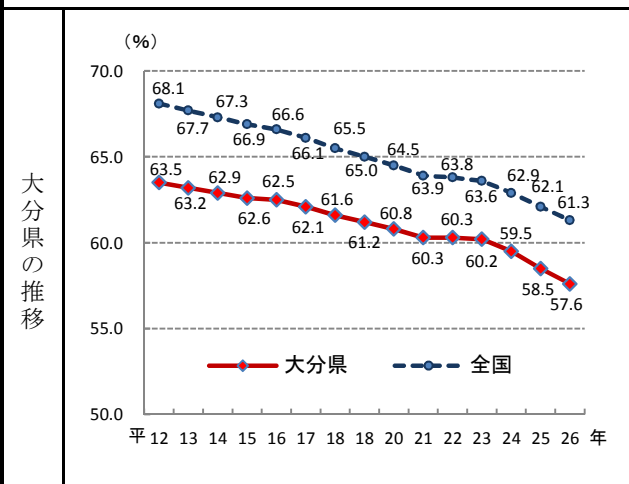
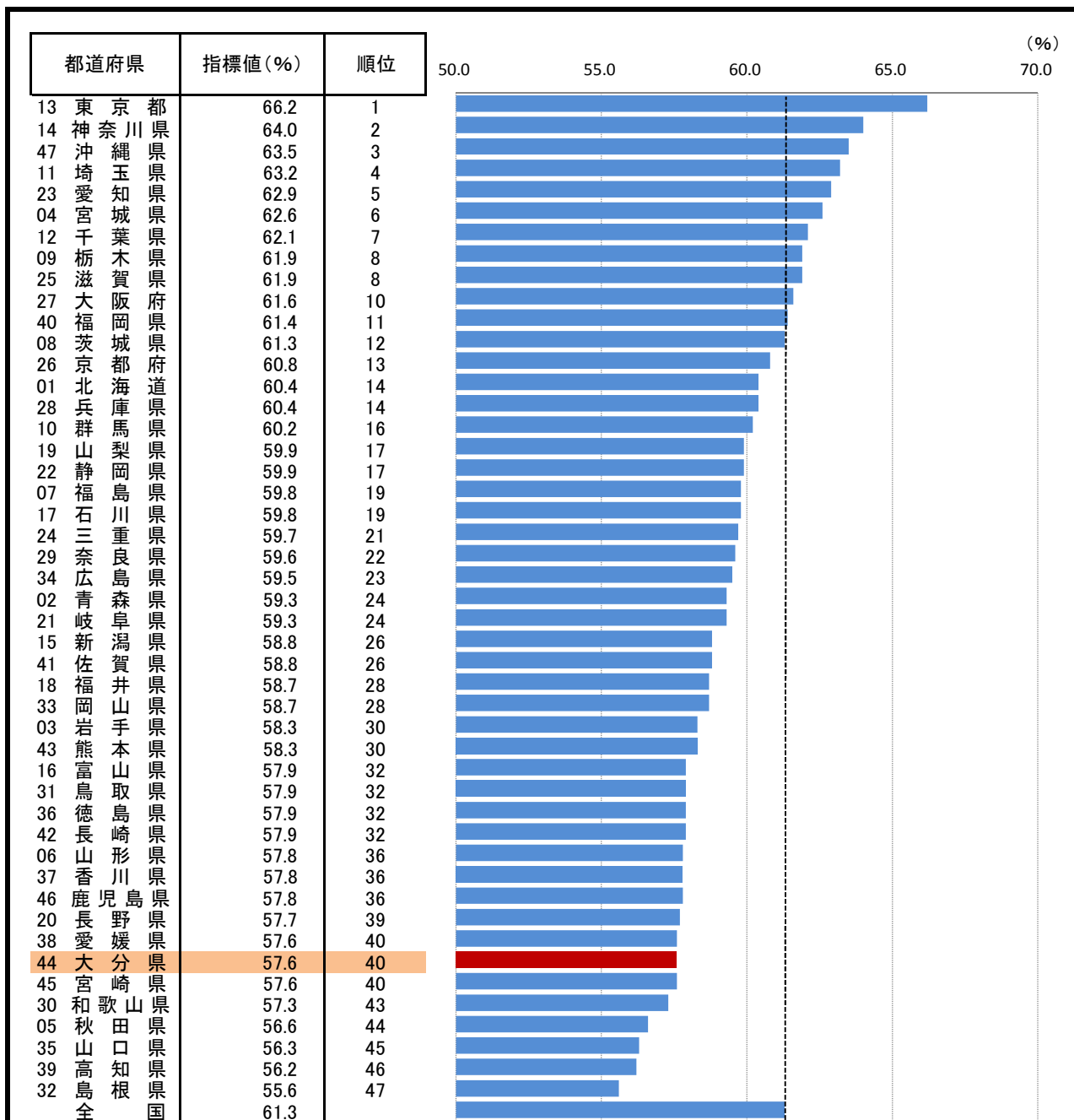
	年少人口	総人口
大分県	150	1,171
全 国	16,233	127,083

○ 資料出所：総務省統計局「人口推計年報」
 ○ 調査期日：平成26年10月1日
 ○ 調査周期：毎年
 ○ 年少人口割合：総人口に占める年少人口（15歳未満人口）の割合。
 注）平成12、17年及び22年は総務省統計局「国勢調査」による人口（年齢不詳人口を含む）。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

5. 生産年齢人口割合(15歳～64歳人口)

—平成26年—



○ 概 要
 総務省統計局の人口推計によると、平成26年10月1日現在の大分県の生産年齢人口割合は57.6%で、全国値を3.7ポイント下回り、全国40位となっている。

○ 基礎データ (平成26年) (千人)

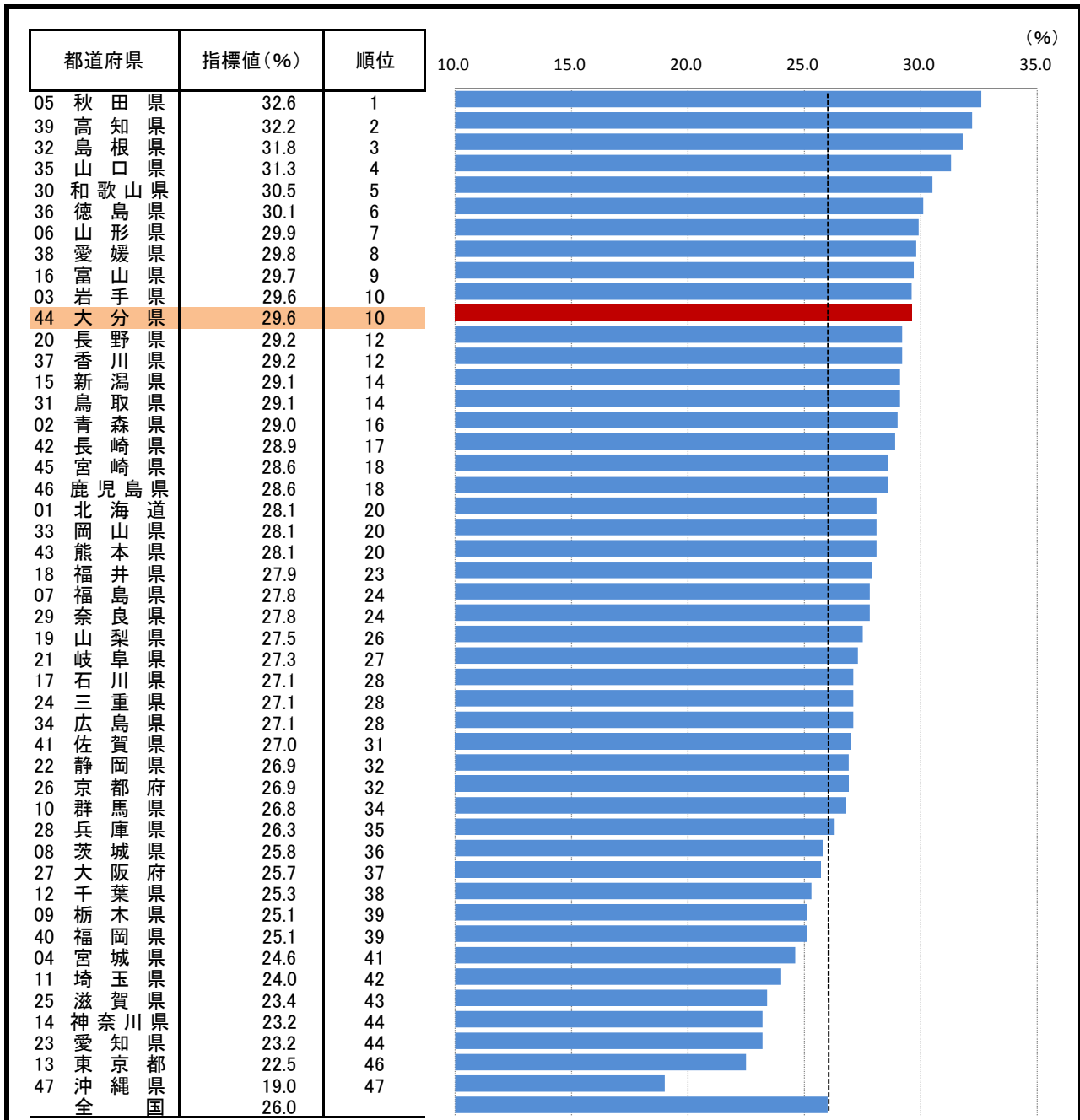
	生産年齢人口	総人口
大分県	674	1,171
全 国	77,850	127,083

○ 資料出所：総務省統計局「人口推計年報」
 ○ 調査期日：平成26年10月1日
 ○ 調査周期：毎年
 ○ 生産年齢人口割合：総人口に占める生産年齢人口(15歳～64歳人口)の割合。
 注) 平成12、17年及び22年は総務省統計局「国勢調査」による人口(年齢不詳人口を含む)。

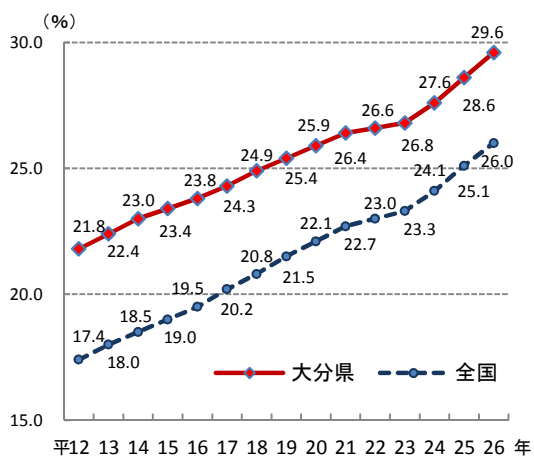
* 順位は数値の大きい方からつけています。

6. 老年人口割合(65歳以上人口)

—平成26年—



大分県の推移



参考

- 概要
平成26年10月1日現在の県の大分県の老年人口割合は29.6%で、全国値を3.6ポイント上回り、全国10位となっている。
- 基礎データ (平成26年) (千人)

	大分県	全国
老年人口	347	33,000

- 参考指標 (平成26年) (%)

	大分県	全国
75歳以上人口割合	15.5	12.5

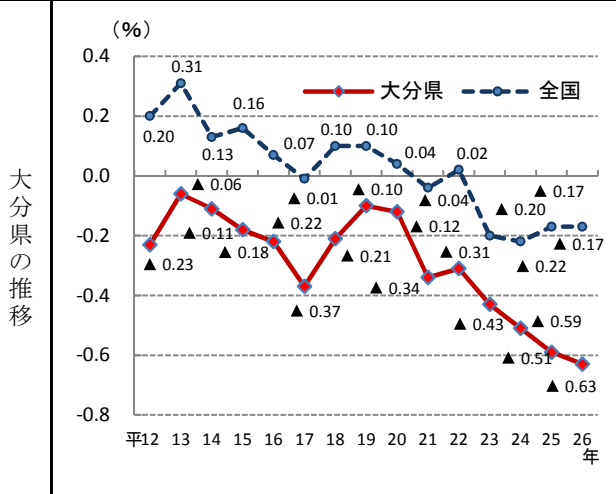
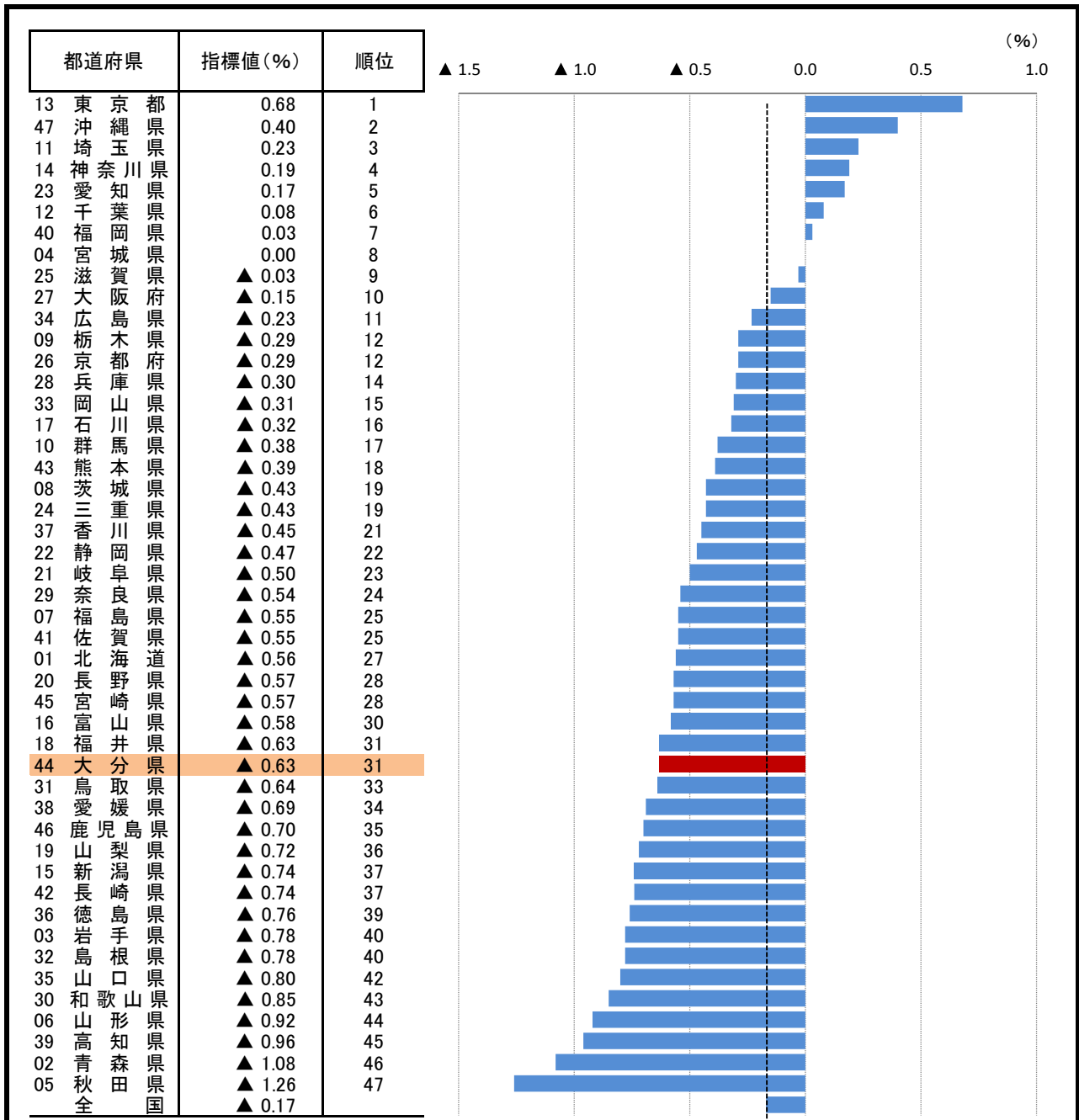
摘要

- 資料出所：総務省統計局「人口推計年報」
 - 調査時点：平成26年10月1日
 - 調査期日：毎年
 - 老年人口割合：総人口に占める老年人口（65歳以上人口）の割合。
- 注）平成12、17年及び22年は総務省統計局「国勢調査」による人口（年齢不詳人口を含む）。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

7. 人口増減率－総人口

－平成26年－



参考

○ 概要
 総務省統計局の人口推計によると、平成26年の大分県の人口増減率は▲0.63%で、全国値を0.46ポイント下回り、全国31位となっている。

○ 基礎データ及び参考指標 (人、%)

	大分県	全国
25年総人口	1,178,000	127,298,000
26年総人口	1,171,000	127,083,000
26年自然増加率	▲0.39	▲0.20
26年社会増加率	▲0.24	0.03

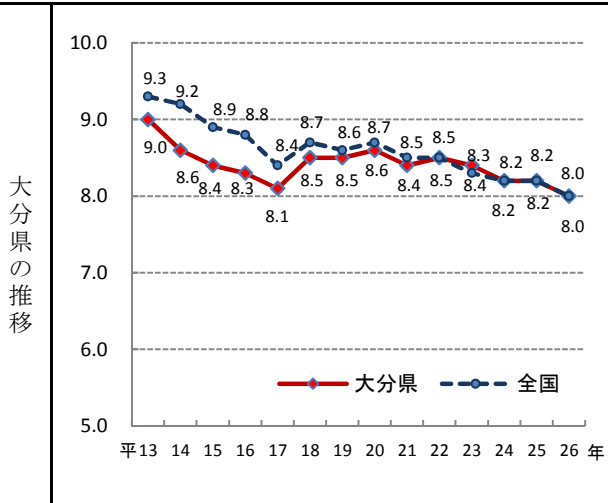
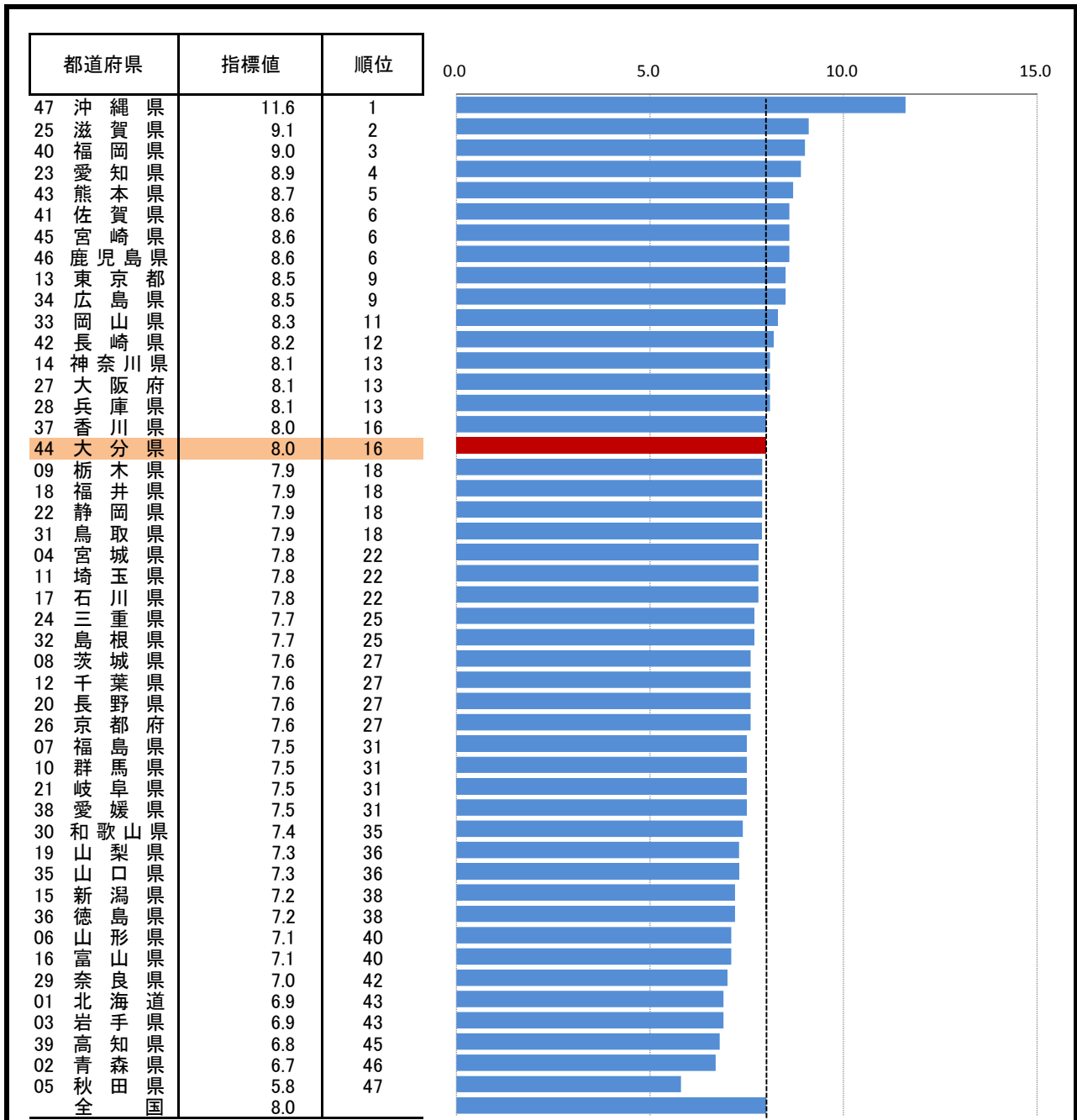
摘要

○ 資料出所：総務省統計局「人口推計年報」
 ○ 調査期日：平成26年10月1日
 ○ 調査周期：毎年
 ○ 人口増減率(%)：人口増減数(当年総人口－前年総人口)を前年総人口で除したもの。
 注) 平成12～22年は総務省統計局「国勢調査」結果及び補間補正人口。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

8. 出生率(人口千人あたり)

—平成26年—



参 考

- 概 要
大分県の平成26年の出生率は8.0で、前年から0.2ポイント低下し、全国16位となっている。
- 基礎データ (平成26年)

	大分県	全国
出生数 (人)	9,279	1,003,539
出生率	8.0	8.0

- 参考指標 (平成26年)

	大分県	全国
合計特殊出生率 (人)	1.57	1.42

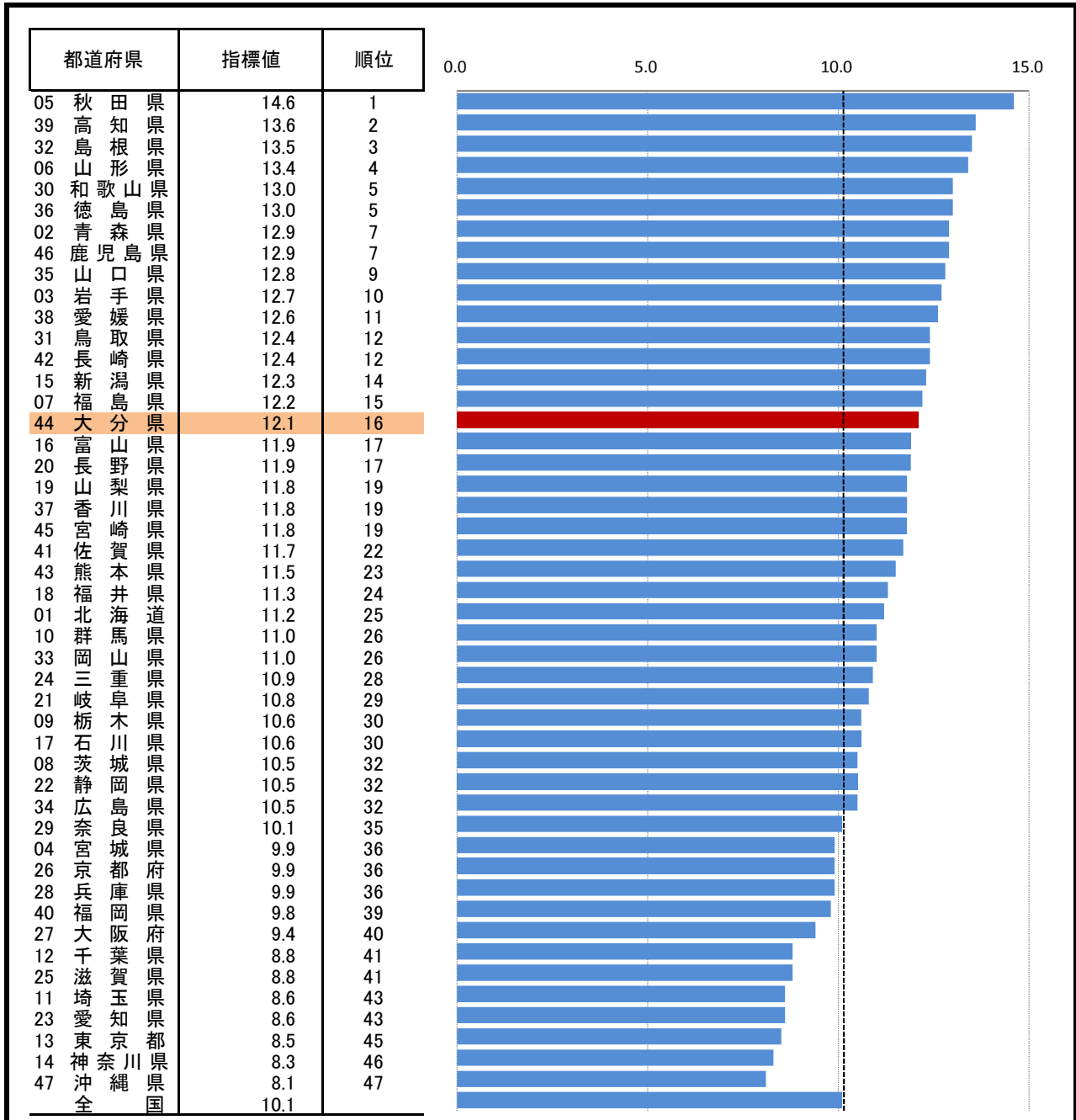
摘 要

- 資料出所：厚生労働省「人口動態統計(確定数)」
- 調査期日：平成26年
- 調査周期：毎年
- 出生率：1月から12月までの1年間に届出のあった日本人出生数を日本人人口千人当たりで表したものの。
- 合計特殊出生率：一人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子どもの数。

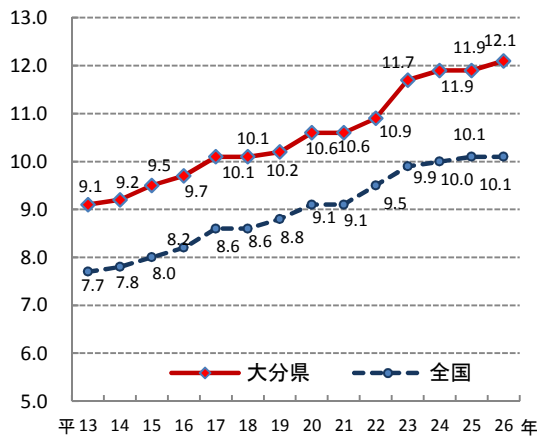
* 順位は数値の大きい方からつけています。

9. 死亡率(人口千人あたり)

—平成26年—



大分県の推移



参考

○ 概要
大分県の平成26年の死亡率は12.1で、前年から0.2ポイント上昇し、全国16位となっている。

○ 基礎データ (平成26年)

	大分県	全国
死亡数(人)	14,065	1,273,004
死亡率	12.1	10.1

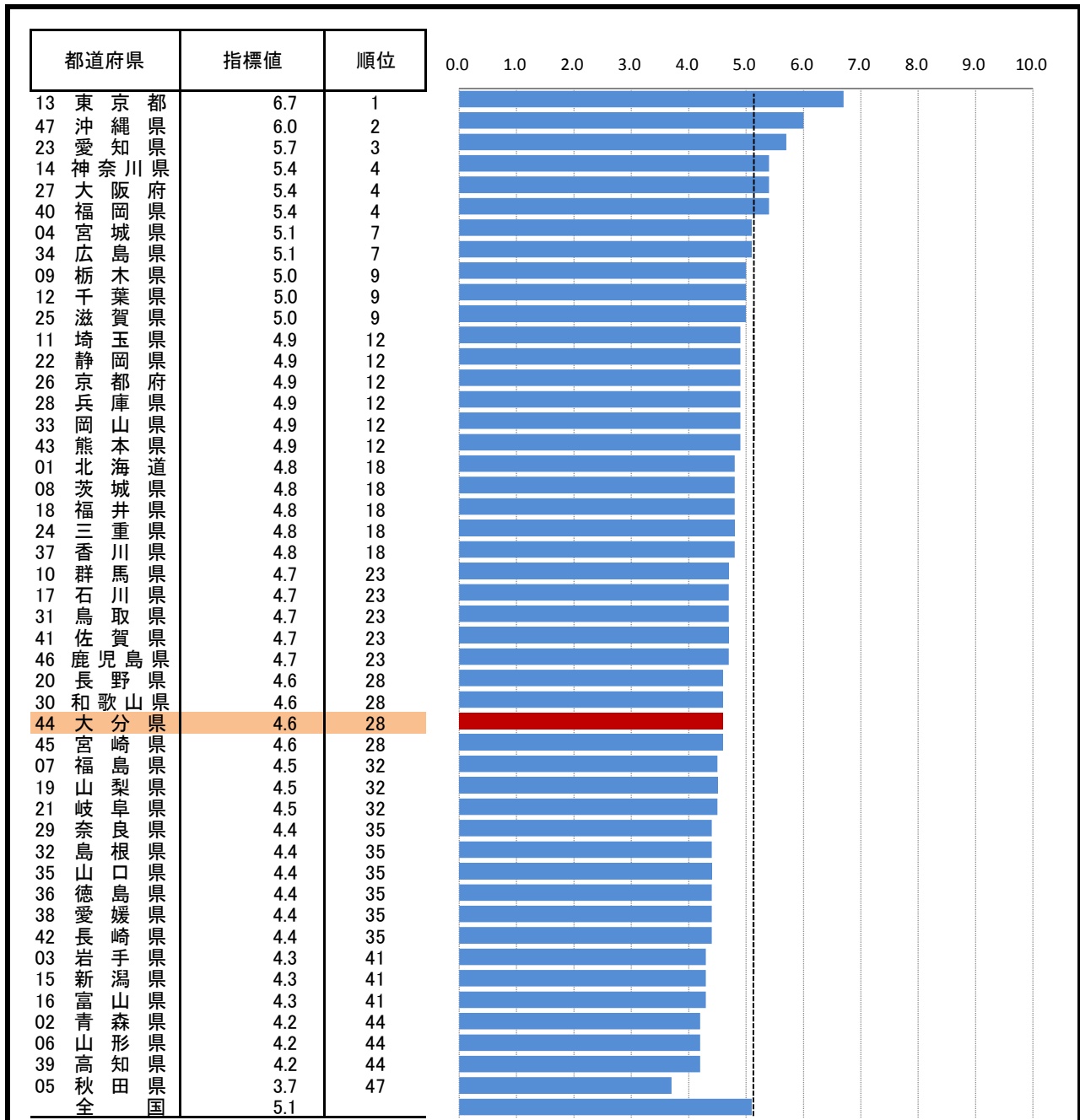
摘要

○ 資料出所：厚生労働省「人口動態統計」
○ 調査期日：平成26年
○ 調査周期：毎年
○ 死亡率：1月から12月までの1年間に届出のあった日本人の死亡数を日本人人口千人当たりで表したものの。

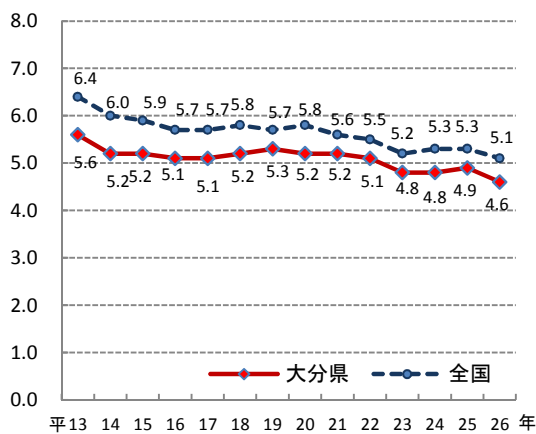
* 順位は数値の大きい方からつけています。

10. 婚姻率(人口千人あたり)

—平成26年—



大分県の推移



参考

○ 概要
大分県の平成26年の婚姻率は4.6で、前年から0.3ポイント低下し、全国28位となっている。

○ 基礎データ (平成26年)

	大分県	全国
婚姻件数(組)	5,391	643,749
婚姻率	4.6	5.1

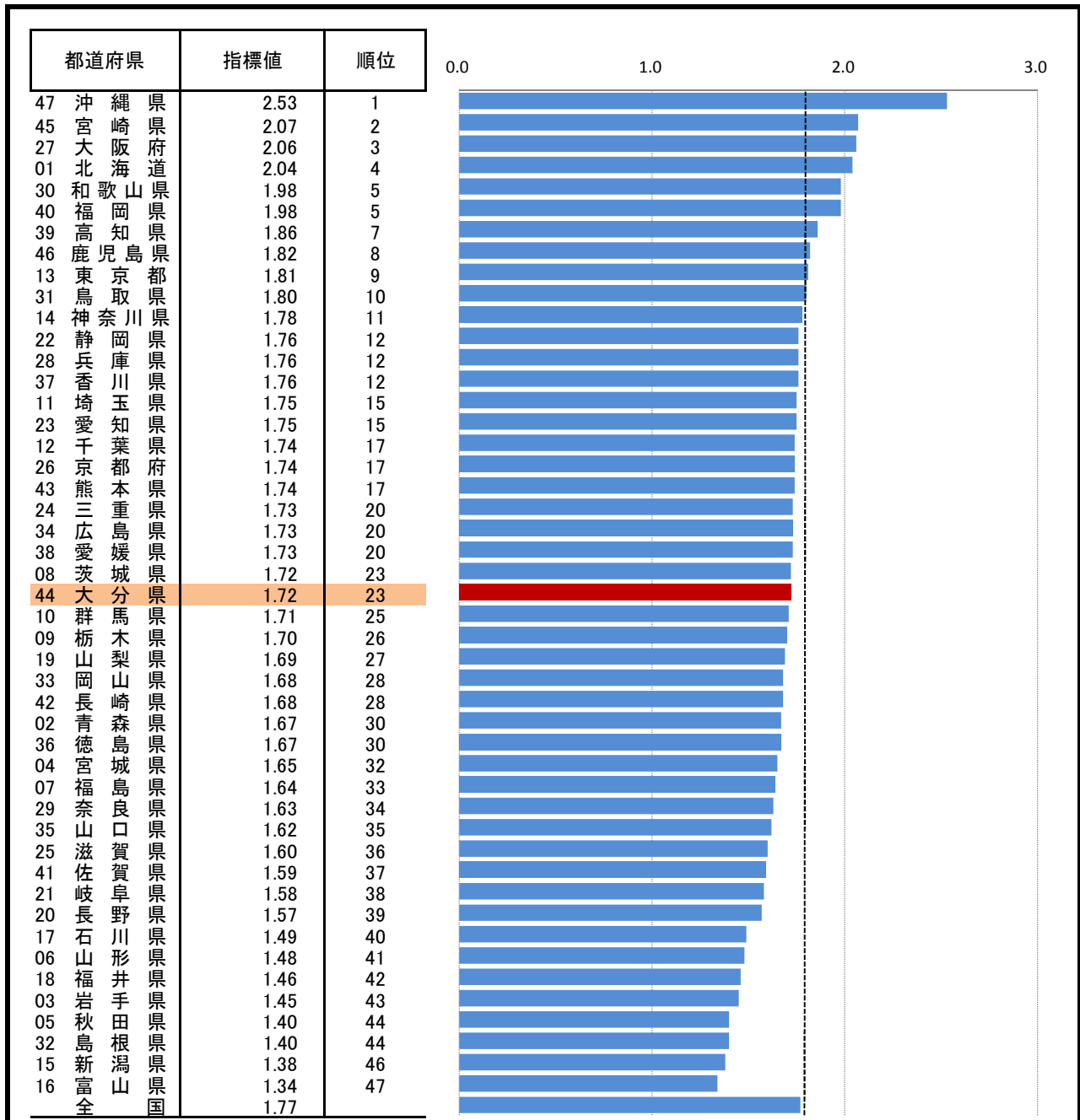
摘要

- 資料出所：厚生労働省「人口動態統計」
- 調査期日：平成26年
- 調査周期：毎年
- 婚姻件数：日本において1月から12月までの1年間に市区町村長に届出のあった婚姻した日本人についての件数。
- 婚姻率：婚姻件数を日本人人口千人当たりで表したものの。

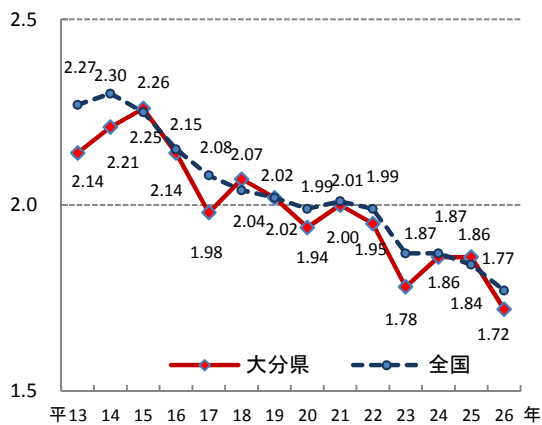
* 順位は数値の大きい方からつけています。

11. 離婚率(人口千人あたり)

—平成26年—



大分県の推移



参考

○ 概要
大分県の平成26年の離婚率は1.72で、前年から0.14ポイント低下し、全国23位となっている。

○ 基礎データ (平成26年)

	大分県	全国
離婚件数(組)	2,004	222,107
離婚率	1.72	1.77

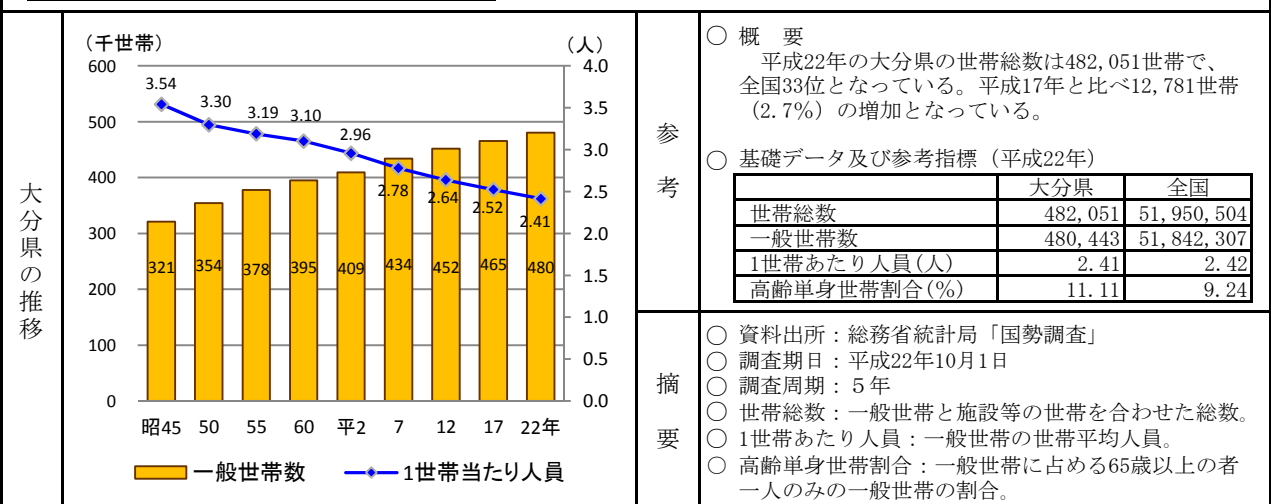
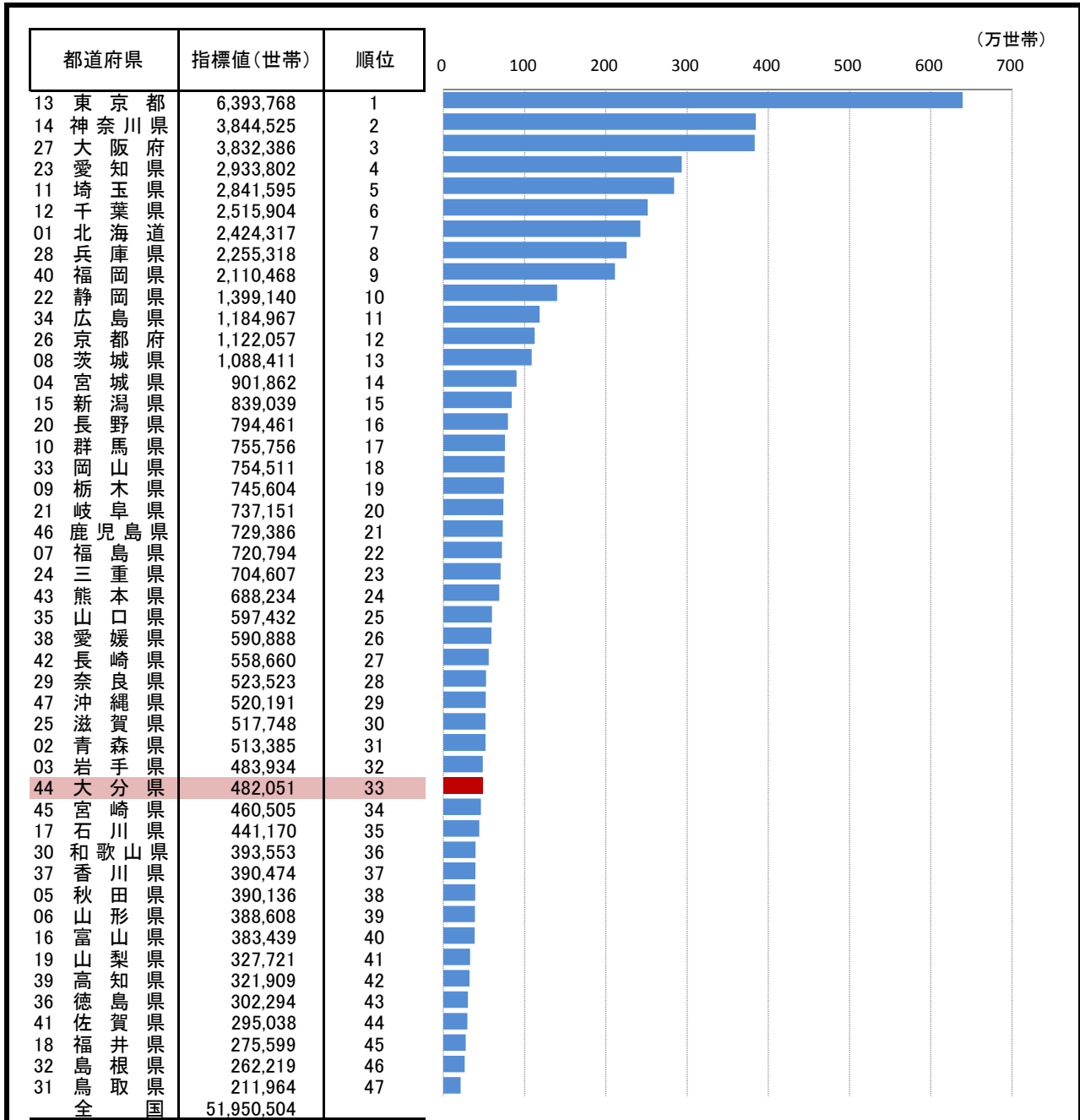
摘要

- 資料出所：厚生労働省「人口動態統計」
- 調査期日：平成26年
- 調査周期：毎年
- 離婚件数：日本において1月から12月までの1年間に市区町村長に届出のあった離婚した日本人についての件数。
- 離婚率：離婚件数を日本人人口千人当たりで表したものの。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

12. 世帯総数

—平成22年—



* 順位は数値の大きい方からつけています。

2 自然

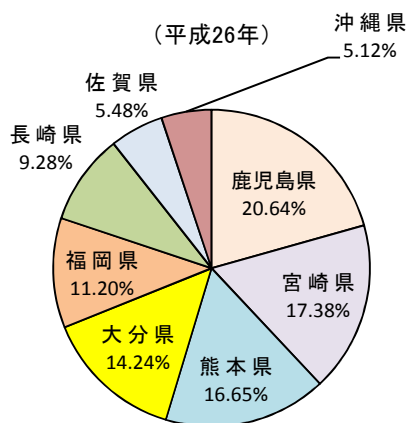


13. 総面積

—平成26年—

都道府県	指標値 (km ²)	順位	(千km ²)
01 北海道	83,424.22	1	83.42
03 北海道	15,275.01	2	15.28
07 福島県	13,783.75	3	13.78
20 長野県	13,561.56	4	13.56
15 新潟県	12,584.10	5	12.58
05 秋田県	11,637.54	6	11.64
21 岐阜県	10,621.29	7	10.62
02 青森県	9,645.40	8	9.65
06 山形県	9,323.15	9	9.32
46 鹿児島県	9,188.10	10	9.19
34 広島県	8,479.38	11	8.48
28 兵庫県	8,400.90	12	8.40
22 静岡県	7,778.70	13	7.78
45 宮崎県	7,735.31	14	7.74
43 熊本県	7,409.32	15	7.41
04 宮城県	7,282.14	16	7.28
33 岡山県	7,114.62	17	7.11
39 高知県	7,103.91	18	7.10
32 島根県	6,708.23	19	6.71
09 栃木県	6,408.09	20	6.41
10 群馬県	6,362.28	21	6.36
44 大分県	6,340.61	22	6.34
35 山口県	6,112.30	23	6.11
08 茨城県	6,096.93	24	6.10
24 三重県	5,774.39	25	5.77
38 愛媛県	5,676.10	26	5.68
23 愛知県	5,172.40	27	5.17
12 千葉県	5,157.64	28	5.16
40 福岡県	4,986.40	29	4.99
30 和歌山県	4,724.68	30	4.72
26 京都府	4,612.20	31	4.61
19 山梨県	4,464.99	32	4.46
16 富山県	4,247.61	33	4.25
18 福井県	4,190.43	34	4.19
17 石川県	4,186.15	35	4.19
36 徳島県	4,146.93	36	4.15
42 長崎県	4,132.32	37	4.13
25 滋賀県	4,017.38	38	4.02
11 埼玉県	3,797.75	39	3.80
29 奈良県	3,690.94	40	3.69
31 鳥取県	3,507.05	41	3.51
41 佐賀県	2,440.64	42	2.44
14 神奈川県	2,415.81	43	2.42
47 沖縄県	2,281.00	44	2.28
13 東京都	2,190.90	45	2.19
27 大阪府	1,904.99	46	1.90
37 香川県	1,876.73	47	1.88
全 国	377,972.28		377.97

九州の総面積に占める割合



参考

○ 概要
平成26年の大分県の総面積は6,340.61km²で、国土の1.68%を占め、全国22位となっている。
九州の総面積に占める割合では鹿児島県、宮崎県、熊本県に次いで4位となっている。

○ 基礎データ (平成26年)

	大分県	全国
総面積 (km ²)	6,340.61	377,972.28
全国に占める割合 (%)	1.68	100.00
九州に占める割合 (%)	14.24	—

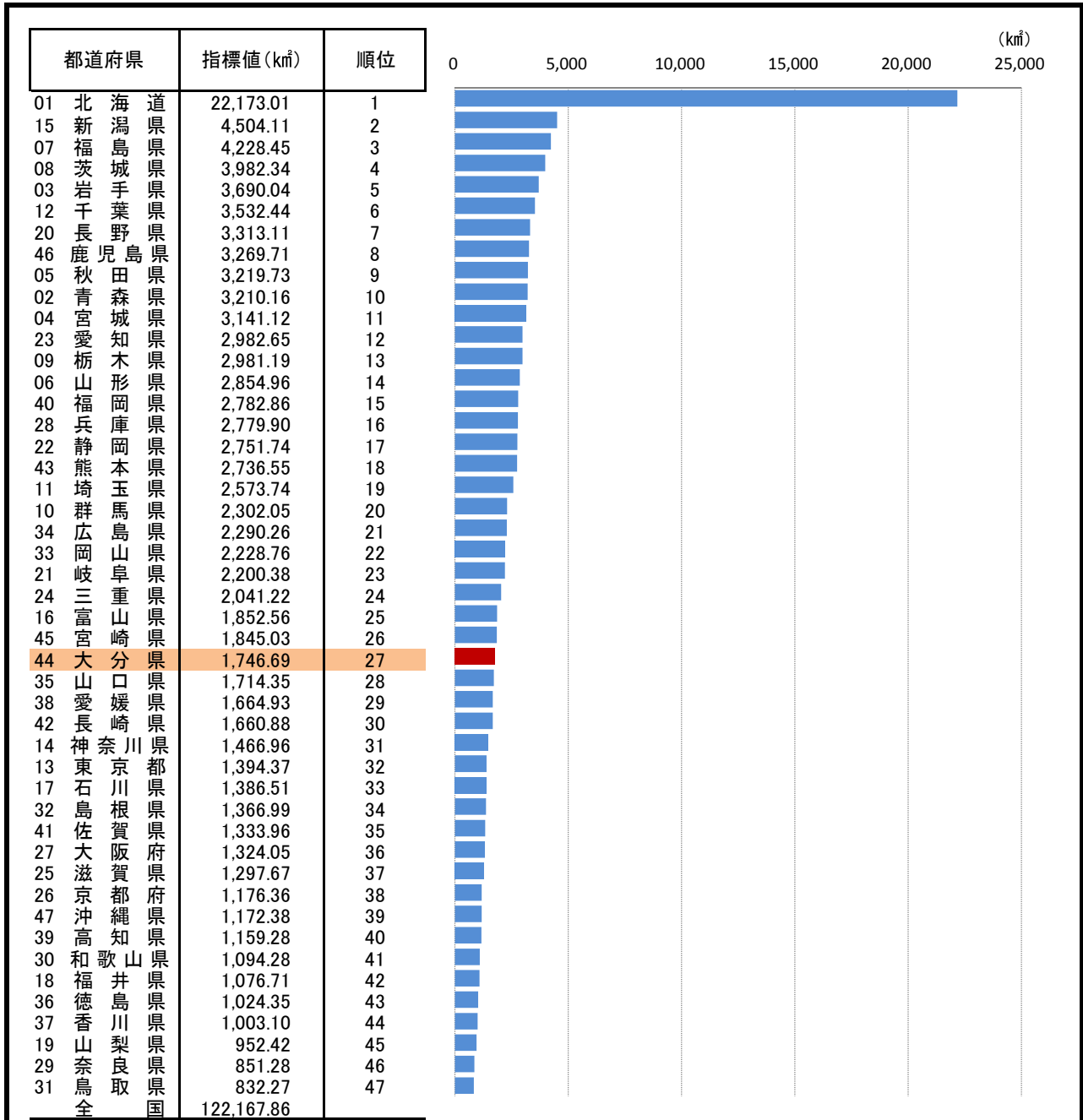
摘要

○ 資料出所：国土交通省国土地理院「全国都道府市区町村面積調」
○ 調査期日：平成26年10月1日
○ 調査周期：毎年
注) 都県にまたがって境界未定となっている市区町村等の面積値がある場合は参考値による。1km²以上の人造湖を除く湖沼の面積を含む。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

14. 可住地面積

—平成26年—



九州の可住地面積に占める割合

都道府県	割合 (%)
大分県	10.6%
福岡県	16.8%
熊本県	16.5%
宮崎県	11.1%
長崎県	10.0%
鹿児島県	8.1%
沖縄県	7.1%

参 考

- 概 要
平成26年の大分県の可住地面積は1,746.69k㎡で、国土の1.43%を占め、全国27位となっている。
九州の可住地面積に占める割合では鹿児島県、福岡県、熊本県、宮崎県に次いで5位。
- 基礎データ (平成26年)

	大分県	全国
可住地面積 (k㎡)	1,746.69	122,167.86
九州に占める割合 (%)	10.6	—

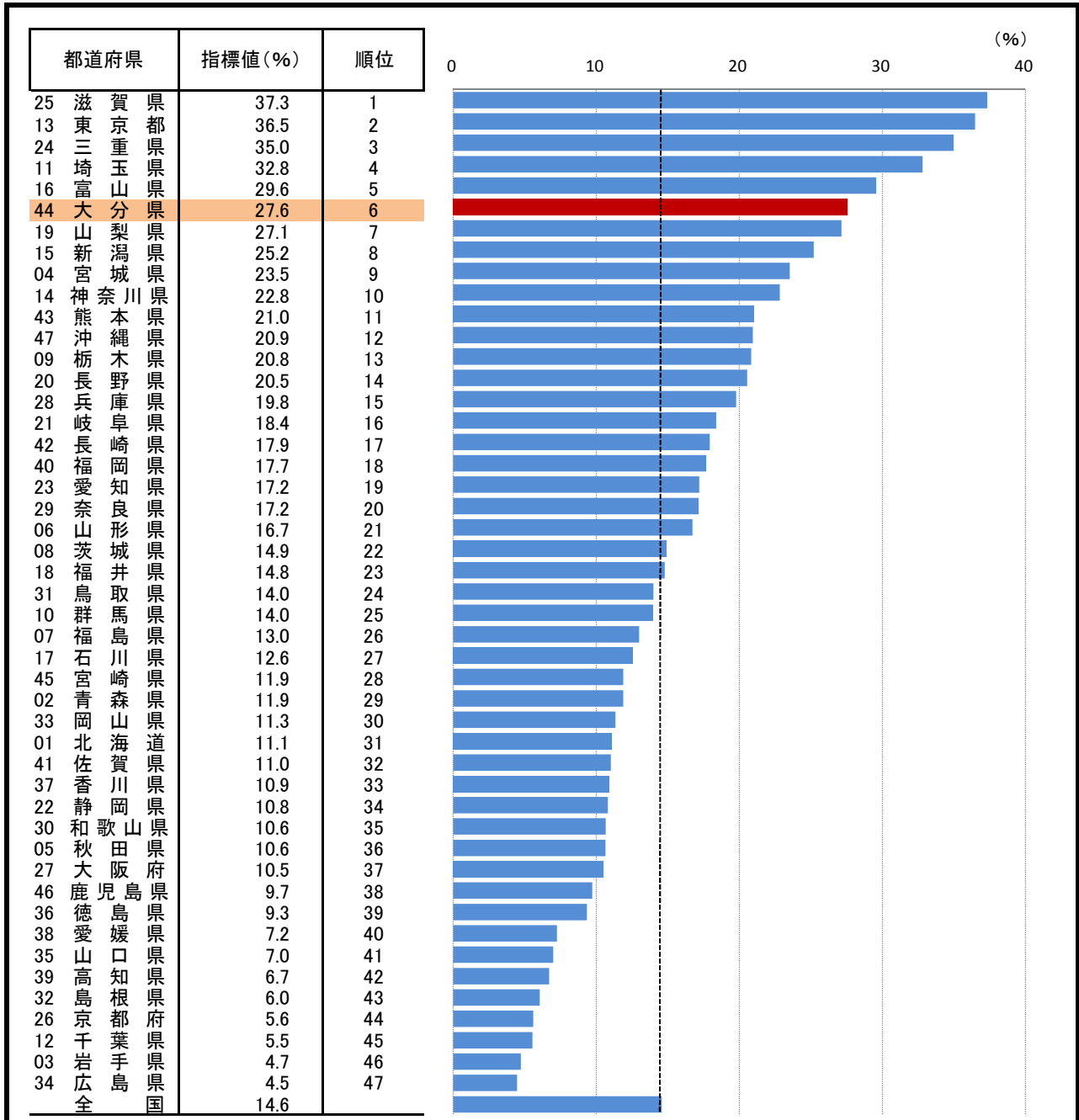
摘 要

- 資料出所：国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村面積調」（総面積、湖沼面積）
調査期日及び周期：平成26年10月1日、毎年
- 資料出所：農林水産省「世界農林業センサス」、「農林業センサス」（林野面積）
調査期日及び周期：平成22年2月1日、5年
- 指標計算式：総面積－(林野面積＋湖沼面積)
注) 北方地域及び竹島を除く。湖沼は、1k㎡以上の人造湖を除く湖沼。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

15. 自然公園面積割合

—平成26年度—



九州各県の自然公園面積

(平成26年度) (単位: %)

参 考

○ 概 要
平成26年度の大分県の自然公園面積は174,849haで、県土の27.6%を占め、県土に占める割合では全国6位となっている。

○ 基礎データ及び参考指標 (平成26年度)

	大分県	全国
自然公園面積 (ha)	174,849	5,434,334
自然公園数 (箇所)	10	401

摘 要

○ 資料出所：環境省「環境統計集」

○ 調査期日：平成27年3月31日

○ 周期：毎年

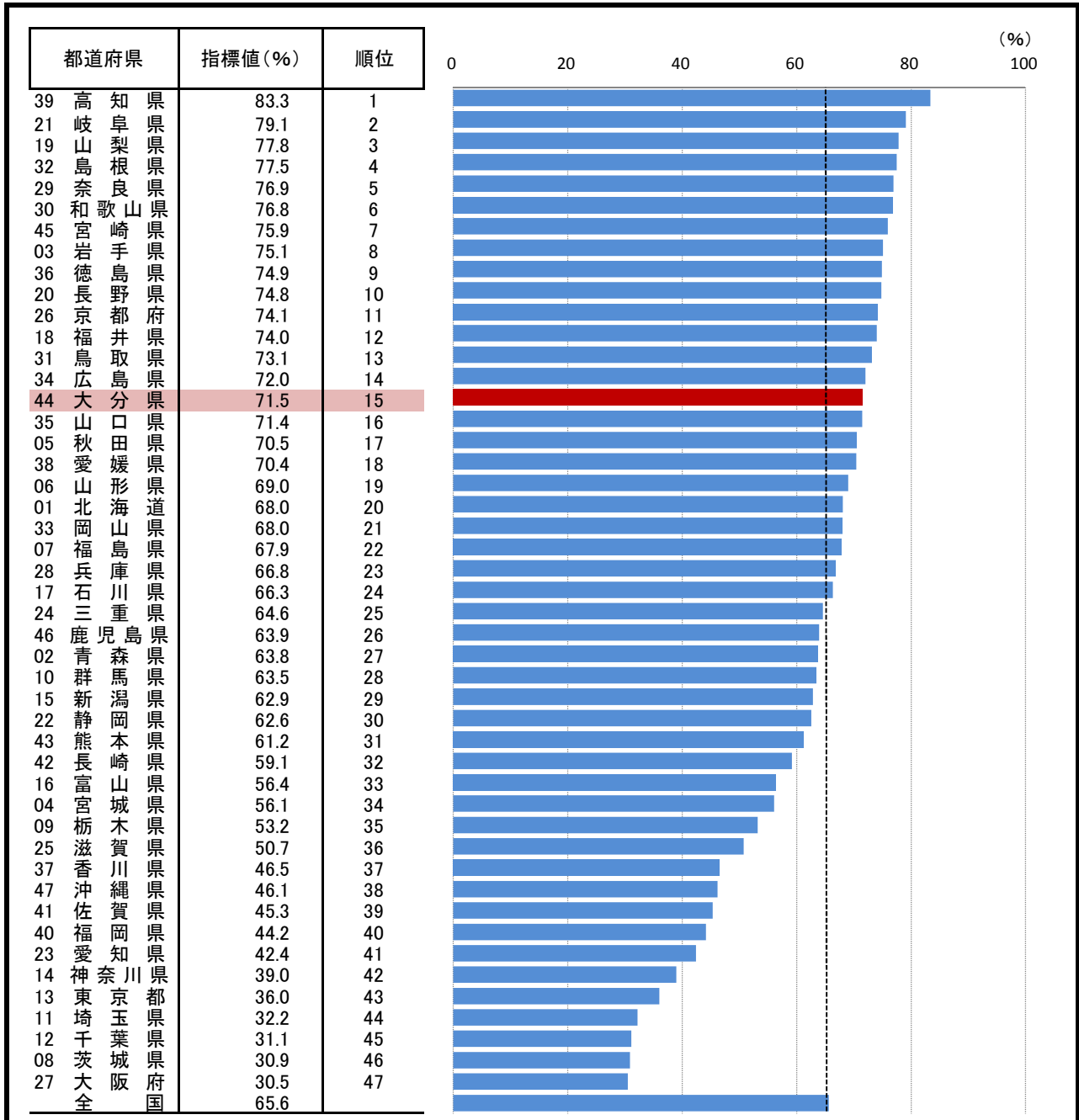
○ 自然公園：自然公園法の規定により、優れた自然の風景地の保護と快適で適正な利用の増進などを目的として指定された区域。国立公園、国定公園、都道府県立自然公園の3種類がある。

○ 指標計算式：自然公園面積/総面積
注) 北方地域及び竹島を除く。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

16. 森林面積割合

—平成21年度—



九州の森林面積に占める割合

(平成21年度)

都道府県	割合(%)
大分県	16.4%
宮崎県	21.3%
鹿児島県	21.3%
福岡県	8.0%
佐賀県	8.8%
長崎県	4.0%
沖縄県	3.8%

参 考

○ 概 要
平成21年度の大分県の森林面積は4,531.79km²で、県土の71.5%を占め、県土に占める割合では全国15位となっている。

○ 基礎データ (平成22年)

	大分県	全国
森林面積 (km ²)	4,531.79	244,616.31
九州に占める割合(%)	16.4	—

摘 要

○ 資料出所：農林水産省「農林業センサス」

○ 調査期日：平成22年2月1日

○ 周期：5年

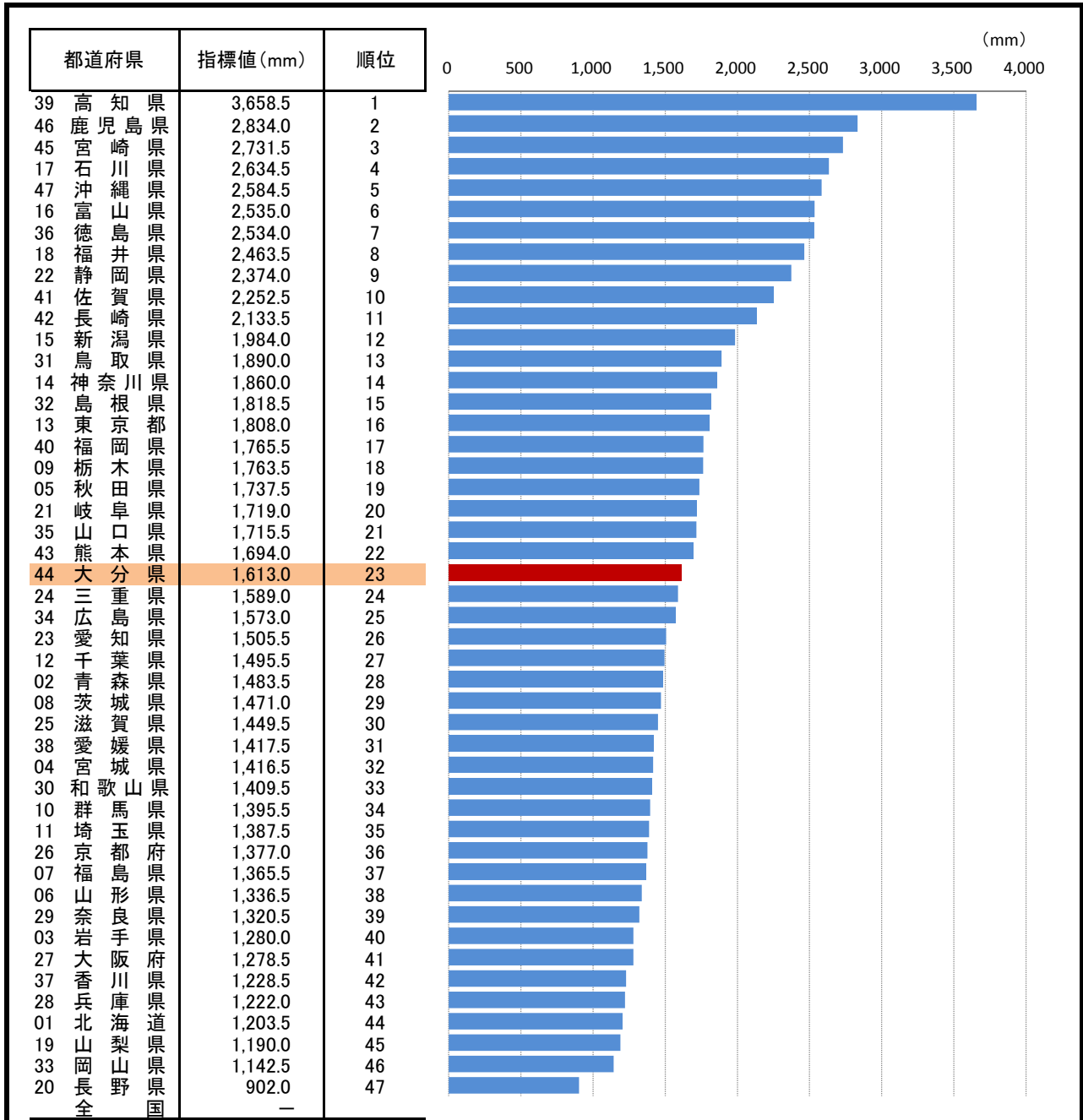
○ 森林面積：木竹が集団的に生育している土地及びその土地の上にある立竹木、あるいは、木竹の集団的な生育に供される土地の面積。

○ 指標計算式：森林面積/総面積
注) 北方地域及び竹島を除く。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

17. 年間降水量

—平成26年—



大分県の推移

参 考

- 概 要
平成26年の大分県（大分市）の年間降水量は1,613.0mmで、全国23位となっている。
- 基礎データ及び参考指標（平成26年）

	大分県	全国順位
年間降水量 (mm)	1,613.0	23位
年間降水日数	108	25位

摘 要

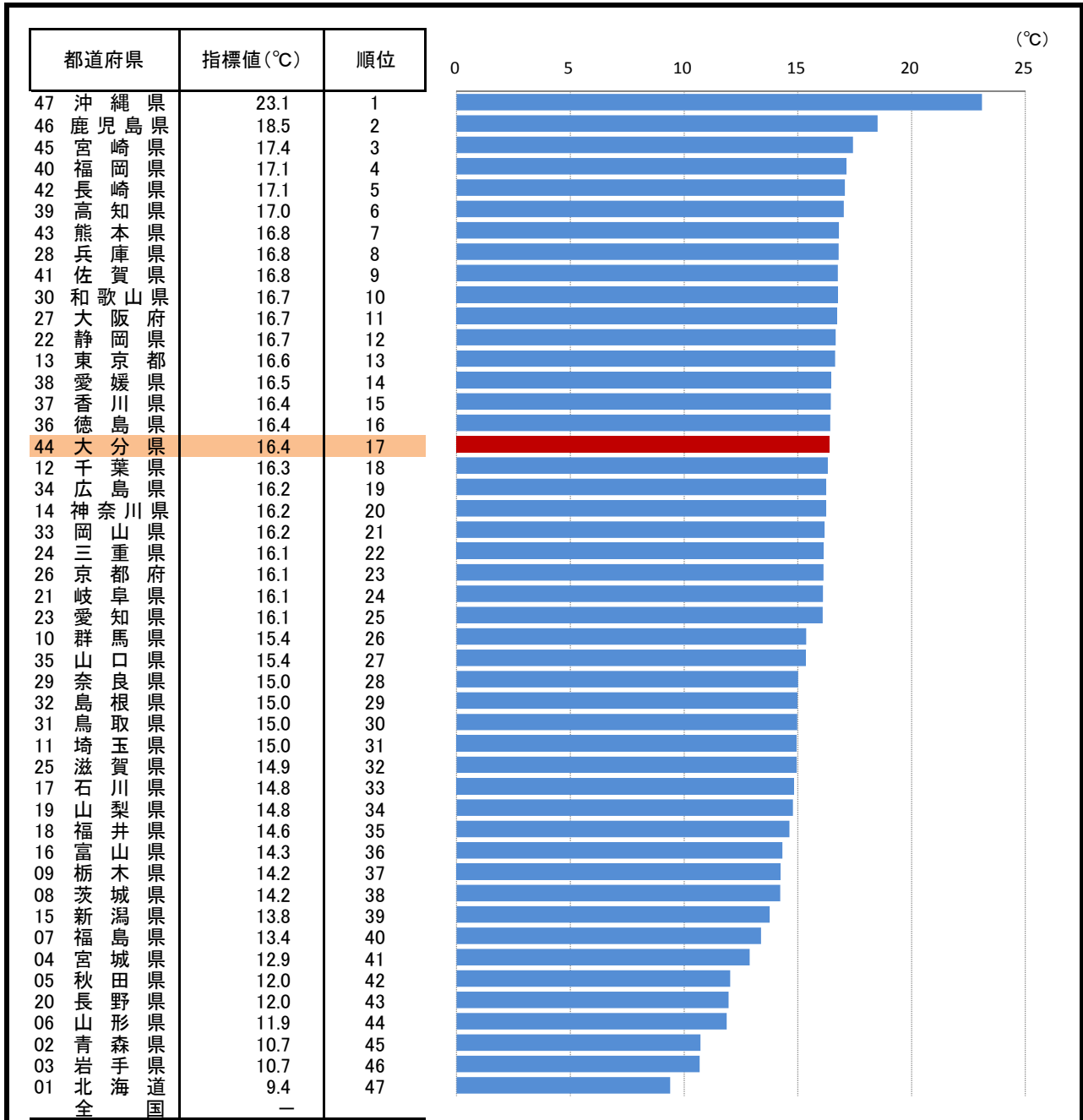
- 資料出所：気象庁「気象庁年報」
- 調査期日：年間
- 調査周期：毎年
- 年間降水量：転倒ます型雨量計による観測値で年間の総雨量をmm単位で示したもの。
- 年間降水日数：日降水量が1mm以上であった日の年間の日数。

注）数値は、都道府県庁所在市のデータである。ただし、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市の気象台・測候所の観測値である。

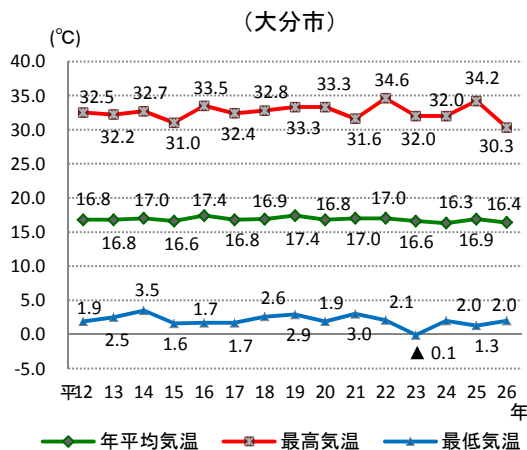
* 順位は数値の大きい方からつけています。

18. 年平均気温

—平成26年—



大分県の推移



参考

- 概要
平成26年の大分県（大分市）の年平均気温は16.4℃で、全国17位となっている。
- 基礎データ及び参考指標（平成26年）

	大分県	全国順位
年平均気温 (°C)	16.4	17位
最高気温 (°C)	30.3	35位
最低気温 (°C)	2.0	31位

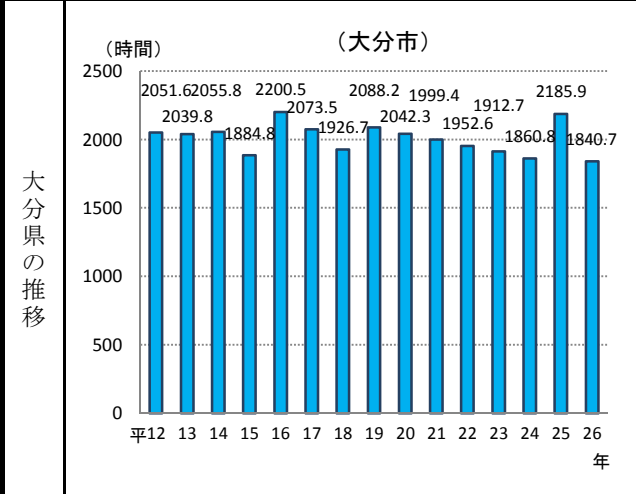
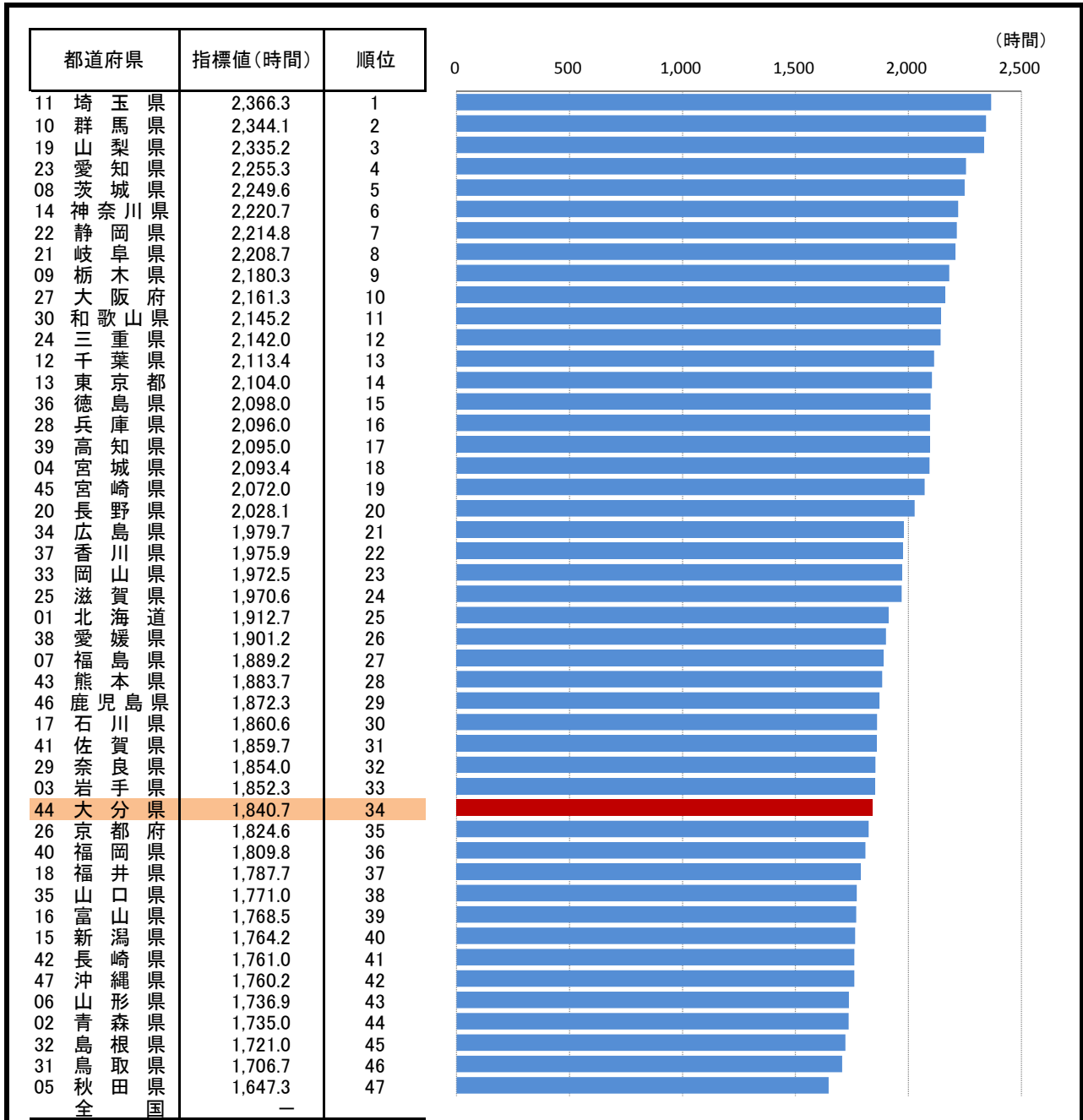
摘要

- 資料出所：気象庁「気象庁年報」
 - 調査期日及び周期：年間及び毎年
 - 年平均気温：気温は℃単位で少数第1位まで採り、1日24回の観測値から日平均気温を求め、それから算出した年平均の気温。
 - 最高(最低)気温：月平均の日最高(最低)気温のうち、年間を通じて最高(最低)の月平均気温。
- 注) 数値は、都道府県庁所在市のデータ。ただし、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市の気象台・測候所の観測値。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

19. 年間日照時間

—平成26年—



参 考

- 概 要
平成26年の大分県（大分市）の年間日照時間は1,840.7時間で、全国34位となっている。
- 基礎データ（平成26年）

	大分県	全国順位
年間日照時間(時間)	1,840.7	34位

摘 要

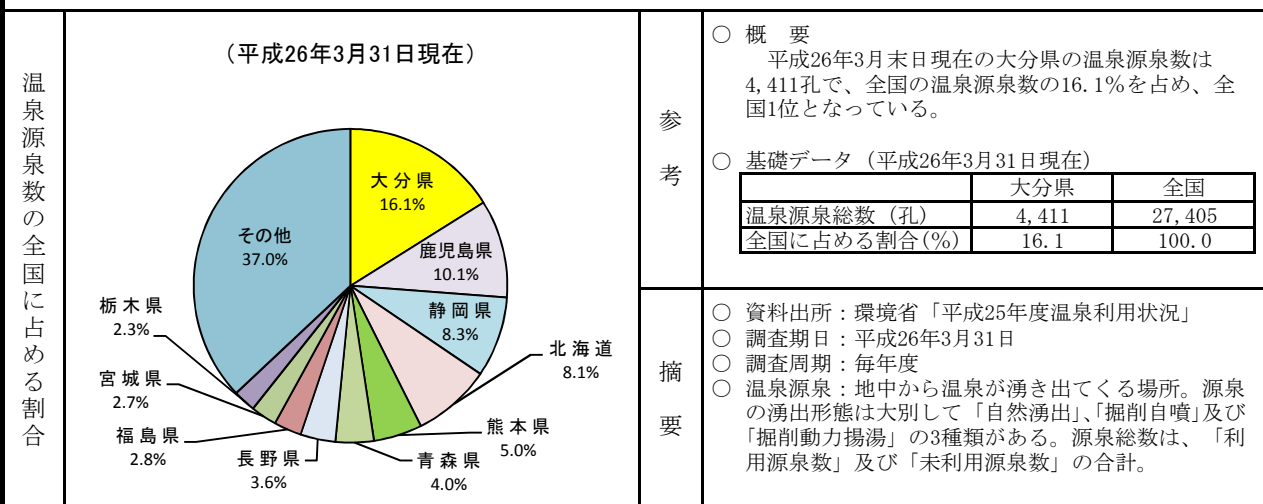
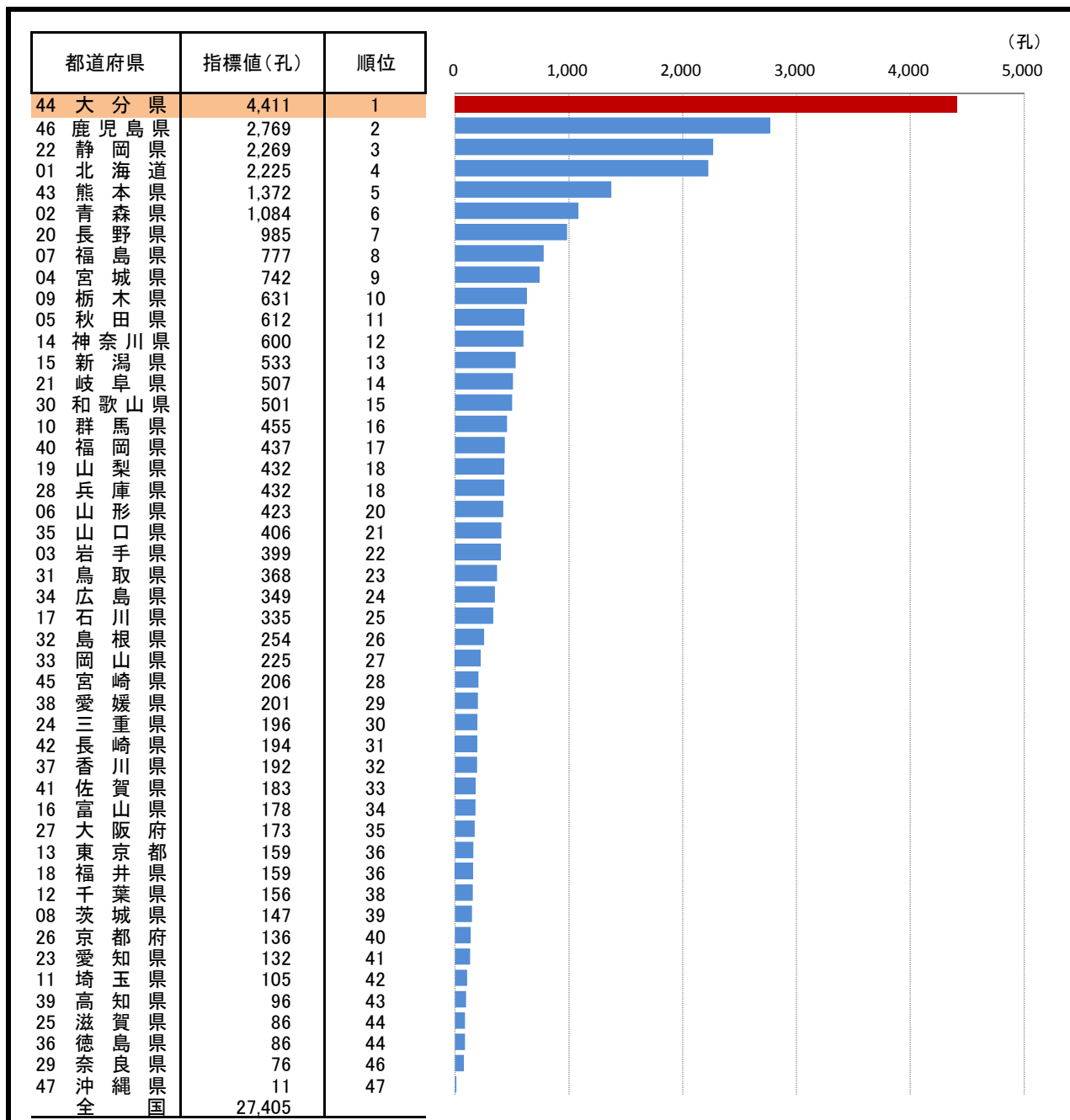
- 資料出所：気象庁「気象庁年報」
- 調査期日：年間
- 調査周期：毎年
- 年間日照時間：回転式日照計による値であり、直射日光が地表を照射した時間の年間の合計。

注）数値は、都道府県庁所在市のデータ。ただし、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市の気象台・測候所の観測値。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

20. 温泉源泉総数

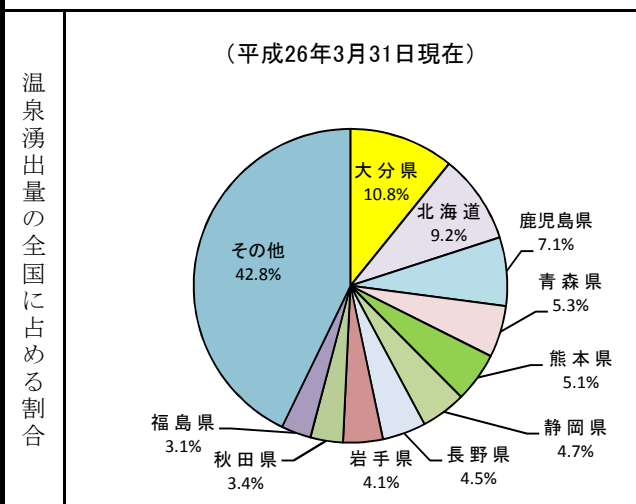
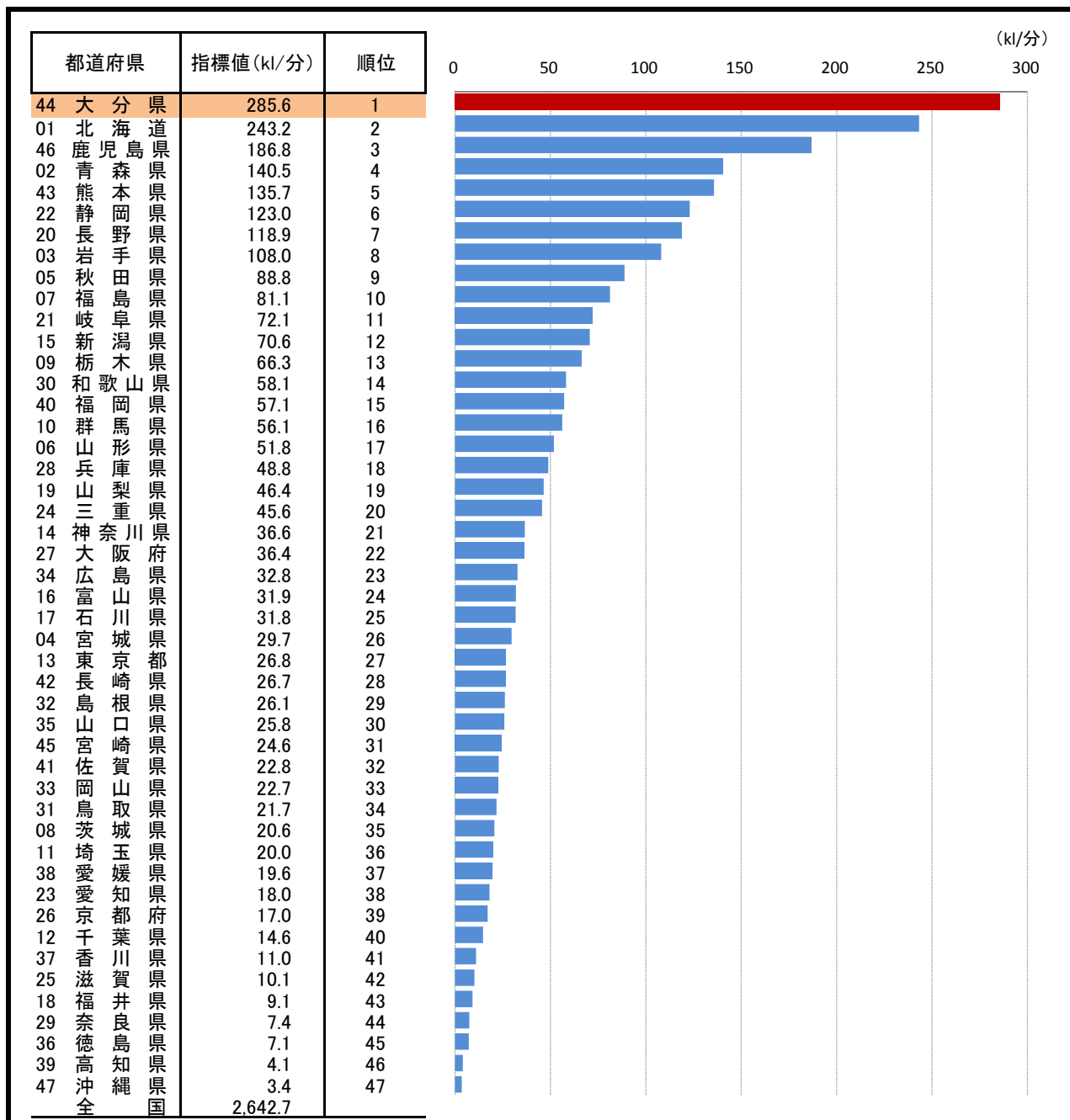
—平成25年度—



* 順位は数値の大きい方からつけています。

21. 温泉湧出量

—平成25年度—



参考

- 概要
平成26年3月末日現在のオオタマの温泉湧出量は285.6kl/分で、全国の温泉湧出量の10.8%を占め、全国1位となっている。
- 基礎データ (平成26年3月31日現在)

	大分県	全国
温泉湧出量 (l/分)	285,553	2,642,705
全国に占める割合 (%)	10.8	100.0

摘要

- 資料出所：環境省「平成25年度温泉利用状況」
- 調査期日：平成26年3月31日
- 調査周期：毎年度
- 温泉湧出量：温泉が源泉から単位時間当たりに湧き出る量。1分間に源泉から採取できる量を測定したもの。多ければ多いほど湯量が豊富になる。温泉地の地形、源泉数、源泉の形式などによって左右される。

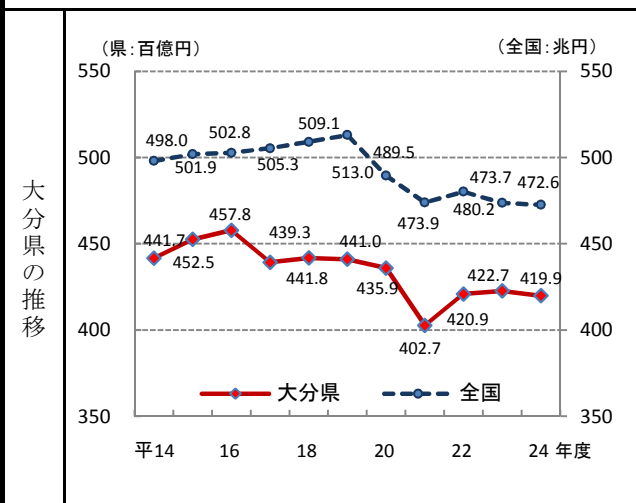
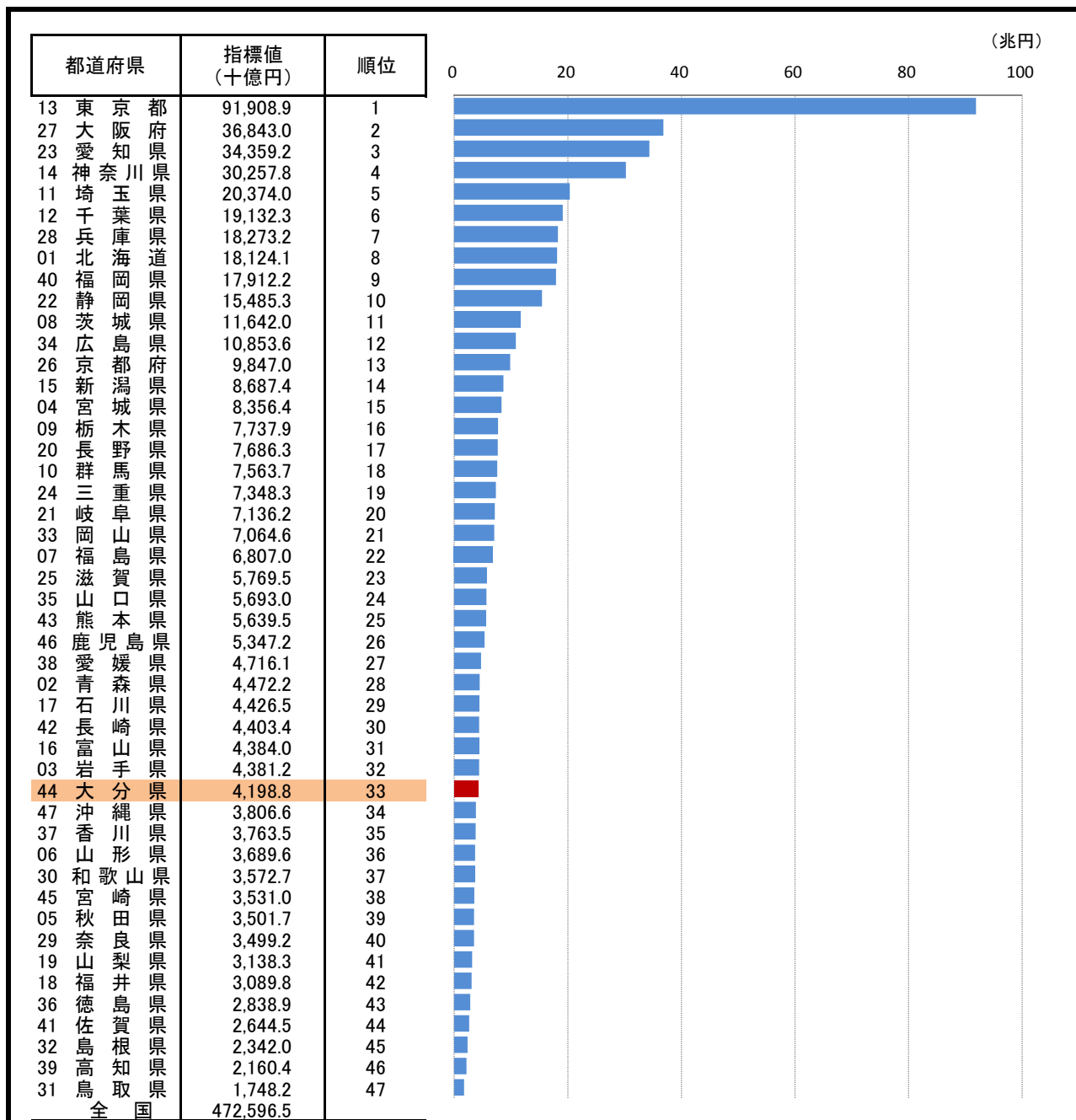
* 順位は数値の大きい方からつけています。

3 経済



22. 県内総生産(名目)

—平成24年度—



○ 概要
平成24年度の大分県の県内総生産(名目)は41,988億円で、全国の0.8%を占めている。

○ 基礎データ (十億円)

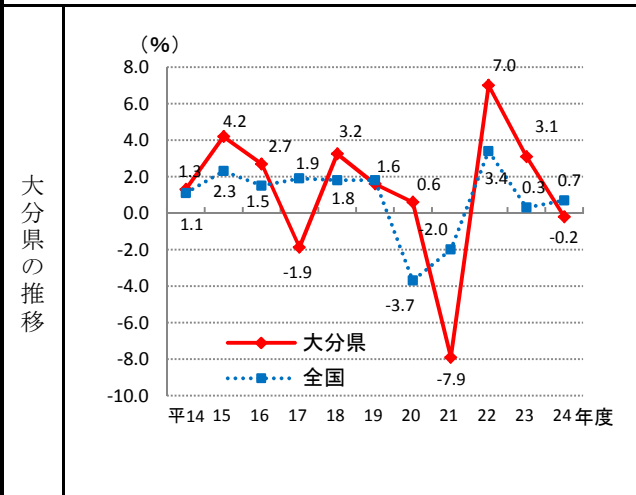
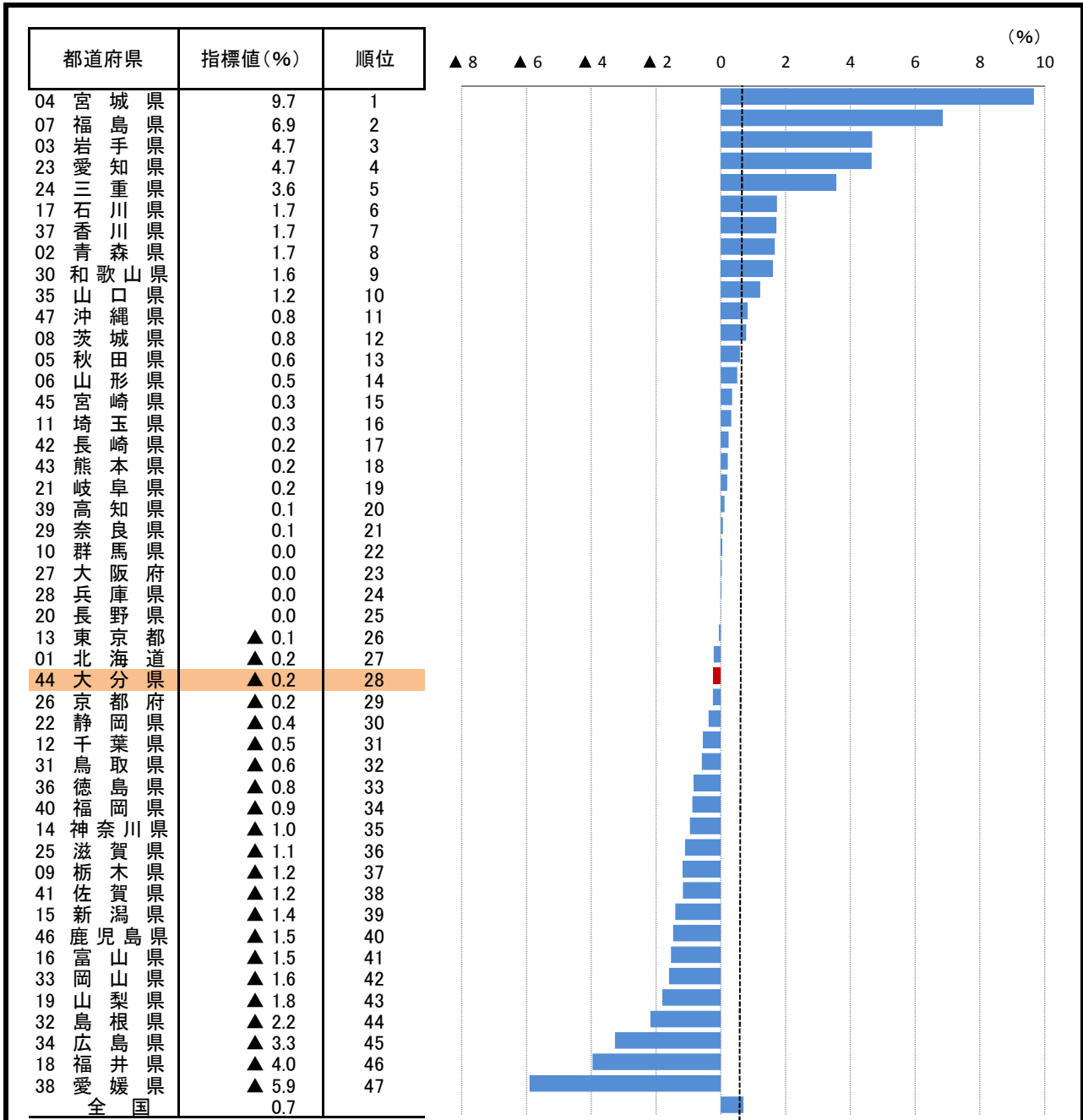
	大分県	全国
平成20年度	4,359.4	489,520.1
21	4,026.6	473,933.9
22	4,209.1	480,232.5
23	4,226.8	473,669.1
24	4,198.8	472,596.5

○ 資料出所：内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算年報」「国民経済計算年報」
○ 調査対象年度：平成24年度
○ 調査周期：毎年度
○ 県内総生産：都道府県という行政区域における経済活動によって1年間に得られた付加価値額。
○ 名目とは物価変動を含む年々の時価で評価したもの。
注) 全国は「国民経済計算年報」による国内総生産の値。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

23. 実質経済成長率 (連鎖方式: 暦年連鎖価格)

—平成24年度—



参 考

○ 概 要
平成24年度の大分県の実質経済成長率は▲0.2%で、3年ぶりのマイナスとなった。

○ 基礎データ (%)

	大分県	全国
平成24年度	▲0.2	0.7

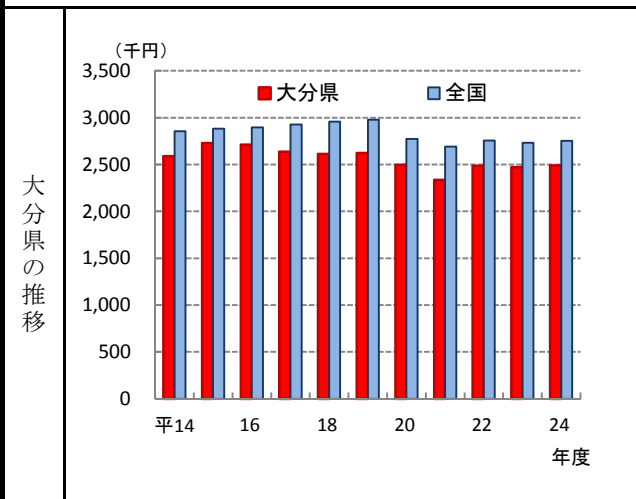
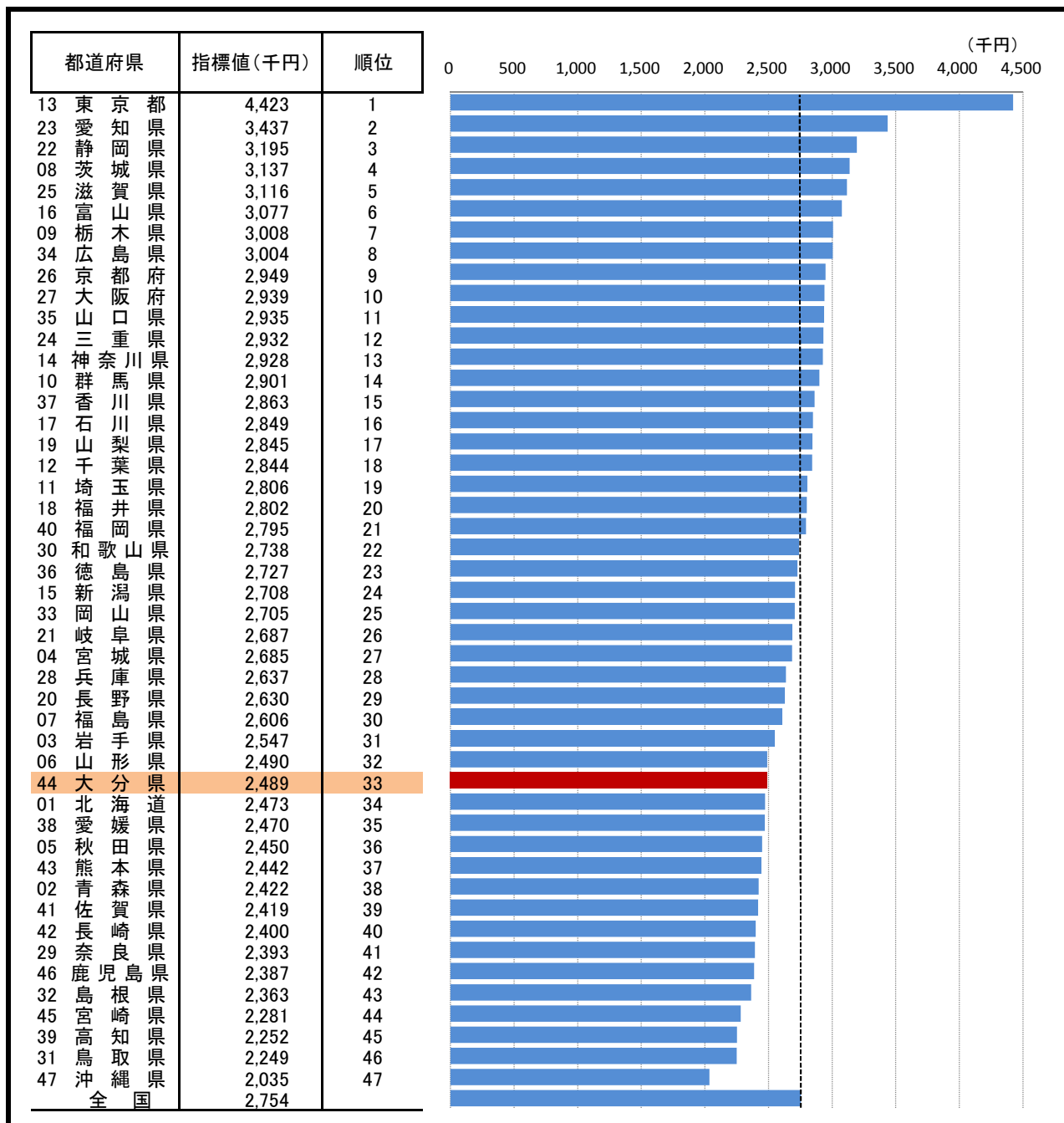
摘 要

○ 資料出所：内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算年報」「国民経済計算年報」
 ○ 調査対象年度：平成24年度
 ○ 調査周期：毎年度
 ○ 経済成長率：県内総生産の対前年度増加率
 ○ 実質：一定の基準年次の物価を評価基準としたもので、経済の実質的な伸びを見る場合に用いる。
 ○ 連鎖方式：実質化の指数計算において、前年を基準年とし、それらを毎年積み重ねて接続する方法。
 注) 全国は「国民経済計算年報」による値。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

24. 一人あたり県民所得

—平成24年度—



○ 概 要
平成24年度の大分県の一人あたり県民所得は2,489千円で、全国33位となっている。

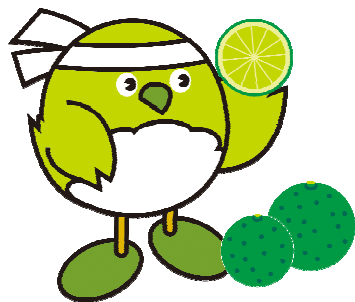
○ 基礎データ (千円)

	大分県	全国
平成20年度	2,495	2,773
21	2,337	2,690
22	2,486	2,755
23	2,473	2,733
24	2,489	2,754

○ 資料出所：内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算年報」「国民経済計算年報」
○ 調査対象年度：平成24年度
○ 調査周期：毎年度
○ 一人あたり県民所得：分配所得総額を県の総人口で除したもの。分配所得には、雇用人報酬のほか、財産所得や企業所得が含まれる。
注) 全国は「国民経済計算年報」による値。

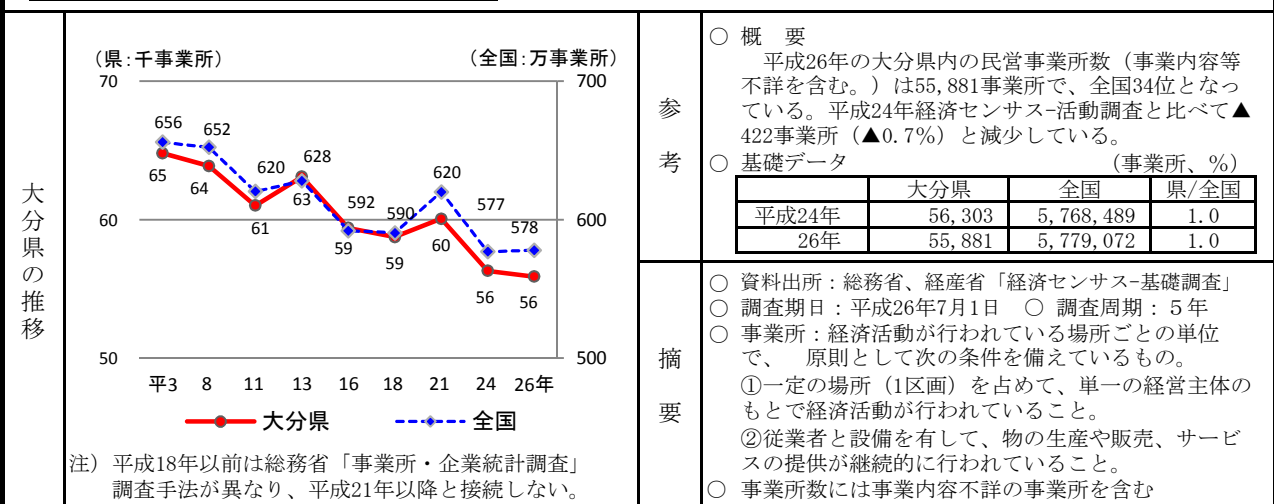
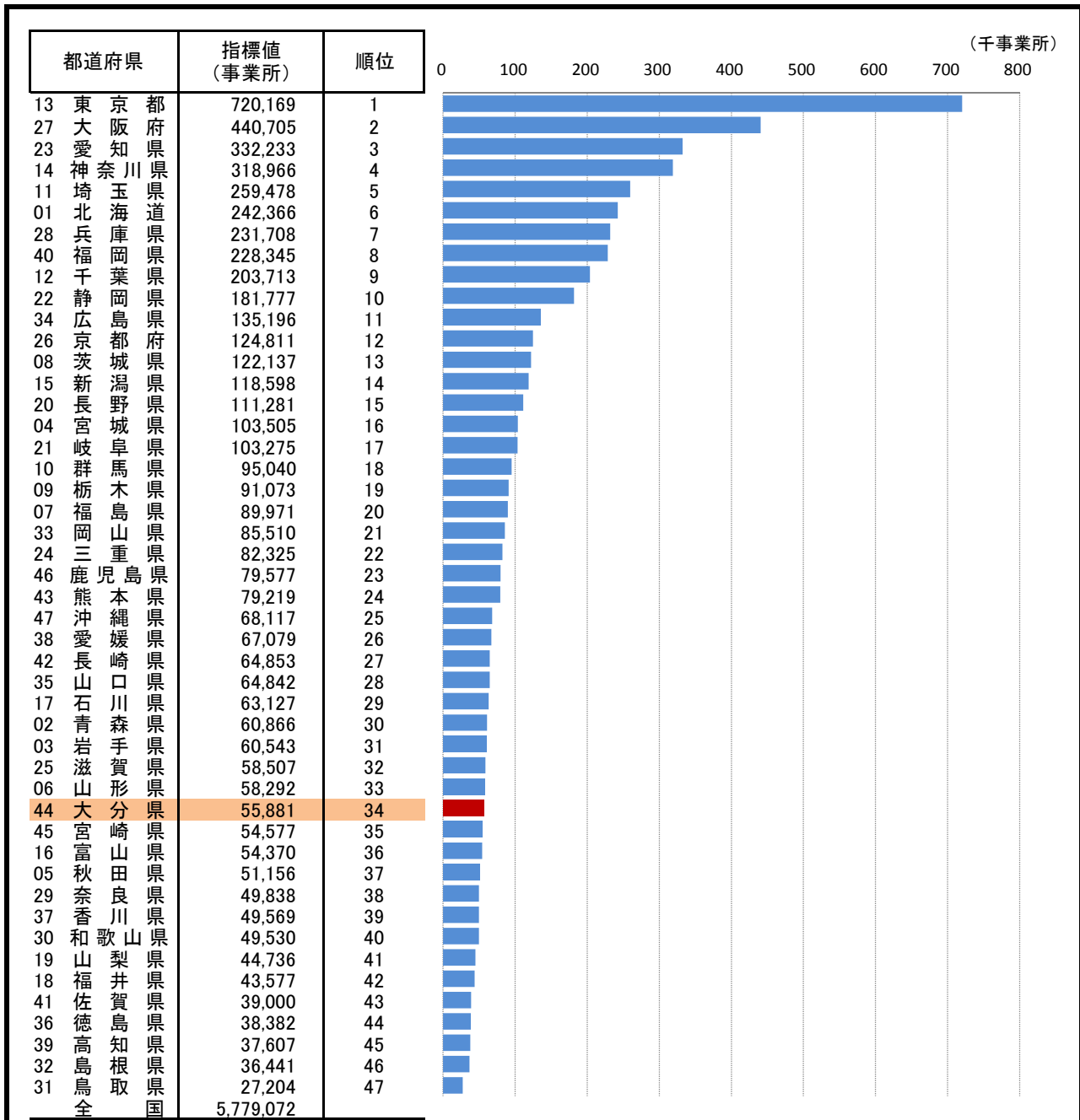
* 順位は数値の大きい方からつけています。

4 産業



25. 事業所数(民営)

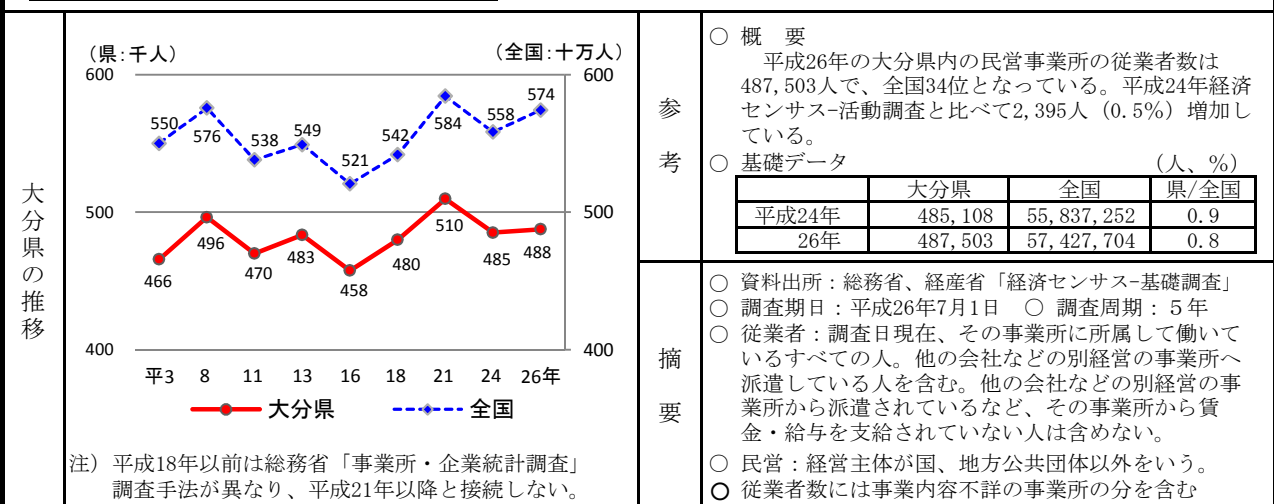
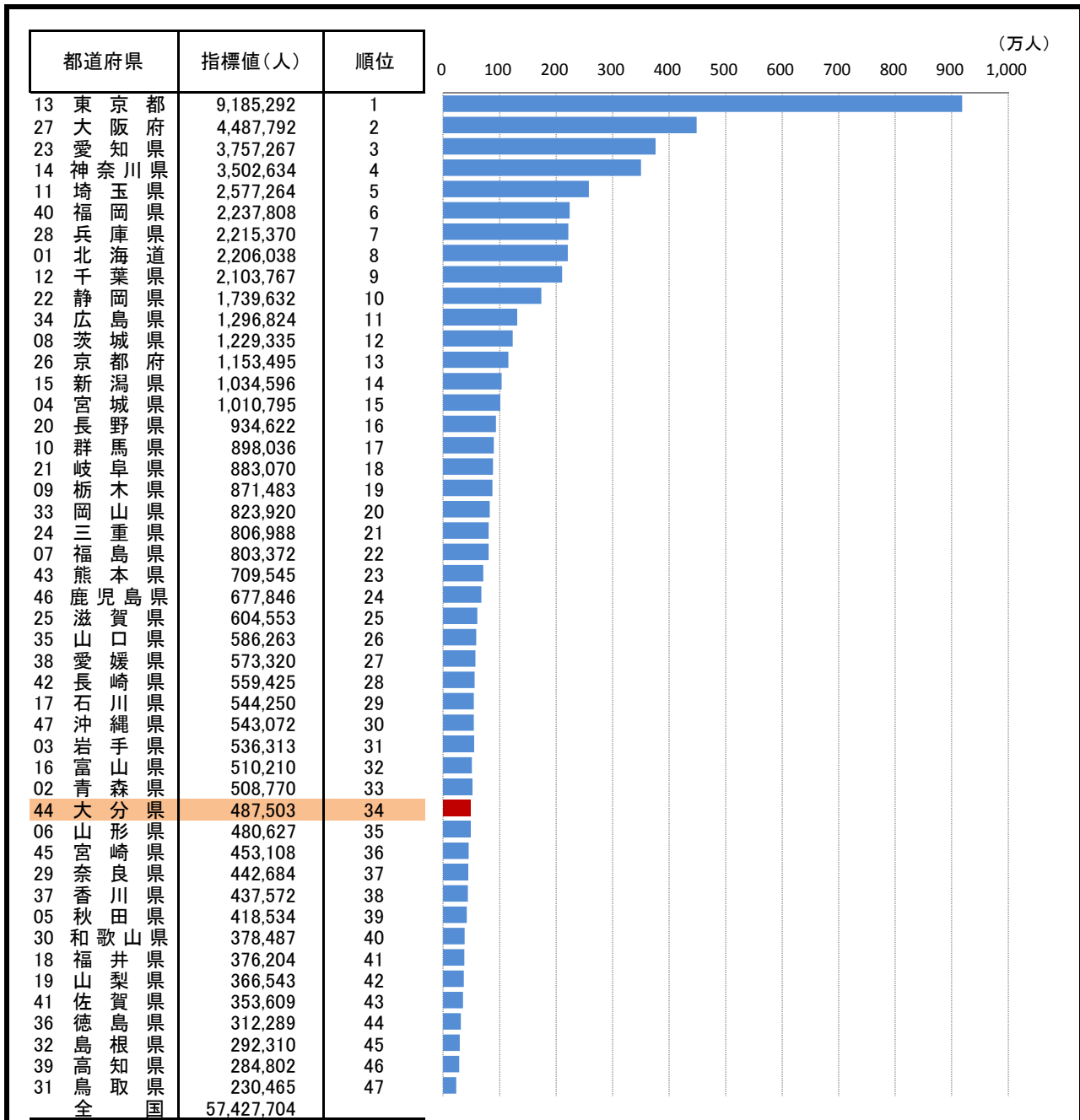
—平成26年—



* 順位は数値の大きい方からつけています。

26. 従業者数(民営)

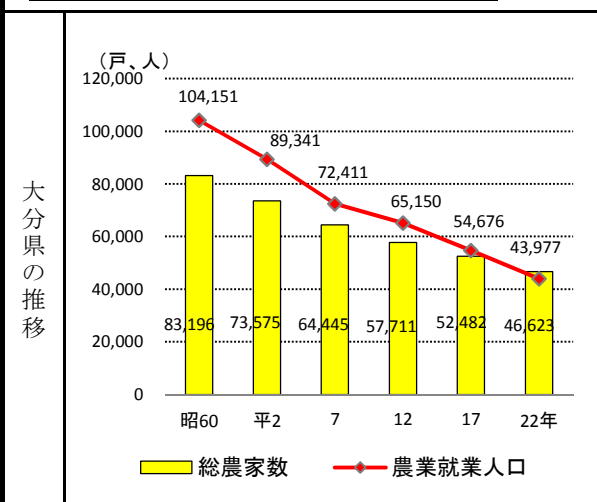
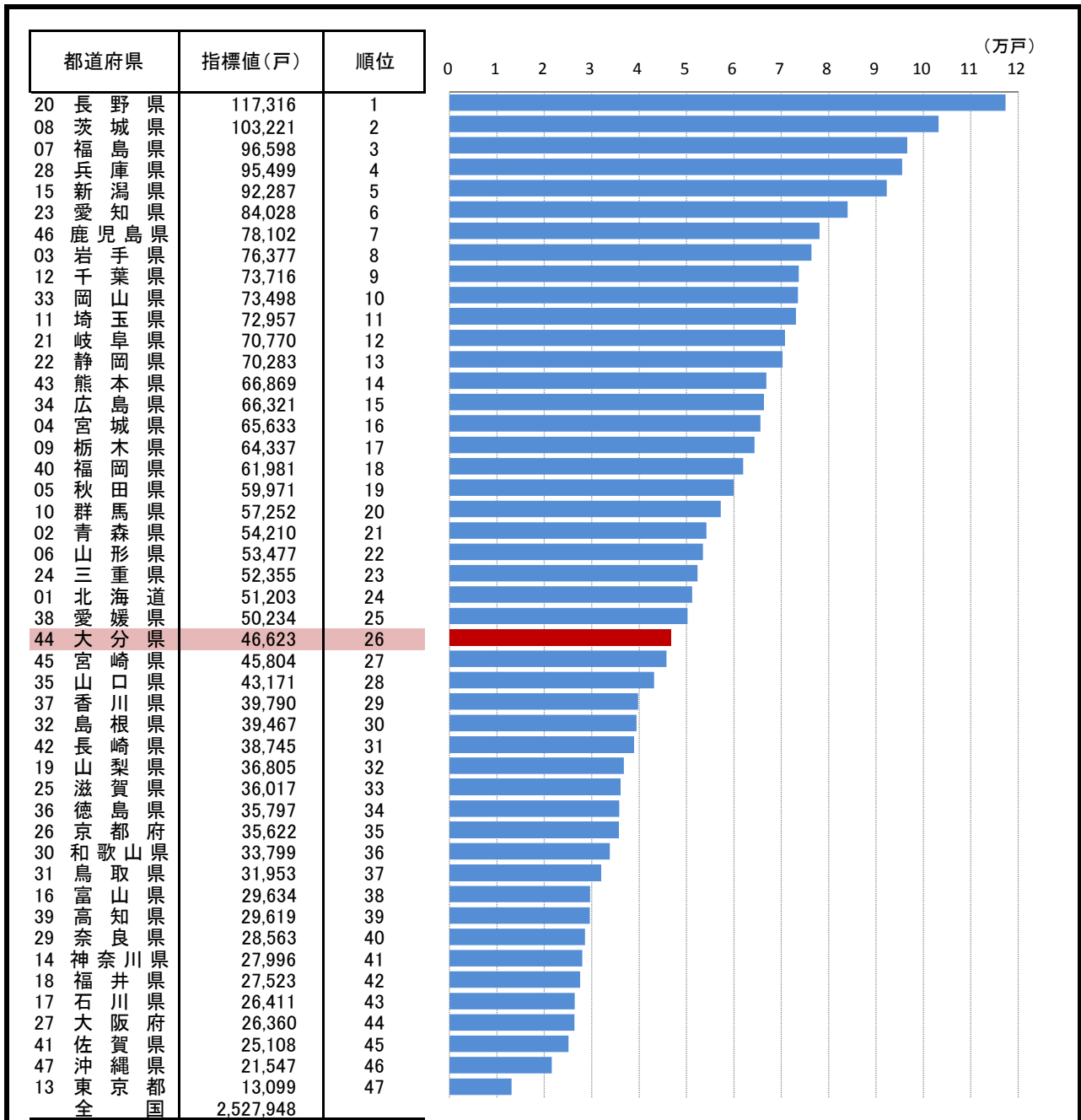
—平成26年—



* 順位は数値の大きい方からつけています。

27. 総農家数

—平成22年—



○ 概 要
 平成22年の大分県の総農家数は46,623戸で、平成17年と比べて5,859戸(11.2%)減少した。全国に占める割合は1.84%となり、全国26位となっている。

○ 基礎データ及び参考指標 (平成22年) (戸、人、%)

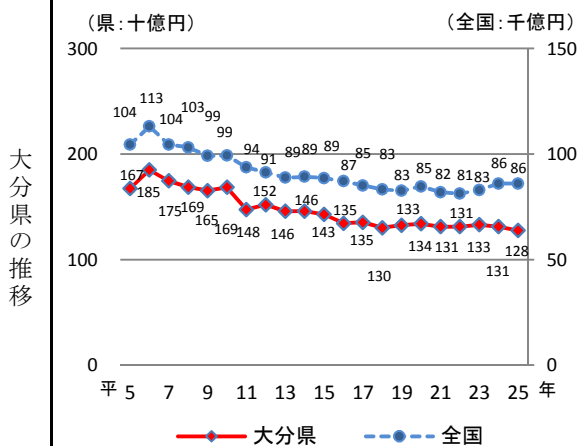
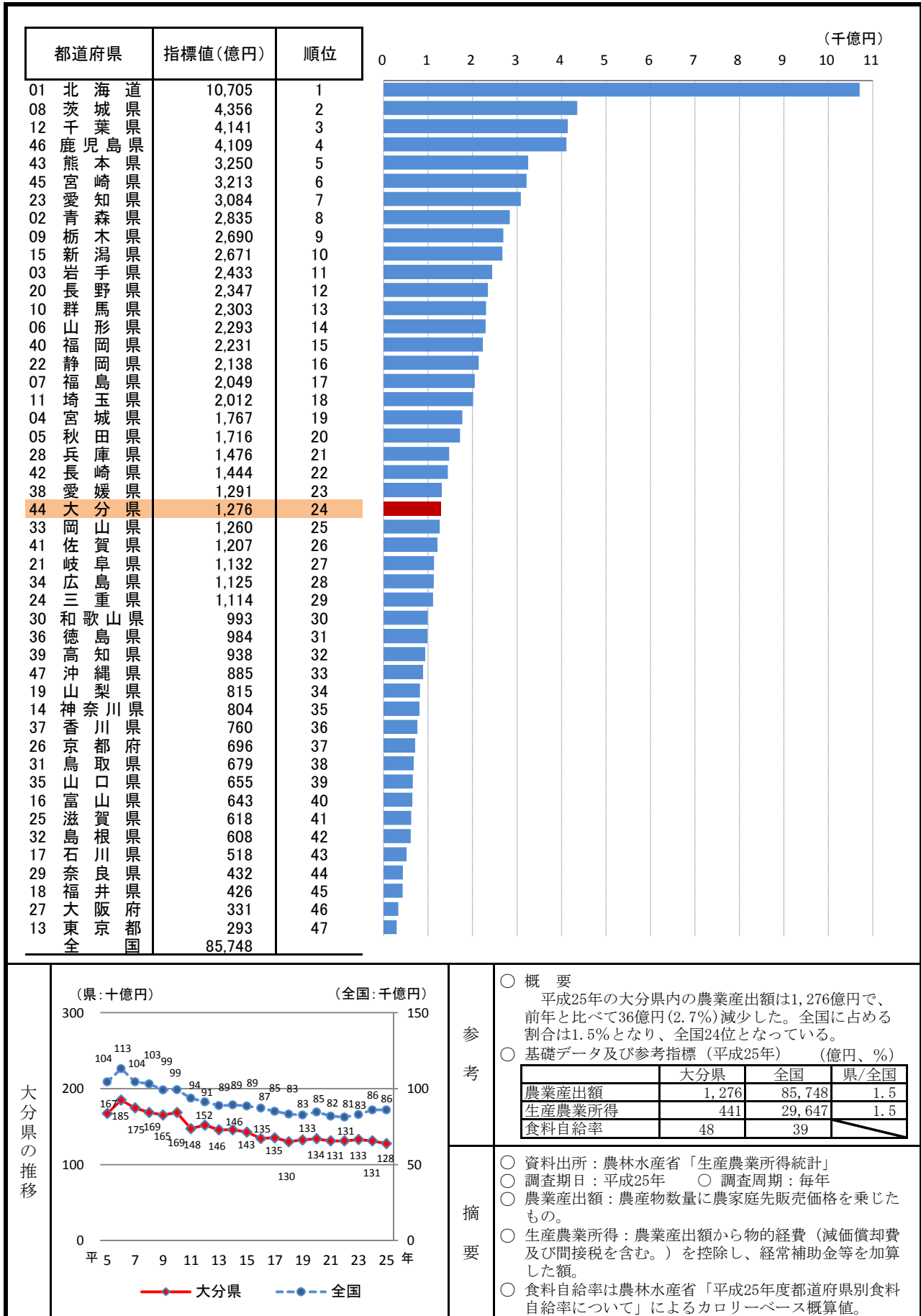
	大分県	全国	県/全国
総農家数	46,623	2,527,948	1.84
販売農家	29,512	1,631,206	1.81
自給的農家	17,111	896,742	1.91
農業就業人口	43,977	2,605,736	1.69

○ 資料出所：農林水産省「農林業センサス」
 ○ 調査期日：平成22年2月1日 ○ 調査周期：5年
 ○ 農家：経営耕地面積が10アール以上又は調査期日前1年間に於ける農産物販売金額が15万円以上の規模の農業を行う世帯。
 ○ 農業就業人口：自営農業に従事した世帯員（農業従事者）のうち、調査期日前1年間に自営農業に主として従事した世帯員数。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

28. 農業産出額

—平成25年—



○ 概要
平成25年の大分県内の農業産出額は1,276億円で、前年と比べて36億円(2.7%)減少した。全国に占める割合は1.5%となり、全国24位となっている。

○ 基礎データ及び参考指標 (平成25年) (億円、%)

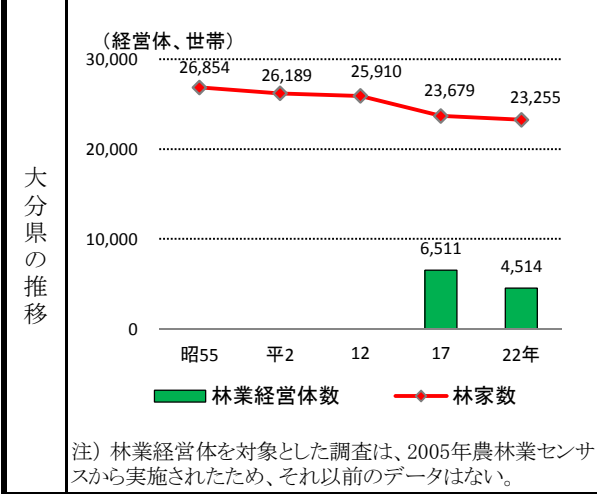
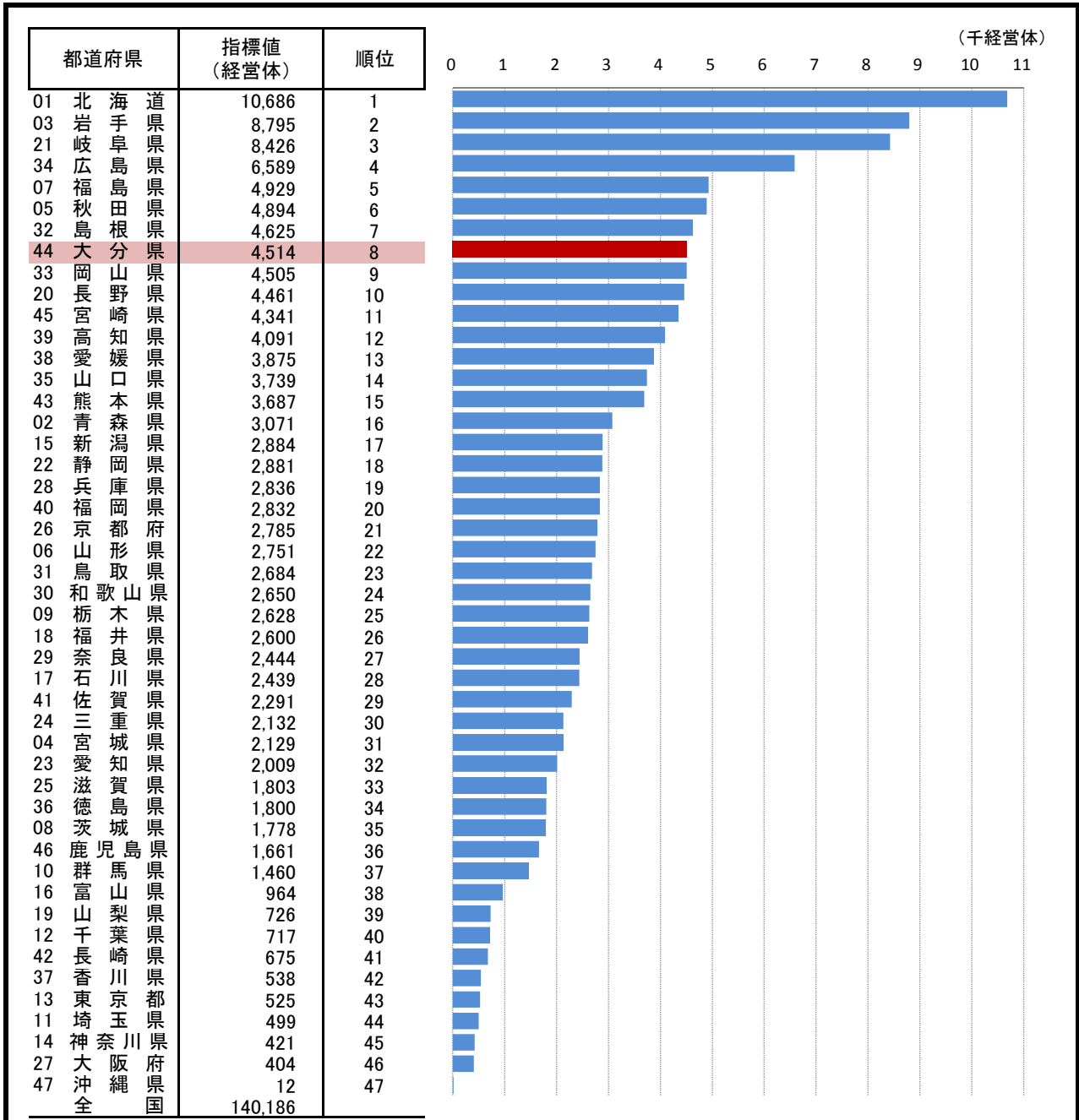
	大分県	全国	県/全国
農業産出額	1,276	85,748	1.5
生産農業所得	441	29,647	1.5
食料自給率	48	39	

○ 資料出所：農林水産省「生産農業所得統計」
○ 調査期日：平成25年 ○ 調査周期：毎年
○ 農業産出額：農産物数量に農家庭先販売価格を乗じたもの。
○ 生産農業所得：農業産出額から物的経費（減価償却費及び間接税を含む。）を控除し、経常補助金等を加算した額。
○ 食料自給率は農林水産省「平成25年度都道府県別食料自給率について」によるカロリーベース概算値。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

29. 林業経営体数

—平成22年—



○ 概要
平成22年の大分県内の林業経営体数は4,514経営体で、平成17年と比べて1,997経営体(30.7%)減少した。全国に占める割合は3.22%で、全国8位であった。

○ 基礎データ (経営体、%)

	大分県	全国	県/全国
平成17年	6,511	200,224	3.25
平成22年	4,514	140,186	3.22
増減率	▲ 30.7	▲ 30.0	

○ 参考指標 (世帯、%)

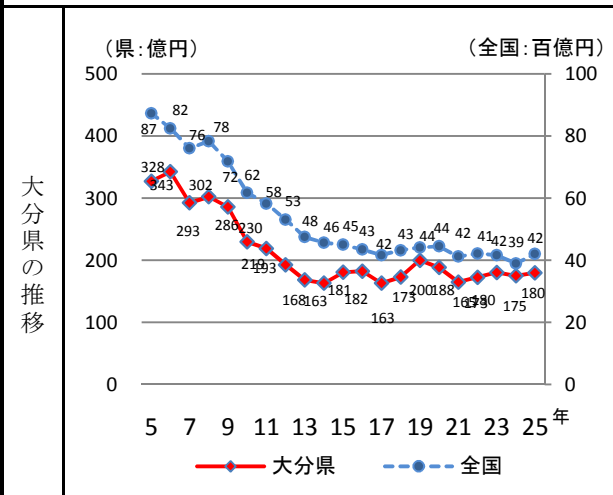
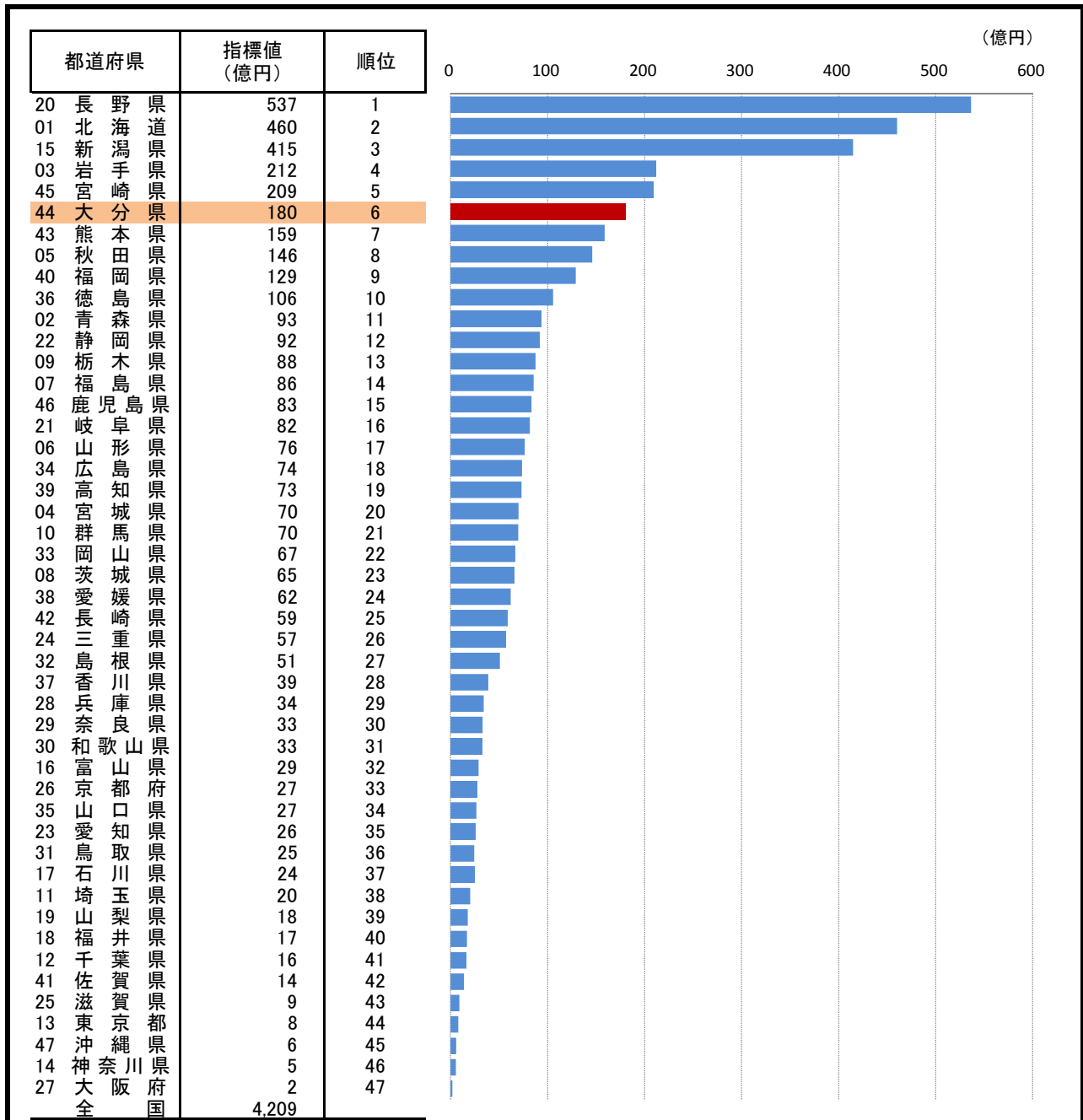
	大分県	全国	県/全国
林家数(22年)	23,255	906,805	2.56

○ 資料出所：農林水産省「農林業センサス」
○ 調査期日：平成22年2月1日 ○ 調査周期：5年
○ 林業経営体：保有山林の面積が3ヘクタール以上の規模の林業又は委託を受けて行う育林若しくは素材生産又は立木を購入して行う素材生産の事業を行う者。
○ 林家：保有山林面積が1ヘクタール以上の世帯。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

30. 林業産出額

—平成25年—



○ 概要
平成25年の県内林業産出額は1,803千万円で、前年と比べて55千万円(3.1%)増加した。全国に占める割合は4.3%となり、全国6位となっている。

○ 基礎データ及び参考指標(平成25年) (千万円、%)

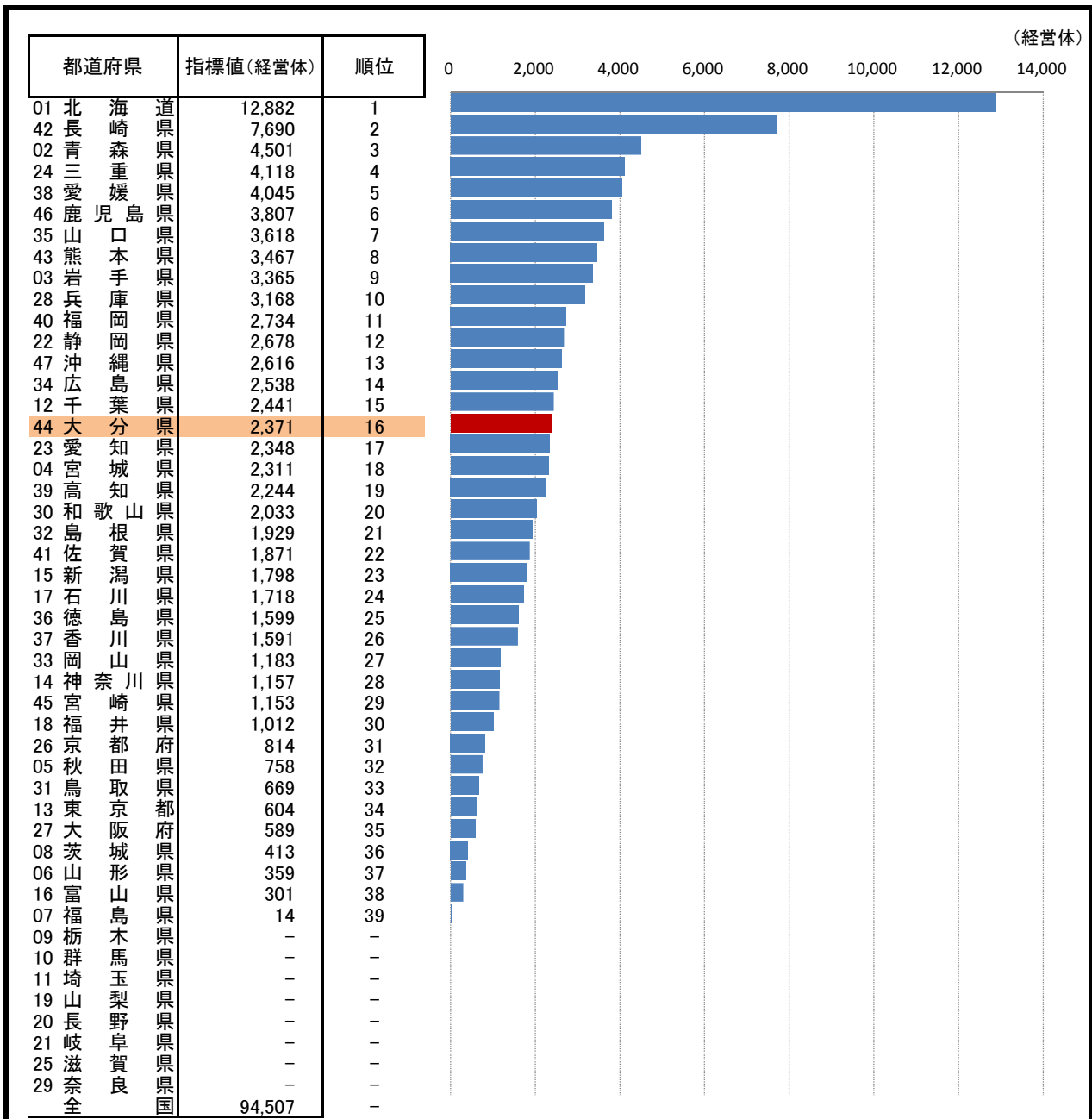
	大分県	全国	県/全国
林業産出額	1,803	42,085	4.3
木材生産	1,175	21,297	5.5
栽培きこ類生産	621	20,350	3.1
生産林業所得	1,121	22,510	5.0

○ 資料出所：農林水産省「生産林業所得統計」
○ 調査期日：平成25年
○ 調査周期：毎年
○ 林業産出額：各林産物の素材生産量に単価を乗じて推計したもの。
○ 生産林業所得：林業産出額に林家経済調査他の統計を基礎にして得られた所得率を乗じて推計したもの。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

31. 海面漁業経営体数

—平成25年—



大分県の推移

年	大分県	全国
平5	4,768	171,524
10	4,231	150,586
15	3,536	132,417
20	2,983	115,196
25年	2,371	94,507

参 考

- 概 要
大分県の平成25年の海面漁業経営体数は2,371経営体で、平成20年から612経営体減少し、全国16位となっている。
- 基礎データ (平成25年) (経営体)

	大分県	全国
海面漁業経営体数	2,371	94,507

- 参考指標 (平成25年)

海面漁業就業者数	4,110 人(17位)
----------	--------------

摘 要

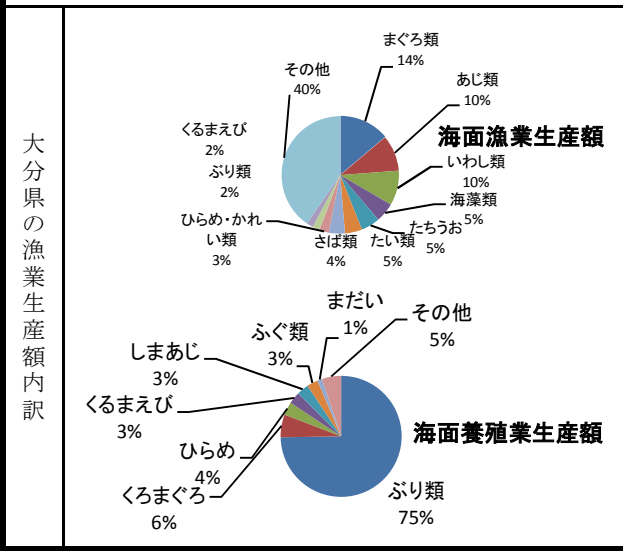
- 資料出所: 農林水産省「2013年漁業センサス」
- 調査期日: 平成25年11月1日
- 調査周期: 5年
- 海面漁業経営体: 過去1年間に利潤または生活の資を得るために、生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕又は養殖の事業を行った世帯又は事業所。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

32. 漁業生産額

—平成25年—

都道府県	指標値(百万円)	順位	(百万円)
1 北海道	298,444	1	300,000
42 北海道	92,140	2	250,000
38 愛媛県	84,912	3	200,000
46 鹿児島県	76,637	4	150,000
4 宮城県	57,002	5	100,000
22 静岡県	51,634	6	75,000
39 高知県	48,957	7	50,000
24 三重県	46,212	8	25,000
2 青森県	46,125	9	0
28 兵庫県	38,303	10	0
44 大分県	37,275	11	0
45 宮崎県	34,324	12	0
43 熊本県	32,336	13	0
3 岩手県	31,362	14	0
40 福井県	29,360	15	0
41 佐賀県	26,714	16	0
12 千葉県	26,622	17	0
34 広島県	23,414	18	0
17 石川県	21,375	19	0
23 愛知県	20,174	20	0
32 島根県	19,982	21	0
37 香川県	18,121	22	0
47 沖縄県	17,046	23	0
35 山梨県	16,053	24	0
31 鳥取県	15,007	25	0
16 富山県	14,727	26	0
36 徳島県	14,069	27	0
14 神奈川県	13,808	28	0
30 和歌山県	11,915	29	0
15 新潟県	11,122	30	0
33 岡山県	8,718	31	0
18 福岡県	8,111	32	0
26 東京都	3,644	33	0
5 秋田県	3,241	34	0
27 大阪府	3,148	35	0
6 山形県	x	x	0
7 福島県	x	x	0
8 茨城県	x	x	0
13 東京都	x	x	0
9 栃木県	—	—	0
10 群馬県	—	—	0
11 埼玉県	—	—	0
19 山梨県	—	—	0
20 長野県	—	—	0
21 岐阜県	—	—	0
25 滋賀県	—	—	0
29 奈良県	—	—	0
大分県	1,354,184	—	0



○ 概要
大分県の平成25年の漁業生産額は37,275百万円で、平成24年から92百万円増加し、全国11位となっている。

○ 基礎データ (平成25年) (百万円)

	大分県	全国
海面漁業生産額	14,090	947,800
海面養殖業生産額	23,186	406,384

○ 参考指標 (平成25年)

海面漁業漁獲量	36,183 t (24位)
海面養殖業収穫量	26,005 t (14位)

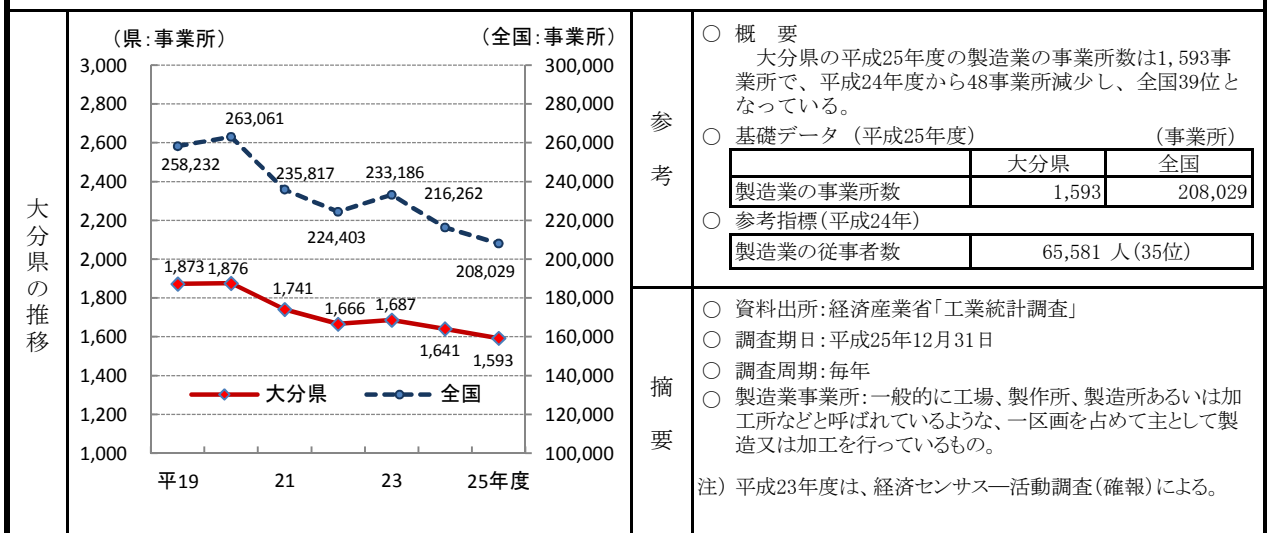
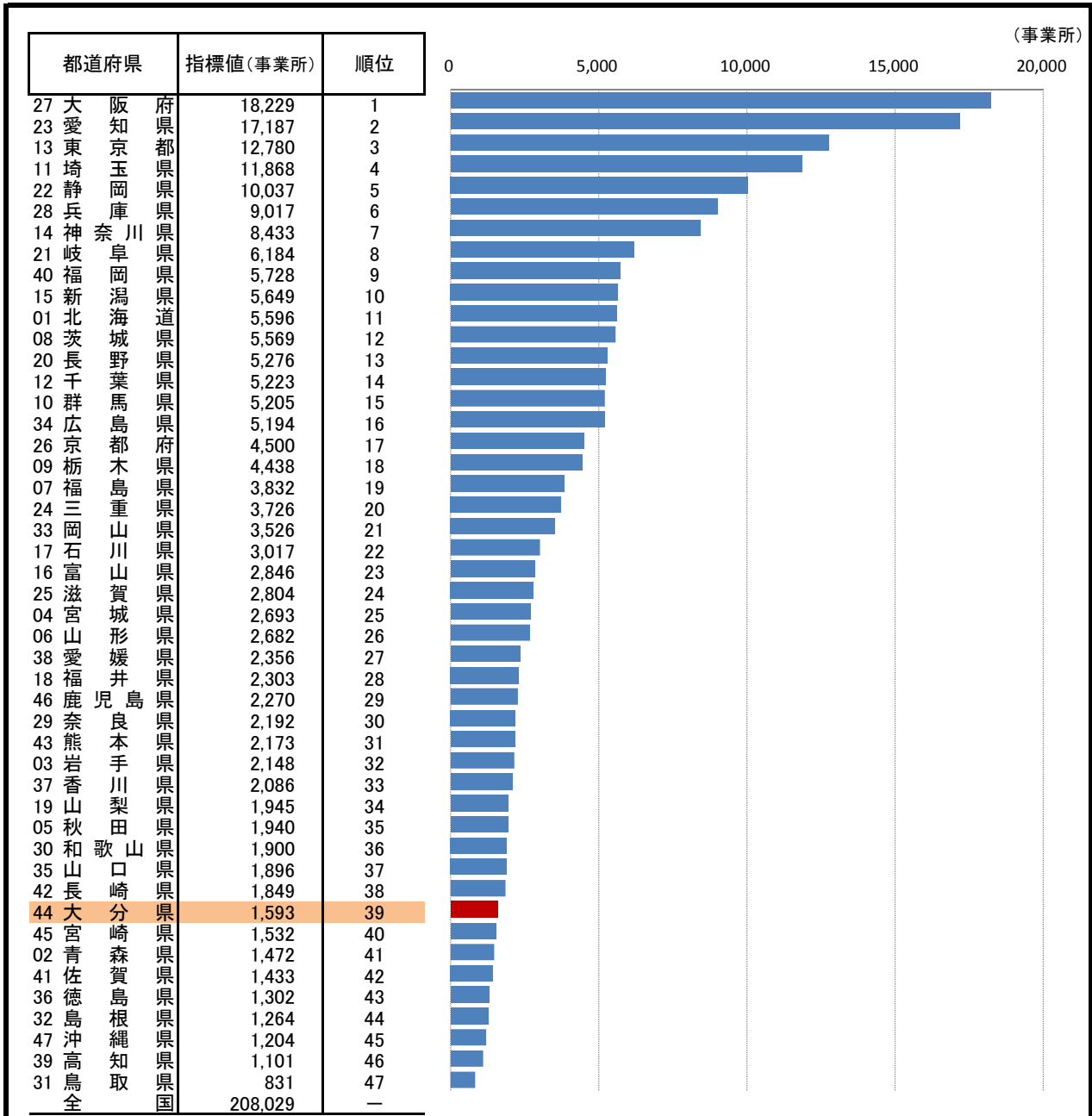
資料出所: 農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」(平成25年)

○ 資料出所: 農林水産省「漁業生産額」
○ 調査期日: 平成25年
○ 調査周期: 毎年
○ 漁業生産額: 海面漁業生産統計調査結果から得られる魚種別生産量に(社)漁業情報サービスセンター、主要産地の市場、関係団体等から得られる魚種別価格を乗じて推計したもの。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

33. 製造業の事業所数(従業員4人以上の事業所)

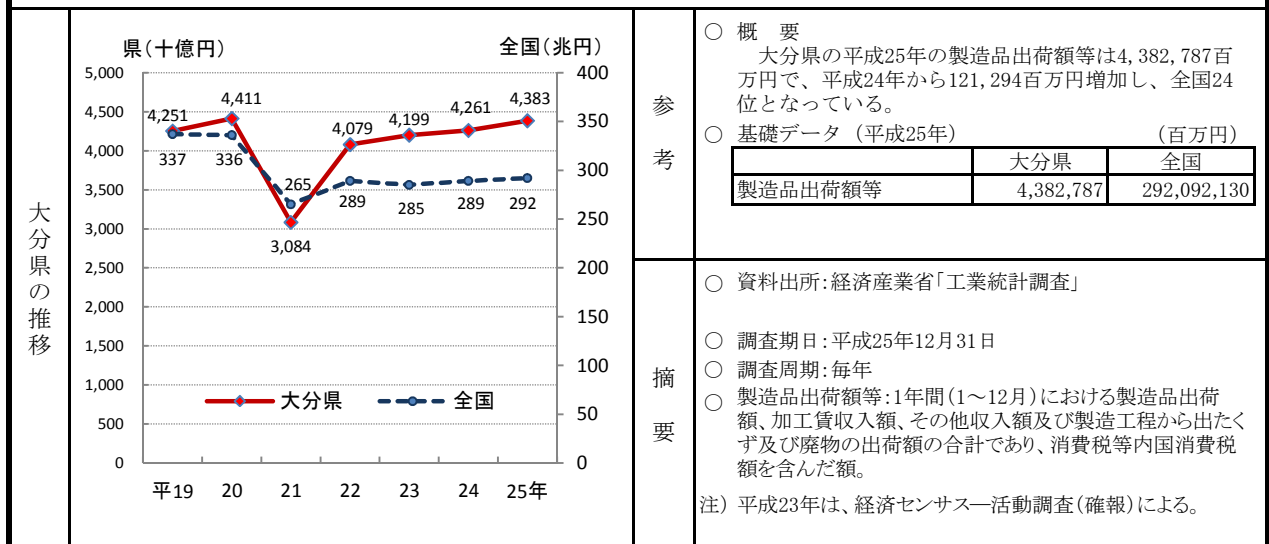
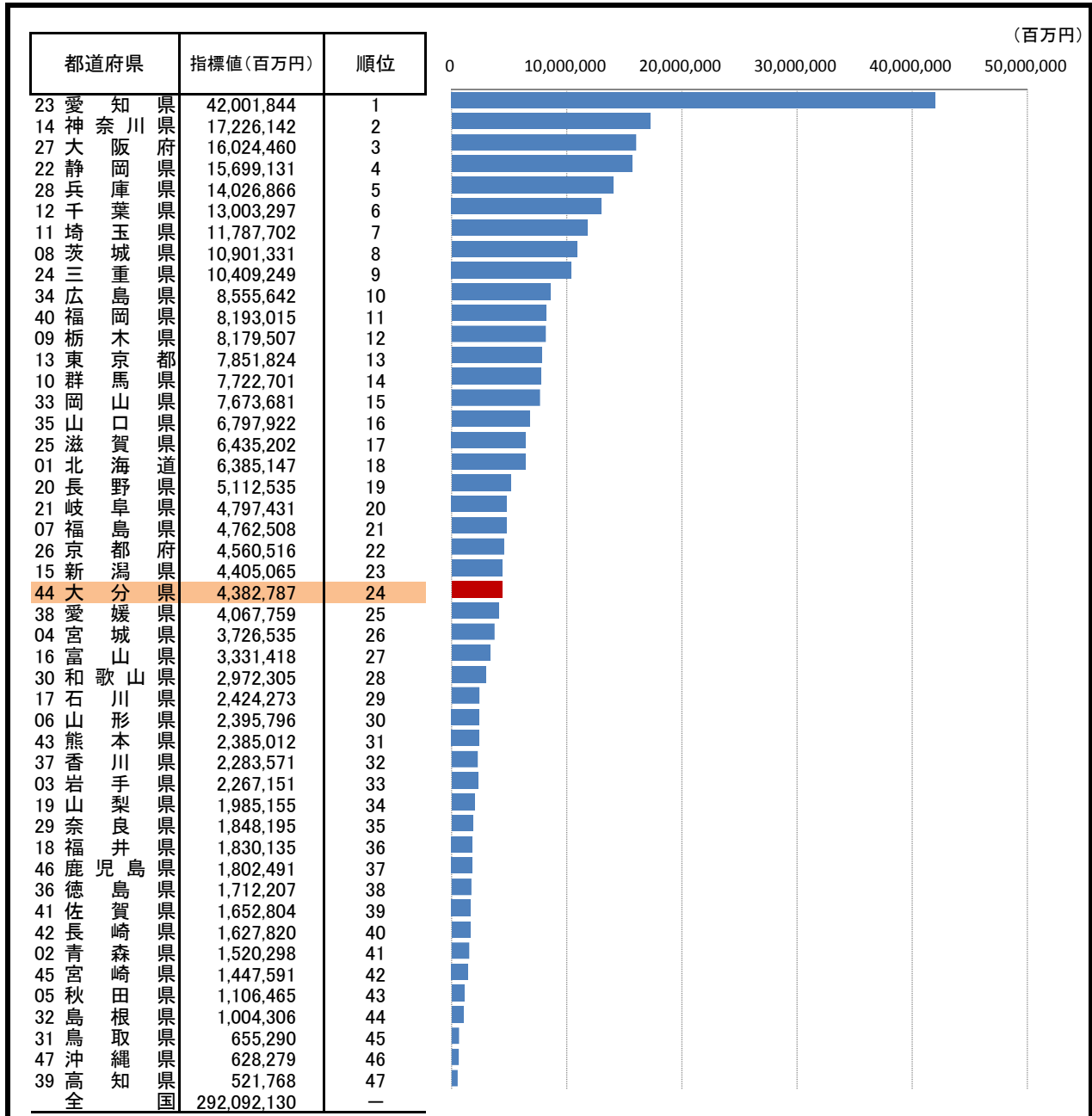
—平成25年度—



* 順位は数値の大きい方からつけています。

34. 製造品出荷額等

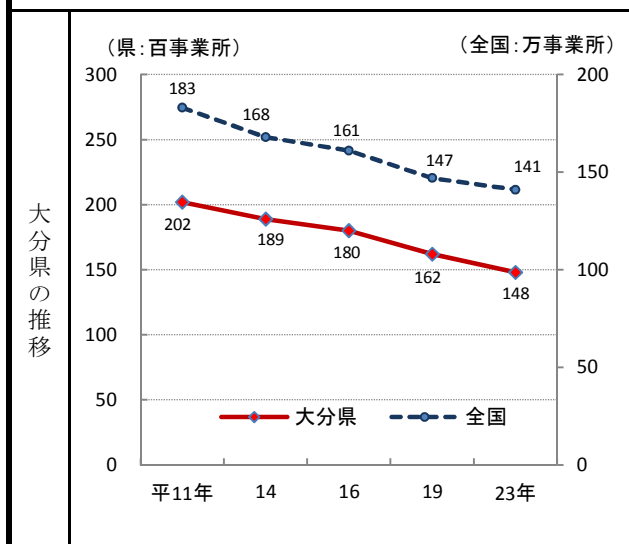
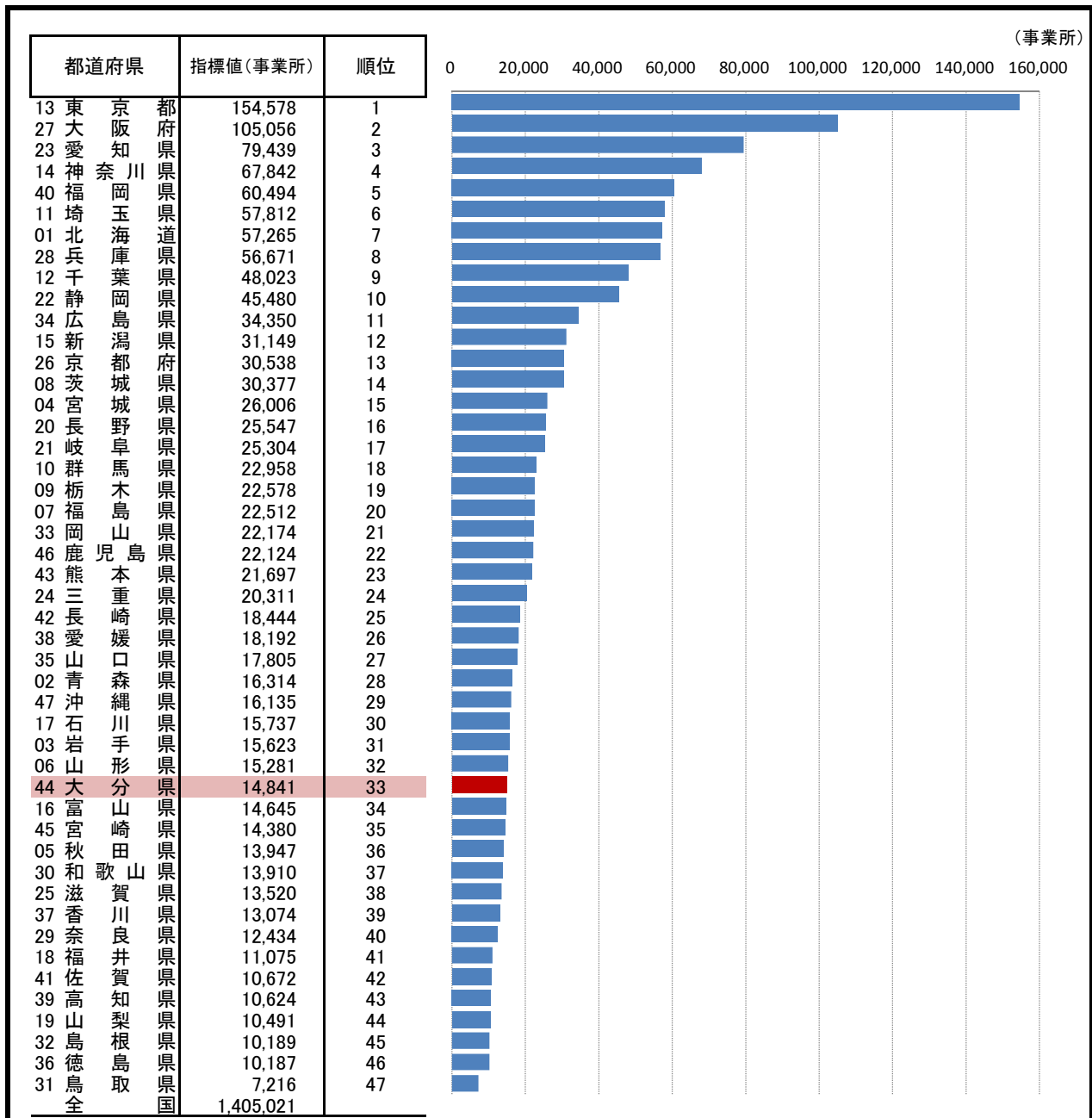
—平成25年—



* 順位は数値の大きい方からつけています。

35. 商業の事業所数

—平成23年—



○ 概要
大分県の平成23年の商業の事業所数は14,841事業所で、平成19年から1,377事業所減少し、全国33位となっている。

○ 基礎データ (平成23年) (事業所)

	大分県	全国
商業の事業所数	14,841	1,405,021

○ 参考指標 (平成23年)

商業事業所従業者数	97,332 人(33位)
-----------	---------------

○ 資料出所: 総務省、経済産業省「経済センサス活動調査(確報)」

○ 調査期日: 平成24年2月1日

○ 調査周期: 5年

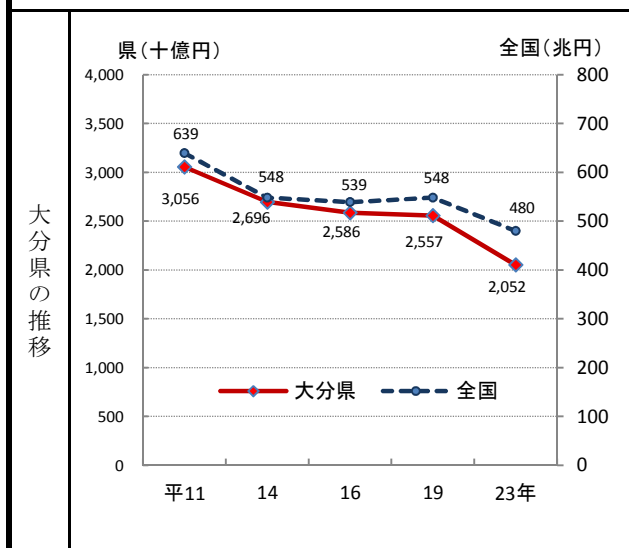
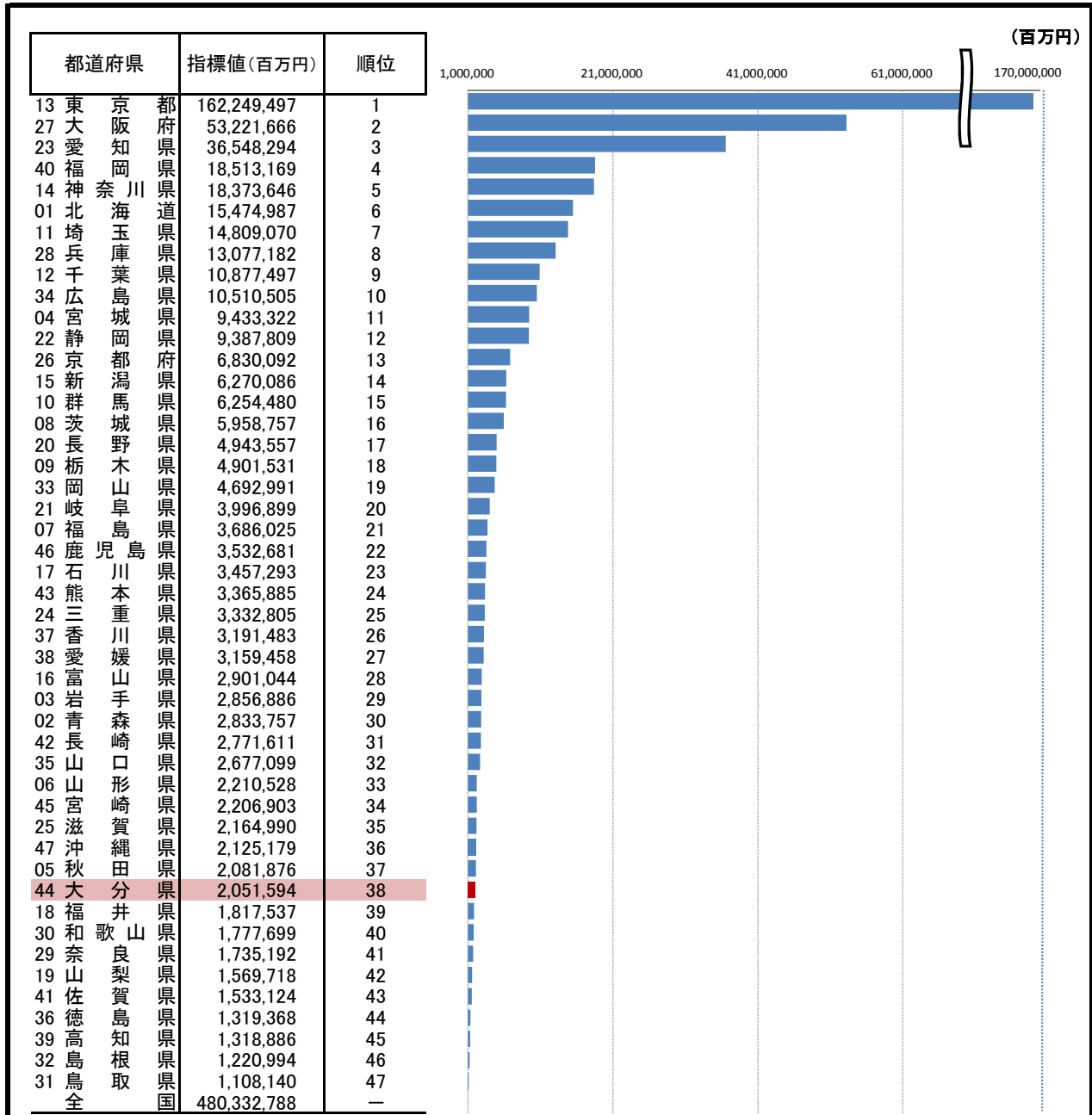
○ 商業事業所: 有体的商品を購入して販売する事業所であつて、一般的に卸売業、小売業といわれる事業所。

注) 平成19年以前は、商業統計調査による。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

36. 年間商品販売額

—平成23年—



○ 概 要
大分県の平成23年の年間商品販売額は2,051,594百万円で、平成19年から505,433百万円減少し、全国38位となっている。

○ 基礎データ (平成23年) (百万円)

	大分県	全国
年間商品販売額	2,051,594	480,332,788

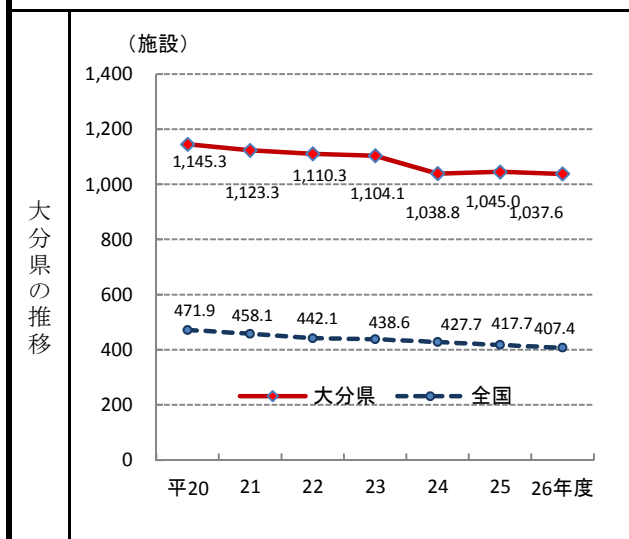
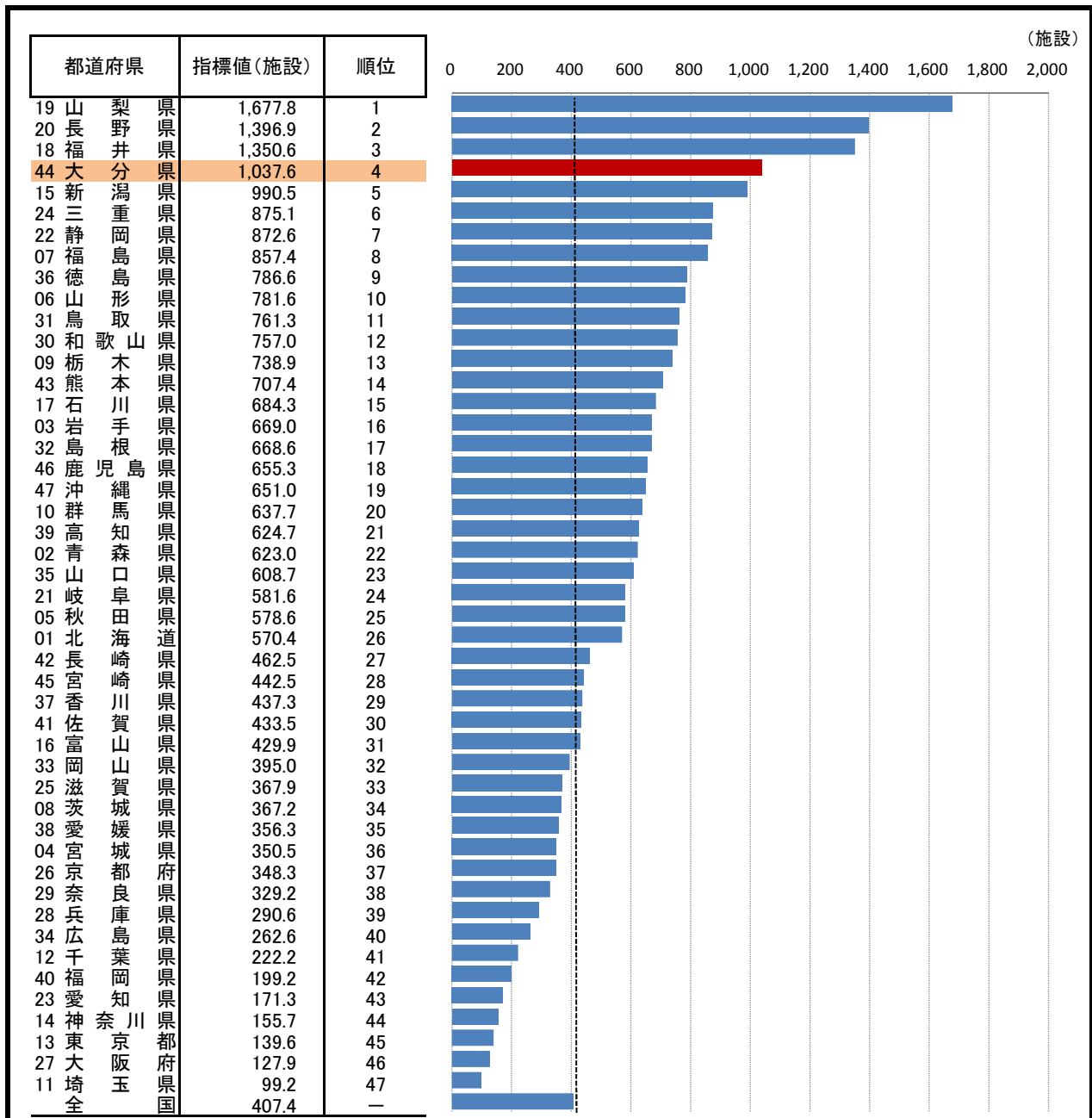
○ 資料出所:総務省、経済産業省「経済センサス活動調査(確報)」
○ 調査期日:平成24年2月1日
○ 調査周期:5年
○ 年間商品販売額:1年間(1~12月)の当該事業所における有体商品の販売額をいい、消費税額を含む。

注)平成19年以前は、商業統計調査による。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

37. ホテル・旅館施設数(人口100万人あたり)

—平成26年度—



○ 概 要
大分県の平成26年度のホテル・旅館施設数(人口100万人あたり)は1,037.6施設で、前年度から7.4施設減少し、全国4位となっている。

○ 基礎データ(平成26年度) (施設)

	大分県	全国
ホテル・旅館施設数	1,215	51,778

○ 資料出所:厚生労働省「衛生行政報告例」
○ 調査期日:平成27年3月31日
○ 調査周期:毎年度
○ ホテル・旅館:旅館業法第2条に規定された旅館業で、ホテルは主に洋式の構造・設備を持つ施設、旅館は主に和式の構造・設備を持つ施設。

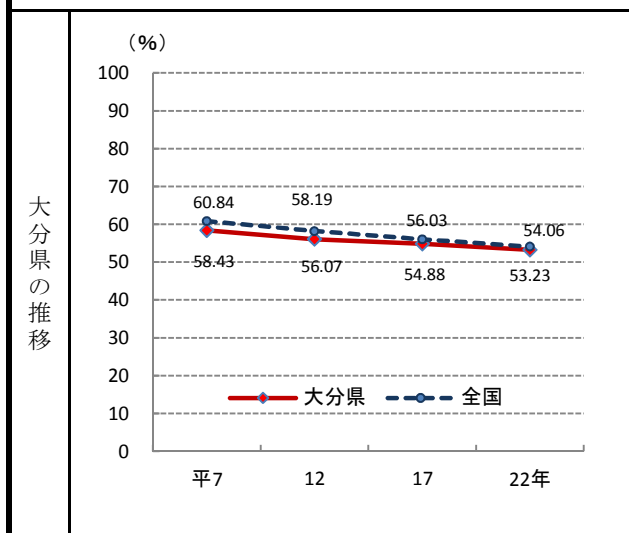
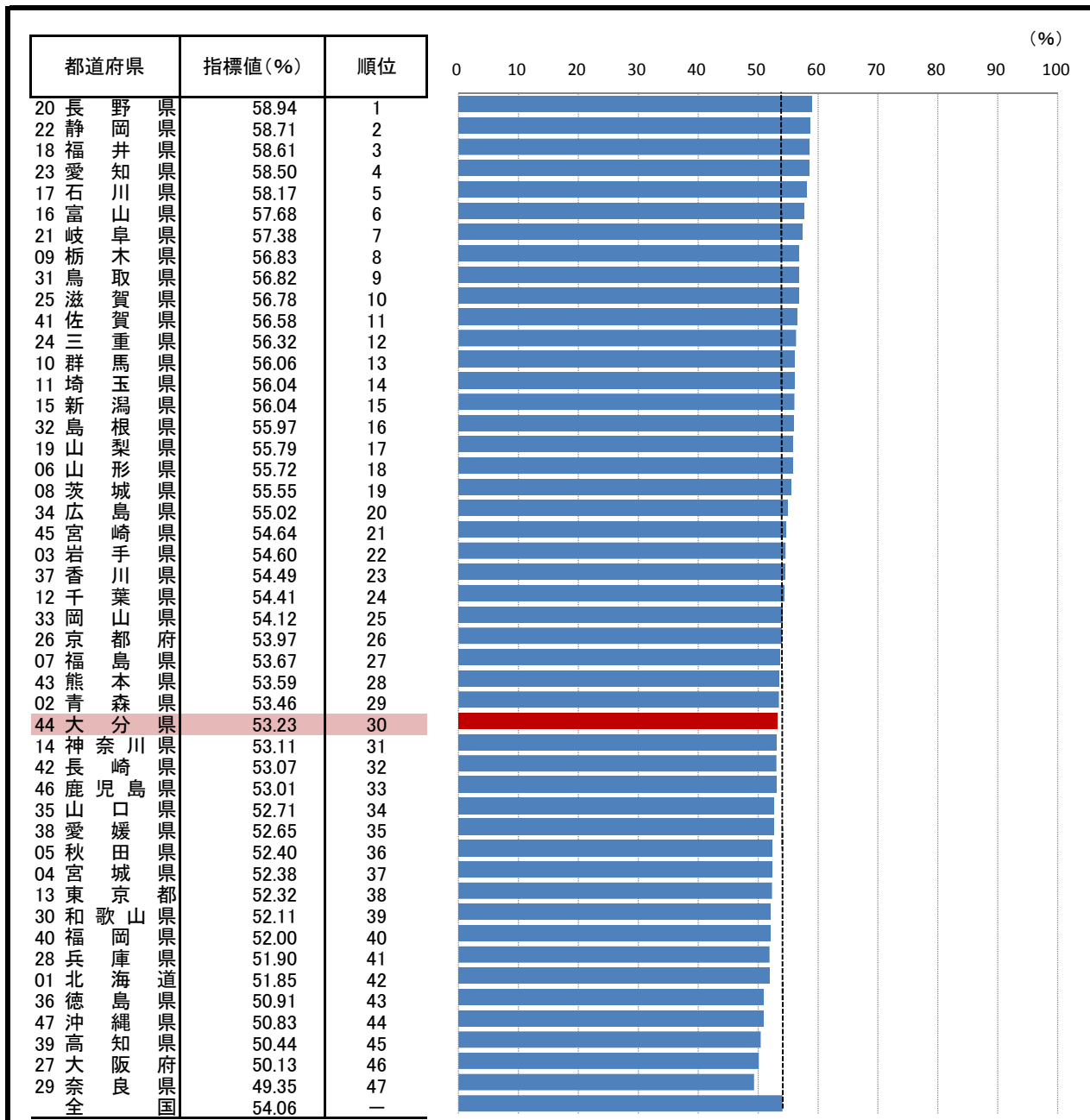
* 順位は数値の大きい方からつけています。

5 労働



38. 就業率

—平成22年—



○ 概要
大分県の平成22年の就業率は53.23%で、平成17年から1.65ポイント減少し、全国30位となっている。

○ 基礎データ (平成22年) (人)

	大分県	全国
就業者数	550,451	59,611,311

○ 参考指標 (平成22年)

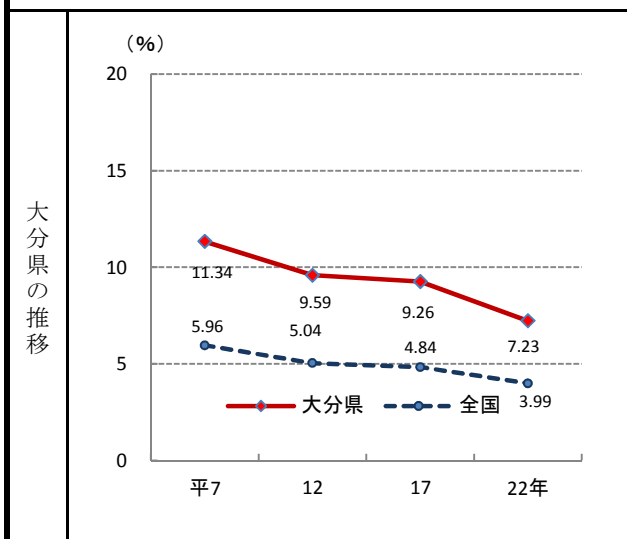
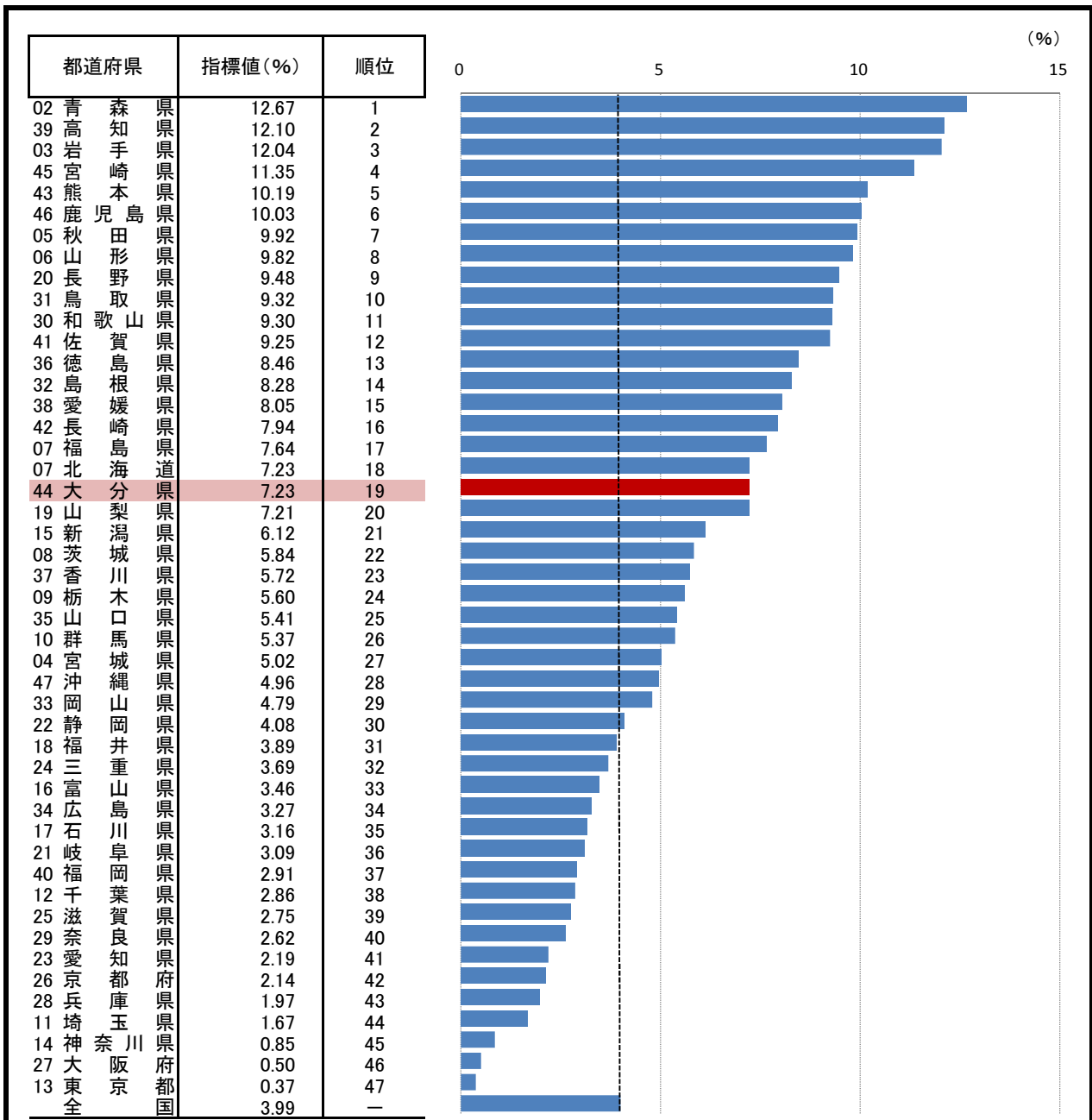
女性就業率	44.30 % (30位)
-------	---------------

○ 資料出所: 総務省「国勢調査」
○ 調査期日: 平成22年10月1日
○ 調査周期: 5年
○ 就業率: 就業者数 ÷ 15歳以上人口
女性就業率: 女性就業者数 ÷ 15歳以上女性人口

* 順位は数値の大きい方からつけています。

39. 第1次産業就業者比率(対就業者総数)

—平成22年—



○ 概 要
大分県の平成22年の第1次産業就業者比率（対就業者総数）は7.23%で、平成17年から2.03ポイント減少し、全国19位となっている。

○ 基礎データ（平成22年） (人)

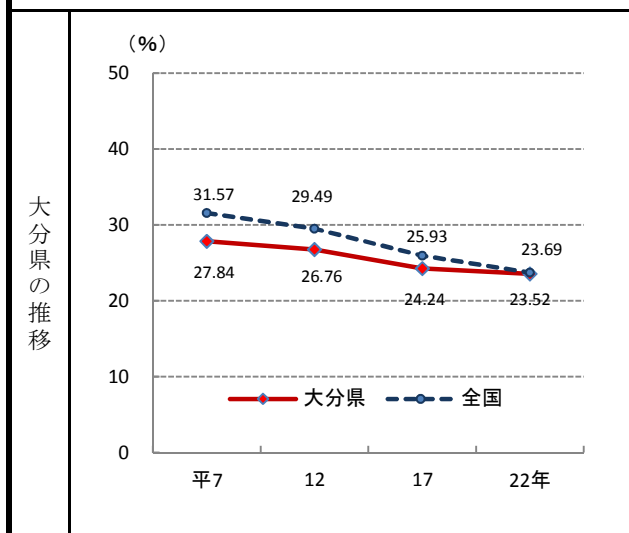
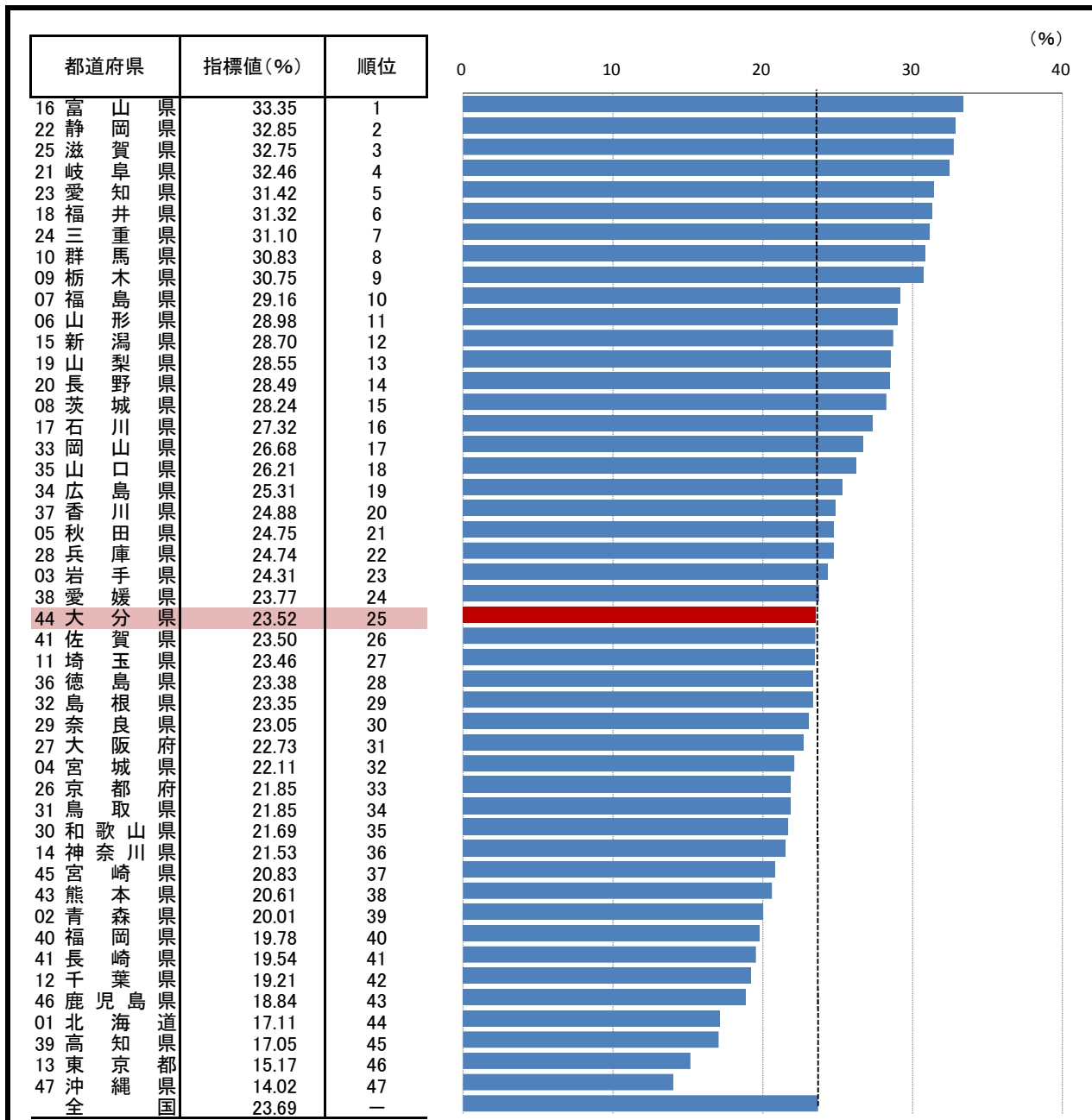
	大分県	全国
第1次産業就業者数	39,813	2,381,415
就業者総数	550,451	59,611,311

○ 資料出所:総務省「国勢調査」
○ 調査期日:平成22年10月1日
○ 調査周期:5年
○ 第1次産業:農業、林業、漁業
注) 就業者総数には就業先産業不詳を含む。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

40. 第2次産業就業者比率(対就業者総数)

—平成22年—



参 考

○ 概 要
大分県の平成22年の第2次産業就業者比率（対就業者総数）は23.52%で、平成17年から0.72ポイント減少し、全国25位となっている。

○ 基礎データ（平成22年） (人)

	大分県	全国
第2次産業就業者数	129,443	14,123,282
就業者総数	550,451	59,611,311

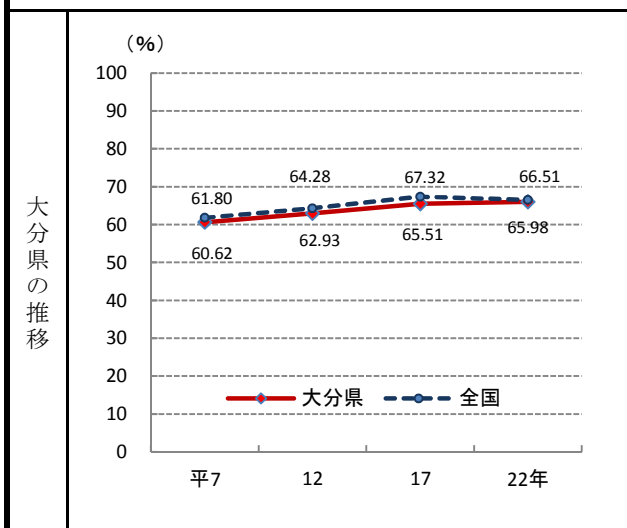
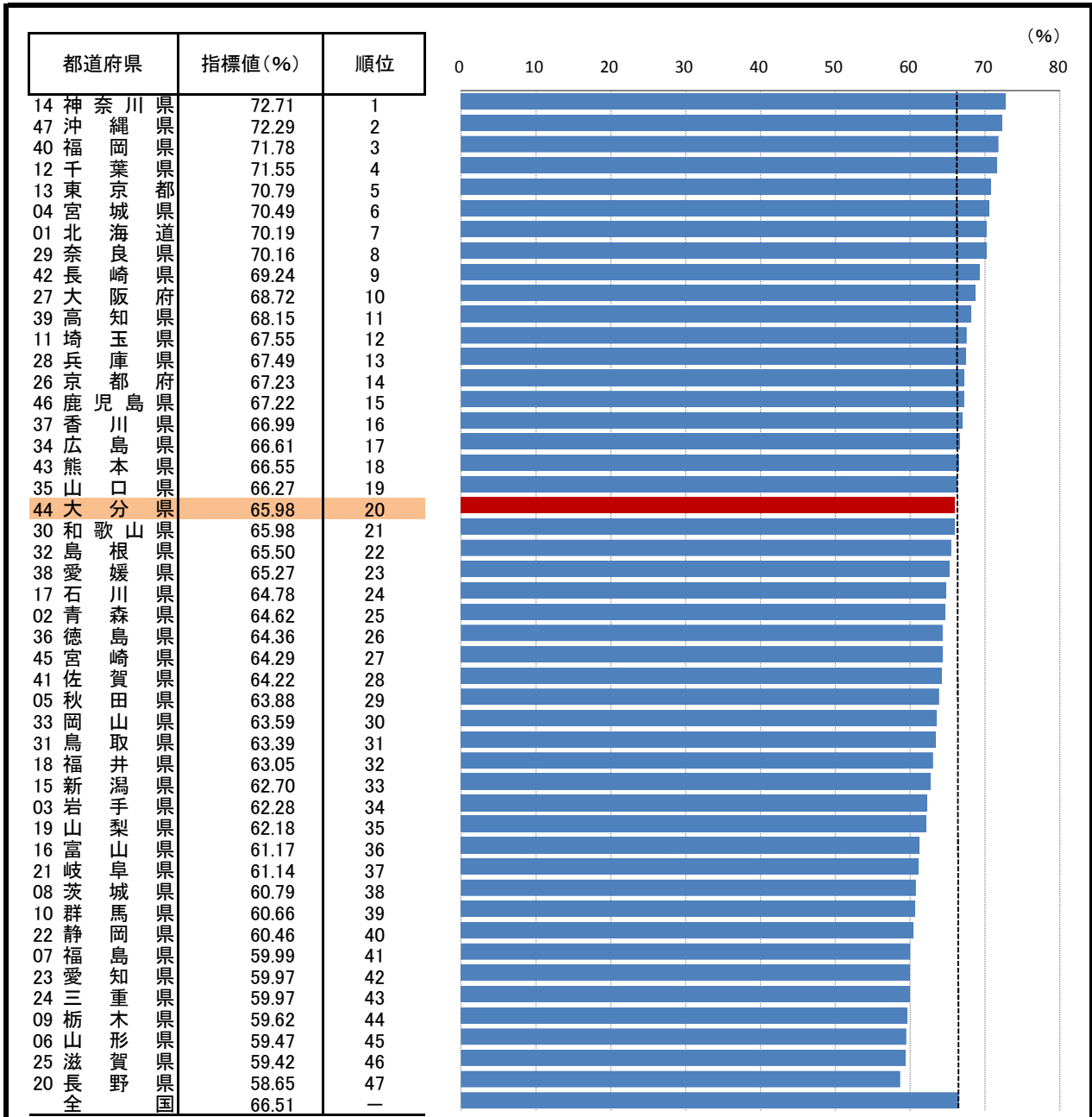
摘 要

○ 資料出所:総務省「国勢調査」
○ 調査期日:平成22年10月1日
○ 調査周期:5年
○ 第2次産業:鉱業、建設業、製造業
注) 就業者総数には就業先産業不詳を含む。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

41. 第3次産業就業者比率(対就業者総数)

—平成22年—



○ 概要
 大分県の平成22年の第3次産業就業者比率（対就業者総数）は65.98%で、平成17年から0.47ポイント増加し、全国20位となっている。

○ 基礎データ（平成22年）

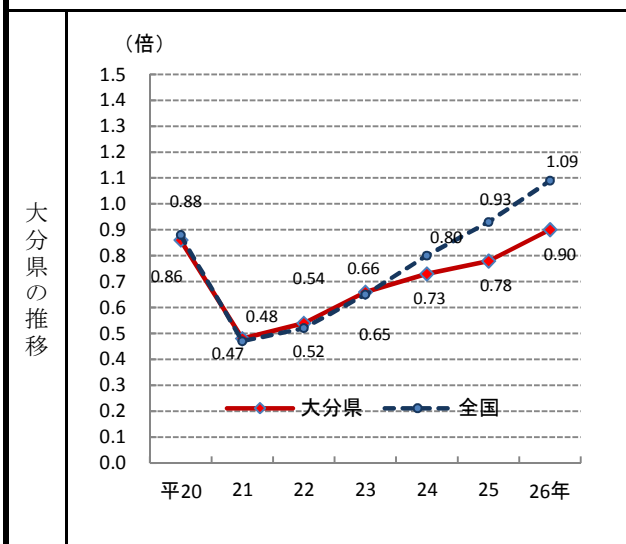
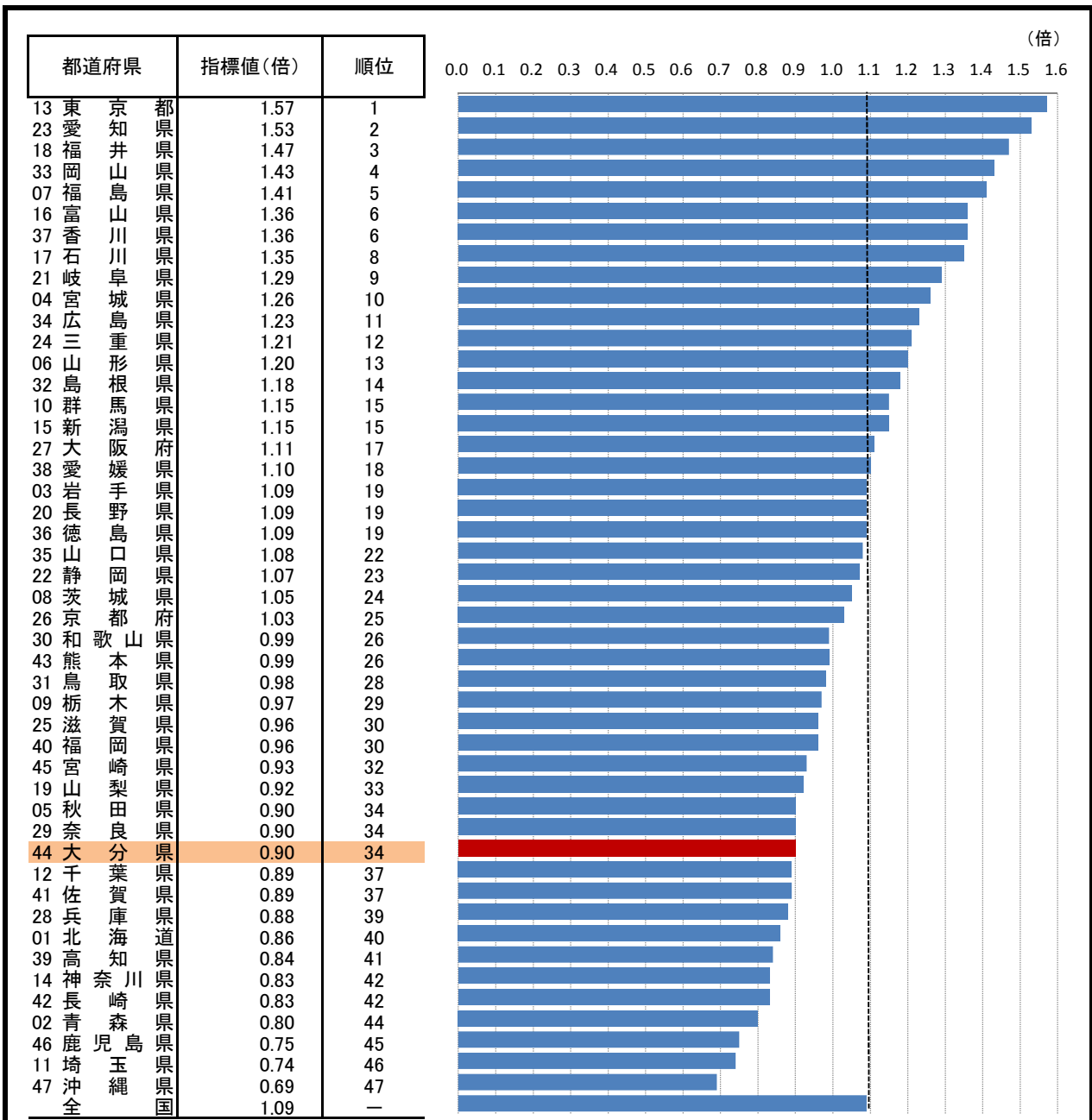
	大分県	全国
第3次産業就業者数	363,194	39,646,316
就業者総数	550,451	59,611,311

○ 資料出所：総務省「国勢調査」
 ○ 調査期日：平成22年10月1日
 ○ 調査周期：5年
 ○ 第3次産業：電気、ガス、卸売、小売など、第1次産業・第2次産業以外の産業。
 注) 就業者総数には就業先産業不詳を含む。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

42. 有効求人倍率

—平成26年—



参考

- 概要
大分県の平成26年の有効求人倍率は0.90倍で、前年から0.12ポイント増加し、全国34位となっている。
- 基礎データ (平成26年) (人)

	大分県	全国
有効求人数	21,295	2,276,733

- 参考指標 (平成26年)

新規求人倍率	1.34 倍(38位)
--------	-------------

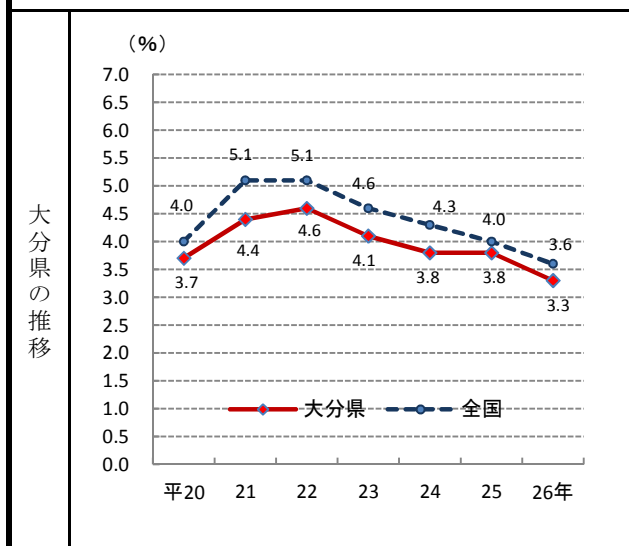
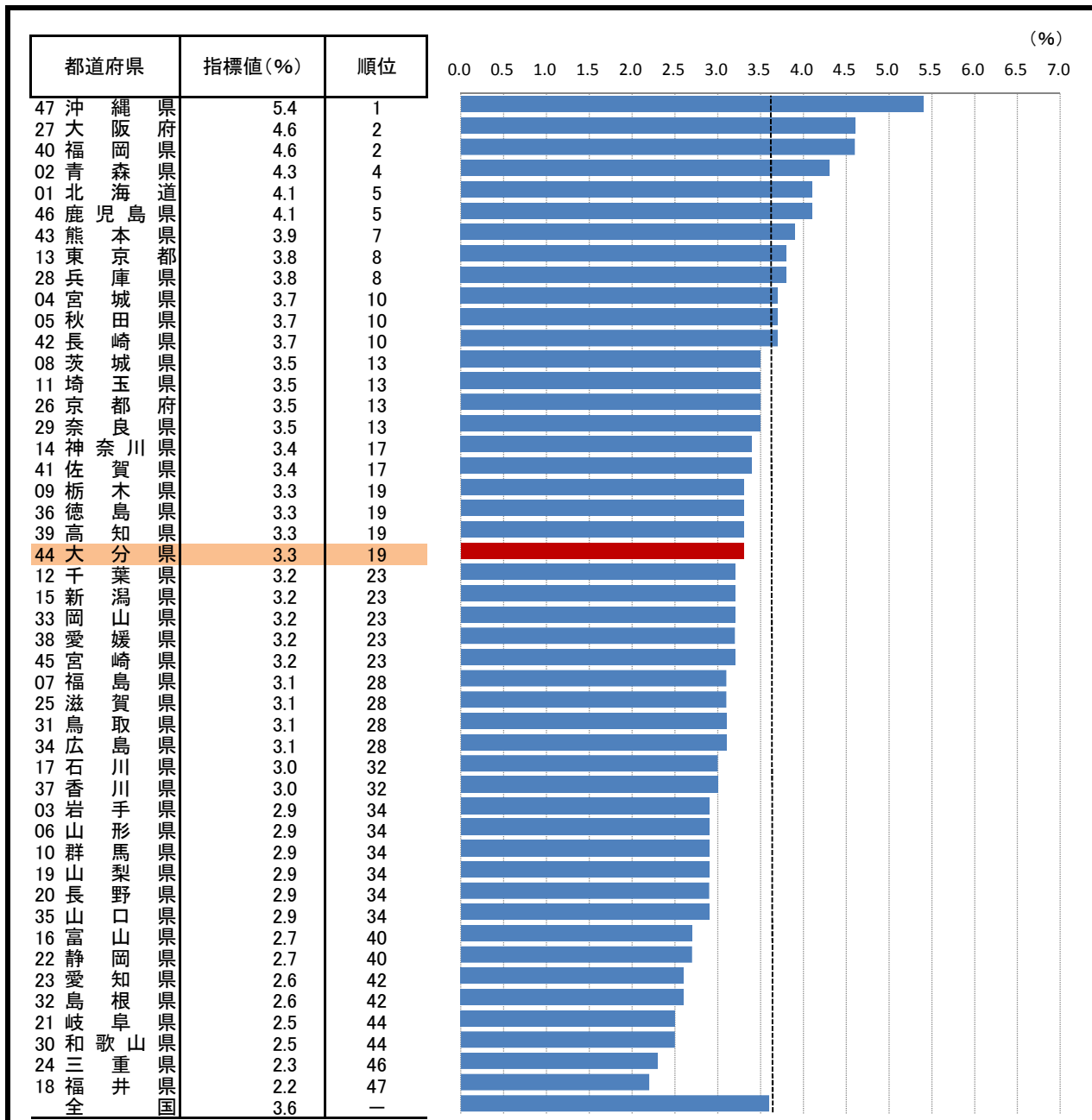
摘要

- 資料出所: 厚生労働省「職業安定業務統計」
- 調査期日: 平成26年
- 調査周期: 毎年
- 有効求人倍率: 1人あたりの求職者に対して、どれだけの人があるかを示す指標で、有効求人数を有効求職者数で除した率。
- 新規求人倍率: 新規求人数を新規求職申込件数で除した率。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

43. 完全失業率

—平成26年—



○ 概 要
大分県の平成26年の完全失業率は3.3%で、前年から0.5ポイント減少し、全国19位となっている。

○ 基礎データ (平成26年) (千人)

	大分県	全国
完全失業者数	19	2,360

注) 完全失業者数(千人)はモデル推計値である。

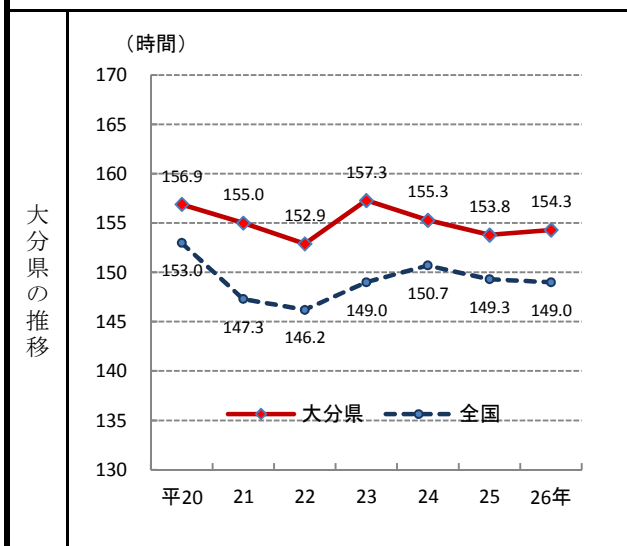
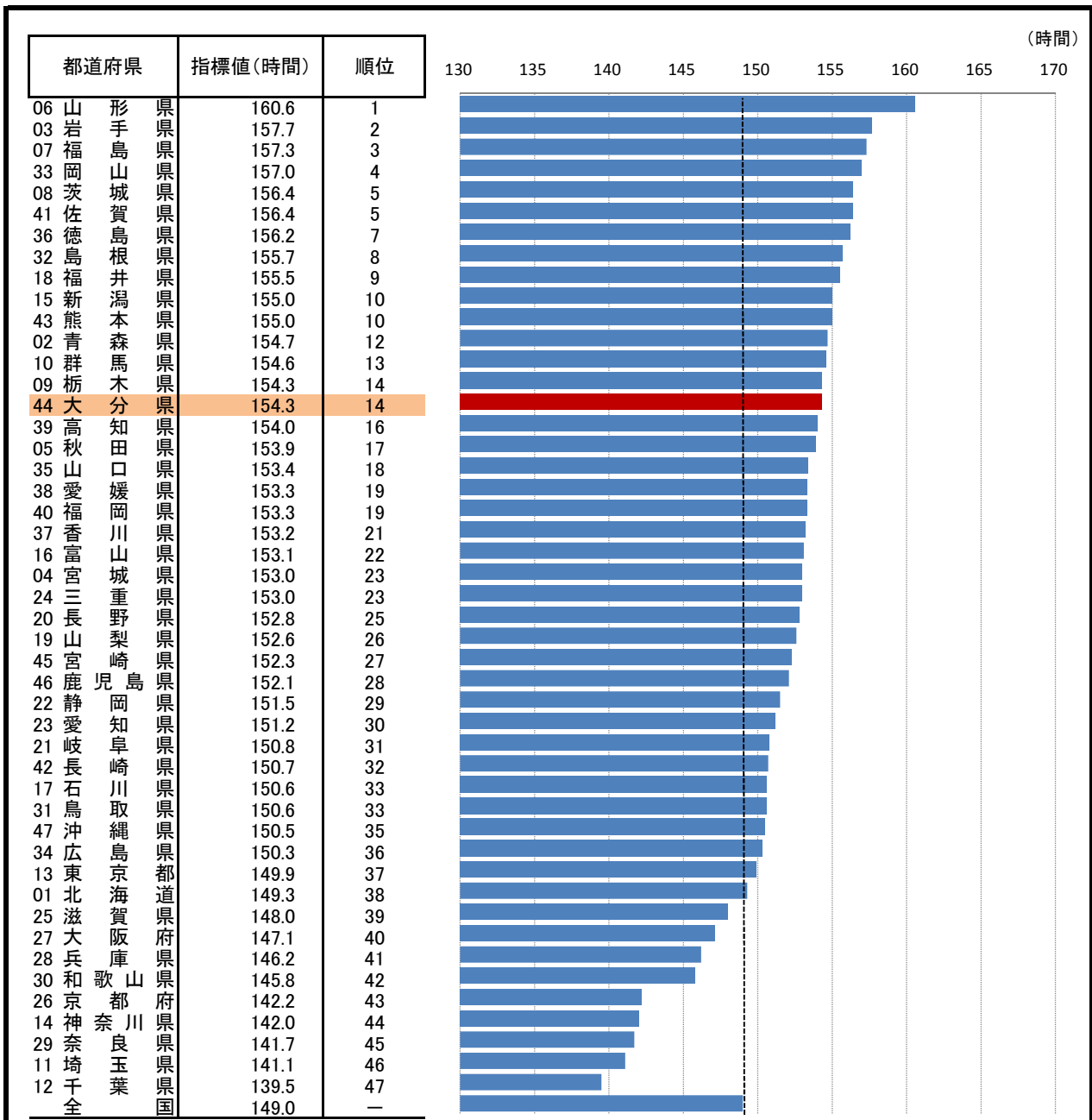
○ 資料出所: 総務省「労働力調査年報」
○ 調査期日: 平成26年
○ 調査周期: 毎年

○ 完全失業率: 労働力人口(就業者と完全失業者の合計)に占める完全失業者の割合。完全失業者とは現在仕事をしておらず、仕事があればすぐにつくことができ、仕事を探す活動をしていた人をいう。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

4.4. 月平均総実労働時間数(労働者1人あたり)

—平成26年—



○ 概 要
大分県の平成26年の月平均総実労働時間数(労働者1人あたり)は154.3時間で、前年から0.5時間増加し、全国14位となっている。

○ 基礎データ(平成26年) (時間)

	大分県	全国
月平均総実労働時間数(労働者1人あたり)	154.3	149.0

○ 参考指標(平成26年)

月平均所定外労働時間	10.9 時間(38位)
------------	--------------

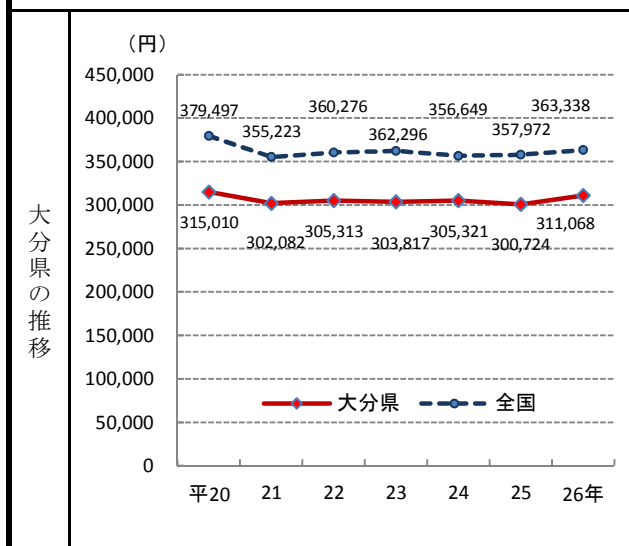
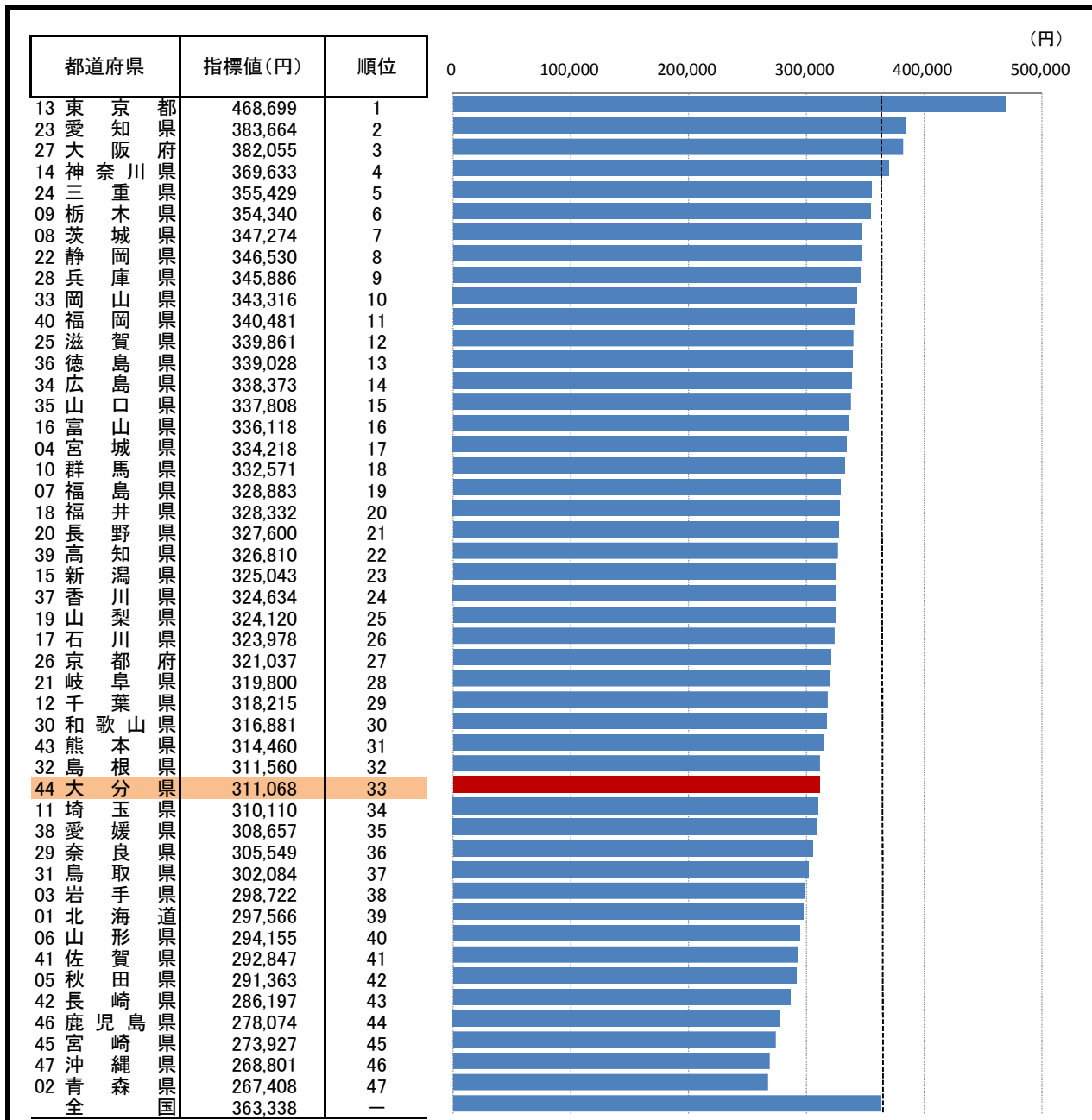
○ 資料出所:厚生労働省「毎月勤労統計調査(地方調査)」
○ 調査期日:平成26年
○ 調査周期:毎年
○ 総実労働時間数:所定内労働時間(事業所就業規則で定められた始業時刻と終業時刻との間の休憩時間を除いた実労働時間)と所定外労働時間(早出、残業、休日出勤等により行った実労働時間)との合計。

注) 事業所規模30人以上についての集計である。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

45. 月平均現金給与総額(労働者1人あたり)

—平成26年—



参 考

○ 概 要
大分県の平成26年の月平均現金給与総額(労働者1人あたり)は311,068円で、前年から10,344円増加し、全国33位となっている。

○ 基礎データ(平成26年)

	大分県	全国
月平均現金給与総額(労働者1人あたり)	311,068	363,338

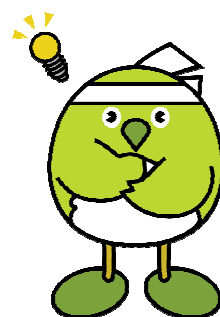
摘 要

○ 資料出所:厚生労働省「毎月勤労統計調査(地方調査)」
 ○ 調査期日:平成26年
 ○ 調査周期:毎年
 ○ 月平均現金給与総額:基本給、残業代、賞与などを合わせた1人当たりの現金給与総額の月平均。

注) 事業所規模30人以上についての集計である。

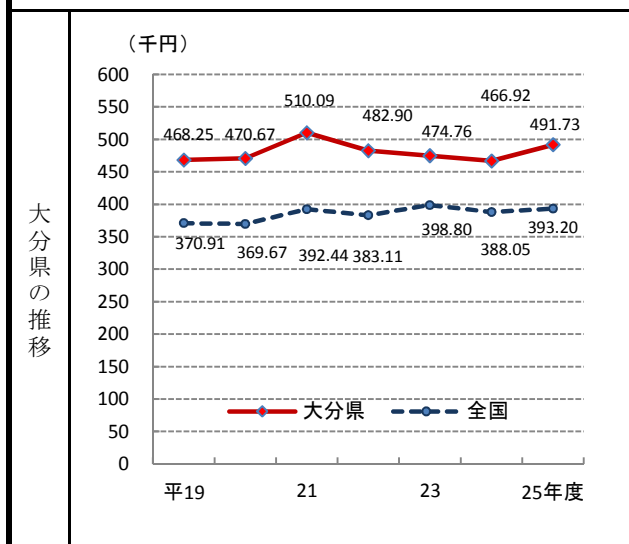
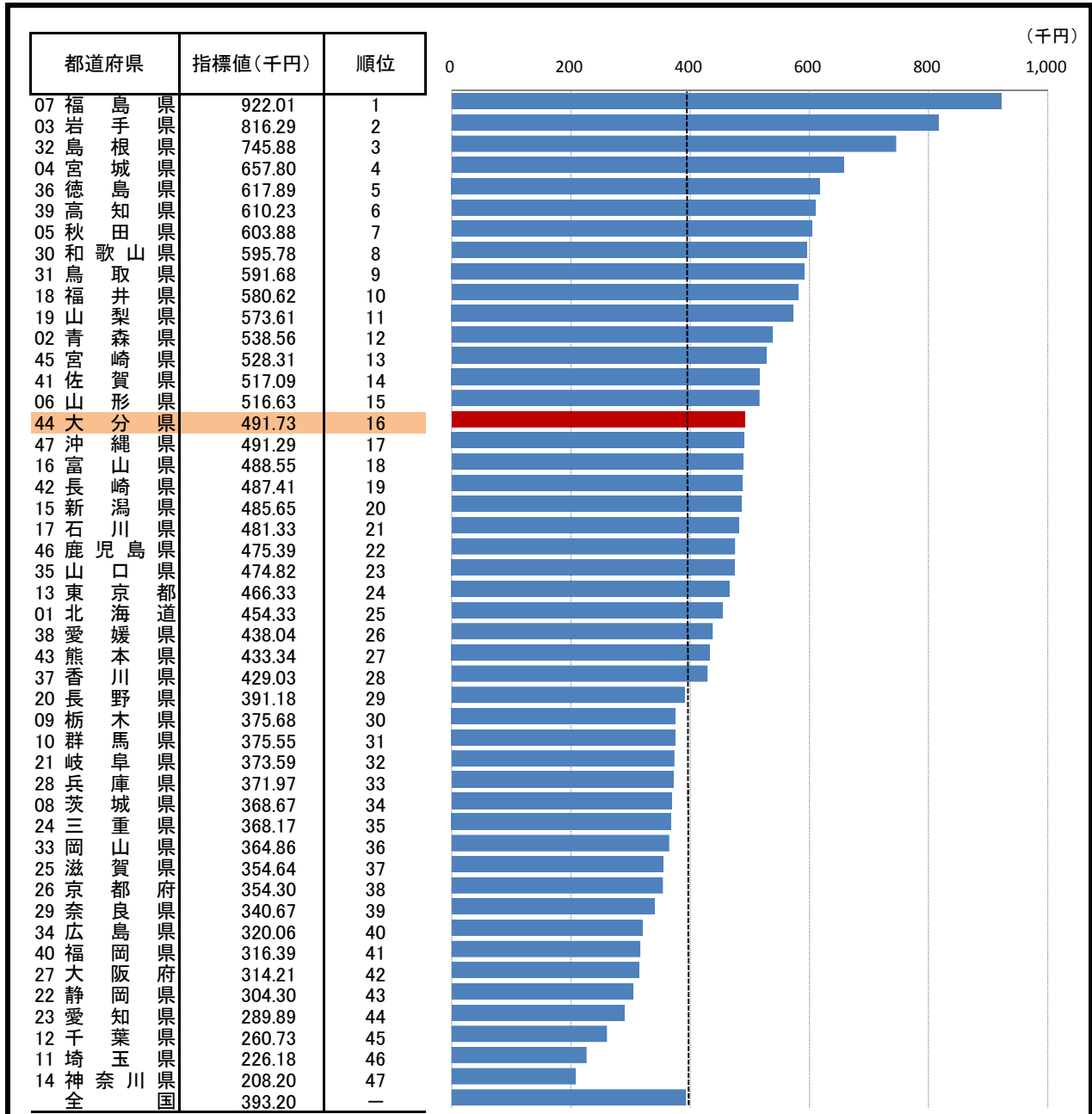
* 順位は数値の大きい方からつけています。

6 財政



46. 歳出決算総額(人口1人あたり)

—平成25年度—



○ 概 要
大分県の平成25年度の歳出決算総額(人口1人あたり)は491.73千円で、前年度から24,810円増加し、全国16位となっている。

○ 基礎データ(平成25年度) (千円)

	大分県	全国
歳出決算総額	579,262,214	50,053,180,079

○ 参考指標(平成25年度)

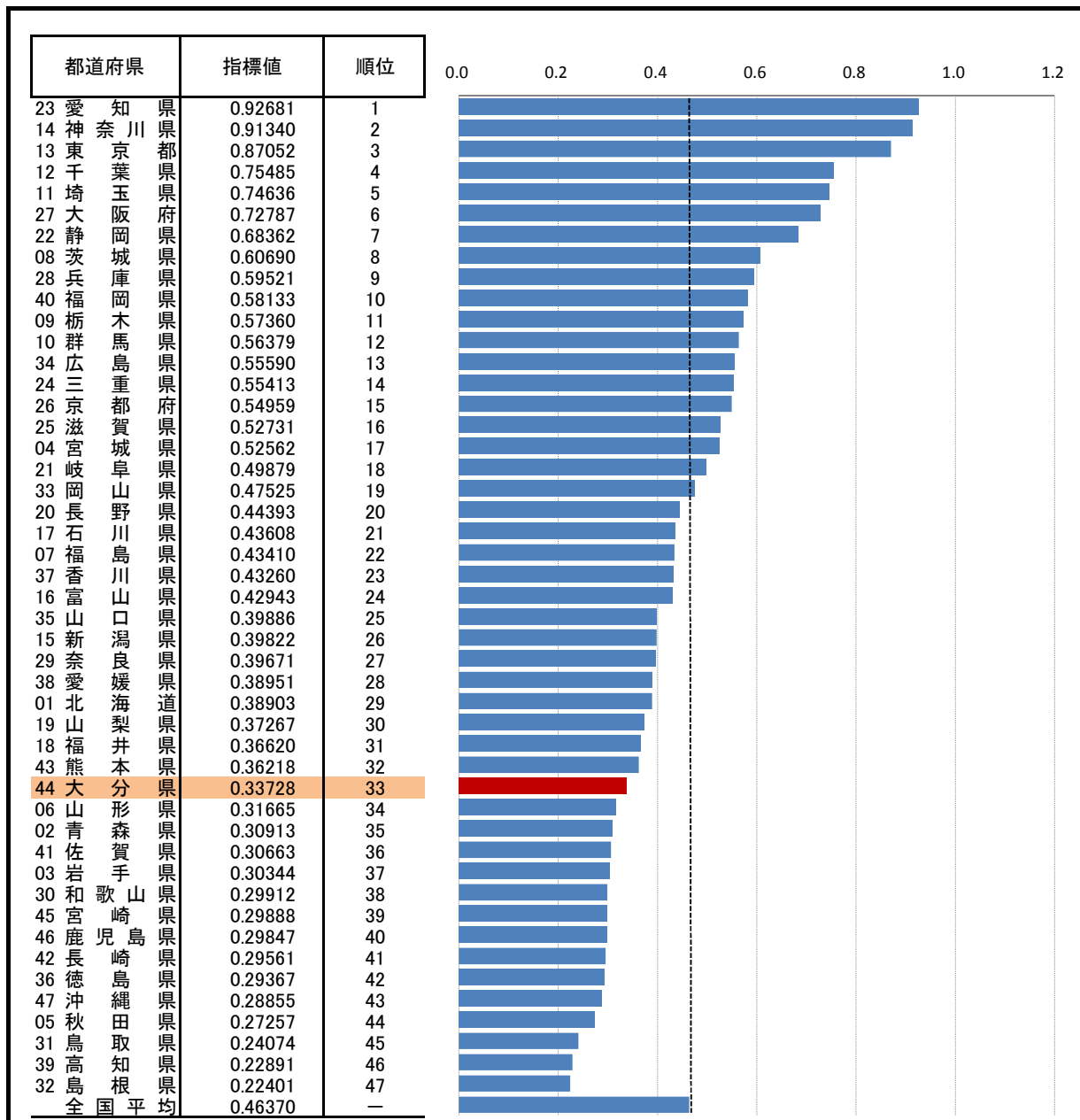
歳入決算総額(人口1人あたり)	505.92 千円(17位)
-----------------	----------------

○ 資料出所:総務省「都道府県決算状況調」
○ 調査期日:平成25年度
○ 調査周期:毎年度
○ 歳出決算総額:年度中の支出の総額
○ 歳入決算総額:年度中の収入の総額

* 順位は数値の大きい方からつけています。

47. 財政力指数

—平成25年度—



大分県の推移

年度	大分県	全国平均
平19	0.35946	0.49715
20	0.37281	0.52062
21	0.36921	0.51568
22	0.35288	0.48985
23	0.34049	0.46523
24	0.33356	0.45529
25年度	0.33728	0.46370

○ 概要
大分県の平成25年度の財政力指数は0.33728で、前年度から0.00372増加し、全国33位となっている。

○ 基礎データ（平成25年度）

	大分県	全国平均
財政力指数	0.33728	0.46370

○ 参考指標（平成25年度）

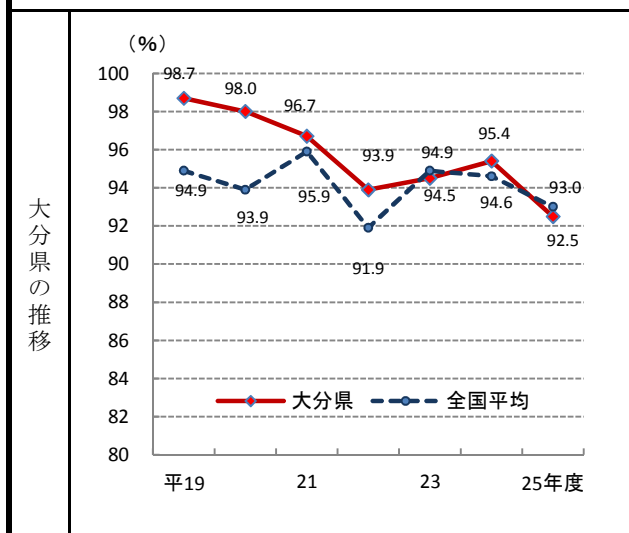
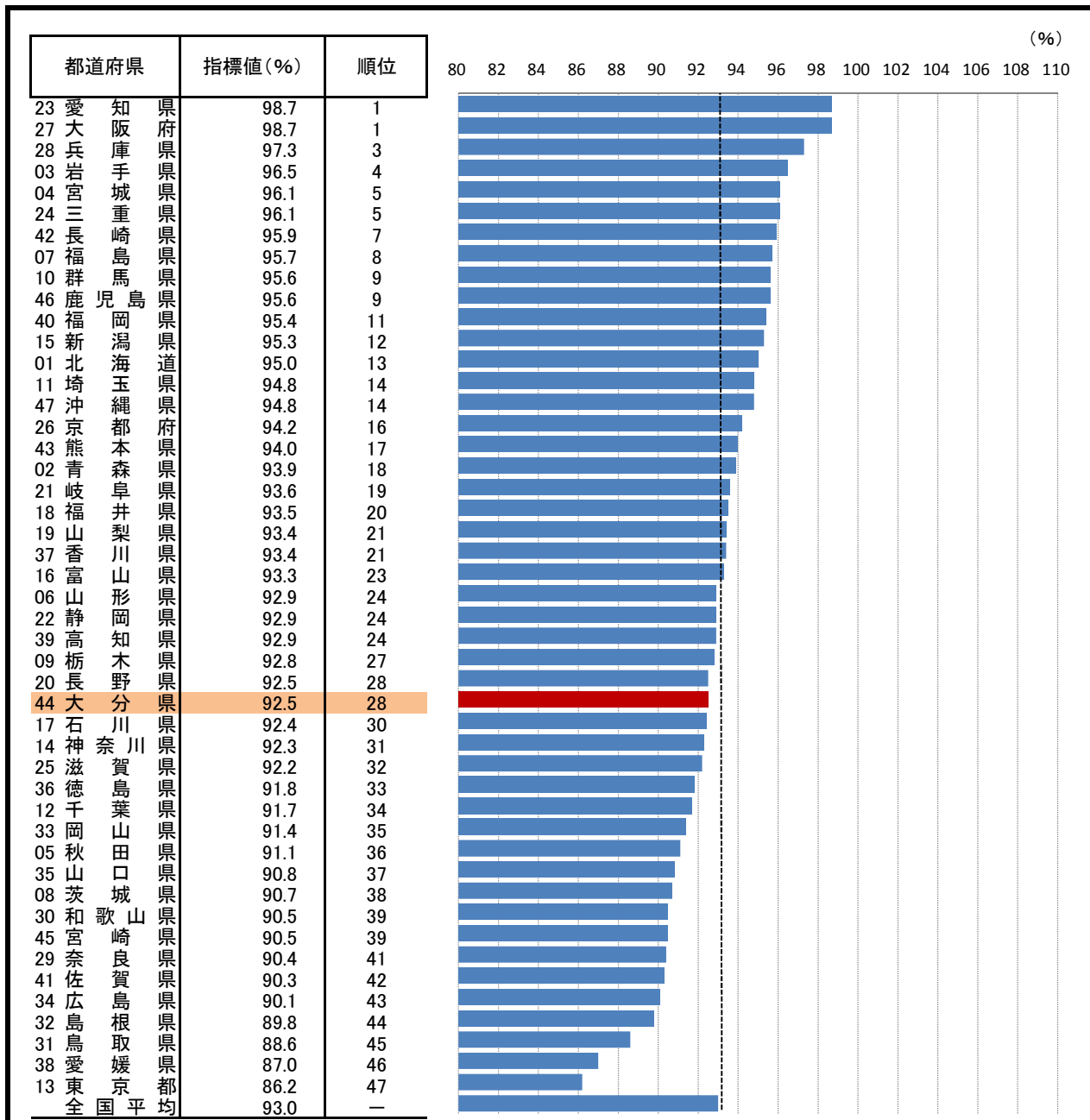
地方債現在高割合	181.2 % (33位)
実質公債費比率	15.0 % (19位)
将来負担比率	173.0 % (35位)

○ 資料出所：総務省「都道府県決算状況調」
○ 調査期日：平成25年度 ○ 調査周期：毎年度
○ 財政力指数：地方公共団体の財政力を示す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年の平均値。指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強いことになる。
○ 地方債現在高割合：将来、償還すべき地方債現在高の標準財政規模に対する割合。
○ 将来負担比率：自治体が将来支払う可能性がある負債の一般会計に対する比率。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

48. 経常収支比率

—平成25年度—



○ 概要
大分県の平成25年度の経常収支比率は92.5%で、前年度から2.9ポイント減少し、全国28位となっている。

○ 基礎データ (平成25年度) (%)

	大分県	全国平均
経常収支比率	92.5	93.0

○ 資料出所: 総務省「都道府県決算状況調」

○ 調査期日: 平成25年度

○ 調査周期: 毎年度

○ 経常収支比率: 自治体が自由に使えるお金のうち、人件費、生活保護費、借金の返済に充てる公債費など、避けられない必要経費が占める割合。値が低いほど独自の政策のために使えるお金が多いことを示す。財政の弾力性を測る指標である。

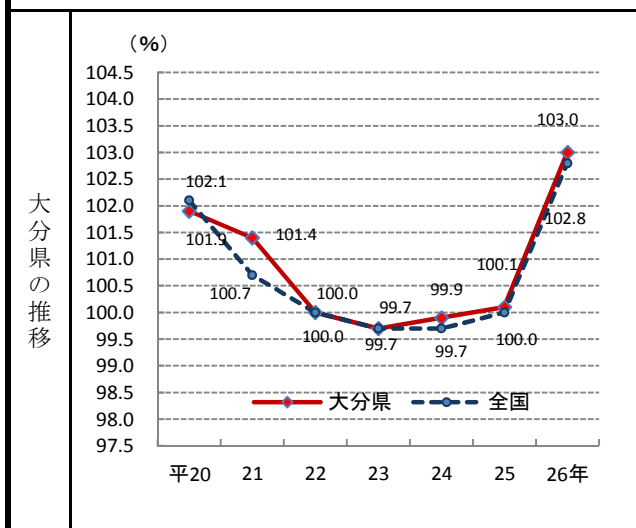
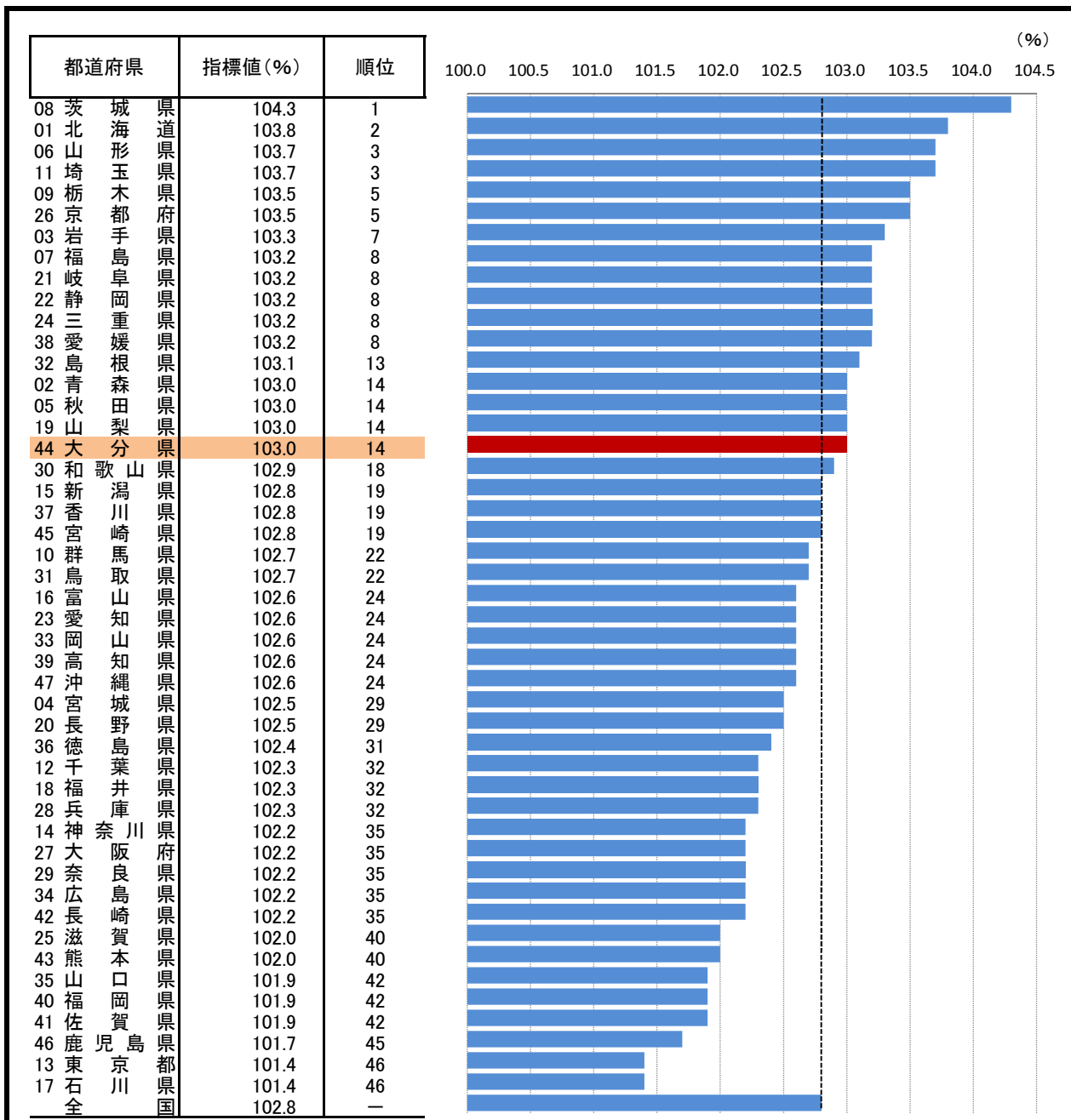
* 順位は数値の大きい方からつけています。

7 生活



49. 消費者物価指数(年平均総合指数)

—平成26年—



○ 概 要
大分県（大分市）の平成26年の消費者物価指数は103.0%で、前年から2.9ポイント増加し、全国14位となっている。

○ 基礎データ（平成26年） (%)

	大分県	全国
消費者物価指数	103.0	102.8

○ 参考指標（平成26年）

消費者物価上昇率（総合）	2.9 % (12位)
消費者物価上昇率（食料品）	3.8 % (29位)

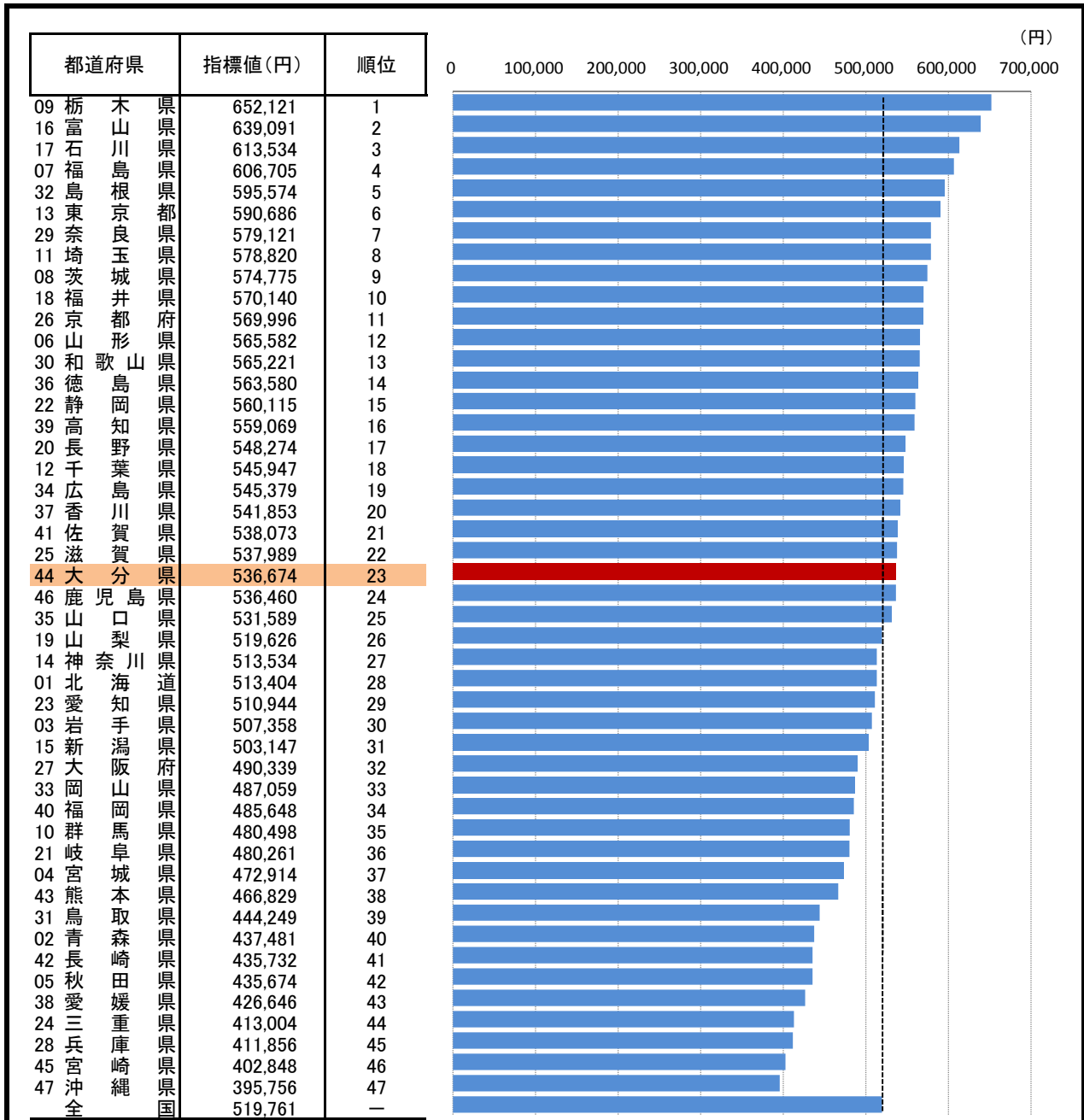
○ 資料出所：総務省「消費者物価指数（CPI）年報」
○ 調査期日：平成26年 ○調査周期：毎年
○ 消費者物価指数：世帯が購入する財及びサービスの価格等を総合した物価の変動を時系列的に測定するもの。すなわち家計の消費構造を一定のものに固定し、これに要する費用が物価の変動によってどう変化するかを指数値で示したもの。平成22年を100とした場合の物価の変動を表している。

注) 数値は都道府県庁所在市のデータ。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

50. 勤労者世帯の月間実収入

—平成26年—



大分県の推移

参 考

- 概 要
大分県（大分市）の平成26年の勤労者世帯の月間実収入は536,674円で、前年から18,763円減少し、全国23位となっている。
- 基礎データ（平成26年）

	大分県	全国
勤労者世帯の月間実収入	536,674	519,761

摘 要

- 資料出所：総務省「家計調査」
- 調査期日：平成26年
- 調査周期：毎年

勤労者世帯：世帯主が、会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯。ただし、世帯主が社長、取締役、理事など会社団体の役員である世帯を除く。

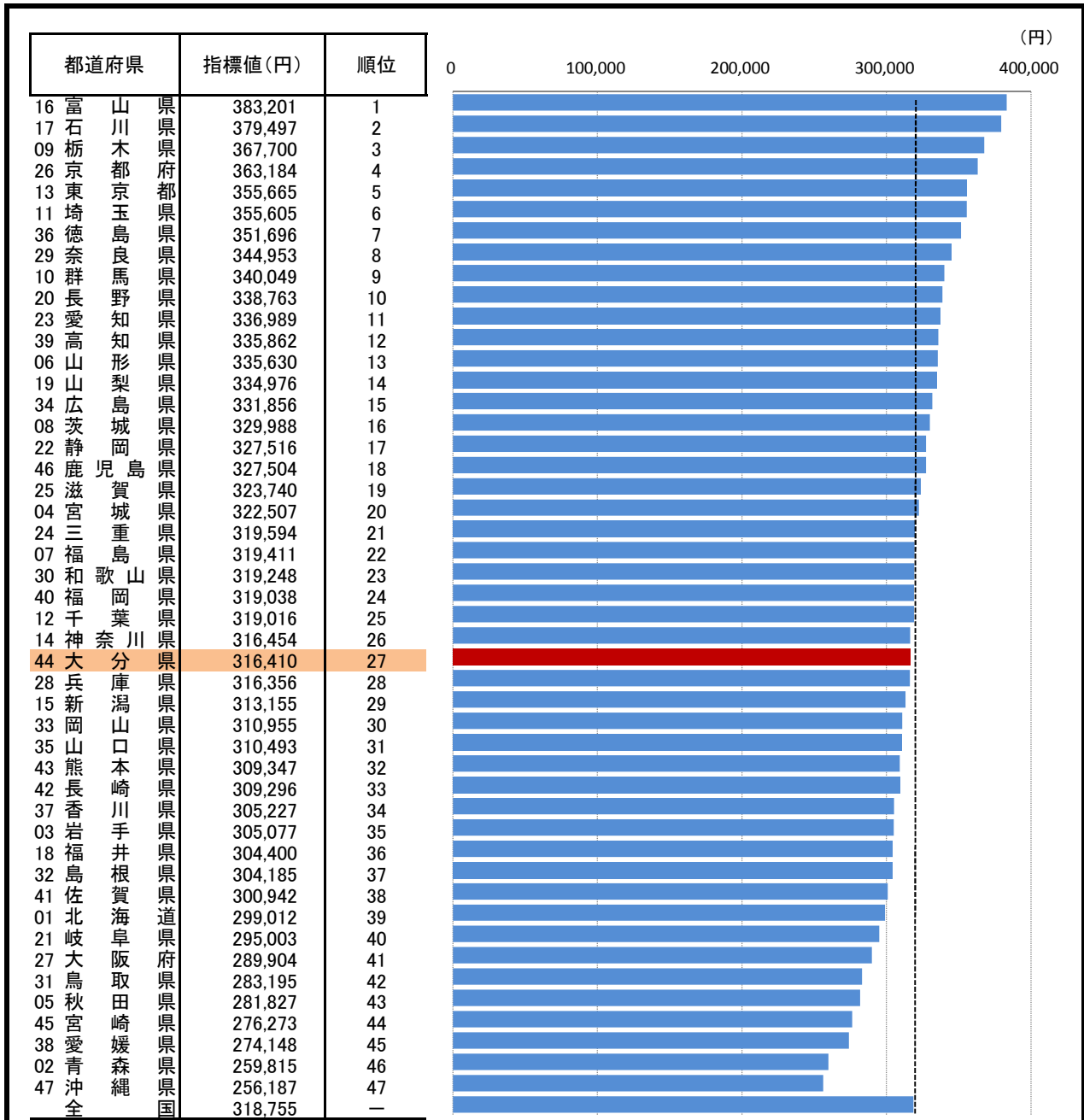
- 月間実収入：税込み収入で、世帯員全員の1カ月間の現金収入を合計したもの。

注) 数値は都道府県庁所在市のデータ。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

51. 勤労者世帯の月間消費支出

—平成26年—



大分県の推移

参 考

- 概 要
大分県（大分市）の平成26年の勤労者世帯の月間消費支出は316,410円で、前年から26,424円減少し、全国27位となっている。
- 基礎データ（平成26年）

	大分県	全国
勤労者世帯の月間消費支出	316,410	318,755
- 参考指標（平成26年）

エンゲル係数	21.7% (29位)
--------	-------------

摘 要

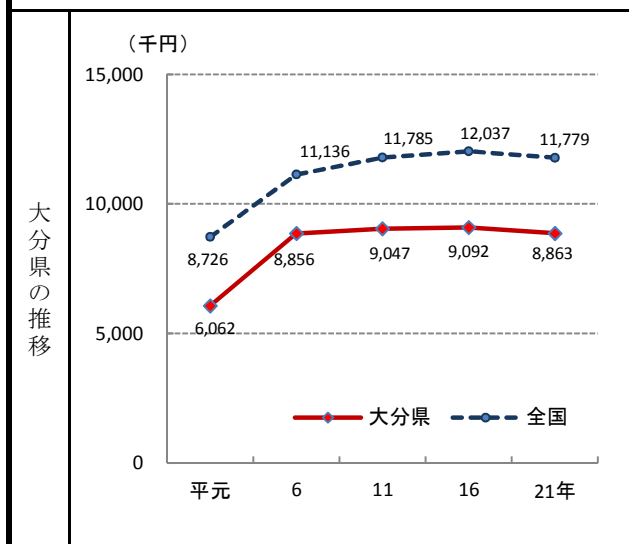
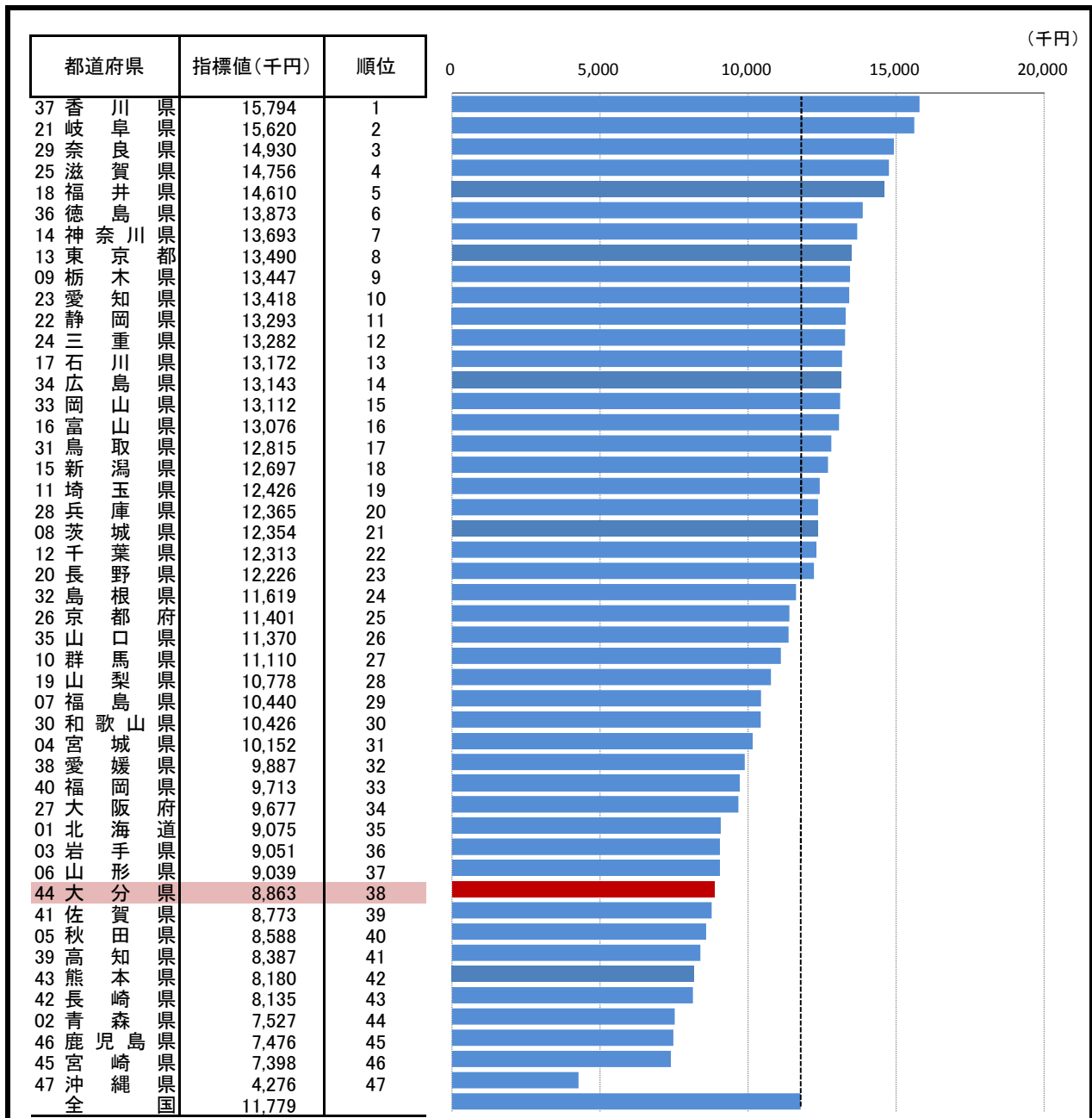
- 資料出所：総務省「家計調査」
- 調査期日：平成26年
- 調査周期：毎年
- 勤労者世帯：世帯主が、会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯。ただし、世帯主が社長、取締役、理事など会社団体の役員である世帯を除く。
- 月間消費支出：日常の生活に必要な商品やサービスを購入して実際に支払った1カ月間の金額。

注）数値は都道府県庁所在市のデータ。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

52. 勤労者世帯の貯蓄額

—平成21年—



○ 概要
大分県（大分市）の平成21年の勤労者世帯の貯蓄額は8,863千円で、平成16年から229千円減少し、全国38位となっている。

○ 基礎データ（平成21年）

	大分県	全国
勤労者世帯の貯蓄額	8,863	11,779

○ 参考指標（平成21年）

普通銀行等預金	3,673 千円 (36位)
郵便貯金	1,881 千円 (32位)
負債現在高	5,882 千円 (24位)

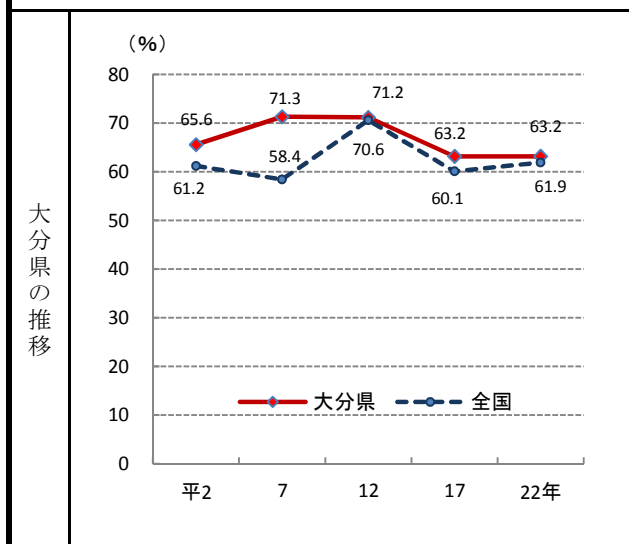
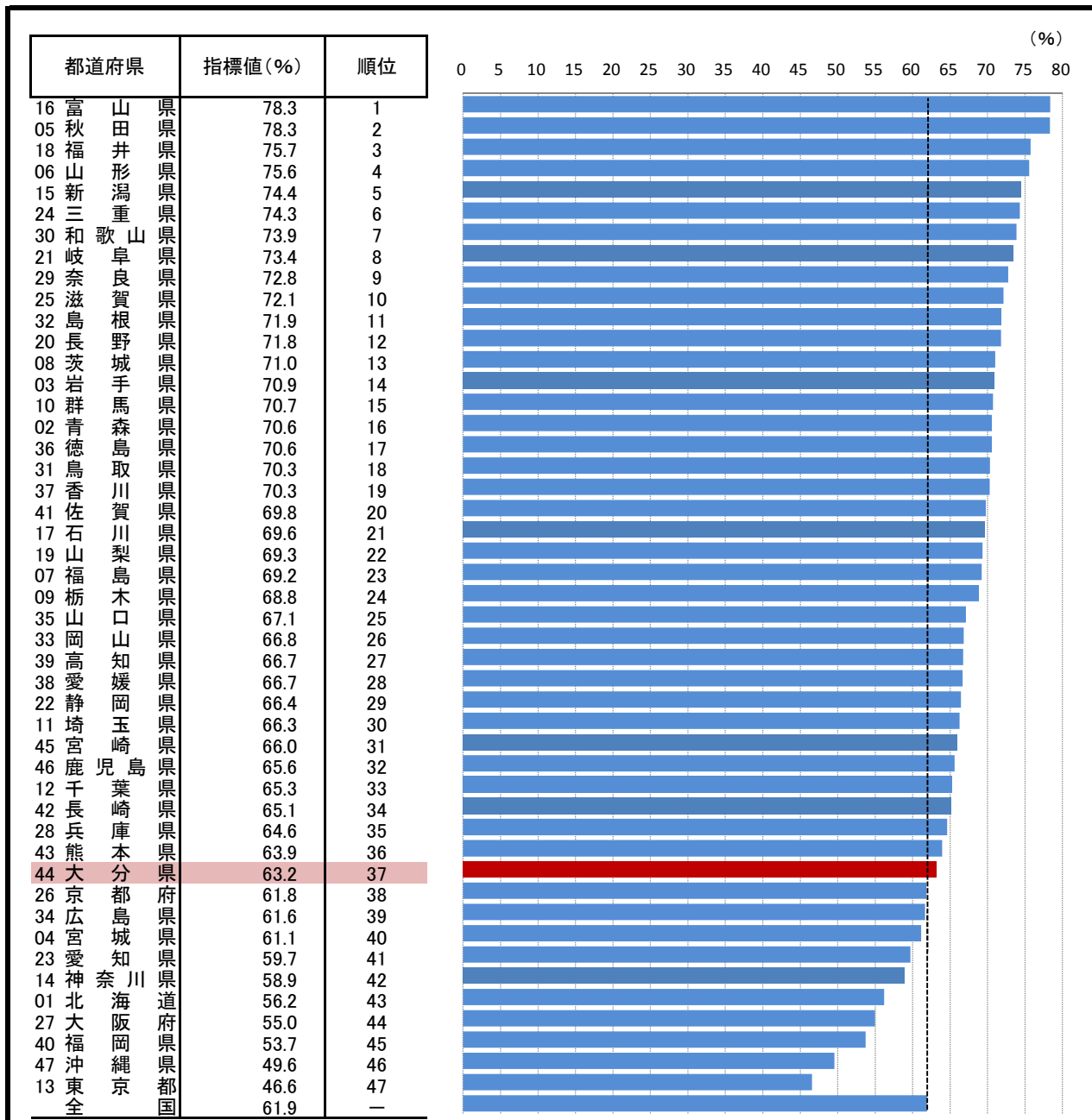
○ 資料出所：総務省「全国消費実態調査」
○ 調査期日：平成21年
○ 調査周期：5年
○ 貯蓄額：金融機関への預貯金、生命保険等の掛金、有価証券と社内預金等のその他の貯蓄の合計。

注) 数値は都道府県庁所在地のデータ。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

53. 持ち家比率

—平成22年—



○ 概 要
大分県の平成22年の持ち家比率は63.2%で、平成17年からの増減はなく、全国37位となっている。

○ 基礎データ (平成22年) (世帯)

	大分県	全国
持ち家に住む世帯数	299,782	31,594,379

○ 参考指標 (平成22年)

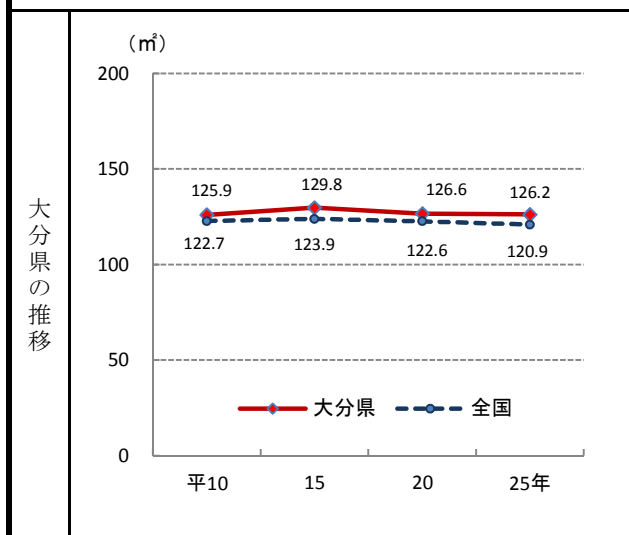
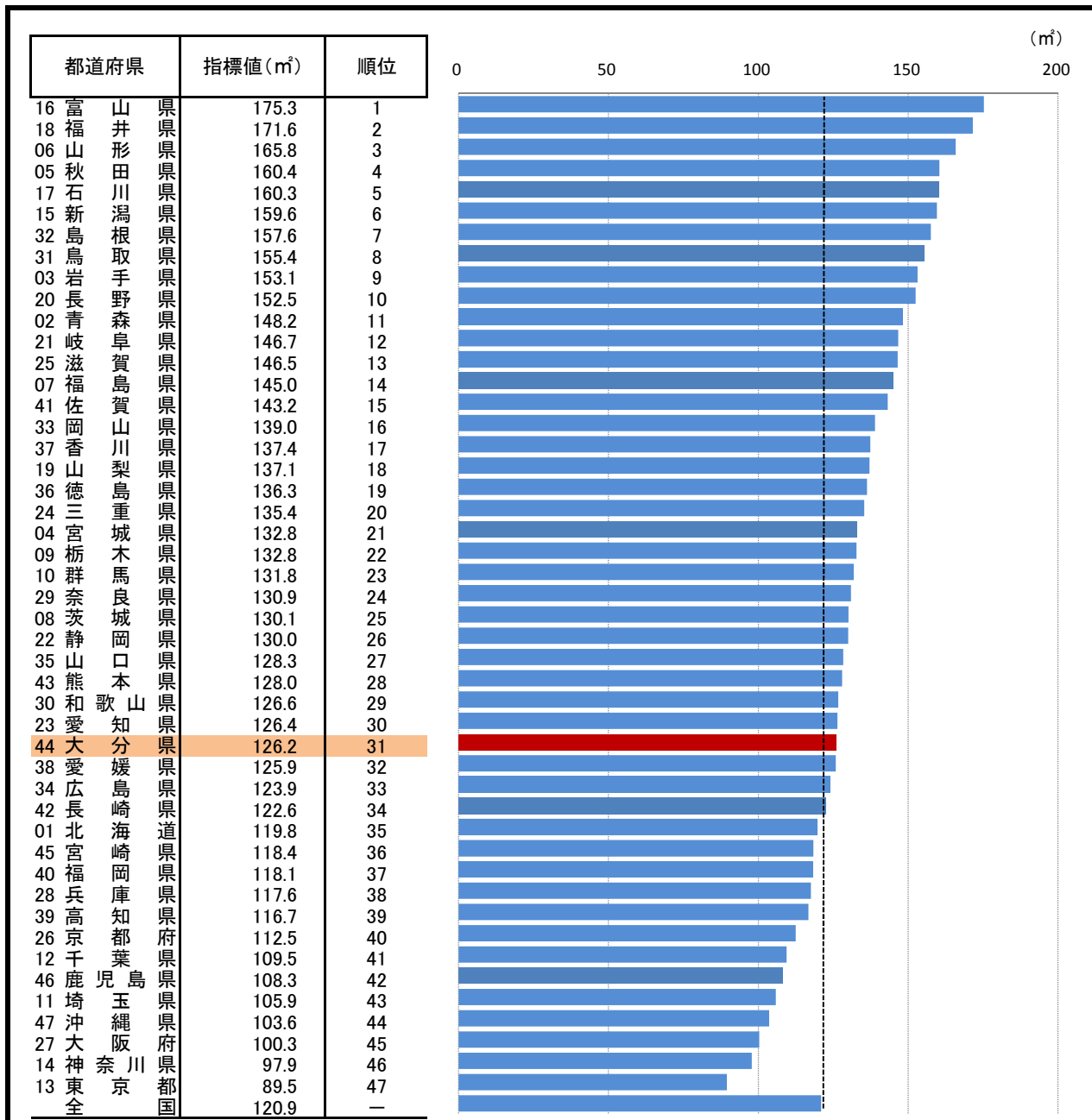
借家比率	32.9% (19位)
------	-------------

○ 資料出所：総務省「国勢調査」
○ 調査期日：平成22年10月1日
○ 調査周期：5年
○ 持ち家比率：住宅に住む一般世帯に占める持ち家に住む世帯の割合。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

54. 持ち家住宅の延べ面積(1住宅あたり)

—平成25年—



○ 概 要
大分県の平成25年の持ち家住宅の延べ面積(1住宅あたり)は126.2㎡で、平成20年から0.4㎡減少し、全国31位となっている。

○ 基礎データ (平成25年)

	大分県	全国
持ち家住宅の延べ床面積	126.2	120.9

○ 参考指標 (平成25年)

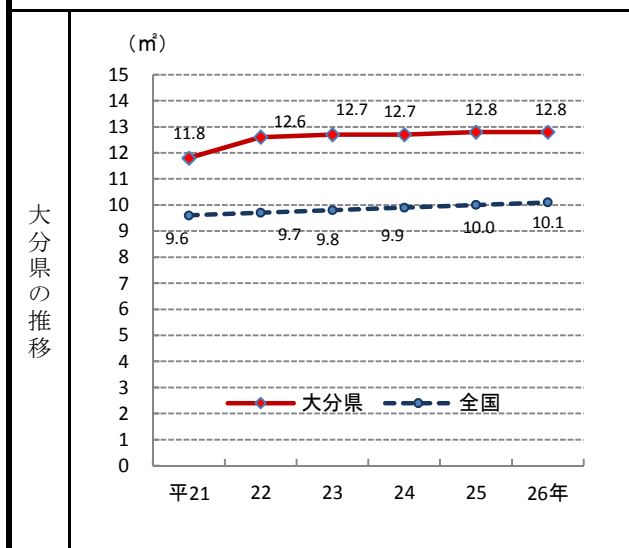
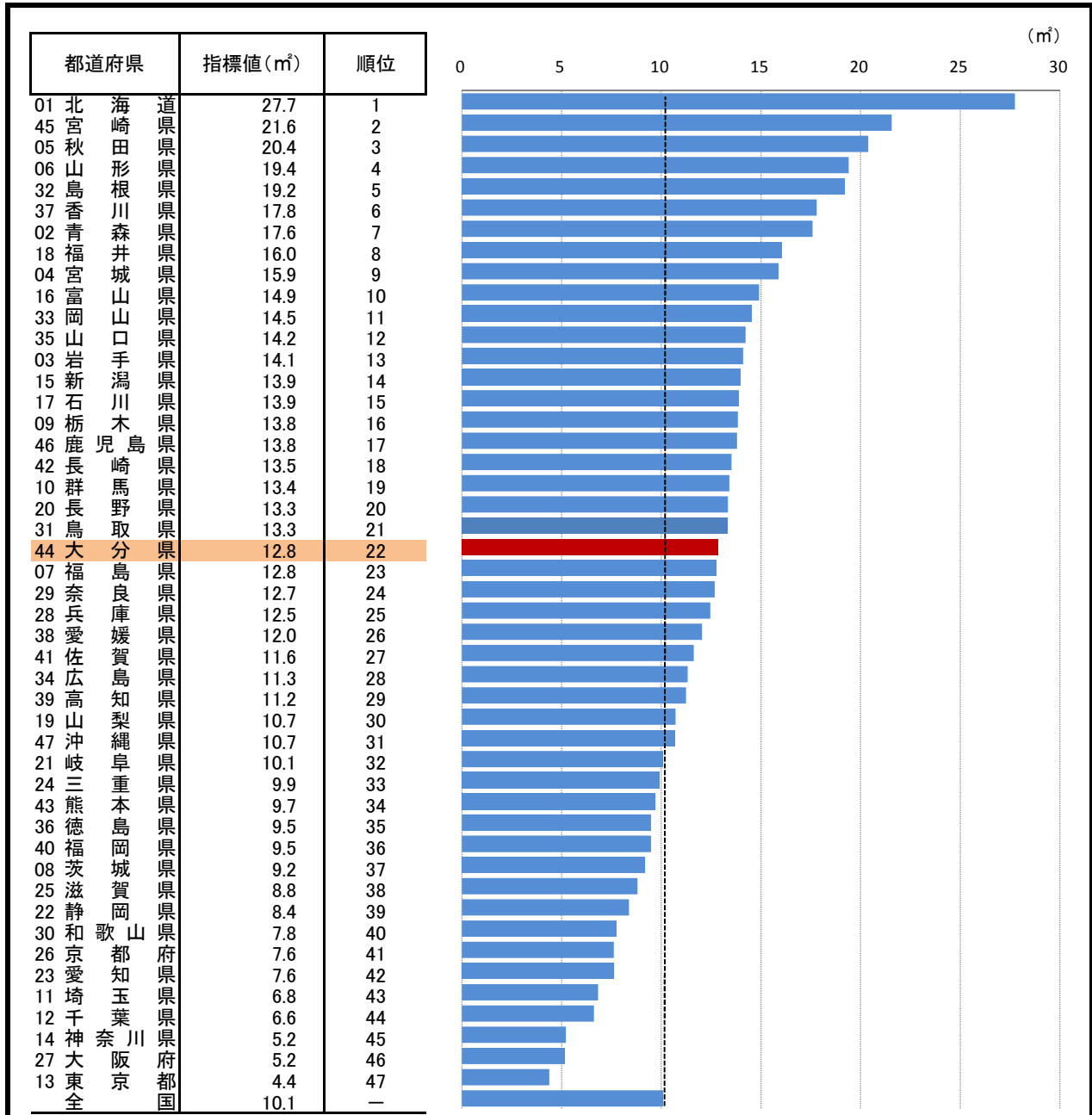
借家住宅の延べ面積(1住宅あたり)	50.1 ㎡ (17位)
1住宅あたりの敷地面積	295.2 ㎡ (21位)

○ 資料出所：総務省「住宅・土地統計調査」
○ 調査期日：平成25年10月1日
○ 調査周期：5年

* 順位は数値の大きい方からつけています。

55. 都市公園面積(1人あたり)

—平成26年—



○ 概要
大分県の平成26年の都市公園面積(1人あたり)は12.8㎡で、前年から増減はなく、全国22位となっている。

○ 基礎データ(平成26年) (ha)

	大分県	全国
都市公園面積	1,241	121,473

○ 参考指標(平成26年)

都市公園数	1,086箇所(30位)
-------	--------------

○ 資料出所:国土交通省「都道府県都市公園等整備現況調査」

○ 調査期日:平成26年

○ 調査周期:毎年

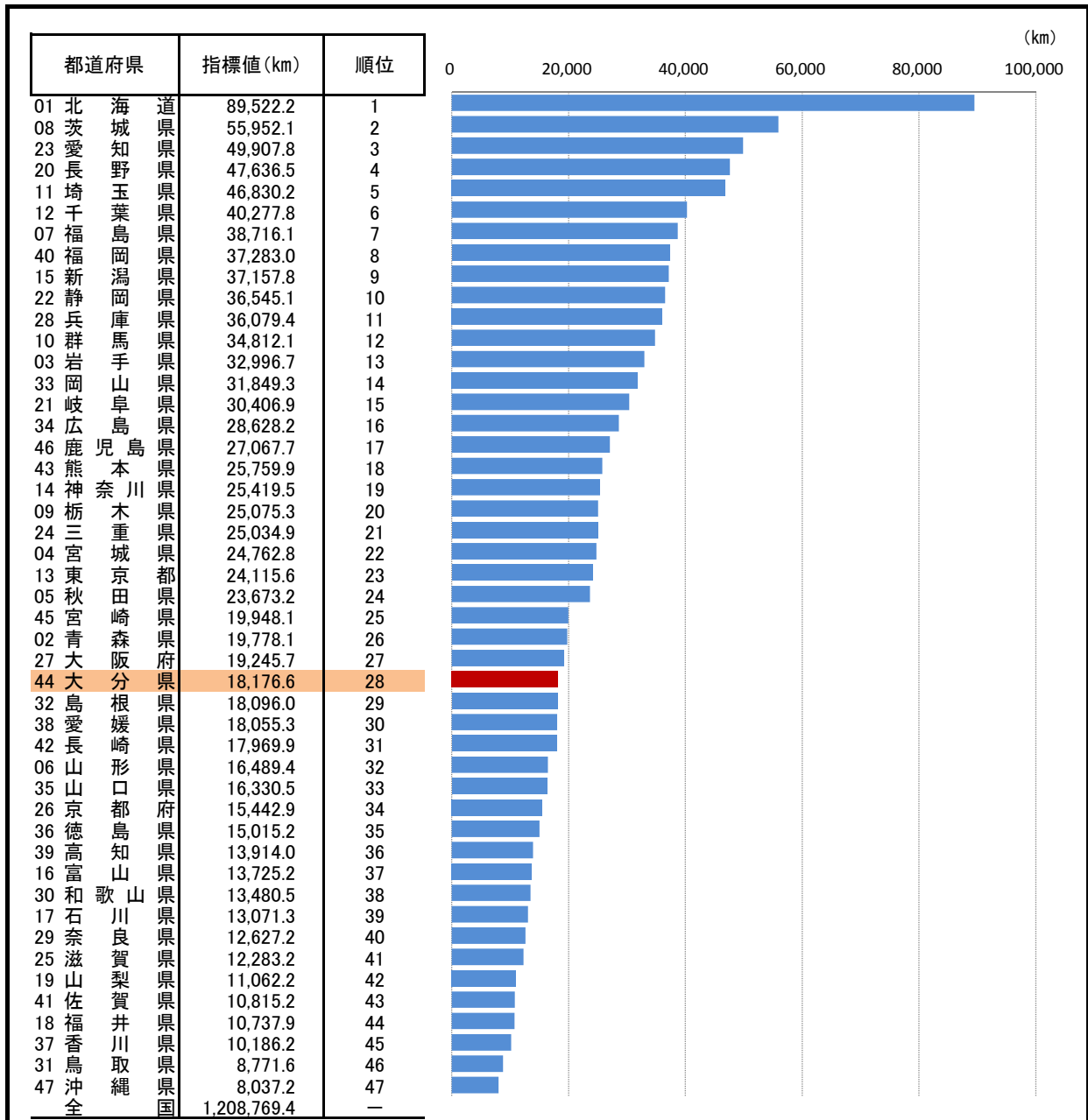
○ 都市公園:都市公園法に基づき国又は地方公共団体が設置する都市公園を指す。

○ 指標計算式:都市公園面積÷都市計画区域内人口

* 順位は数値の大きい方からつけています。

56. 道路実延長

—平成25年—



大分県の推移

年	大分県 (百km)	全国 (千km)
平19	179	1,193
20	179	1,196
21	180	1,200
22	186	1,202
23	181	1,205
24	181	1,207
25	182	1,209

参 考

- 概 要
大分県の平成25年の道路実延長は18,176.6kmで、前年から43.2km増加し、全国28位となっている。
- 基礎データ (平成25年) (km)

	大分県	全国
道路実延長	18,176.6	1,208,769.4

- 参考指標 (平成25年)

道路改良率	63.6% (19位)
道路舗装率	92.5% (6位)

注)道路舗装率には、簡易舗装を含む。

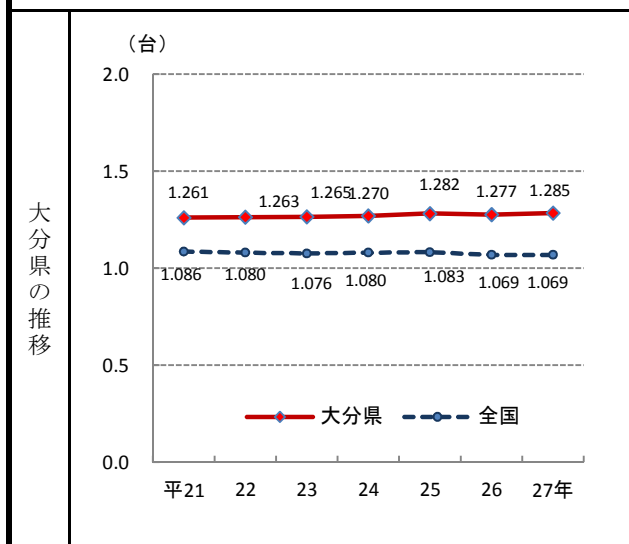
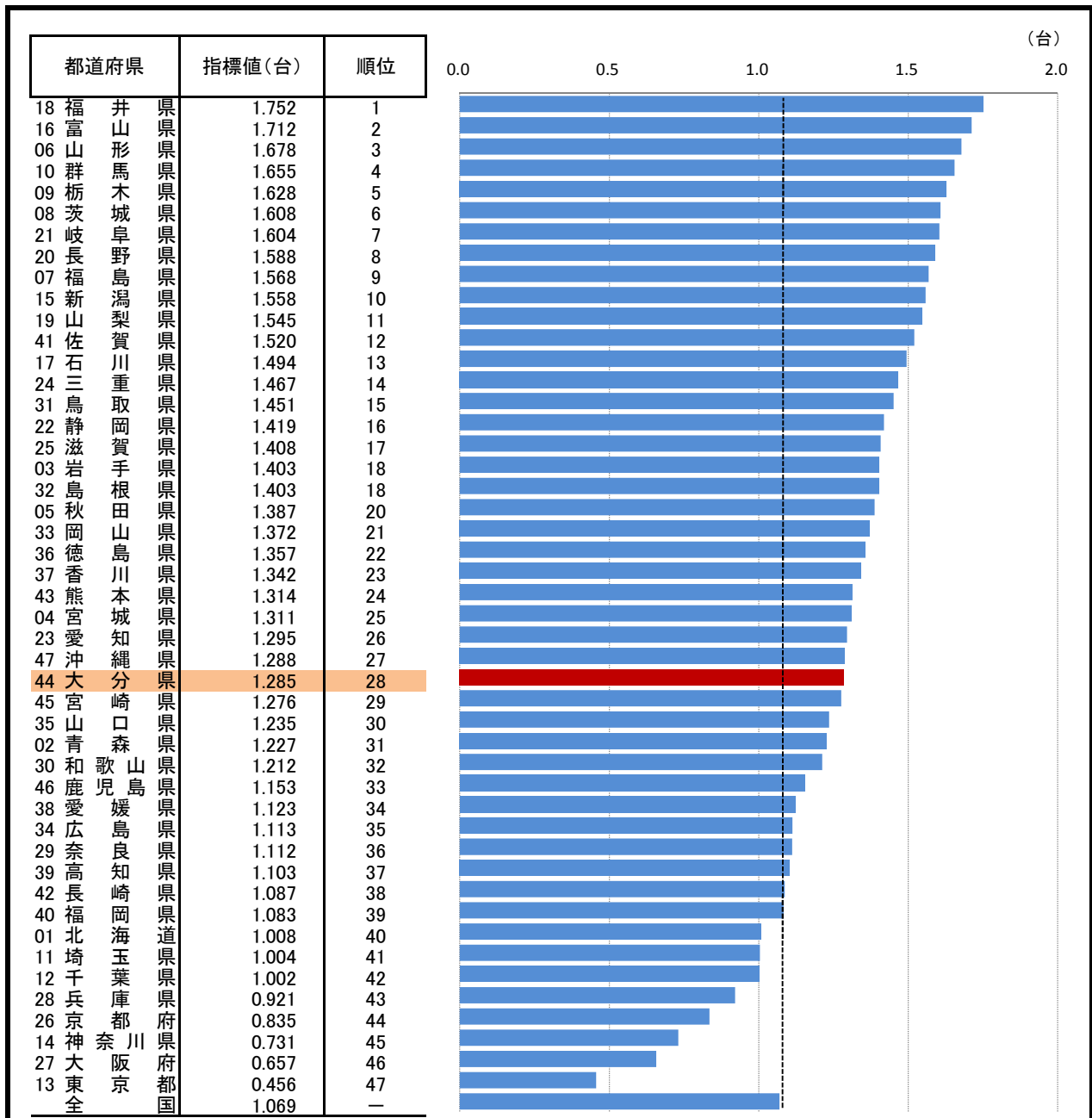
摘 要

- 資料出所:国土交通省「道路統計年報」
- 調査期日:平成25年
- 調査周期:毎年
- 道路:一般国道、都道府県道、市町村道(高速道路を除く)

* 順位は数値の大きい方からつけています。

57. 自家用乗用車普及台数(1世帯あたり)

—平成27年—



○ 概 要
大分県の平成27年の自家用乗用車保有台数（1世帯あたり）は1,285台で、前年から0.008台増加し、全国28位となっている。

○ 基礎データ（平成27年）

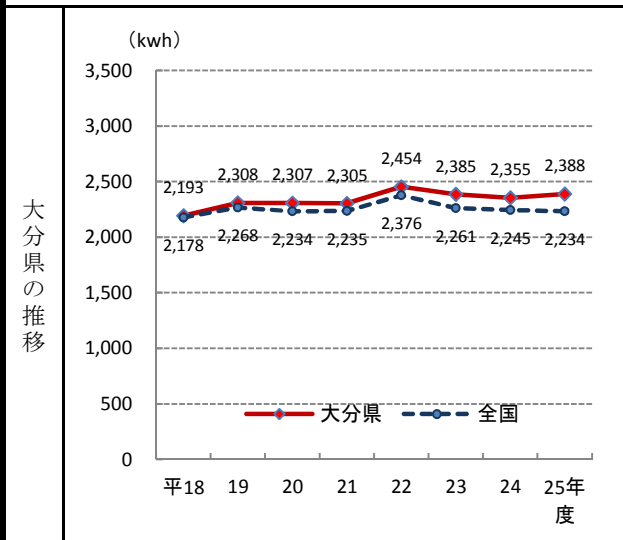
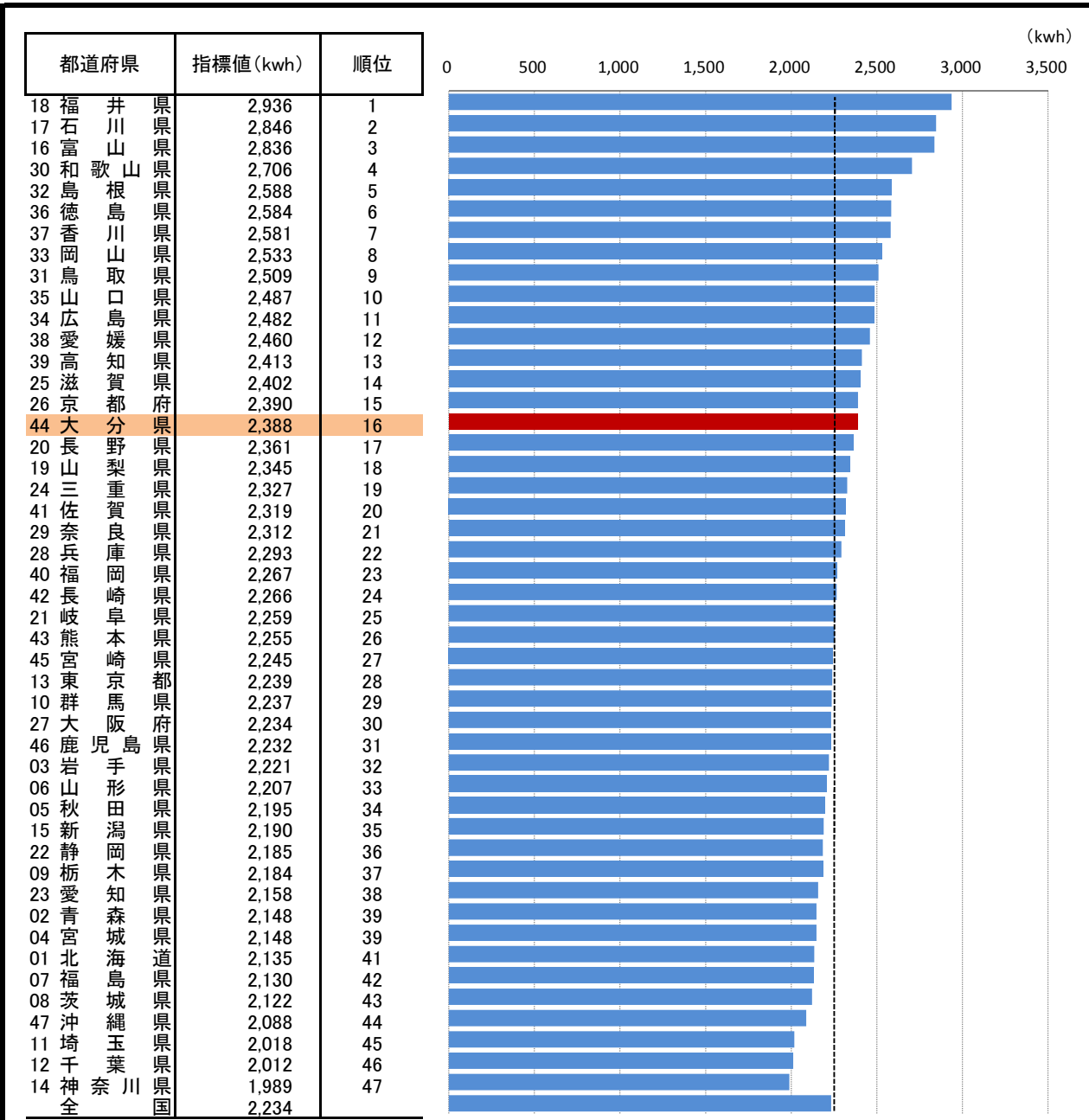
	大分県	全国
自家用乗用車保有台数	678,123	60,278,643

○ 資料出所：一般財団法人自動車検査登録情報協会「都道府県別の自家用乗用車の普及状況」
○ 調査期日：平成27年3月31日
○ 調査周期：毎年
○ 自家用乗用車：普通乗用車、小型乗用車及び軽乗用車の合計。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

58. 年間家庭用電灯使用電力量(1人あたり)

—平成25年度—



○ 概 要
大分県の平成25年度の年間家庭用電灯使用電力量(1人あたり)は2,388kwhで、前年から33kwh増加し、全国16位となっている。

○ 基礎データ (平成25年度)

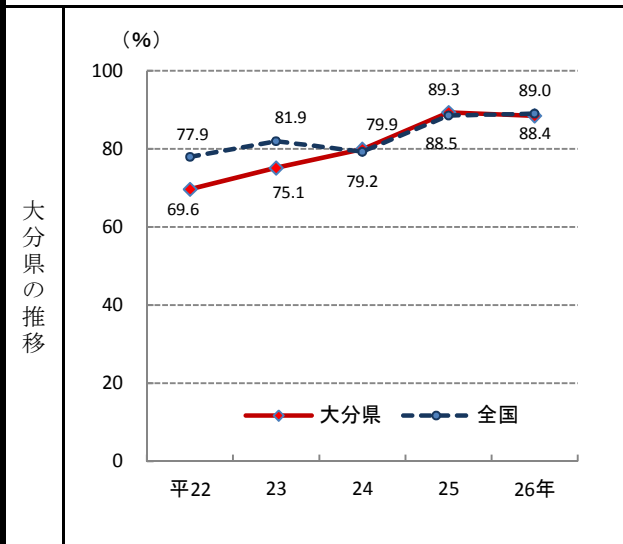
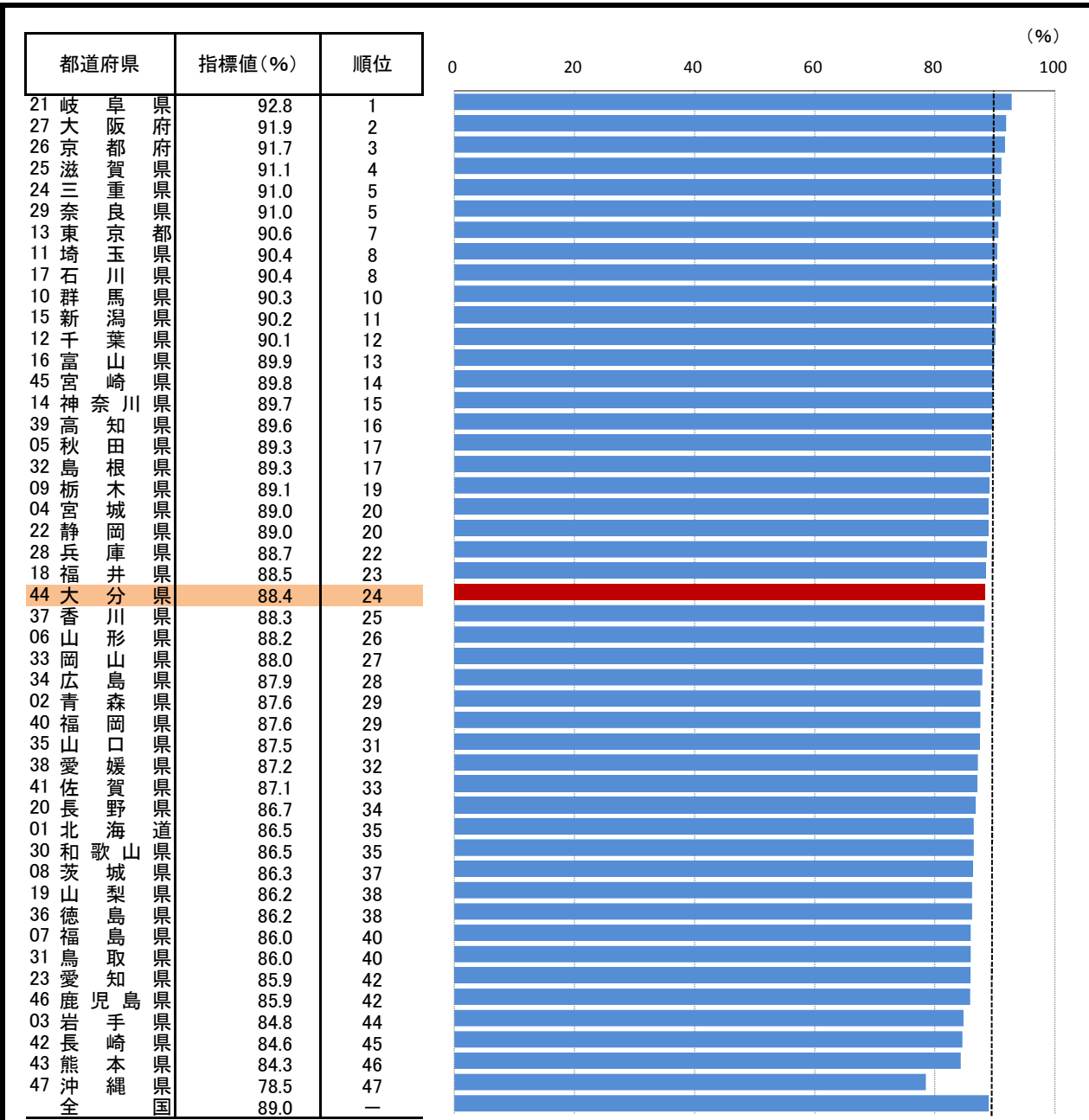
	大分県	全国
年間家庭用電灯使用電力量(1人あたり)	2,388	2,234

○ 資料出所: 電気事業連合会「電気事業便覧」
○ 調査期日: 平成25年度
○ 調査周期: 毎年度

* 順位は数値の大きい方からつけています。

59. ブロードバンド回線利用率

—平成26年—



参 考

○ 概 要
大分県の平成26年のブロードバンド回線利用率は88.4%で、前年から0.9ポイント減少し、全国24位となっている。

○ 基礎データ (平成26年度) (%)

	大分県	全国
ブロードバンド回線利用率	88.4	89.0

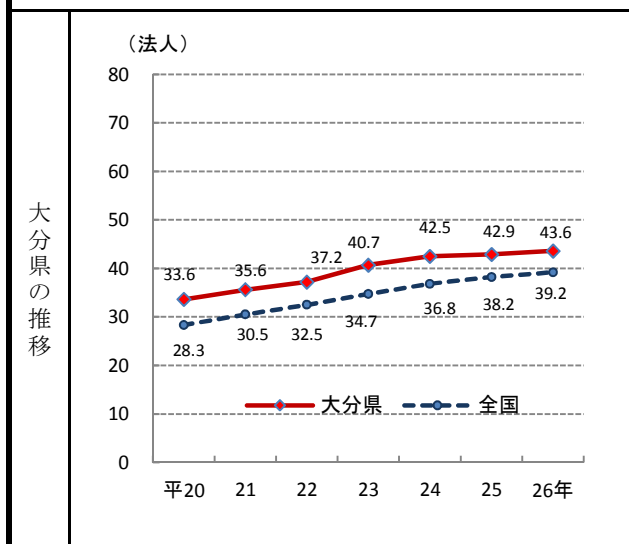
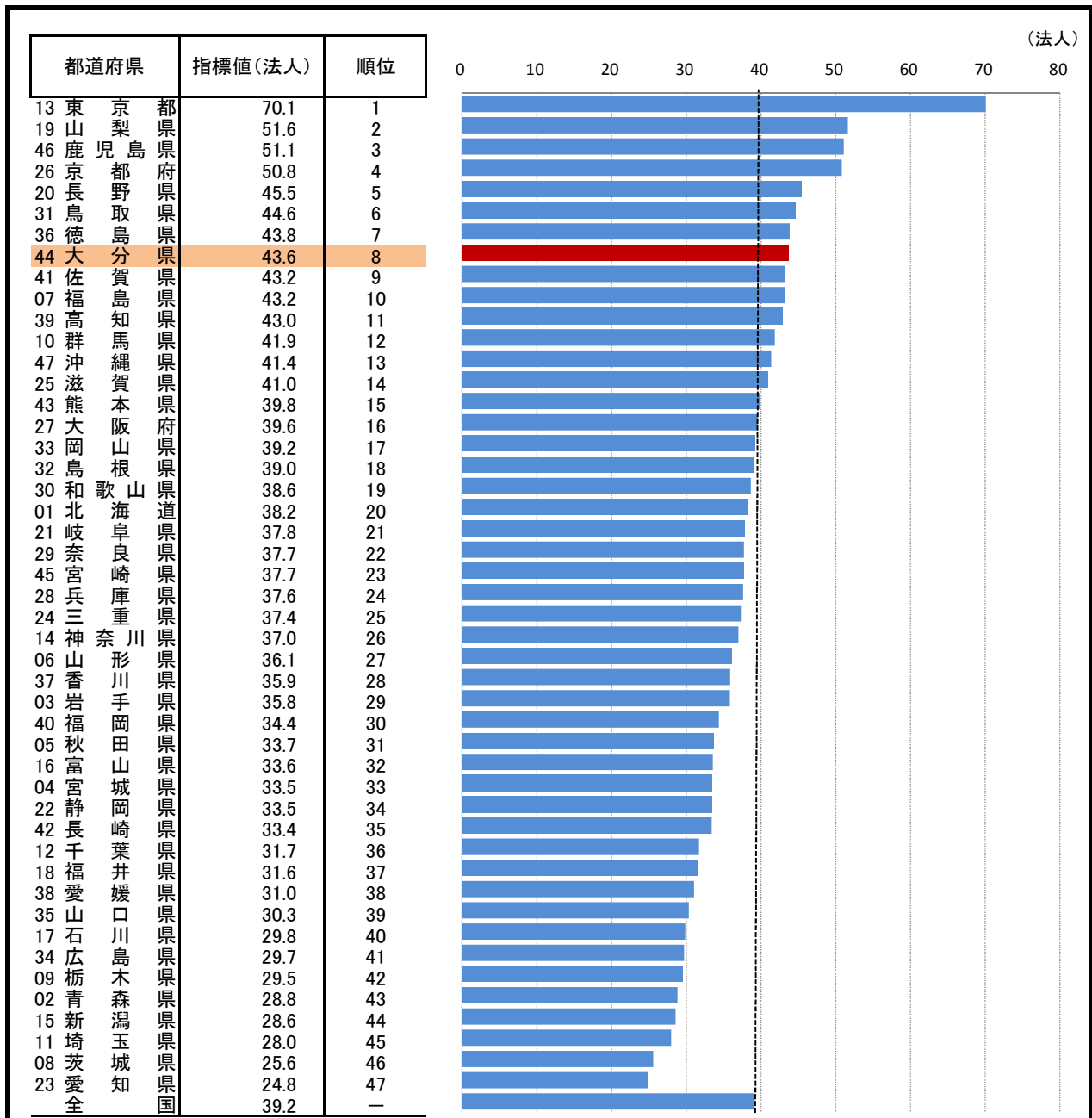
摘 要

○ 資料出所: 総務省「通信利用動向調査」
 ○ 調査期日: 平成26年12月31日
 ○ 調査周期: 毎年
 ○ ブロードバンド回線利用率: 1年間に自宅で自宅のパソコン、タブレット端末、インターネットに接続できるテレビ、その他の機器からインターネットを利用したことがある世帯のうち、接続回線としてブロードバンド回線を利用した世帯の割合。
 ○ ブロードバンド: 高速・大容量のデータ通信が可能な回線を指す。ADSLや光回線などがある。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

60. NPO法人数(人口10万人あたり)

—平成26年—



参考

- 概要
大分県の平成26年のNPO法人数(人口10万人あたり)は43.6で、前年から0.7増加し、全国8位となっている。
- 基礎データ(平成26年)

	大分県	全国
NPO法人数	511	49,754

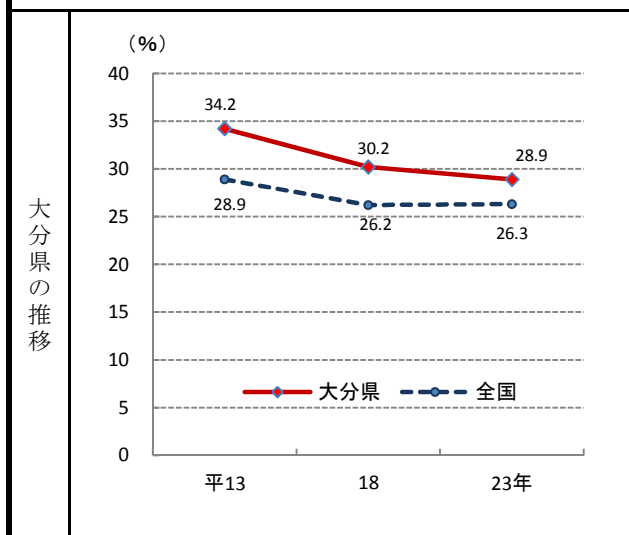
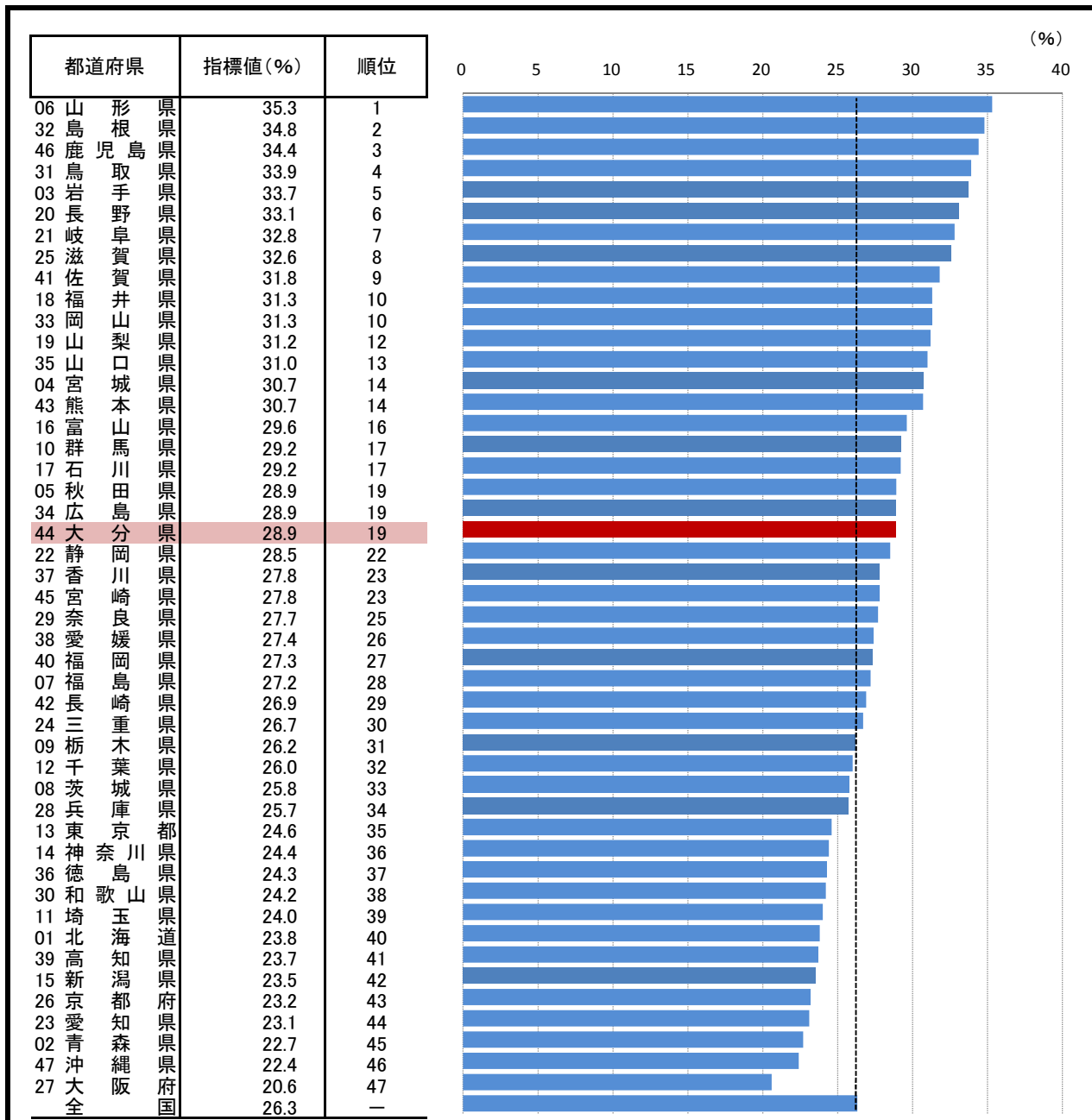
摘要

- 資料出所: 内閣府「NPOホームページ」
- 調査期日: 平成26年12月31日
- 調査周期: 毎年
- NPO法人: 特定非営利活動促進法に基づき、特定非営利活動を行うことを目的とし、同法の定めにより設立された法人。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

61. ボランティア活動を行った人の割合(行動者率)

—平成23年—



○ 概要
大分県の平成23年のボランティア活動を行った人の割合(行動者率)は28.9%で、前年から1.3ポイント減少し、全国19位となっている。

○ 基礎データ (平成23年) (千人)

	大分県	全国
過去1年間にボランティア活動を行った人の数	303	29,951

注) 過去1年間: 平成22年10月20日~23年10月19日

○ 資料出所: 総務省「社会生活基本調査」
○ 調査期日: 平成23年10月20日
○ 調査周期: 5年
○ ボランティア活動: 報酬を目的としないで自分の労力、技術、時間を提供して地域社会や個人・団体の福祉増進のために行う行動。
○ 行動者率: 行動者数÷10歳以上人口

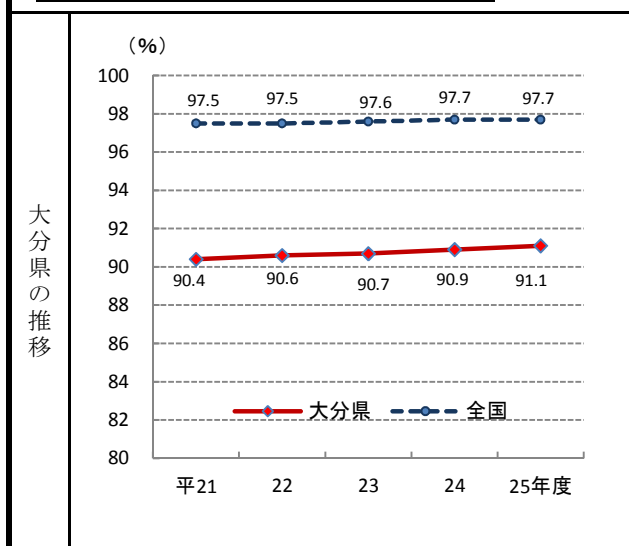
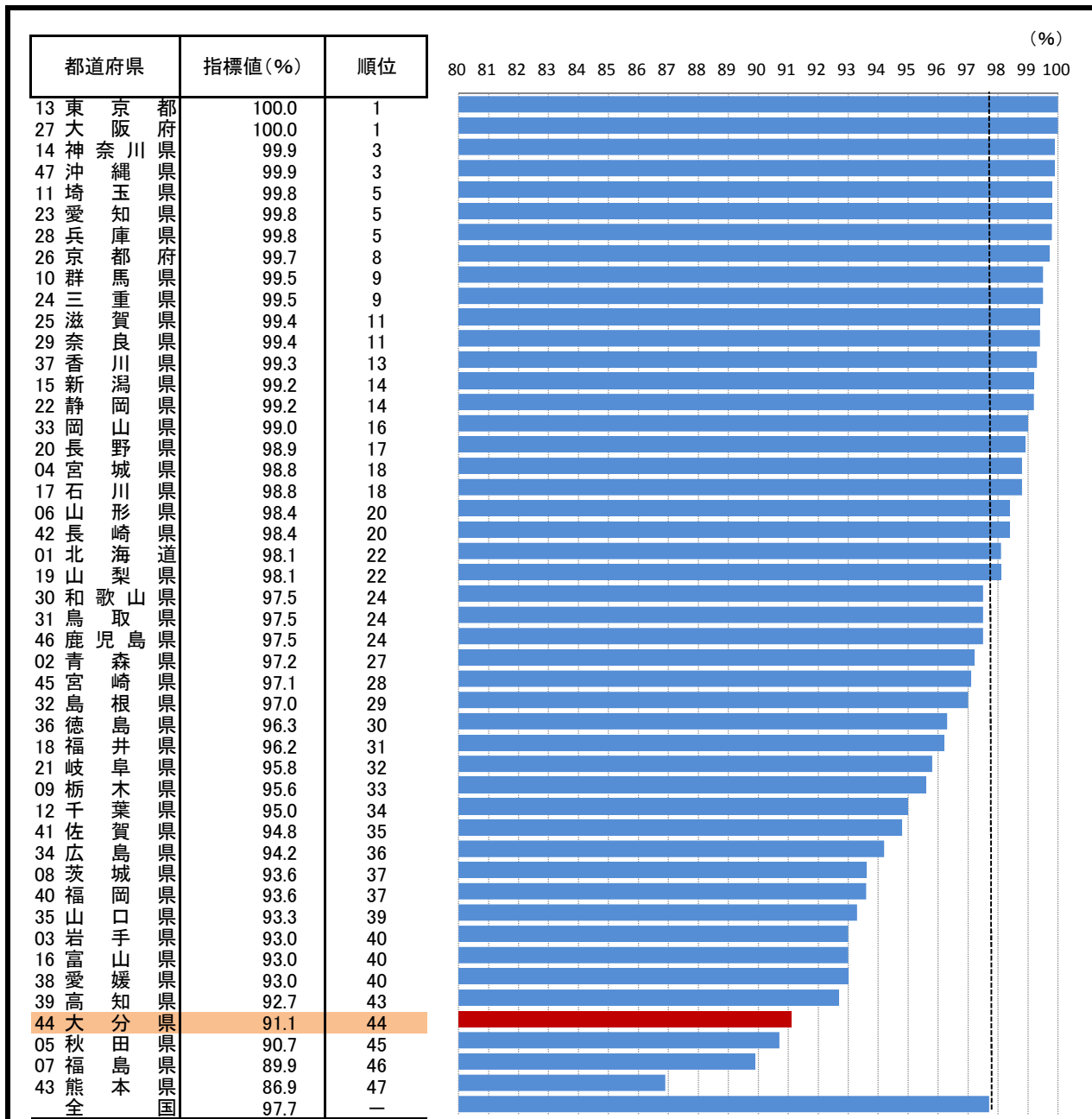
* 順位は数値の大きい方からつけています。

8 環境



62. 水道普及率

—平成25年度—



○ 概要
大分県の平成25年度の水道普及率は91.1%で、前年から0.2ポイント増加し、全国44位となっている。

○ 基礎データ (平成25年度) (人)

	大分県	全国
給水人口	1,068,307	124,369,524

○ 参考指標 (平成25年度)

上水道給水人口	942,498 人(38位)
---------	----------------

○ 資料出所:厚生労働省「水道の基本統計」

○ 調査期日:平成26年3月31日

○ 調査周期:毎年度

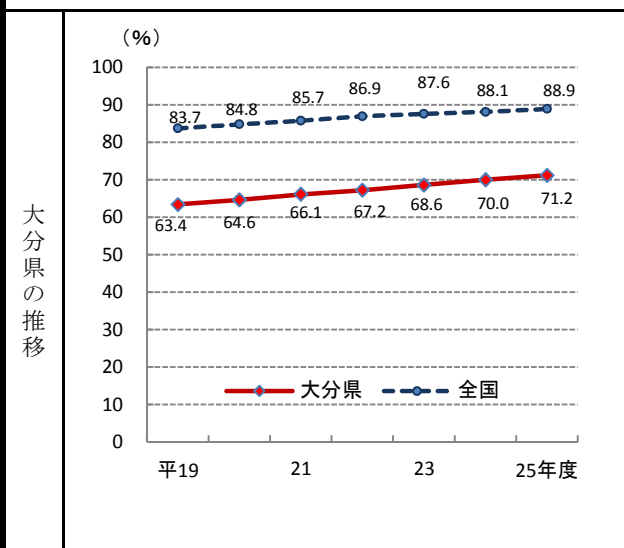
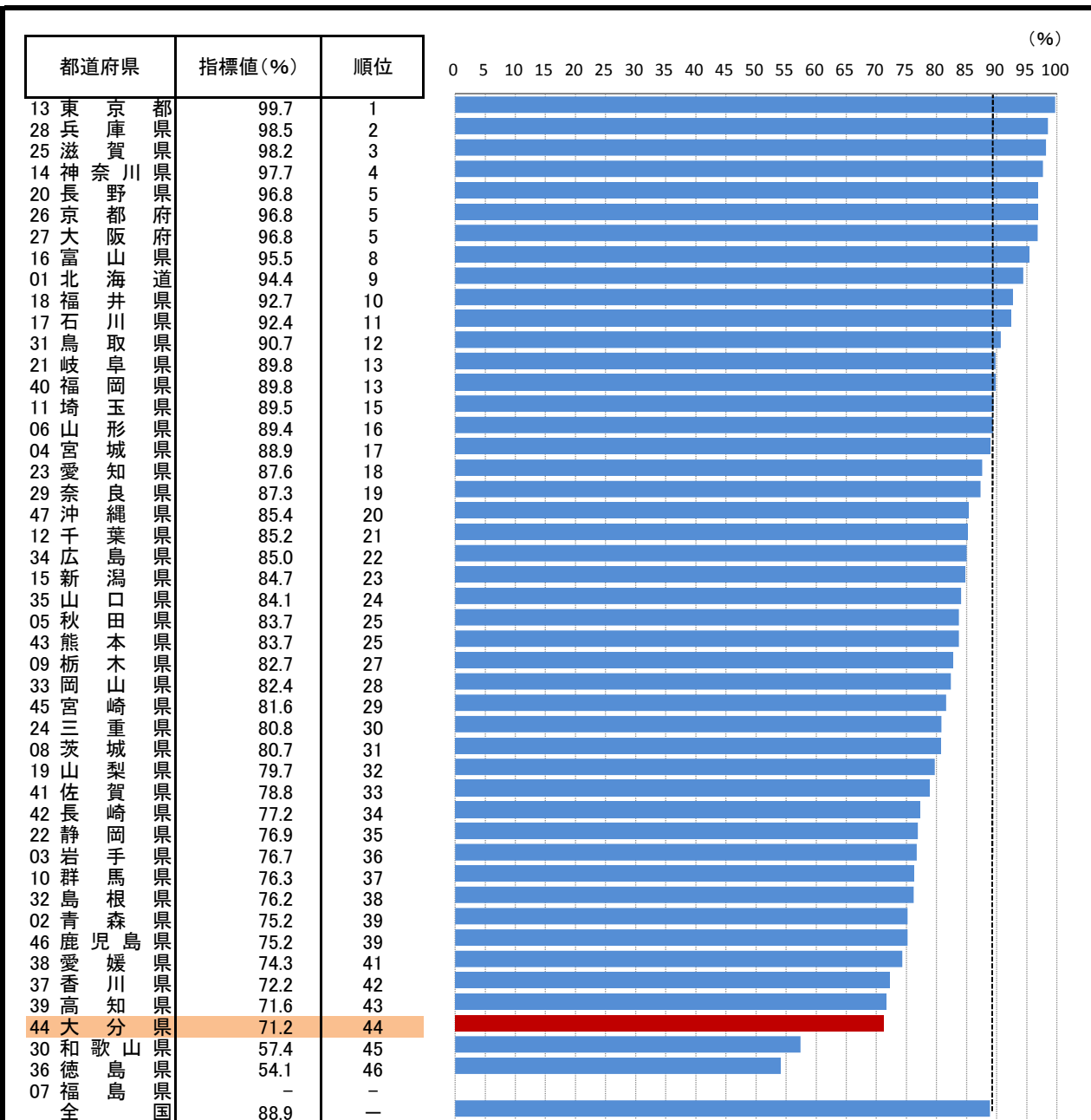
○ 水道:上水道、簡易水道、専用水道。

○ 水道普及率:給水人口÷総人口

* 順位は数値の大きい方からつけています。

63. 汚水処理人口普及率

—平成25年度—



○ 概要
大分県の平成25年度の汚水処理人口普及率は71.2%で、前年から1.2ポイント増加し、全国44位となっている。

○ 基礎データ (平成25年度) (千人)

	大分県	全国
汚水処理人口	849	112,160

※平成25年度末は、福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な市町村があるために、公表対象外とする。

○ 参考指標 (平成25年度)

水洗化率(水洗化人口)	87.6 % (35位)
-------------	--------------

資料出所:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

○ 資料出所:国土交通省、農林水産省、環境省「平成25年度末の汚水処理人口普及率について」

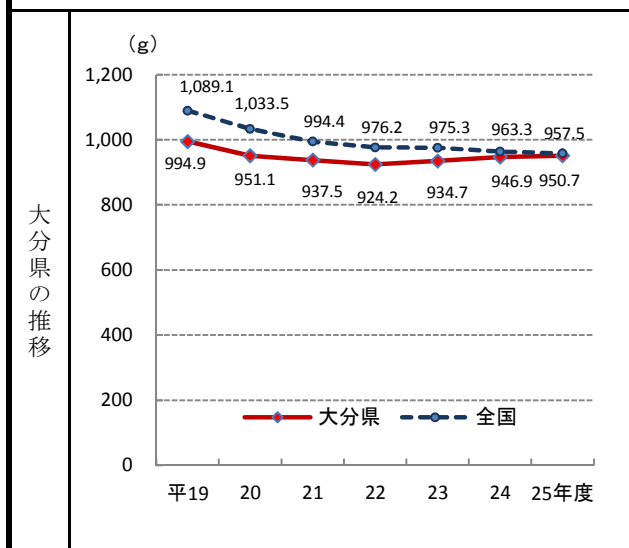
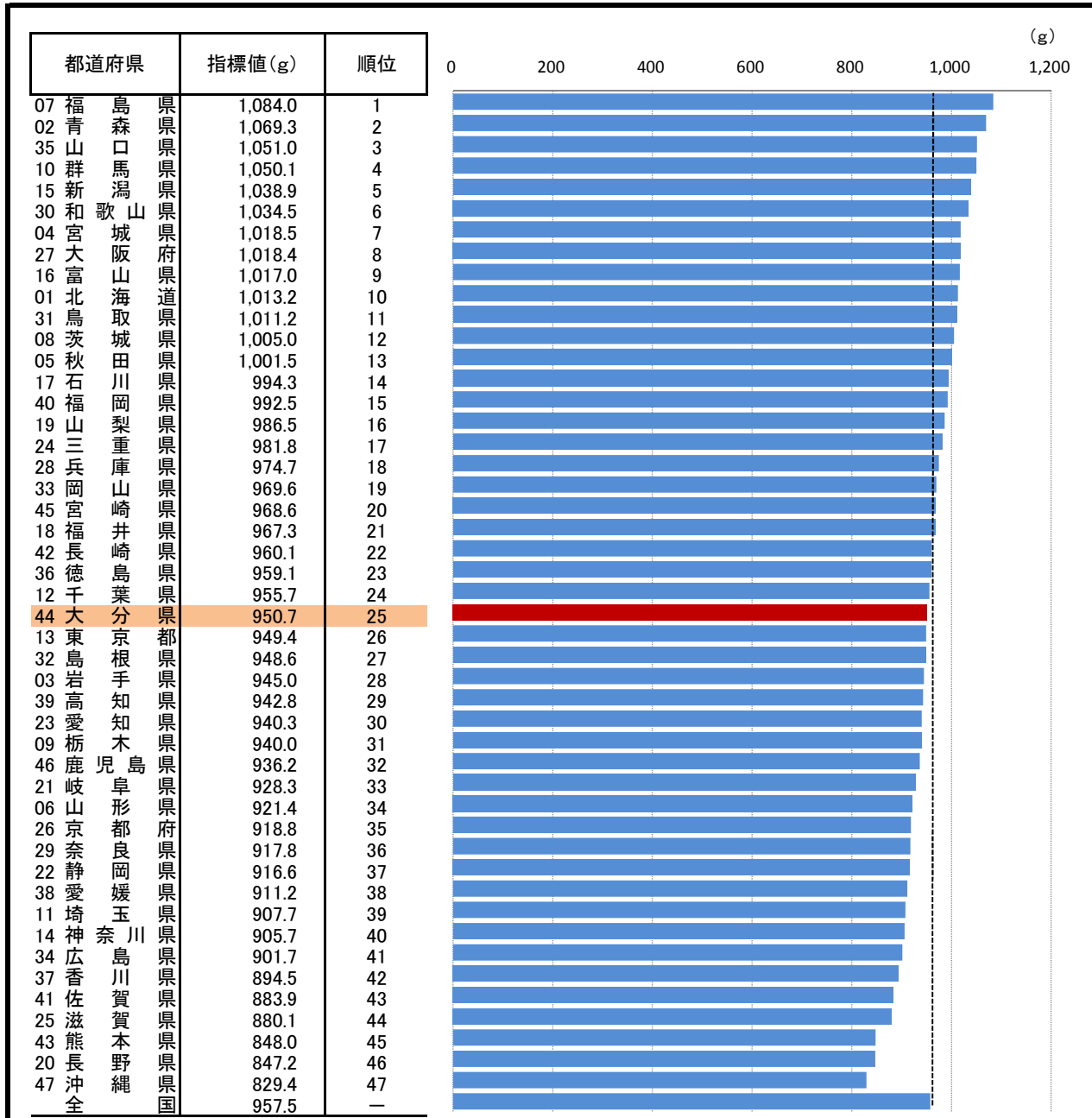
○ 調査期日:平成26年3月31日 ○調査周期:毎年度

○ 汚水処理人口普及率:下水道、農業集落排水施設等、コミュニティプラント及び合併処理浄化槽の利用人口を総人口で除した率。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

64. 1日1人あたりごみ排出量

—平成25年度—



○ 概要
大分県の平成25年度の1日1人あたりごみ排出量は950.7gで、前年から3.8g増加し、全国25位となっている。

○ 基礎データ (平成25年度) (t)

	大分県	全国
ごみ総排出量	415,962	44,874,130

○ 参考指標 (平成25年度)

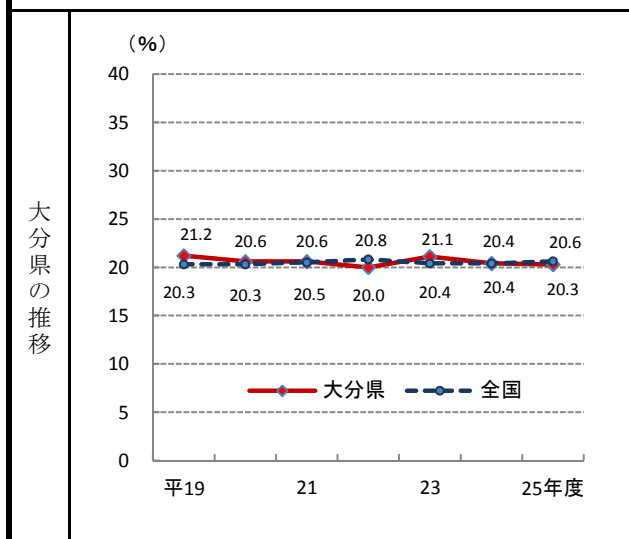
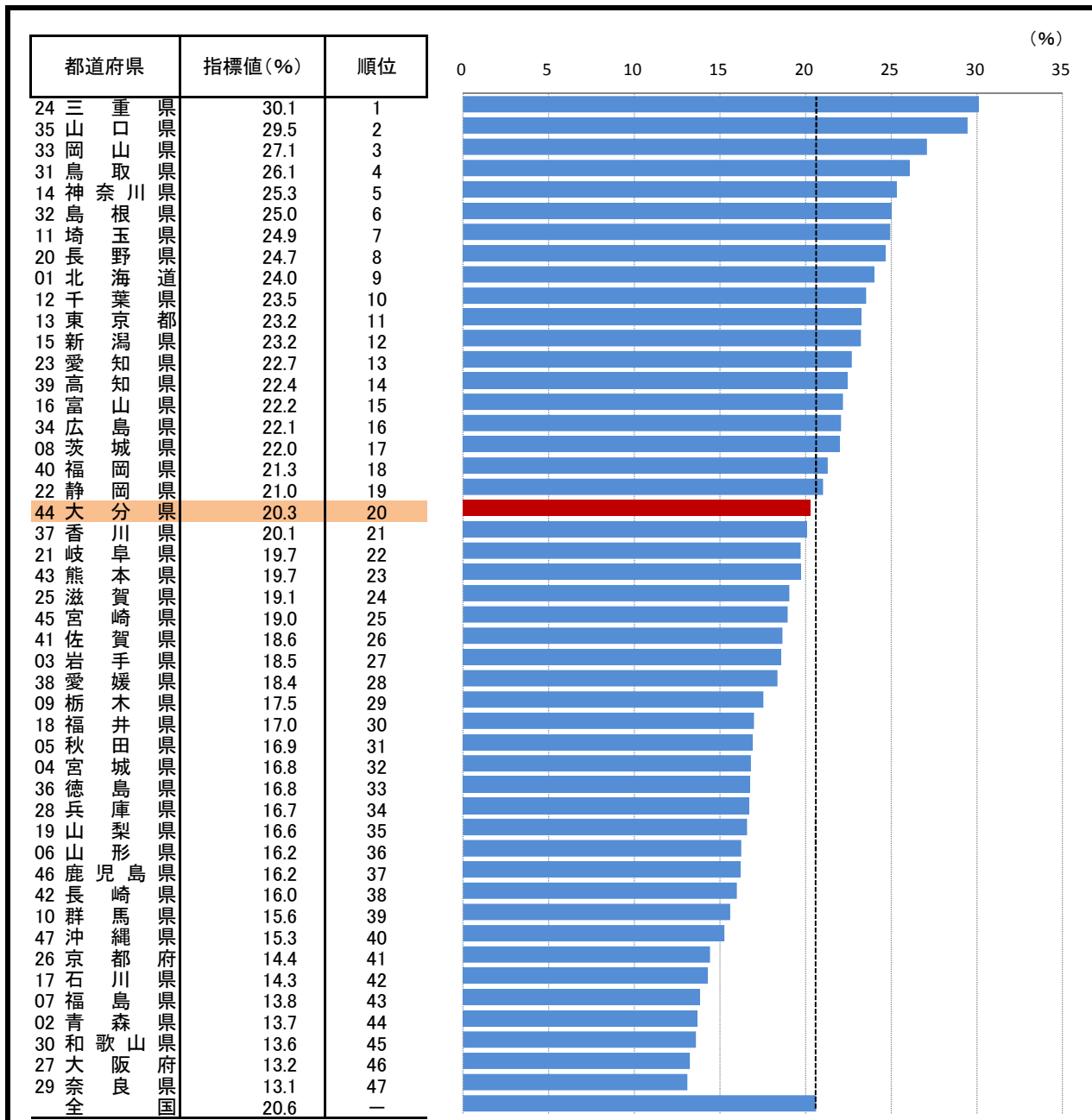
ごみの減量処理率	99.1% (25位)
----------	-------------

○ 資料出所: 環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」
○ 調査期日: 平成25年度
○ 調査周期: 毎年度
○ ごみ総排出量: 一般廃棄物(家庭等から排出される廃棄物で通常、ごみといわれている)の排出総量。
○ ごみの減量処理率: 処理・処分されたごみに対する焼却・破碎・資源化等の中間処理を行ったごみの割合。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

65. リサイクル率

—平成25年度—



○ 概要
大分県の平成25年度のリサイクル率は20.3%で、前年から0.1ポイント減少し、全国20位となっている。

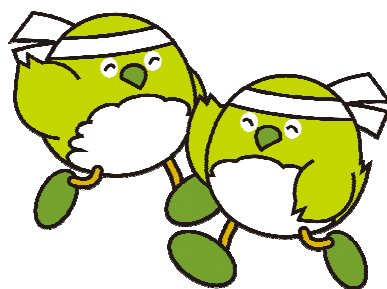
○ 基礎データ (平成25年度) (t)

	大分県	全国
ごみ処理量	410,134	42,371,746

○ 資料出所: 環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」
○ 調査期日: 平成25年度
○ 調査周期: 毎年度
○ リサイクル率: 1年間のごみの総排出量に対し、資源として回収したものや、ごみ処理の過程で再資源化したものの占める割合。

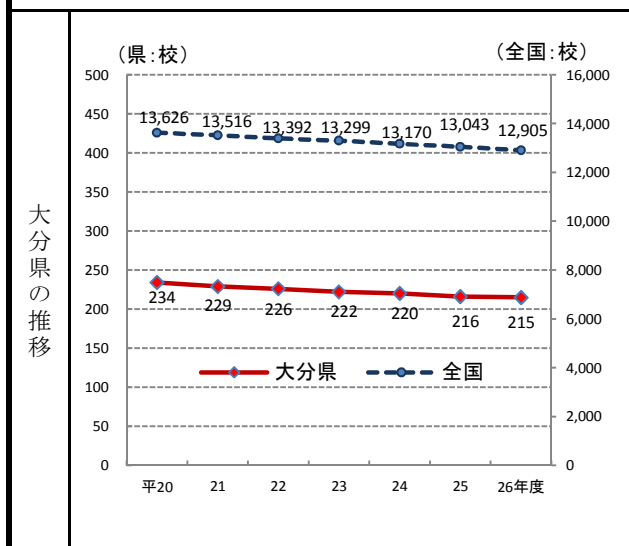
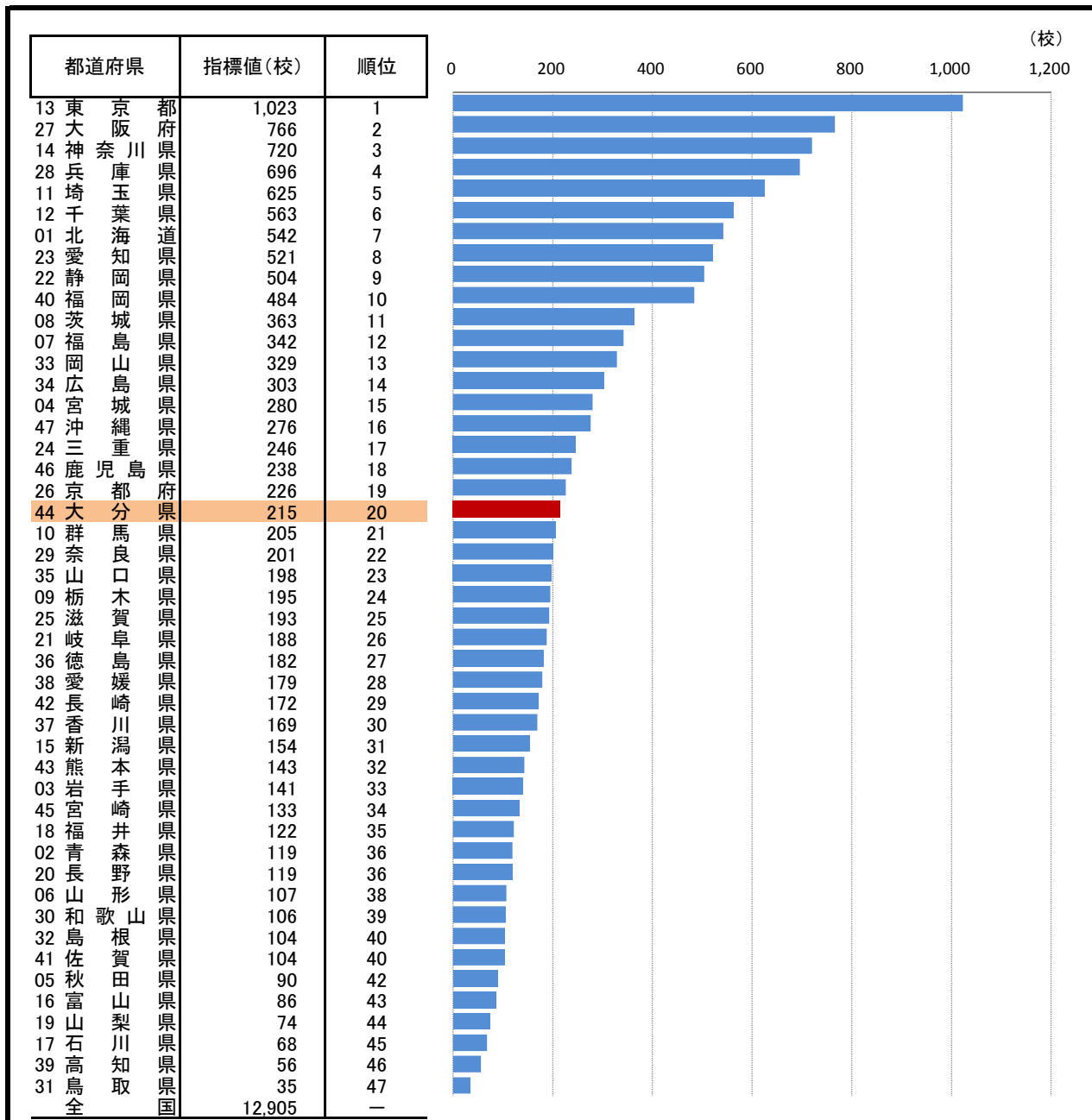
* 順位は数値の大きい方からつけています。

9 教育・文化



66. 幼稚園数

—平成26年度—



○ 概要
大分県の平成26年度の幼稚園数は215校で、前年度から1校減少し、全国20位となっている。

○ 基礎データ (平成26年度) (校)

	大分県	全国
幼稚園数	215	12,905

○ 参考指標 (平成26年度)

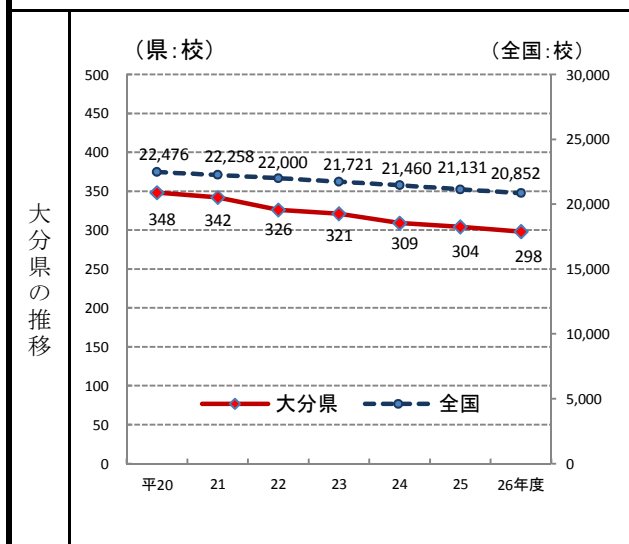
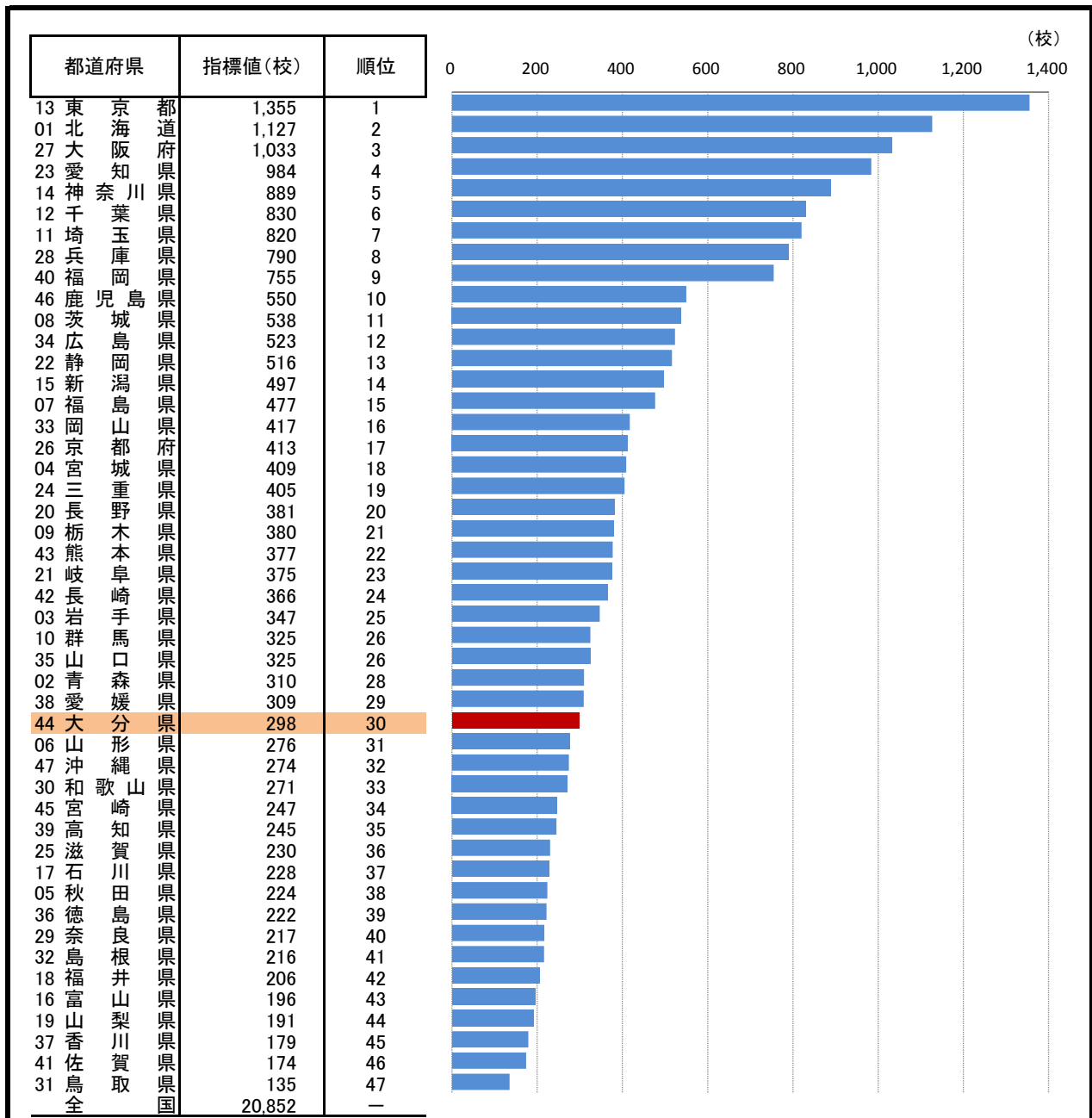
教員1人あたり幼稚園在園者数	12.4人(24位)
----------------	------------

○ 資料出所: 文部科学省「学校基本調査」
○ 調査期日: 平成26年5月1日
○ 調査周期: 毎年度

* 順位は数値の大きい方からつけています。

67. 小学校数

—平成26年度—



○ 概要
大分県の平成26年度の小学校数は298校で、前年度から6校減少し、全国30位となっている。

○ 基礎データ (平成26年度) (校)

	大分県	全国
小学校数	298	20,852

○ 参考指標 (平成26年度)

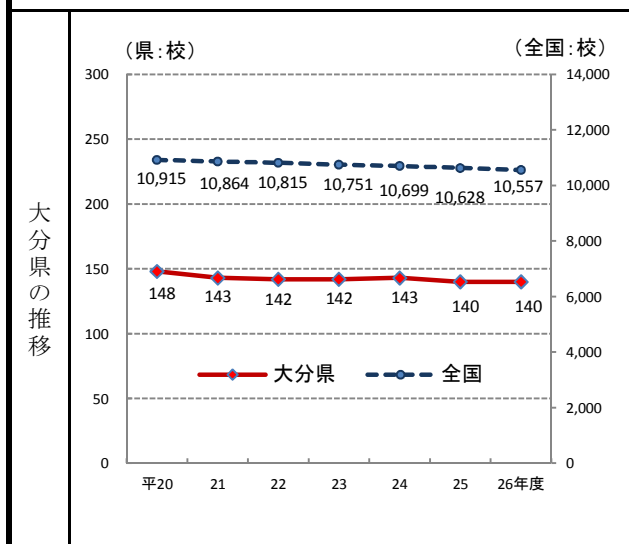
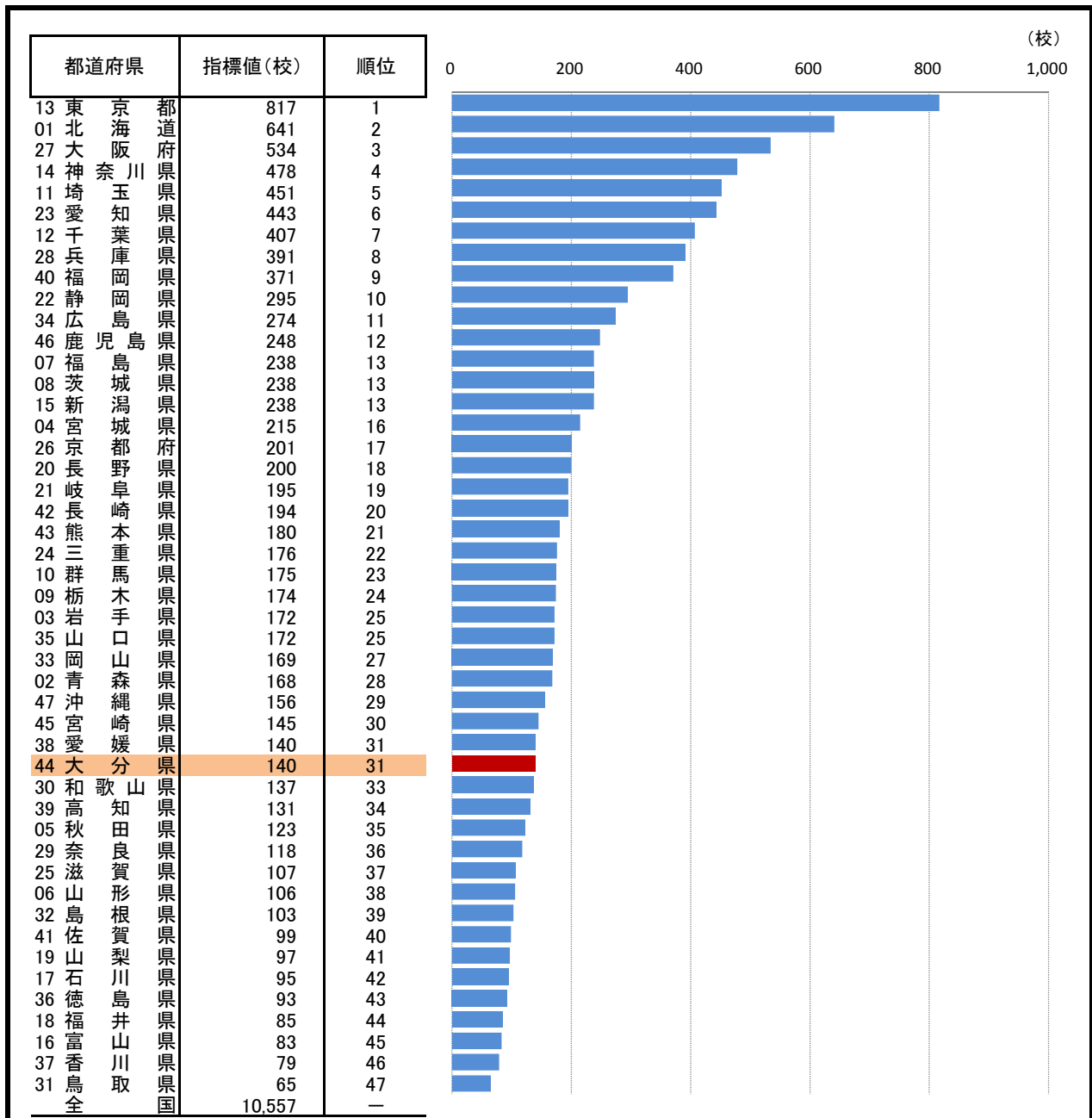
教員1人あたり小学校児童数	13.5人(37位)
---------------	------------

○ 資料出所: 文部科学省「学校基本調査」
○ 調査期日: 平成26年5月1日
○ 調査周期: 毎年度

* 順位は数値の大きい方からつけています。

68. 中学校数

—平成26年度—



○ 概 要
大分県の平成26年度の中学校数は140校で、前年度から増減はなく、全国31位となっている。

○ 基礎データ (平成26年度)

	大分県	全国
中学校数	140	10,557

○ 参考指標 (平成26年度)

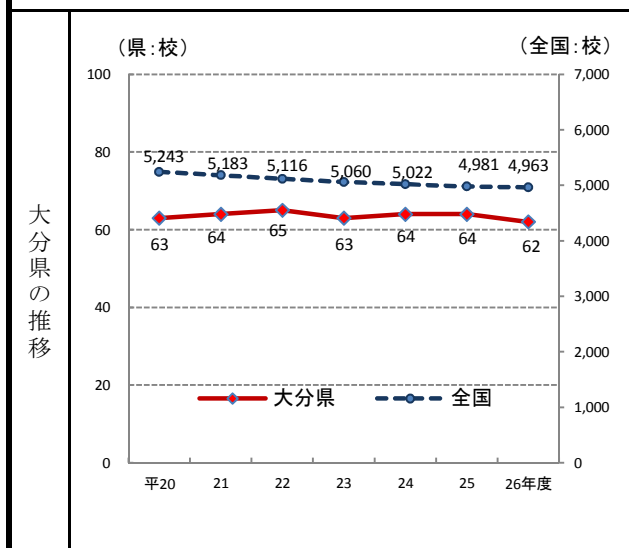
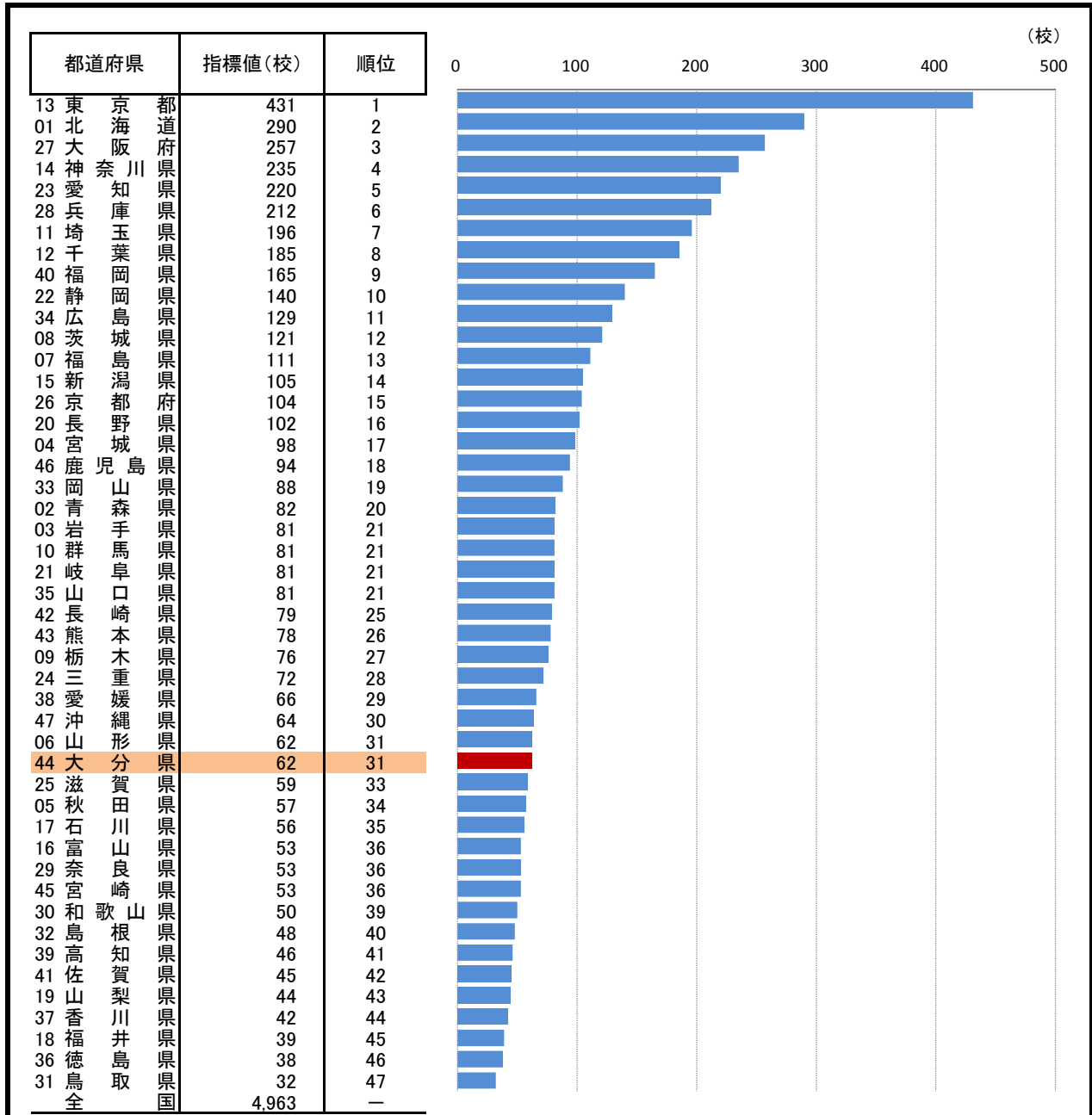
教員1人あたり中学校生徒数	11.8 人(34位)
---------------	-------------

○ 資料出所: 文部科学省「学校基本調査」
○ 調査期日: 平成26年5月1日
○ 調査周期: 毎年度

* 順位は数値の大きい方からつけています。

69. 高等学校数

—平成26年度—



○ 概要
大分県の平成26年度の高等学校数は62校で、前年度から2校減少し、全国31位となっている。

○ 基礎データ (平成26年度) (校)

	大分県	全国
高等学校数	62	4,963

○ 参考指標 (平成26年度)

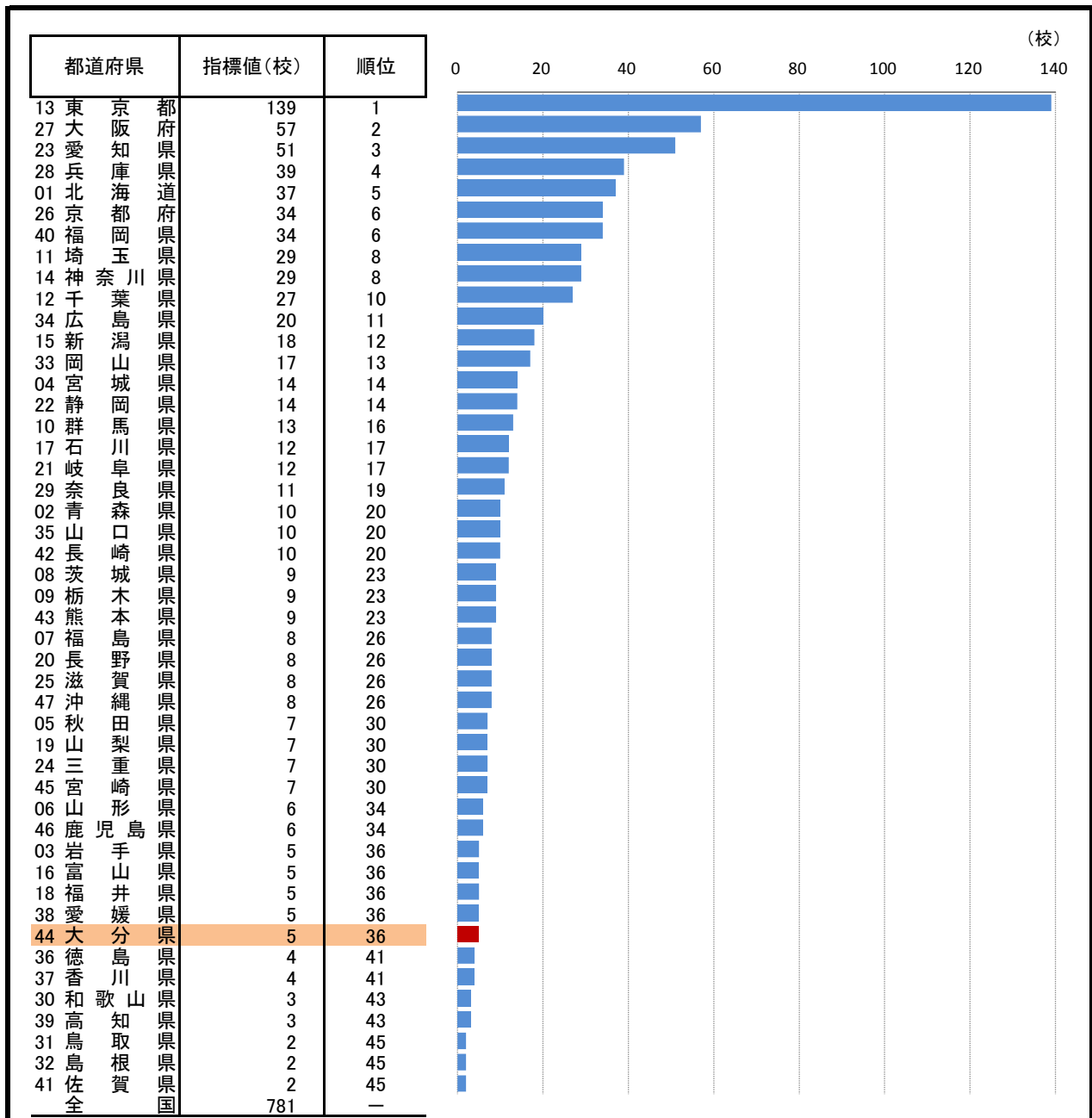
教員1人あたり高等学校生徒数	12.2 人(37位)
----------------	-------------

○ 資料出所: 文部科学省「学校基本調査」
○ 調査期日: 平成26年5月1日
○ 調査周期: 毎年度

* 順位は数値の大きい方からつけています。

70. 大学数

—平成26年度—



大分県の推移

年度	大分県	全国
平20	5	765
平21	5	773
平22	5	778
平23	5	780
平24	5	783
平25	5	782
平26年度	5	781

○ 概要
大分県の平成26年度の大学数は5校で、前年度からの増減はなく、全国36位となっている。

○ 基礎データ (平成26年度) (校)

	大分県	全国
大学数	5	781

○ 参考指標 (平成26年度)

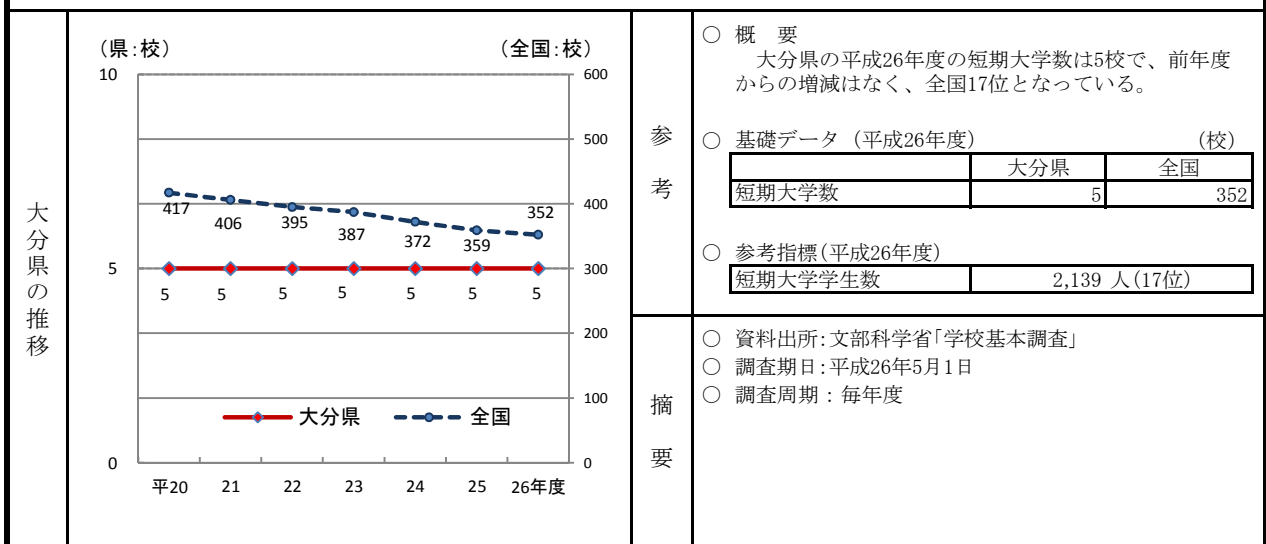
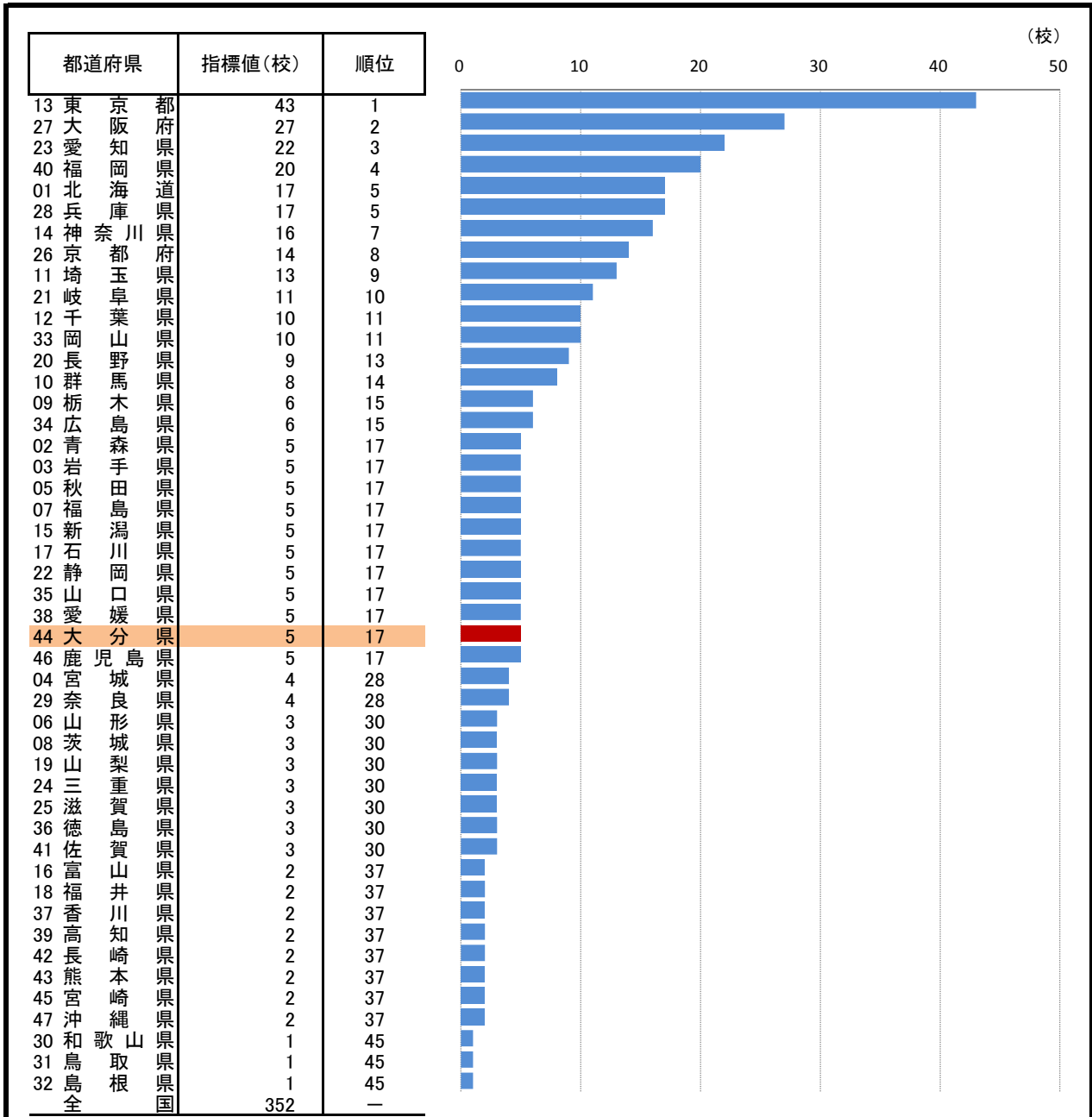
	15,549人 (32位)
大学生数	

○ 資料出所: 文部科学省「学校基本調査」
○ 調査期日: 平成26年5月1日
○ 調査周期: 毎年度

* 順位は数値の大きい方からつけています。

71. 短期大学数

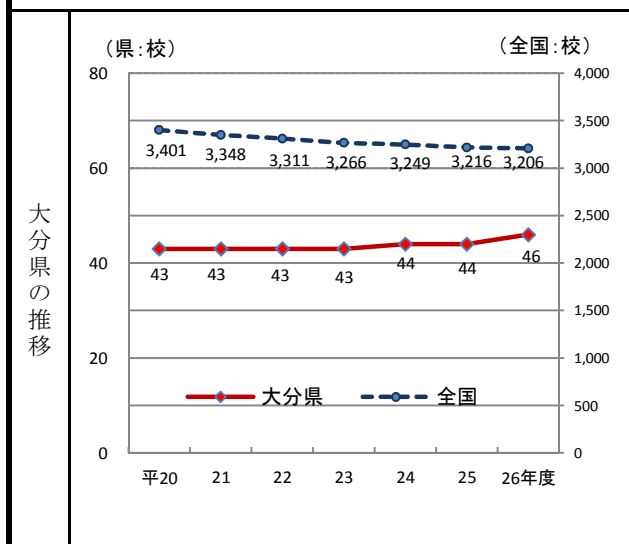
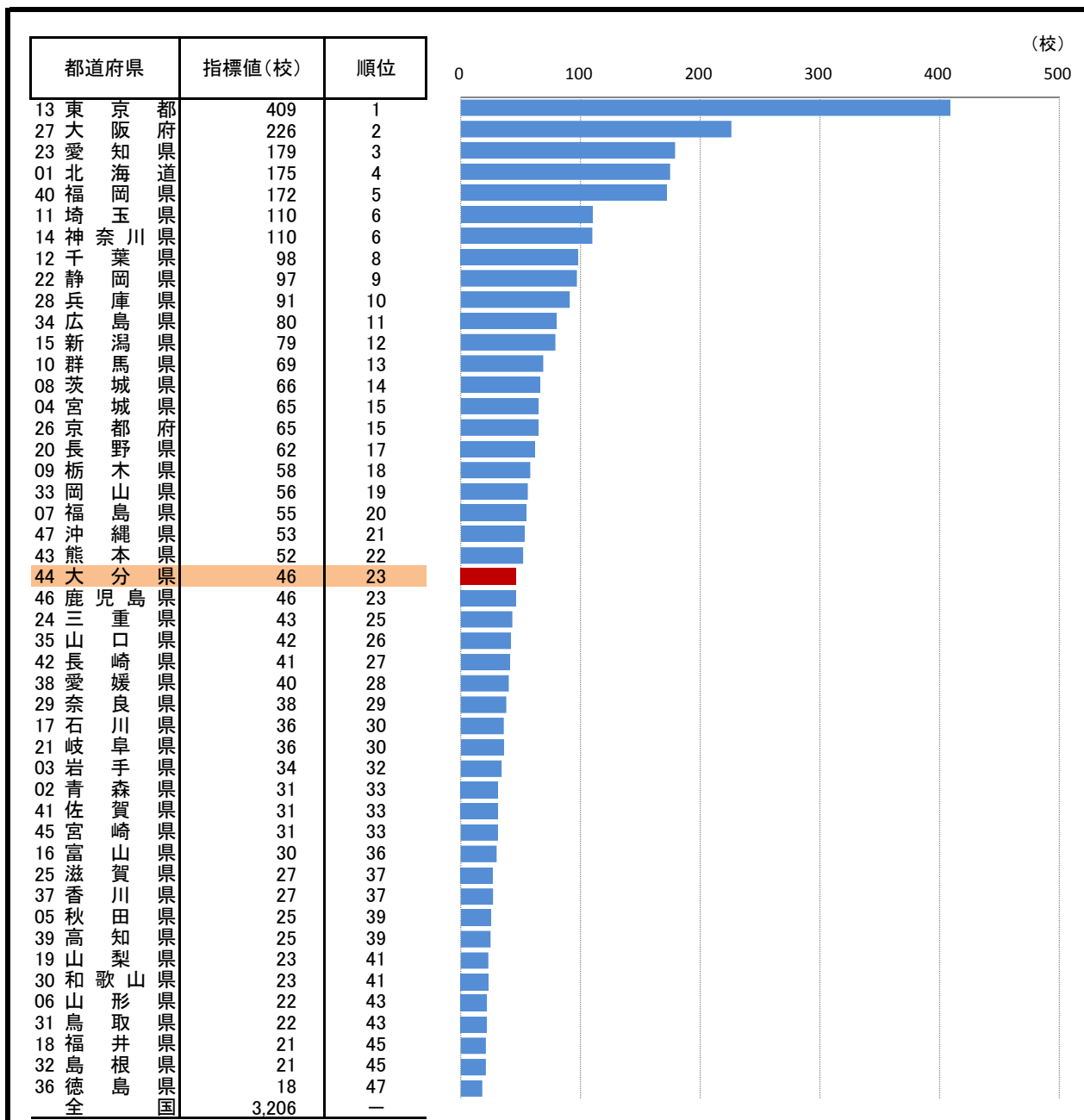
—平成26年度—



* 順位は数値の大きい方からつけています。

72. 専修学校数

—平成26年度—



○ 概要
大分県の平成26年度の専修学校数は46校で、前年度から2校増加し、全国23位となっている。

○ 基礎データ (平成26年度) (校)

	大分県	全国
専修学校数	46	3,206

○ 参考指標(平成26年度)

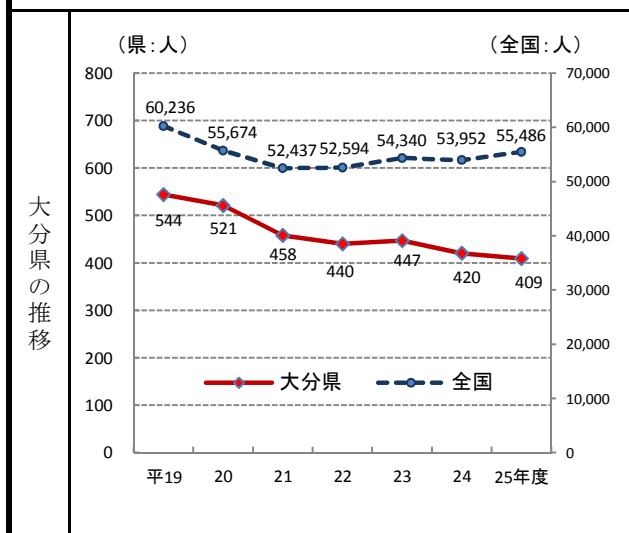
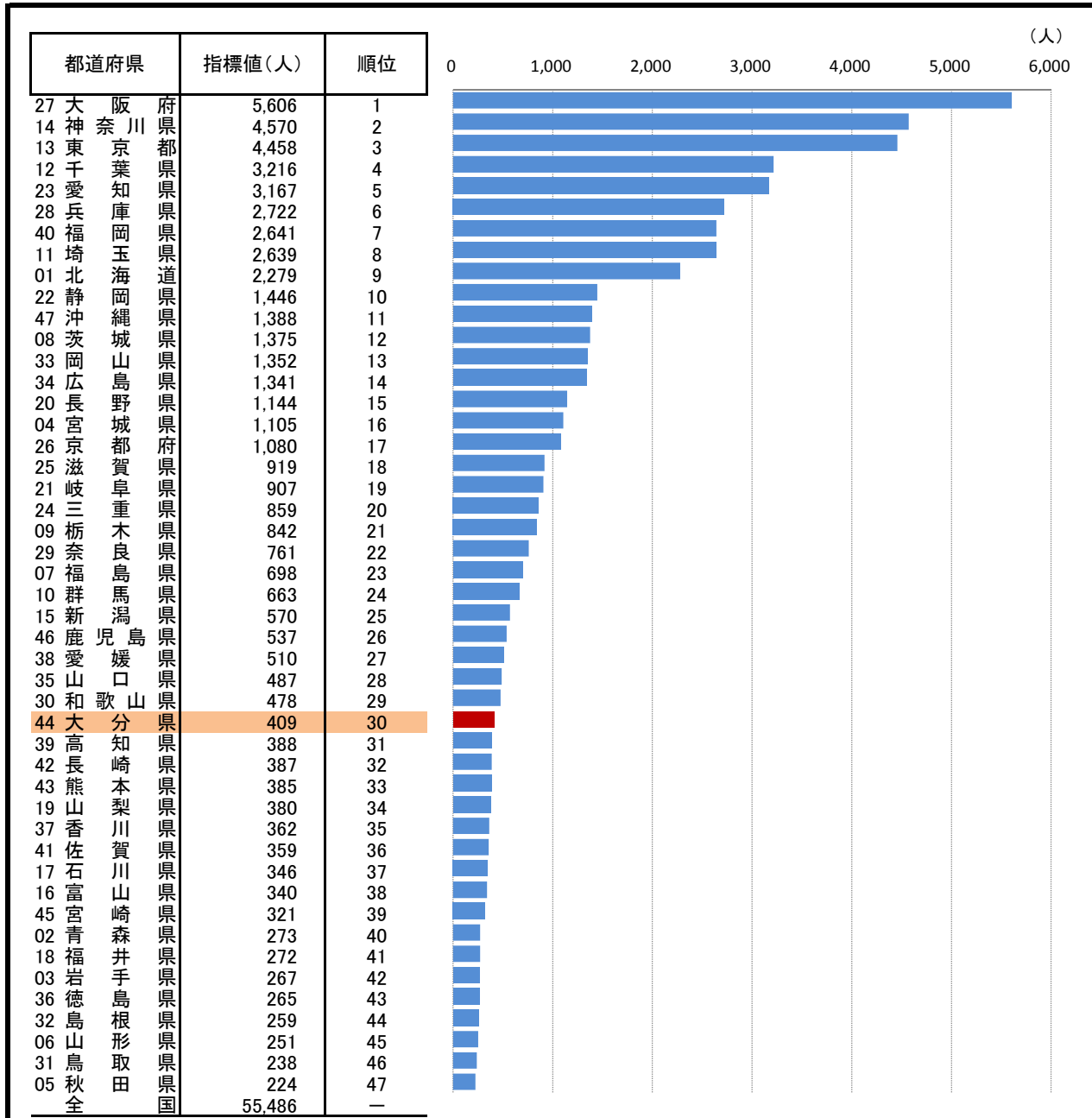
専修学校生徒数	5,054 人(27位)
---------	--------------

○ 資料出所: 文部科学省「学校基本調査」
○ 調査期日: 平成26年5月1日
○ 調査周期: 毎年度
○ 専修学校: 学校教育法第124条に定められた、職業若しくは実際生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図ることを目的とする学校で、実践的な職業教育、専門的な技術教育を行う教育機関。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

73. 小学校長期欠席児童数

—平成25年度—



○ 概要
大分県の平成25年度の小学校長期欠席児童数は409人で、前年度から11人減少し、全国30位となっている。

○ 基礎データ (平成25年度) (人)

	大分県	全国
小学校長期欠席児童数	409	55,486

○ 参考指標 (平成25年度)

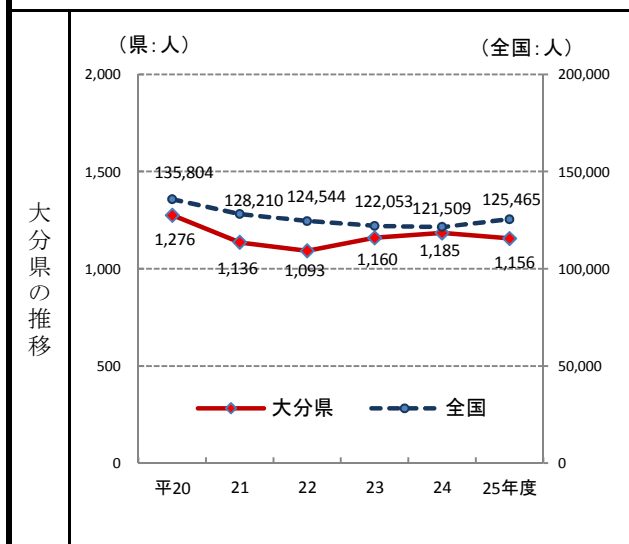
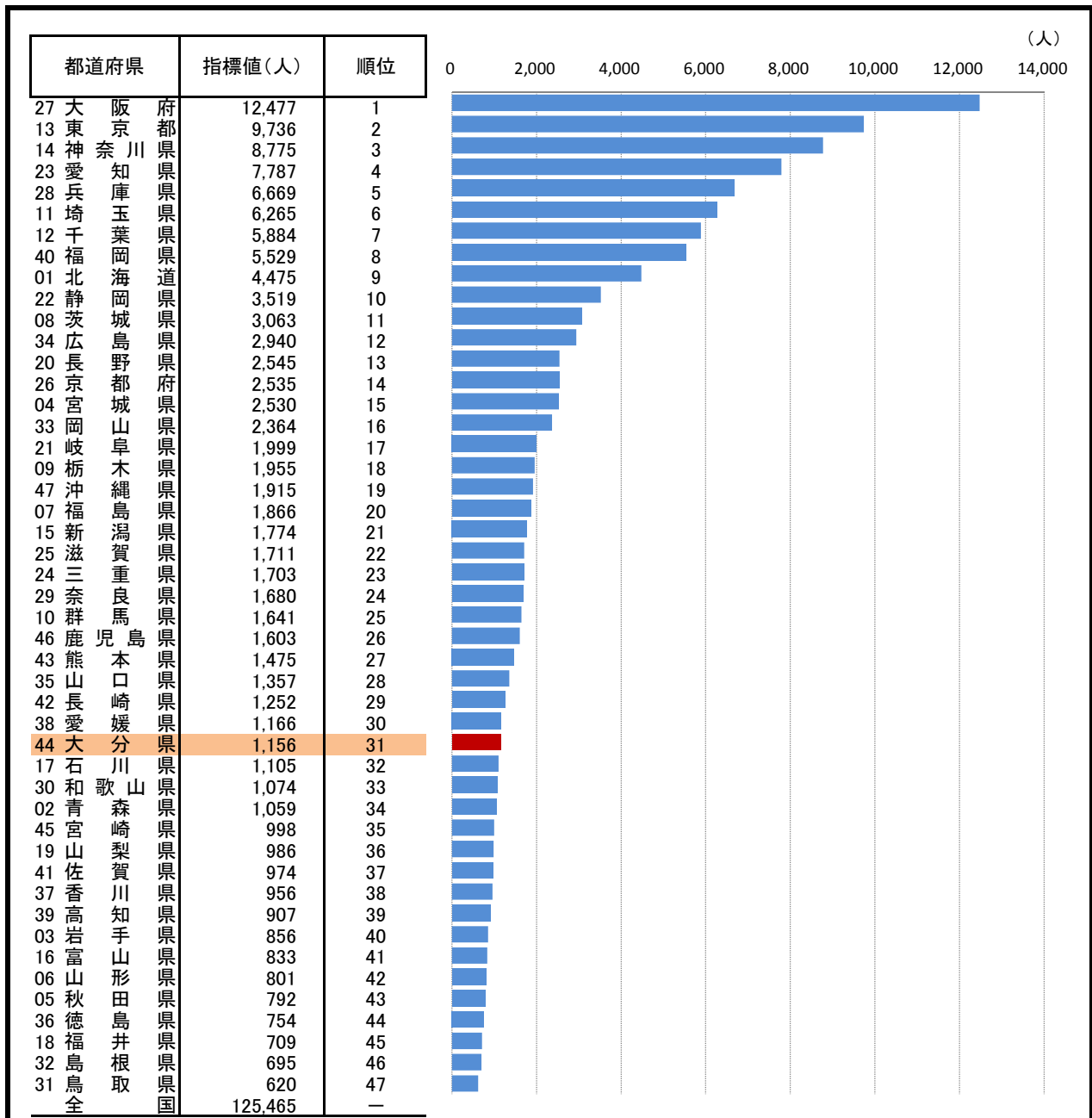
病気	141人(31位)
不登校	226人(30位)

○ 資料出所: 文部科学省「学校基本調査」
○ 調査期日: 平成26年5月1日
○ 調査周期: 毎年度
○ 長期欠席児童: 年度間(4月1日から翌年3月31日)に通算30日以上欠席した児童。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

74. 中学校長期欠席生徒数

—平成25年度—



○ 概要
大分県の平成25年度の中学校長期欠席生徒数は1,156人で、前年度から29人減少し、全国31位となっている。

○ 基礎データ (平成25年度) (人)

	大分県	全国
中学校長期欠席生徒数	1,156	125,465

○ 参考指標 (平成25年度)

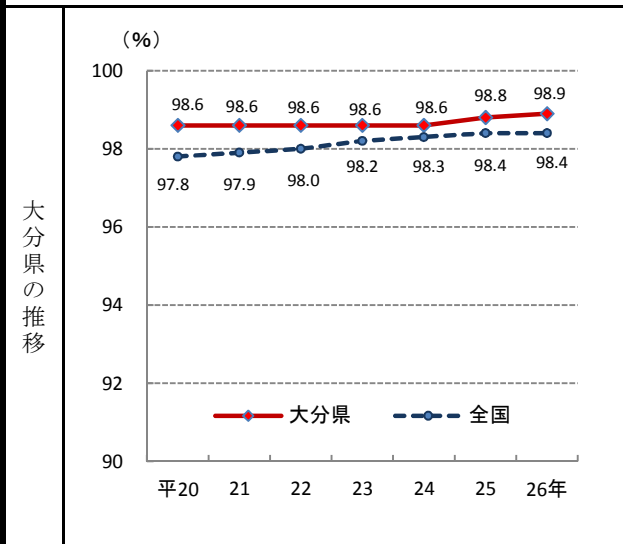
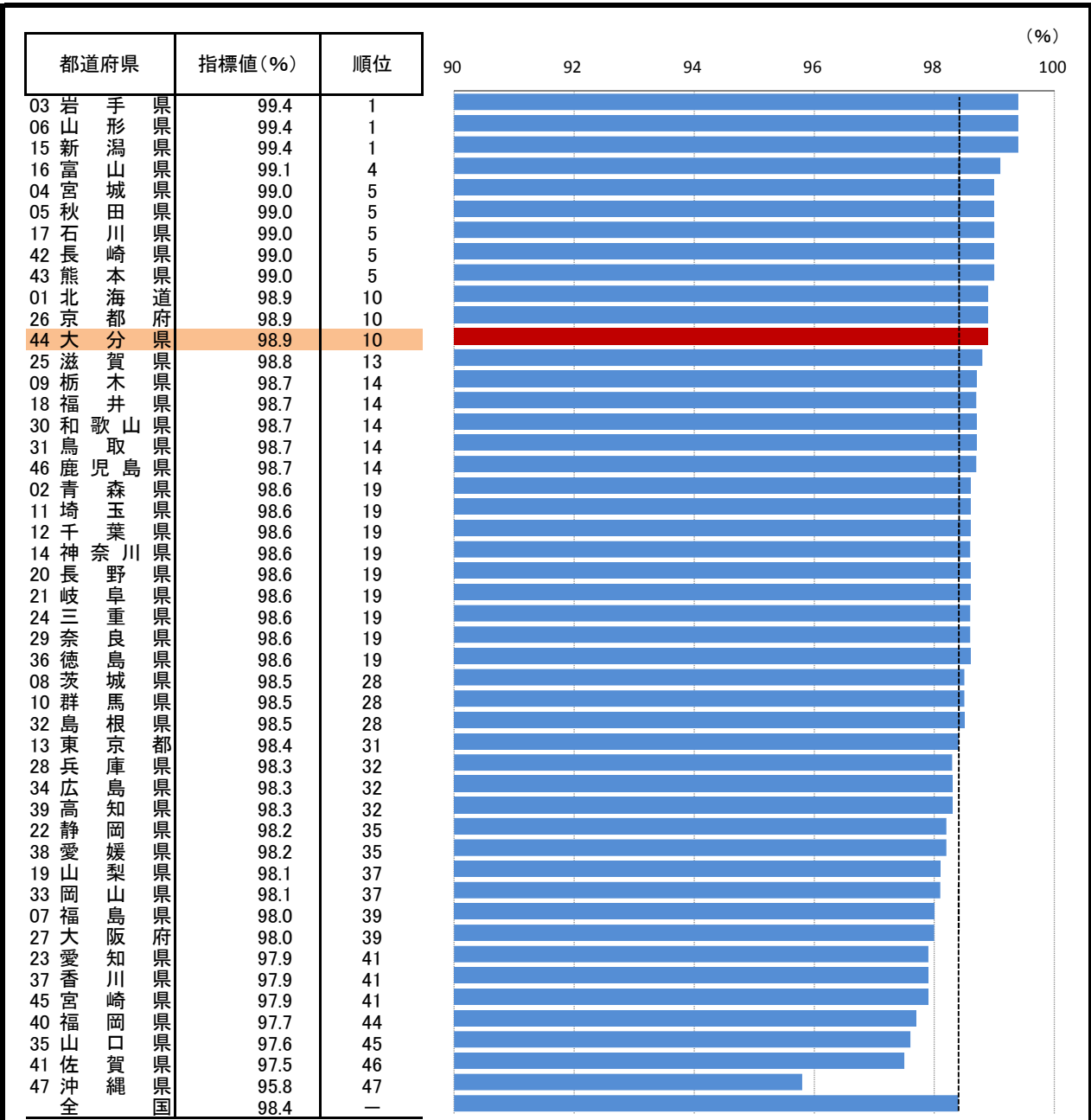
病気	110人(38位)
不登校	1,023人(29位)

○ 資料出所: 文部科学省「学校基本調査」
○ 調査期日: 平成26年5月1日
○ 調査周期: 毎年度
○ 長期欠席生徒: 年度間(4月1日から翌年3月31日)に通算30日以上欠席した生徒。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

75. 高等学校等進学率

—平成26年—



○ 概 要
大分県の平成26年の高等学校等進学率は98.9%で、前年から0.1ポイント増加し、全国10位となっている。

○ 基礎データ (平成26年) (人)

	大分県	全国
中学校卒業生数	10,921	1,192,990
高等学校等進学者数	10,804	1,173,998

注) 卒業生数は、同年3月の卒業生数。

○ 参考指標 (平成26年)

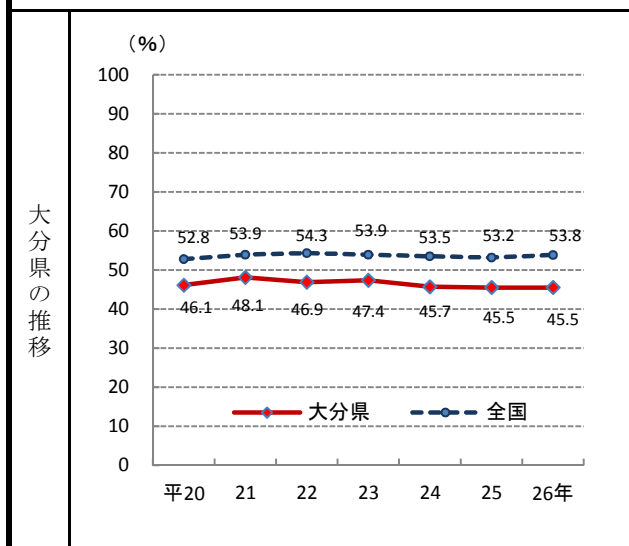
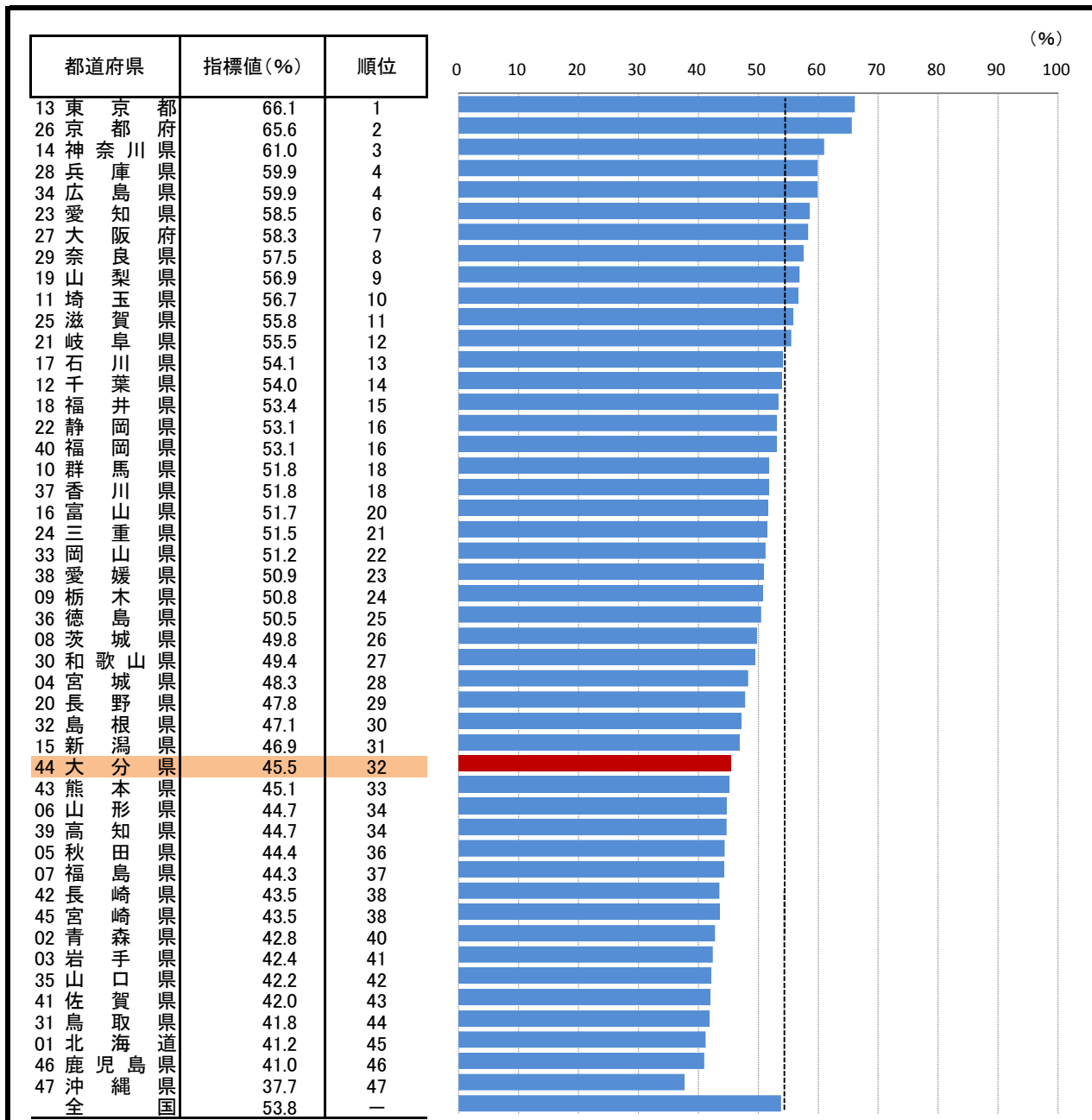
うち他県への進学者数	205 人(33位)
------------	------------

○ 資料出所：文部科学省「学校基本調査」
○ 調査期日：平成26年5月1日
○ 調査周期：毎年
○ 高等学校等：高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校(通信制課程を含む。)

* 順位は数値の大きい方からつけています。

76. 大学等進学率

—平成26年—



○ 概要
大分県の平成26年の大学等進学率は45.5%で、前年から増減はなく、全国32位となっている。

○ 基礎データ (平成26年) (人)

	大分県	全国
高等学校卒業生数(人)	10,419	1,047,392
大学等進学者数(人)	4,737	563,268

注) 卒業生数は、同年3月の卒業生数。

○ 参考指標 (平成26年)

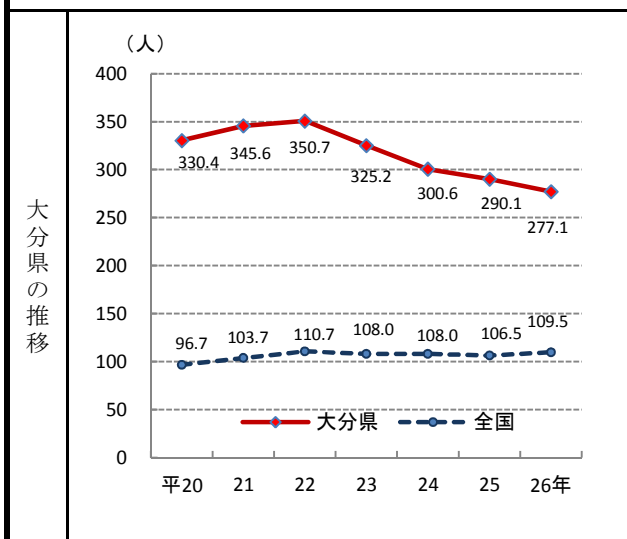
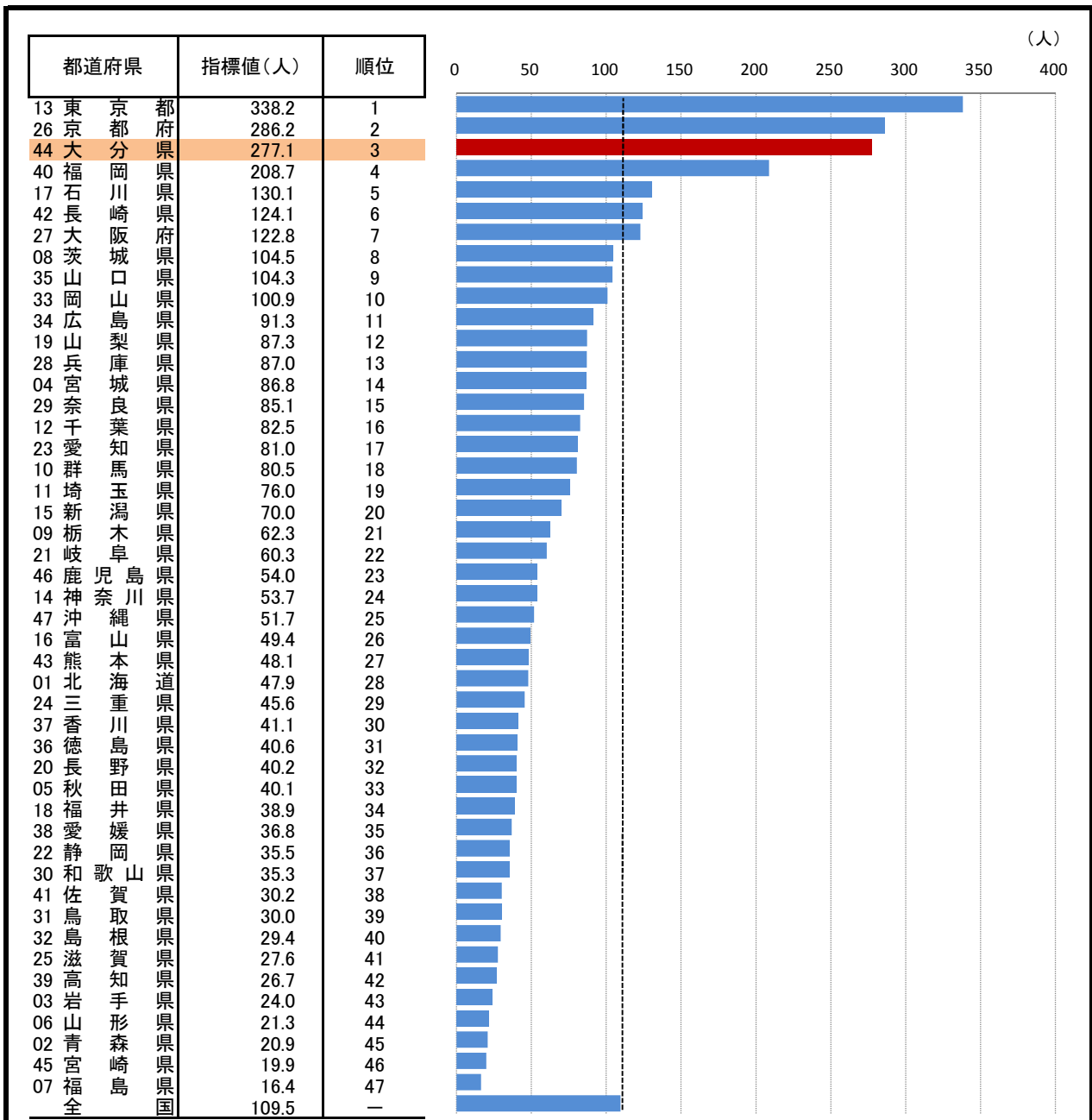
高等学校卒業生の就職率	26.5 % (11位)
専修学校(専門課程)進学率	21.1 % (7位)

○ 資料出所: 文部科学省「学校基本調査」
○ 調査期日: 平成26年5月1日
○ 調査周期: 毎年
○ 大学等: 大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の通信教育部、大学・短期大学の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

77. 留学生数(人口10万人あたり)

—平成26年—



○ 概要
大分県の平成26年の留学生数(人口10万人あたり)は277.1人で、前年度から13.0人減少し、全国3位となっている。

○ 基礎データ(平成26年)

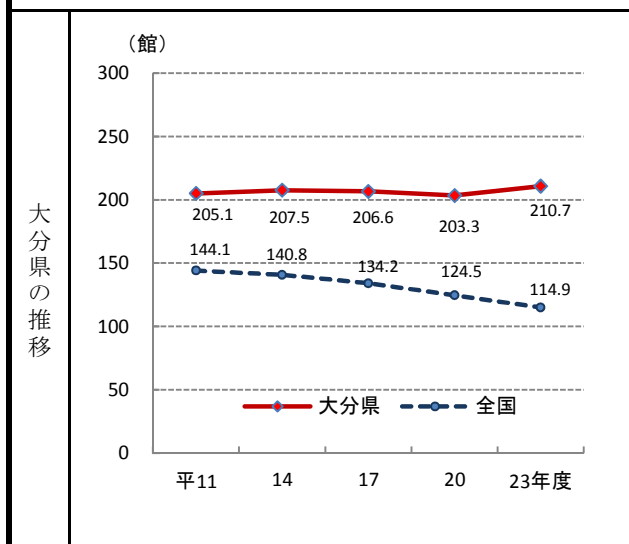
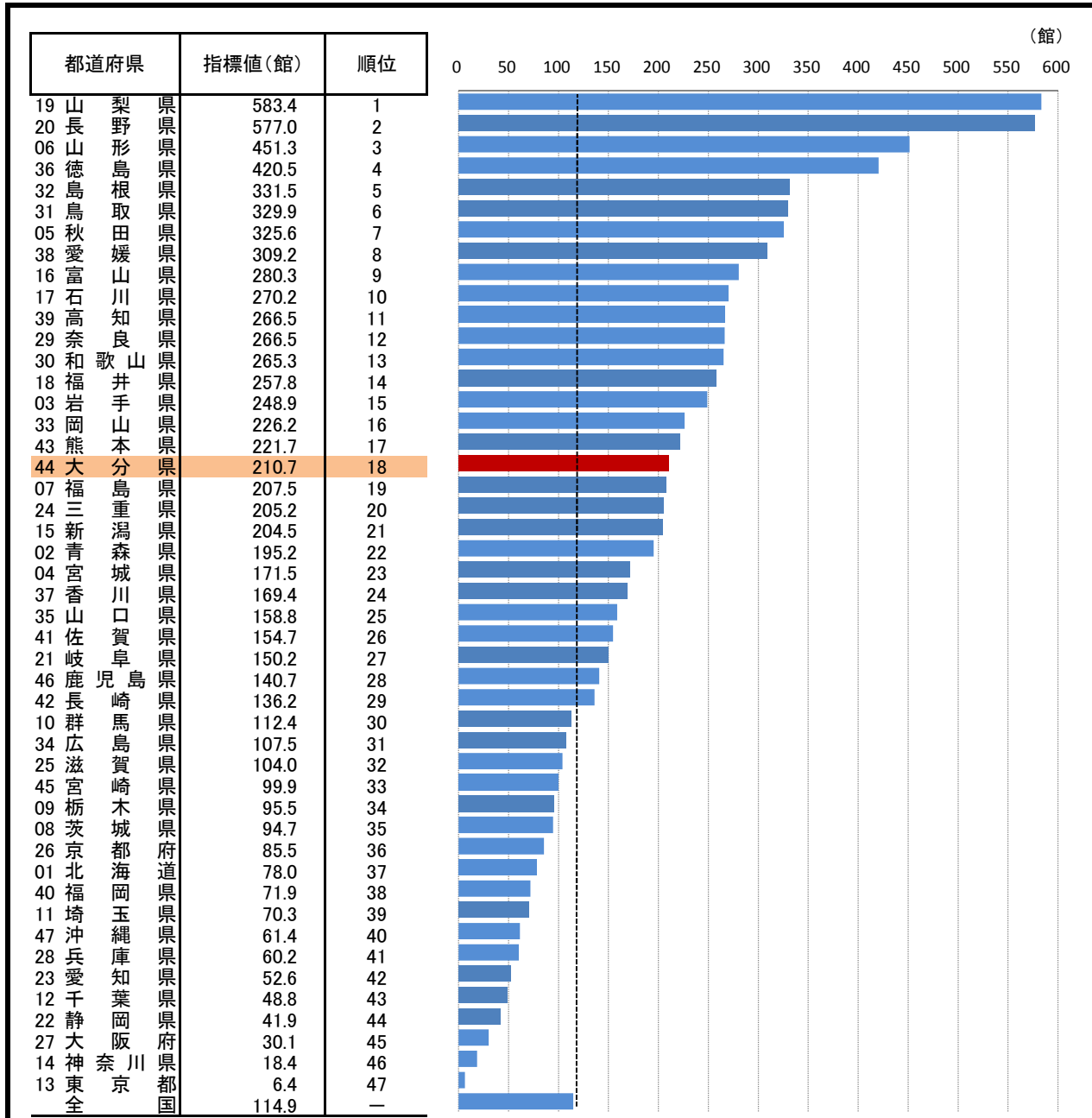
	大分県	全国
留学生数	3,245	139,185

○ 資料出所: 独立行政法人日本学生支援機構調べ
○ 調査期日: 平成26年5月1日
○ 調査周期: 毎年
○ 留学生: いわゆる「留学ビザ」により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

78. 公民館数(人口100万人あたり)

—平成23年度—



○ 概 要
大分県の平成23年度の公民館数（人口100万人あたり）は210.7館で、平成20年度から7.4館増加し、全国18位となっている。

○ 基礎データ（平成23年度）

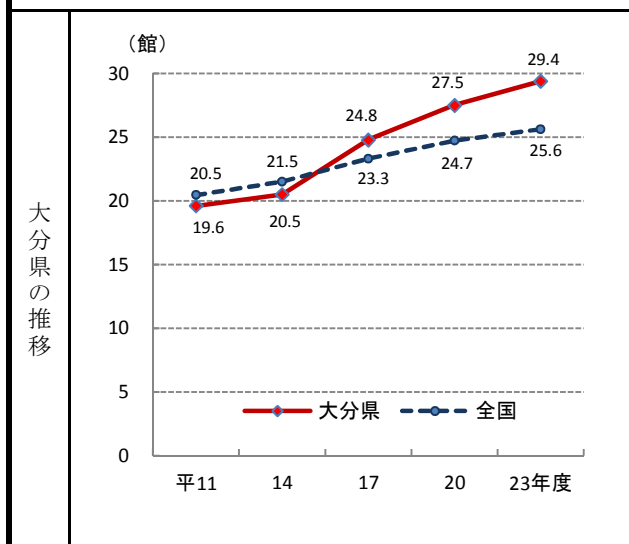
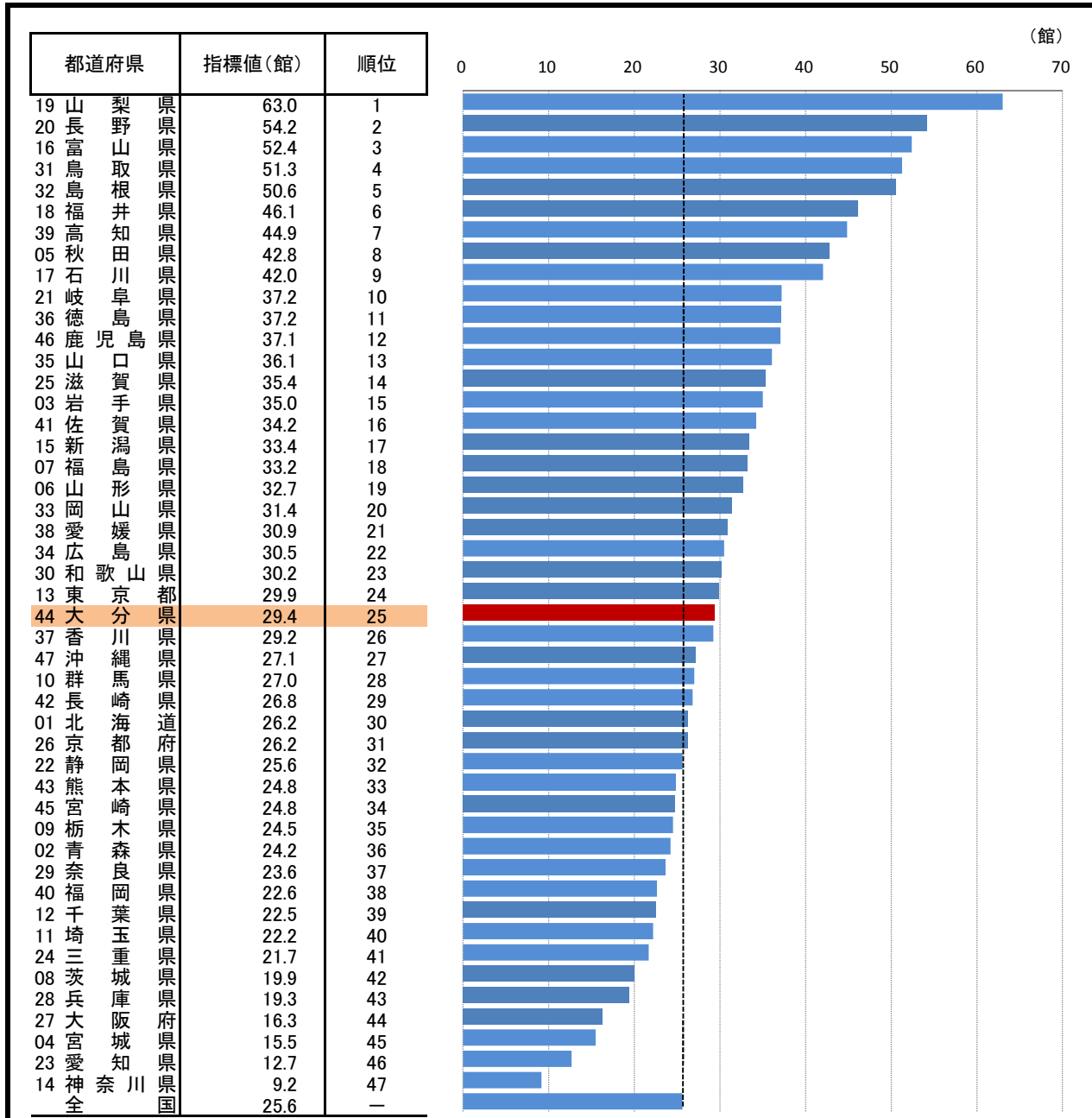
	大分県	全国
公民館数	251	14,681

○ 資料出所：文部科学省「社会教育調査」
○ 調査期日：平成23年10月1日
○ 調査周期：3年
○ 公民館：社会教育法第20条に規定する、市町村その他一定区域内の住民のため、实际生活に即する教育、学術および文化に関する各種の事業を行い、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする施設。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

79. 図書館数(人口100万人あたり)

—平成23年度—



参 考

○ 概 要
大分県の平成23年度の図書館数(人口100万人あたり)は29.4館で、平成20年度から1.9館増加し、全国25位となっている。

○ 基礎データ(平成23年度)

	大分県	全国
図書館数	35	3,274

摘 要

○ 資料出所: 文部科学省「社会教育調査」

○ 調査期日: 平成23年10月1日

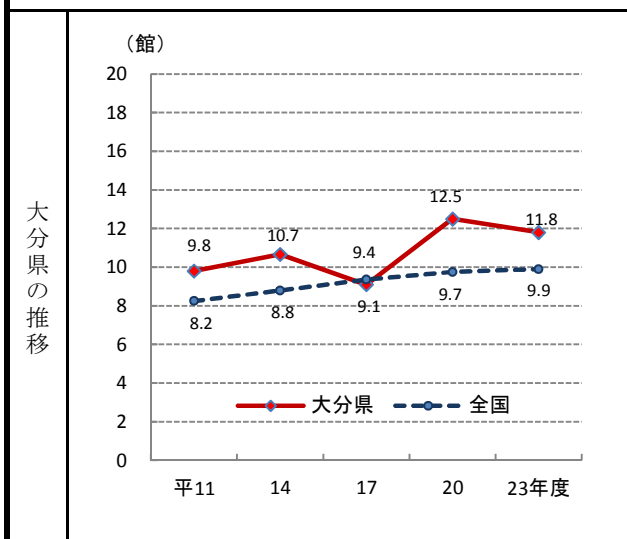
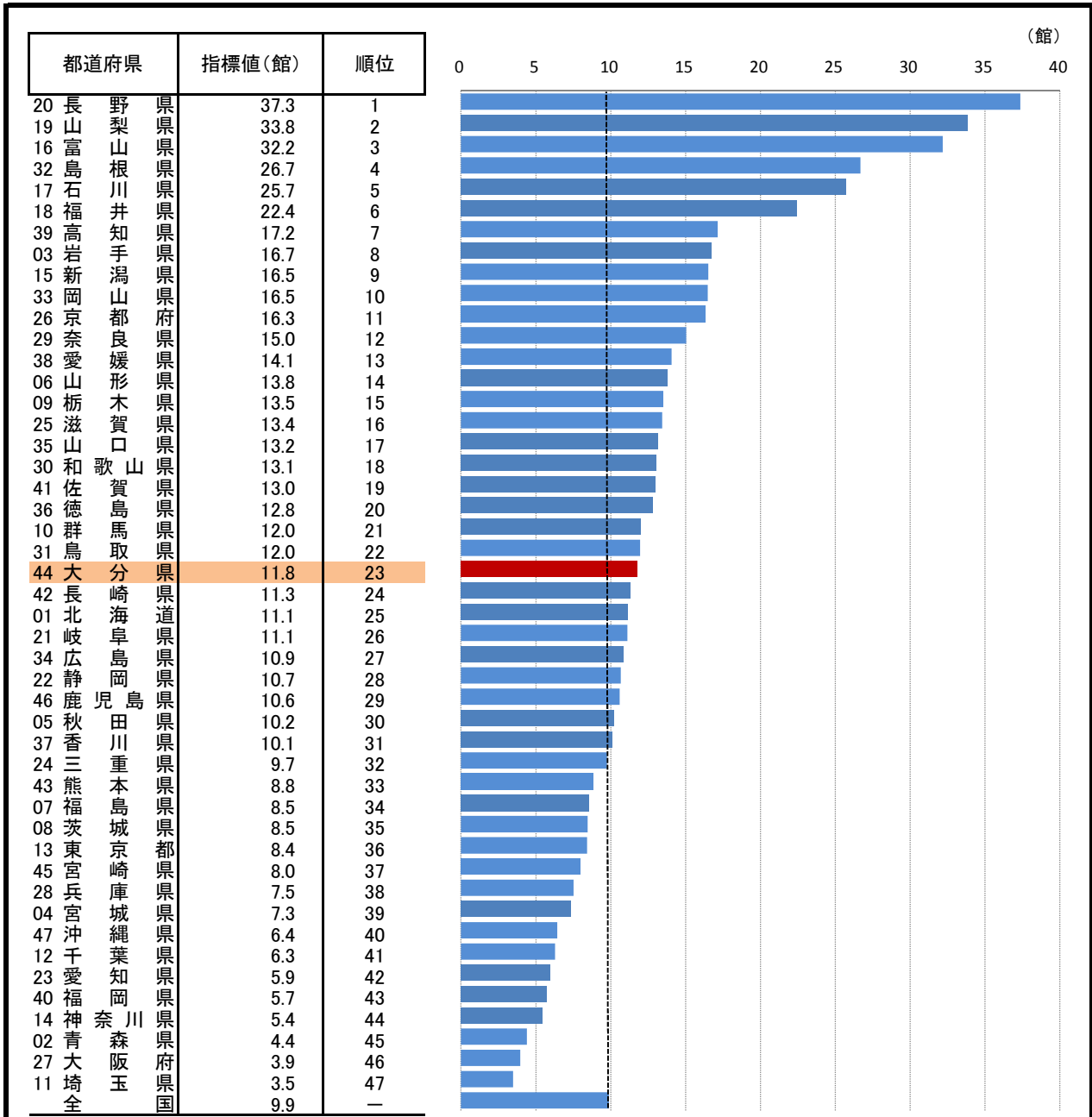
○ 調査周期: 3年

○ 図書館: 図書館法第2条に規定する、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設で、地方公共団体、日本赤十字社又は民法第34条の法人が設置するもの(学校に附属する図書館又は図書室を除く。)

* 順位は数値の大きい方からつけています。

80. 博物館数(人口100万人あたり)

—平成23年度—



参 考

○ 概 要
大分県の平成23年度の博物館数(人口100万人あたり)は11.8館で、平成20年度から0.7館減少し、全国23位となっている。

○ 基礎データ(平成23年度)

	大分県	全国
博物館数	14	1,262

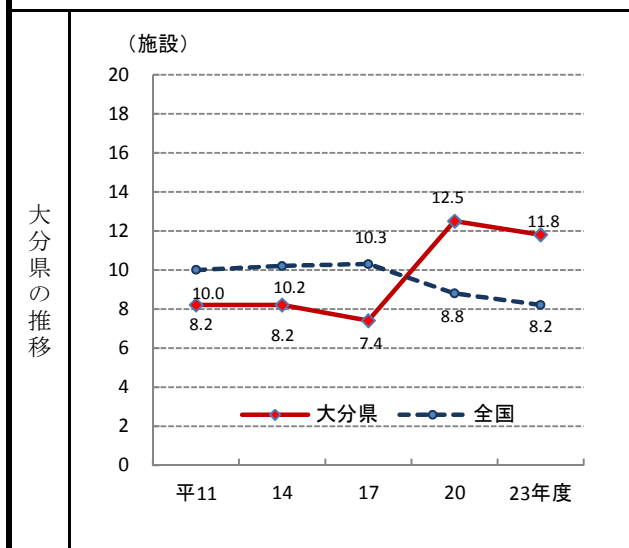
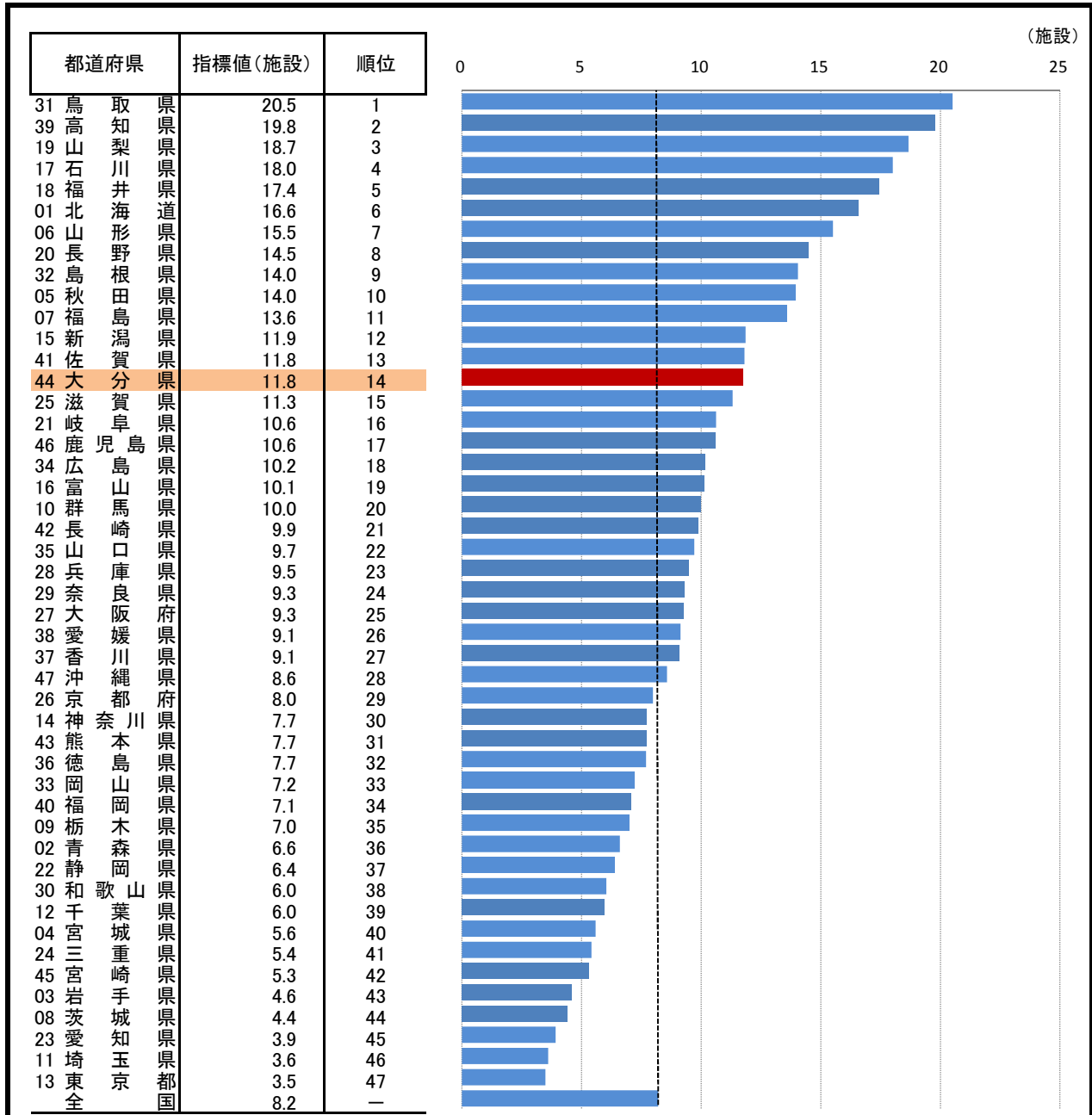
摘 要

- 資料出所: 文部科学省「社会教育調査」
- 調査期日: 平成23年10月1日
- 調査周期: 3年
- 博物館: 博物館法第2条に規定する、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集、保管、展示、調査研究する機関で、同法第10条の規定に基づき、所在地の都道府県教育委員会に登録されたもの。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

81. 青少年教育施設数(人口100万人あたり)

—平成23年度—



○ 概 要
大分県の平成23年度の青少年教育施設数(人口100万人あたり)は11.8館で、平成20年度から0.7館減少し、全国14位となっている。

○ 基礎データ(平成23年度) (施設)

	大分県	全国
青少年教育施設数	14	1,048

○ 資料出所: 文部科学省「社会教育調査」

○ 調査期日: 平成23年10月1日

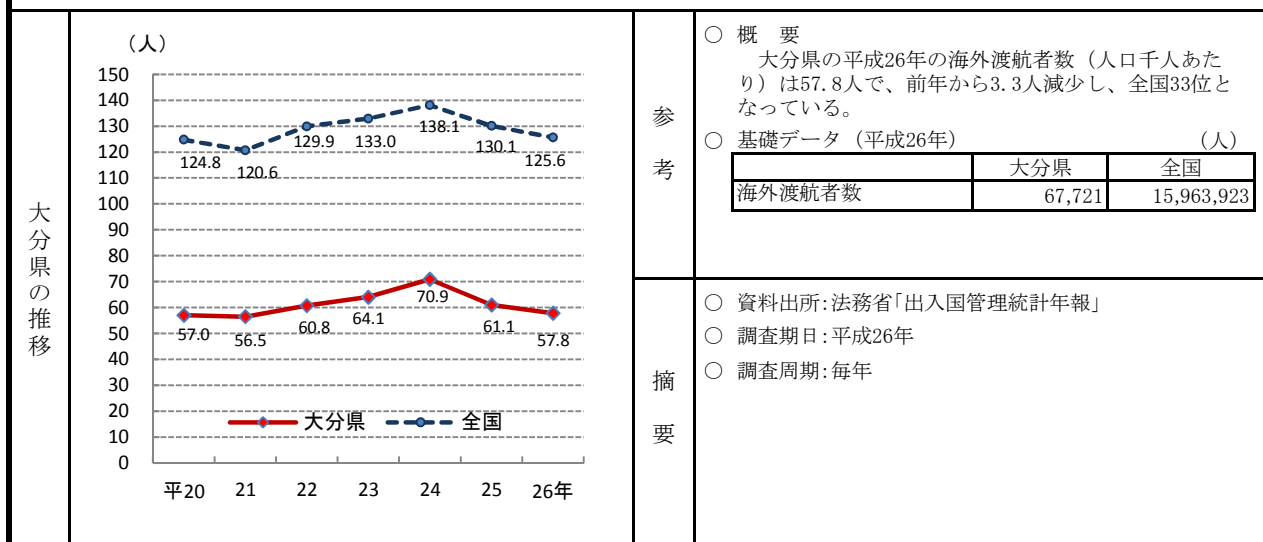
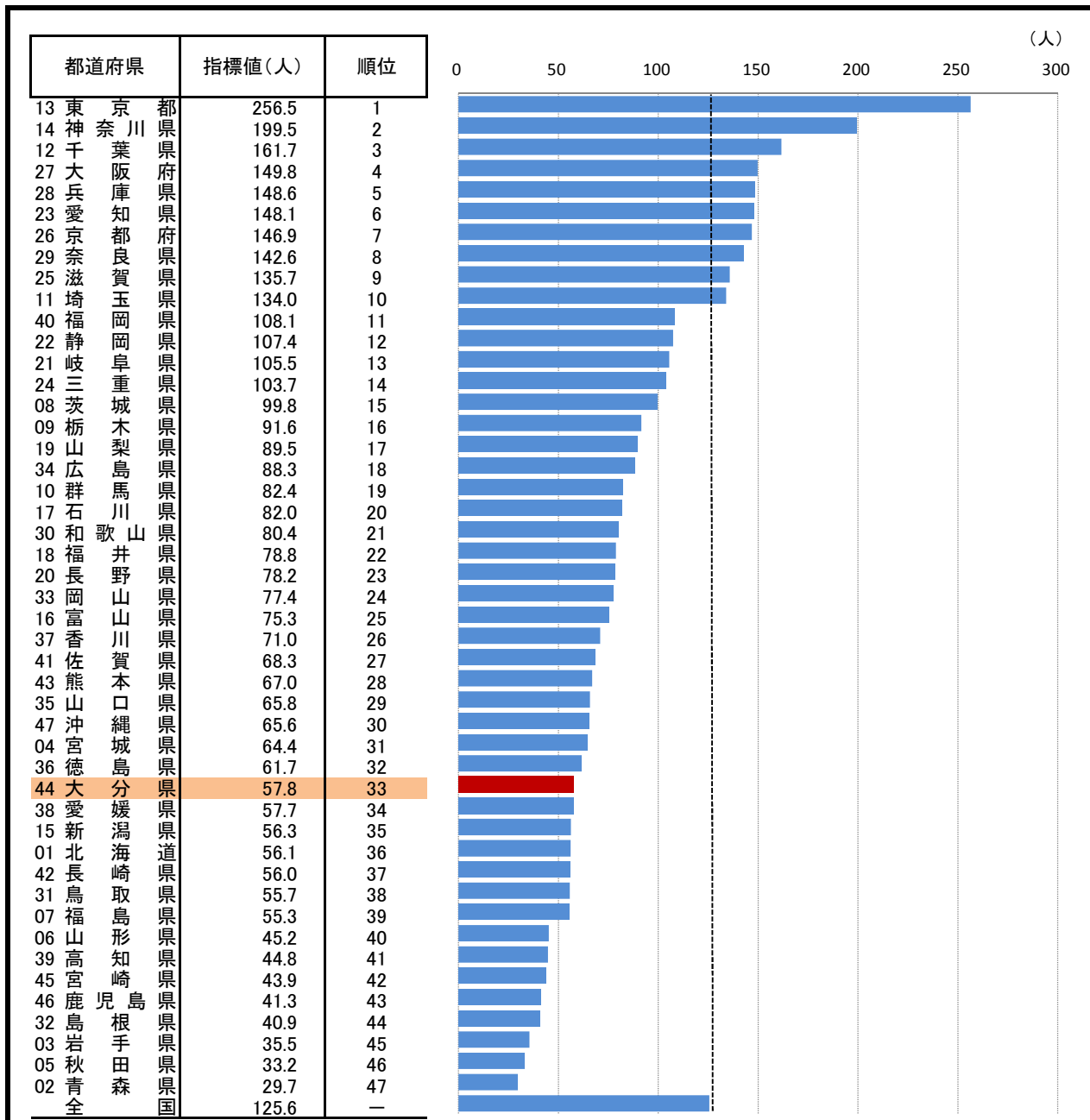
○ 調査周期: 3年

○ 青少年教育施設: 青少年のための各種の研修や団体の活動拠点として設けられた施設で、少年自然の家、宿泊型青年の家、非宿泊型青年の家、児童文化センターがある。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

82. 海外渡航者数(人口千人あたり)

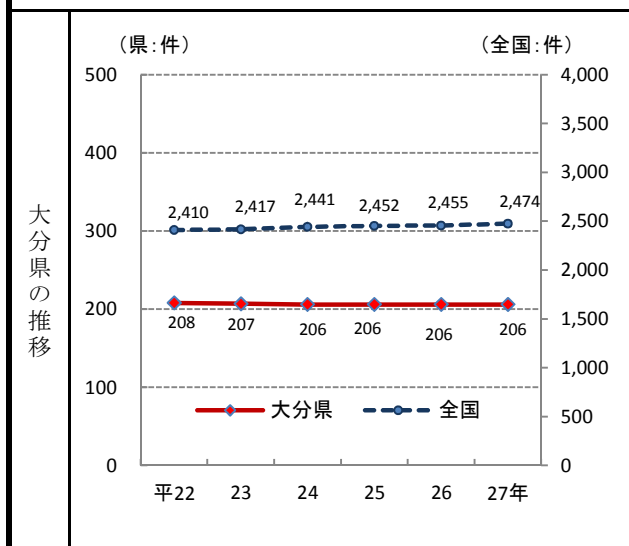
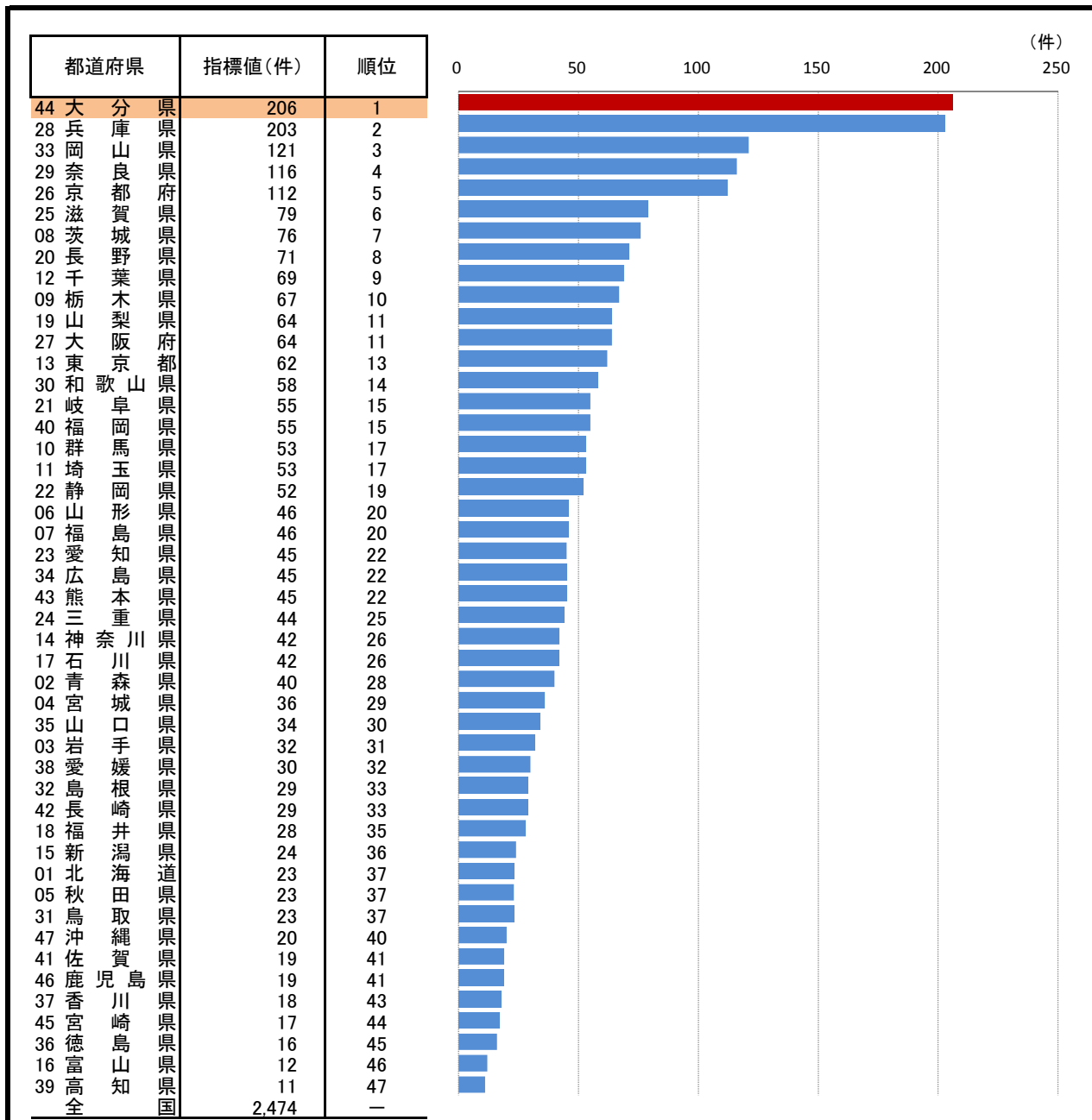
—平成26年—



* 順位は数値の大きい方からつけています。

83. 県指定有形文化財件数(建造物)

—平成27年—



○ 概要
大分県の平成27年の県指定有形文化財件数(建造物)は206件で、前年からの増減はなく、全国1位となっている。

○ 基礎データ(平成27年)

	大分県	全国
県指定有形文化財(建造物)	206	2,474

○ 資料出所: 文部科学省文化庁「地方の指定文化財 都道府県・市町村指定文化財等の件数」

○ 調査期日: 平成27年5月1日

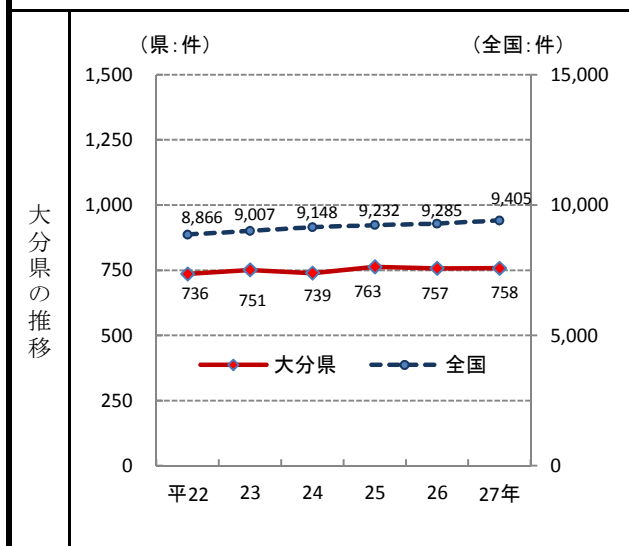
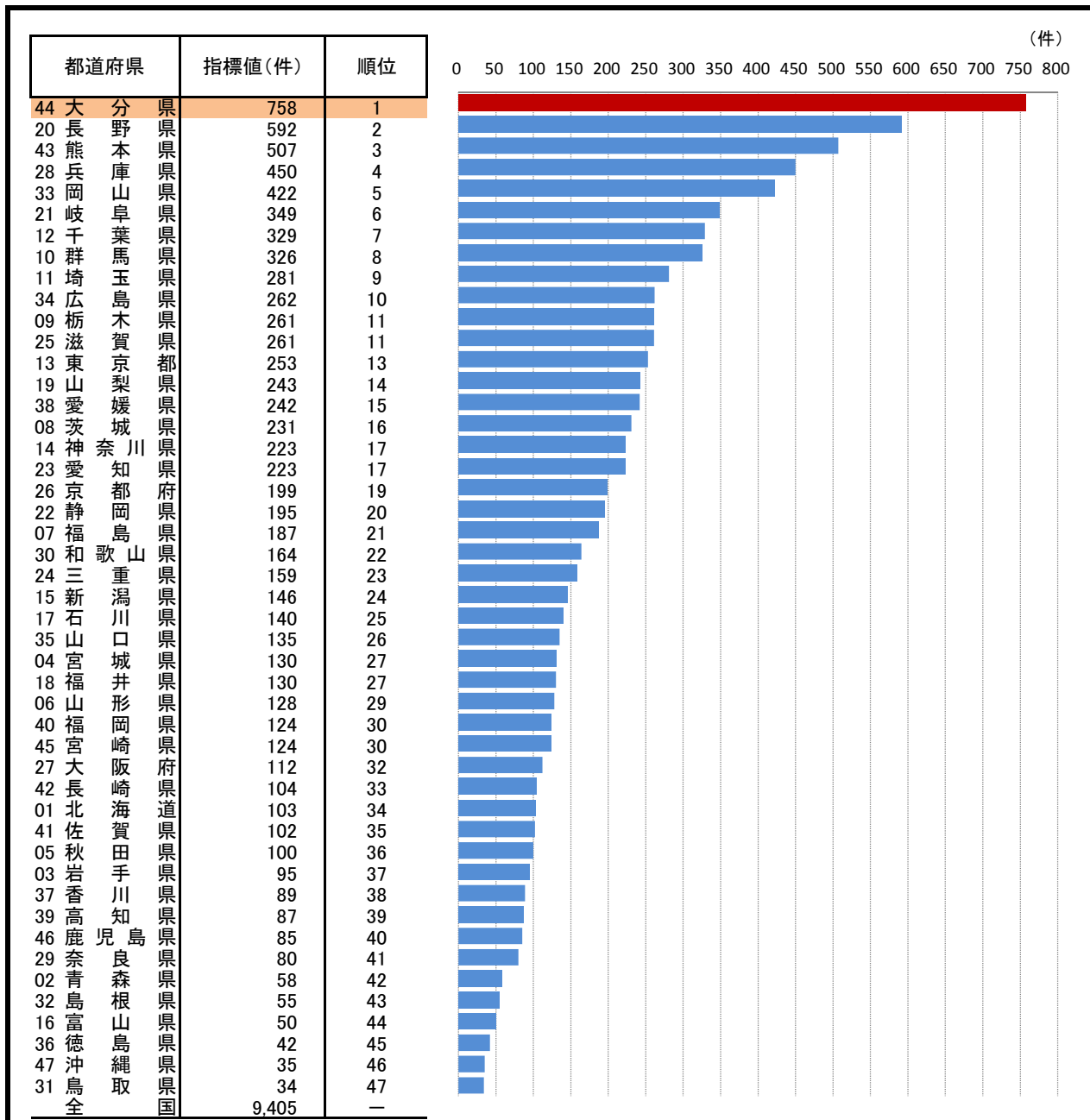
○ 調査周期: 毎年

○ 有形文化財: 建造物、工芸品、彫刻、書跡、典籍、古文書、考古資料、歴史資料などの有形の文化的所産で、歴史上、芸術上、学術上価値が高いものの総称。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

84. 市町村指定有形文化財件数(建造物)

—平成27年—



参 考

○ 概 要
大分県の平成27年の市町村指定有形文化財件数(建造物)は758件で、前年から1件増加し、全国1位となっている。

○ 基礎データ(平成27年)

	大分県	全国
市町村指定有形文化財(建造物)	758	9,405

摘 要

○ 資料出所: 文部科学省文化庁「地方の指定文化財 都道府県・市町村指定文化財等の件数」

○ 調査期日: 平成27年5月1日

○ 調査周期: 毎年

○ 有形文化財: 建造物、工芸品、彫刻、書跡、典籍、古文書、考古資料、歴史資料などの有形の文化的所産で、歴史上、芸術上、学術上価値が高いものの総称。

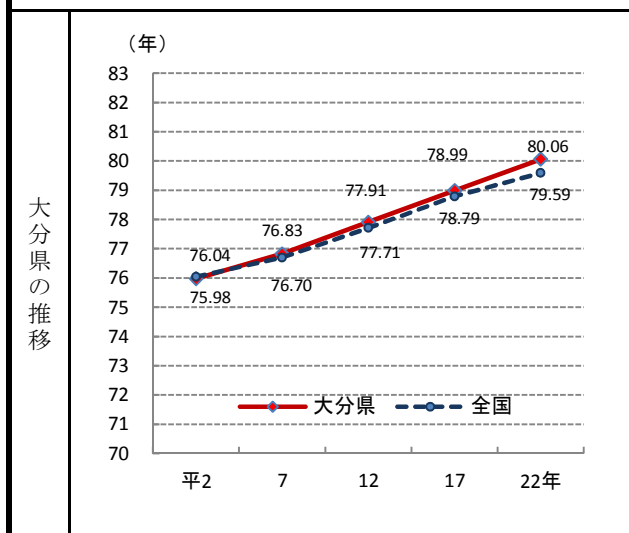
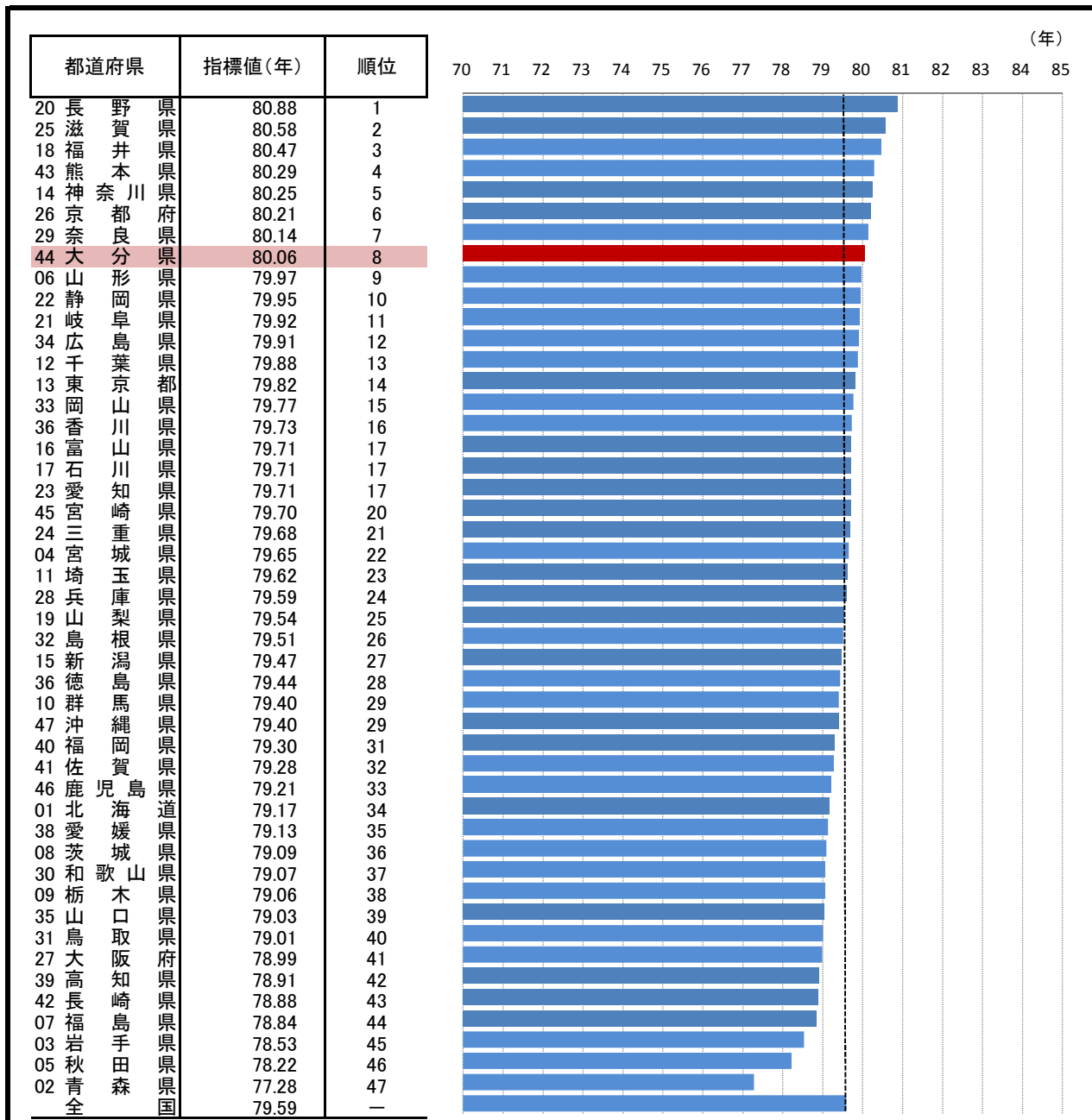
* 順位は数値の大きい方からつけています。

10 医療・福祉



85. 平均寿命(男)

—平成22年—



○ 概要
大分県の平成22年の平均寿命(男性)は、80.06年で、平成17年を1.07年上回り、全国8位となっている。

○ 基礎データ(平成22年)

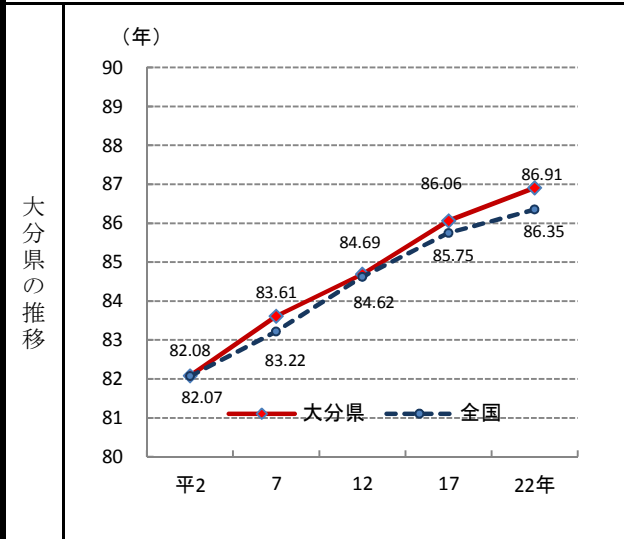
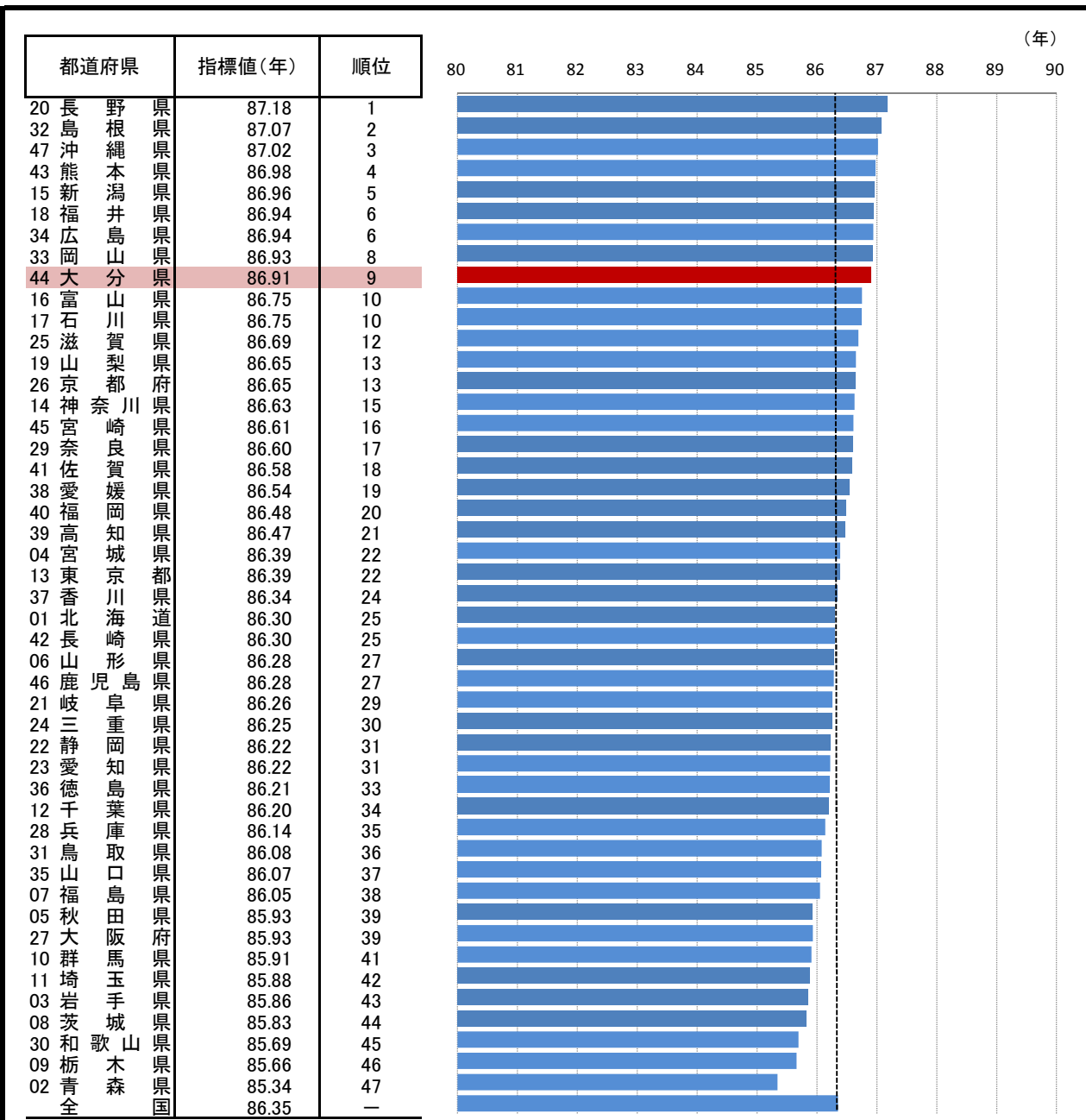
	大分県	全国
平均寿命(男)	80.06	79.59

○ 資料出所:厚生労働省「都道府県別生命表」
○ 調査期日:平成22年
○ 調査周期:5年
○ 平均寿命:0歳児が平均してあと何年生きられるかという指標。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

86. 平均寿命(女)

—平成22年—



○ 概要
大分県の平成22年の平均寿命(女性)は、86.91年で、平成17年を0.85年上回り、全国9位となっている。

○ 基礎データ(平成22年)

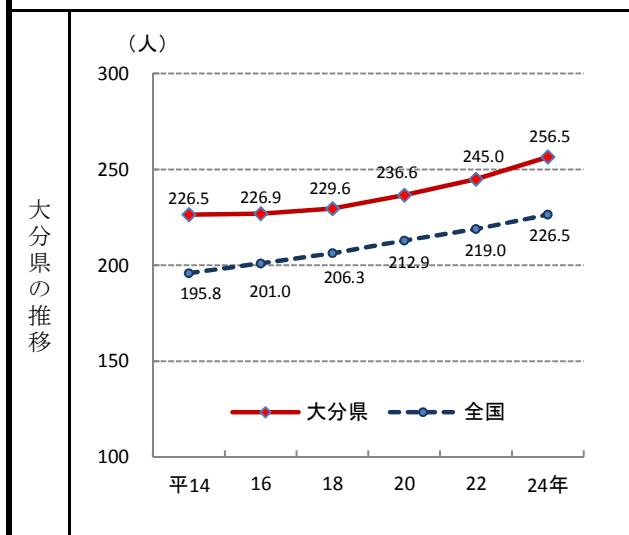
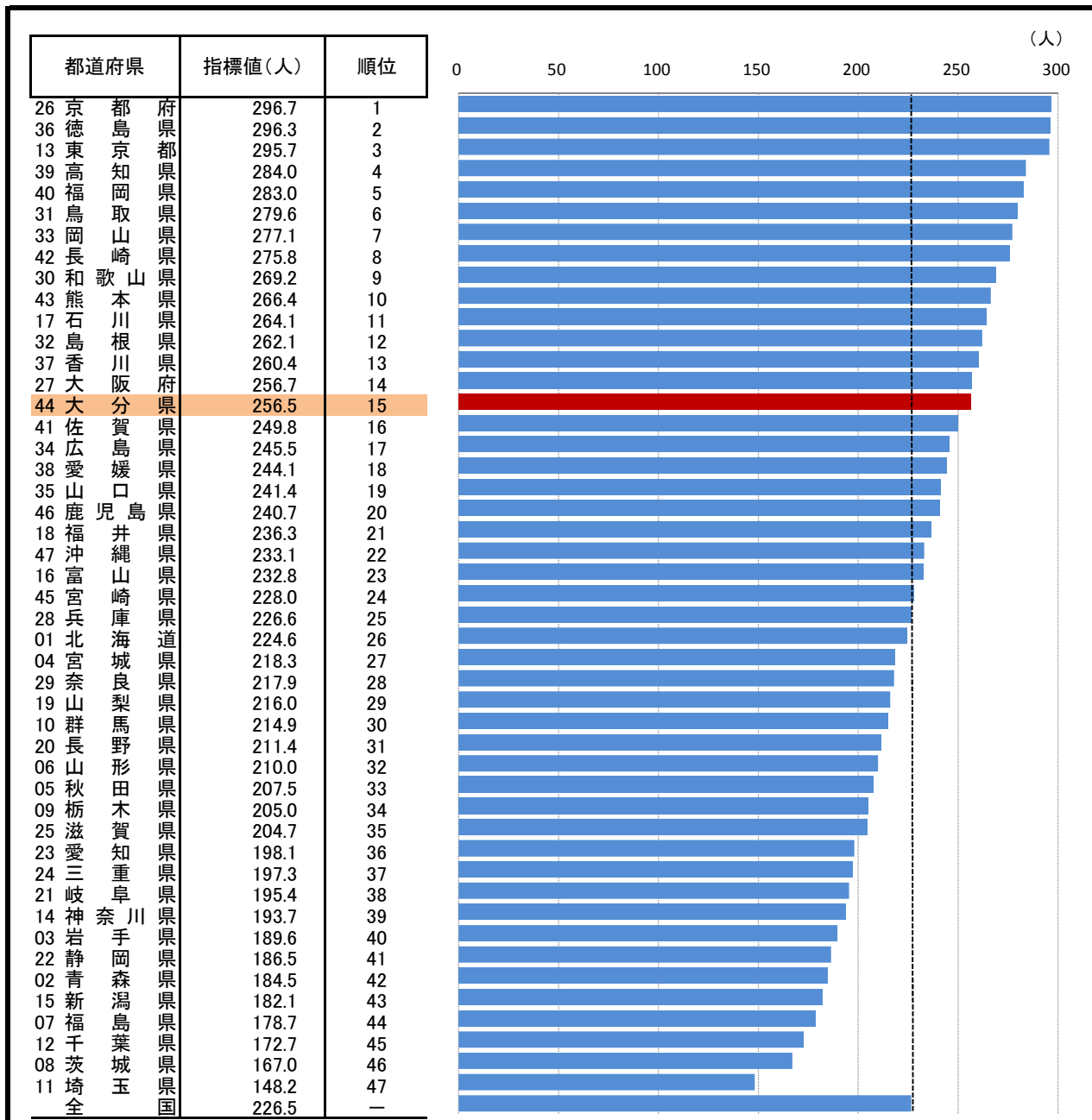
	大分県	全国
平均寿命(女)	86.91	86.35

○ 資料出所:厚生労働省「都道府県別生命表」
 ○ 調査期日:平成22年
 ○ 調査周期:5年
 ○ 平均寿命:0歳児が平均してあと何年生きられるかという指標。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

87. 医師数(従業地別人数、人口10万人あたり)

—平成24年—



○ 概要
大分県の平成24年の医師数(従業地別人数、人口10万人あたり)は、256.5人で、平成22年から11.5人増加し、全国15位となっている。

○ 基礎データ(平成24年)

	大分県	全国
医師数(従業地別人数)	3,040	288,850

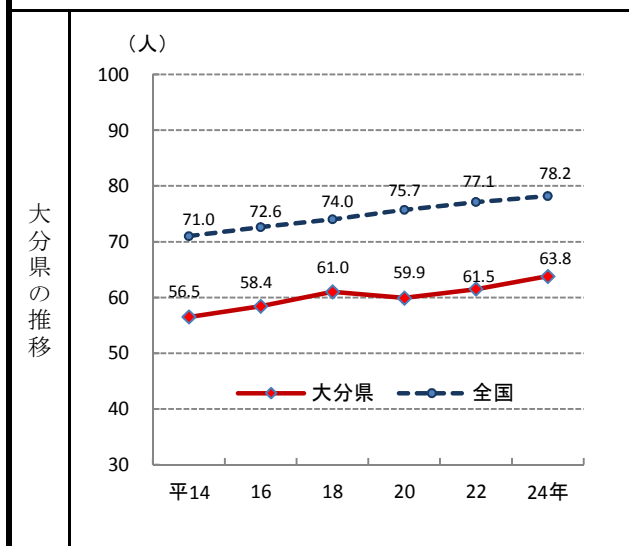
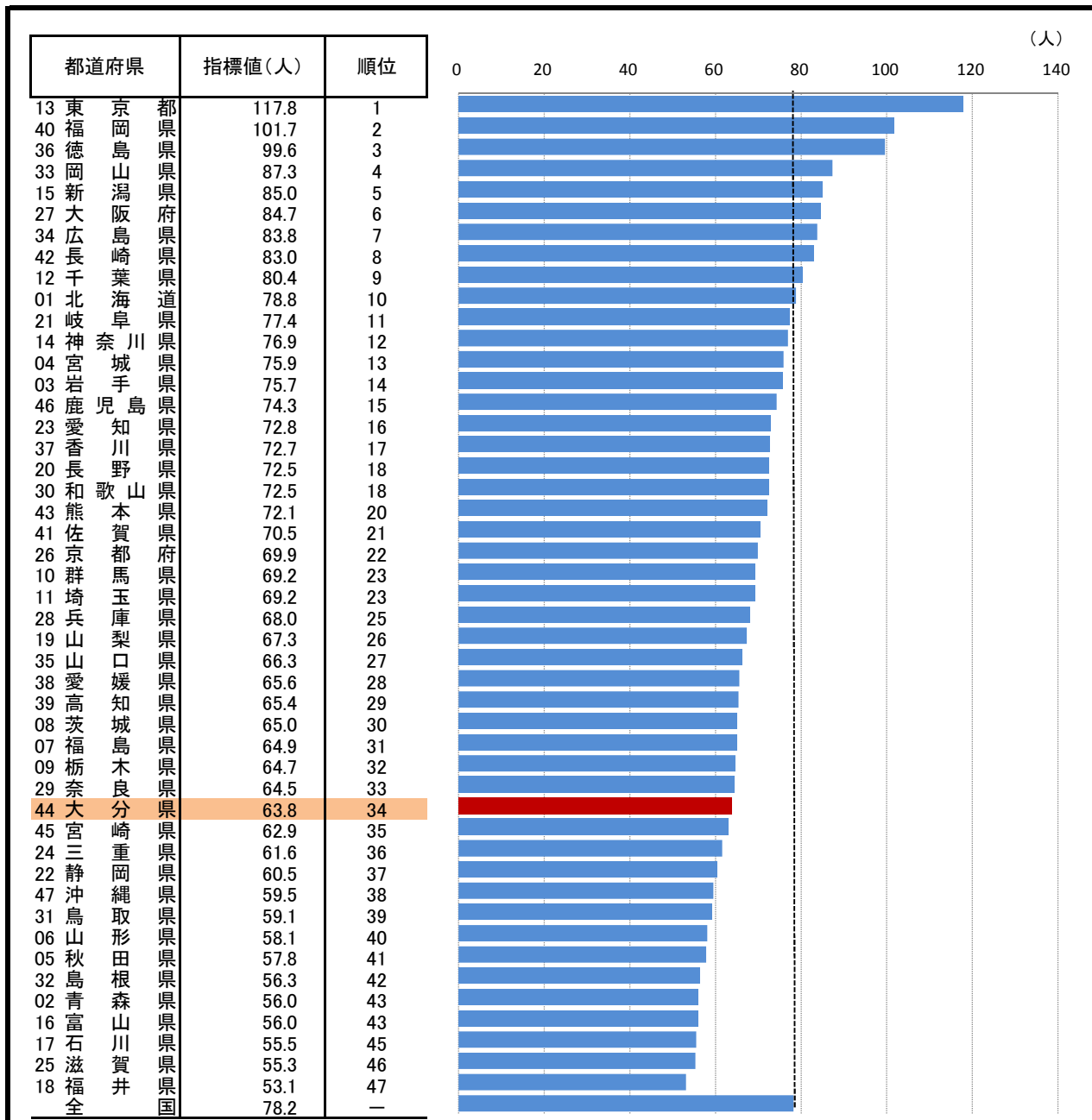
注) 従業地とは、従事する医療機関の所在地をいう。

○ 資料出所:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」
○ 調査期日:平成24年12月31日
○ 調査周期:2年

* 順位は数値の大きい方からつけています。

88. 歯科医師数(従業地別人数、人口10万人あたり)

—平成24年—



○ 概 要
大分県の平成24年の歯科医師数(従業地別人数、人口10万人あたり)は、63.8人で、平成22年から2.3人増加し、全国34位となっている。

○ 基礎データ(平成24年)

	大分県	全国
歯科医師数(従業地別人数)	756	99,659

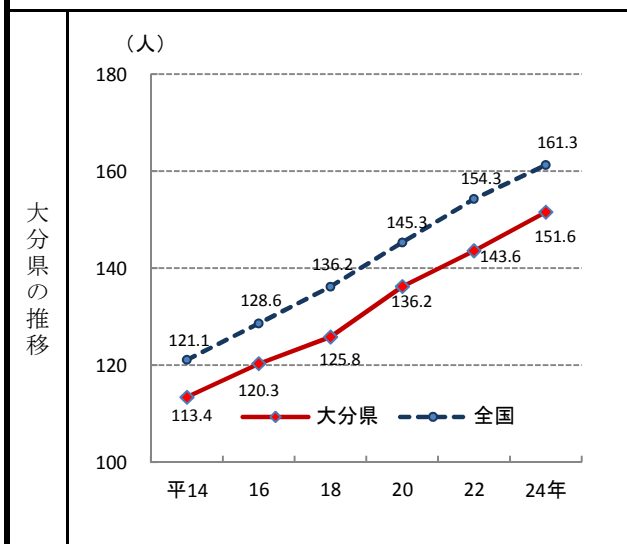
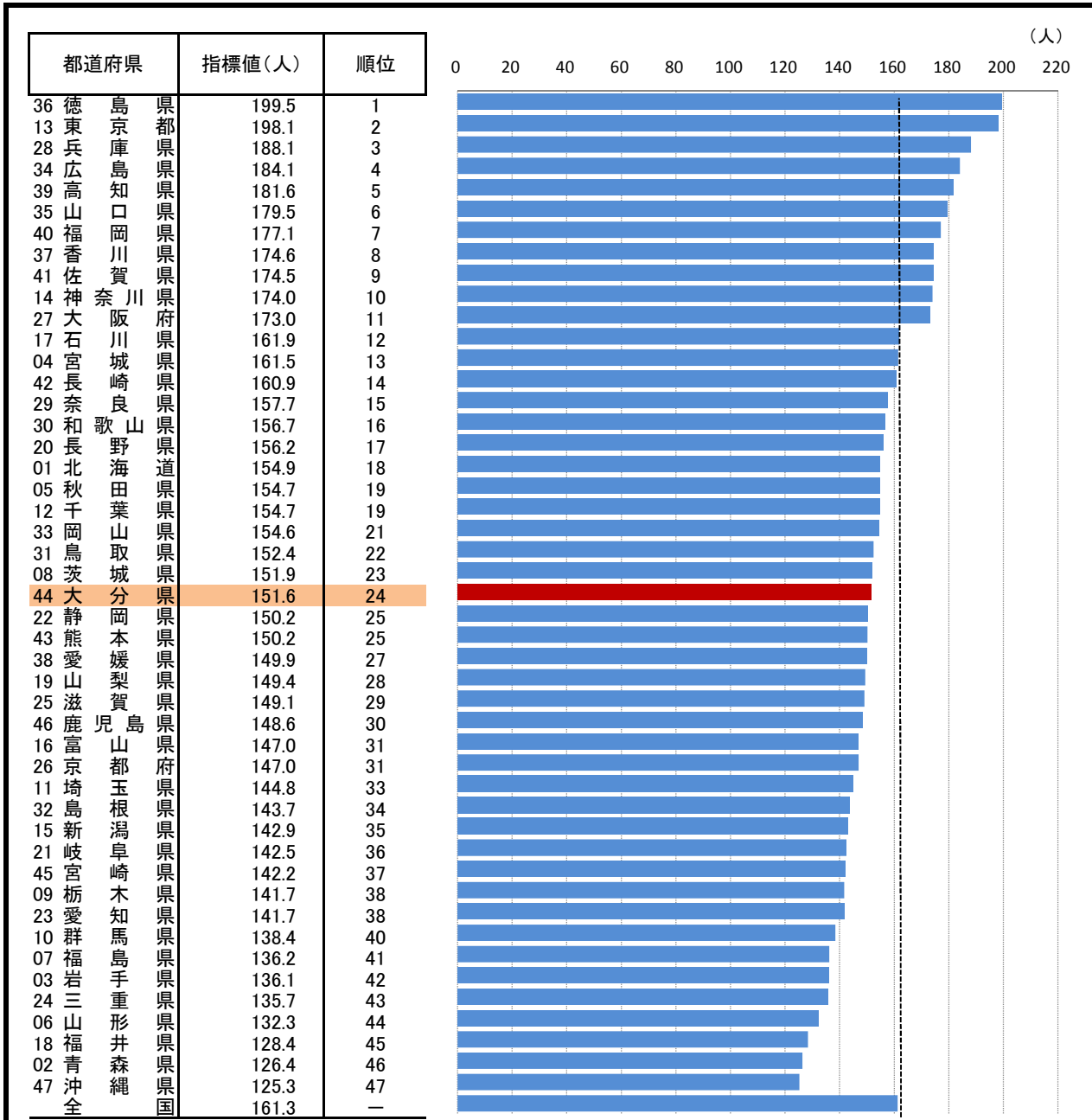
注) 従業地とは、従事する医療機関の所在地をいう。

○ 資料出所:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」
○ 調査期日:平成24年12月31日
○ 調査周期:2年

* 順位は数値の大きい方からつけています。

89. 薬剤師数(従業地別人数、人口10万人あたり)

—平成24年—



○ 概 要
大分県の平成24年の薬剤師数（従業地別人数、人口10万人あたり）は、151.6人で、平成22年から8.0人増加し、全国24位となっている。

○ 基礎データ（平成24年）

	大分県	全国
薬剤師数(従業地別人数)	1,797	205,716

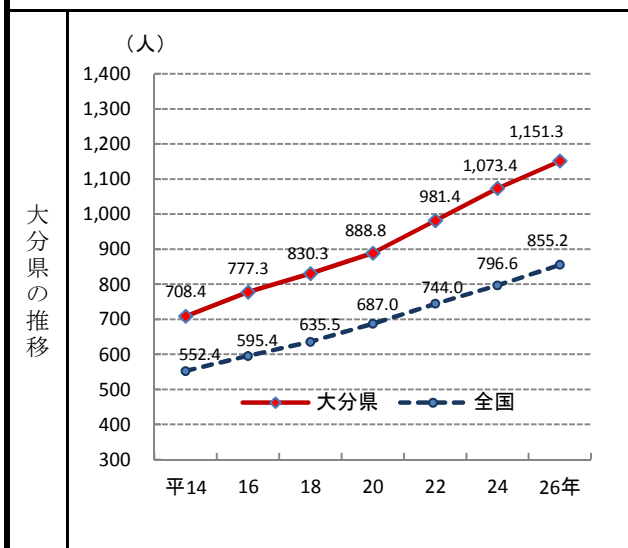
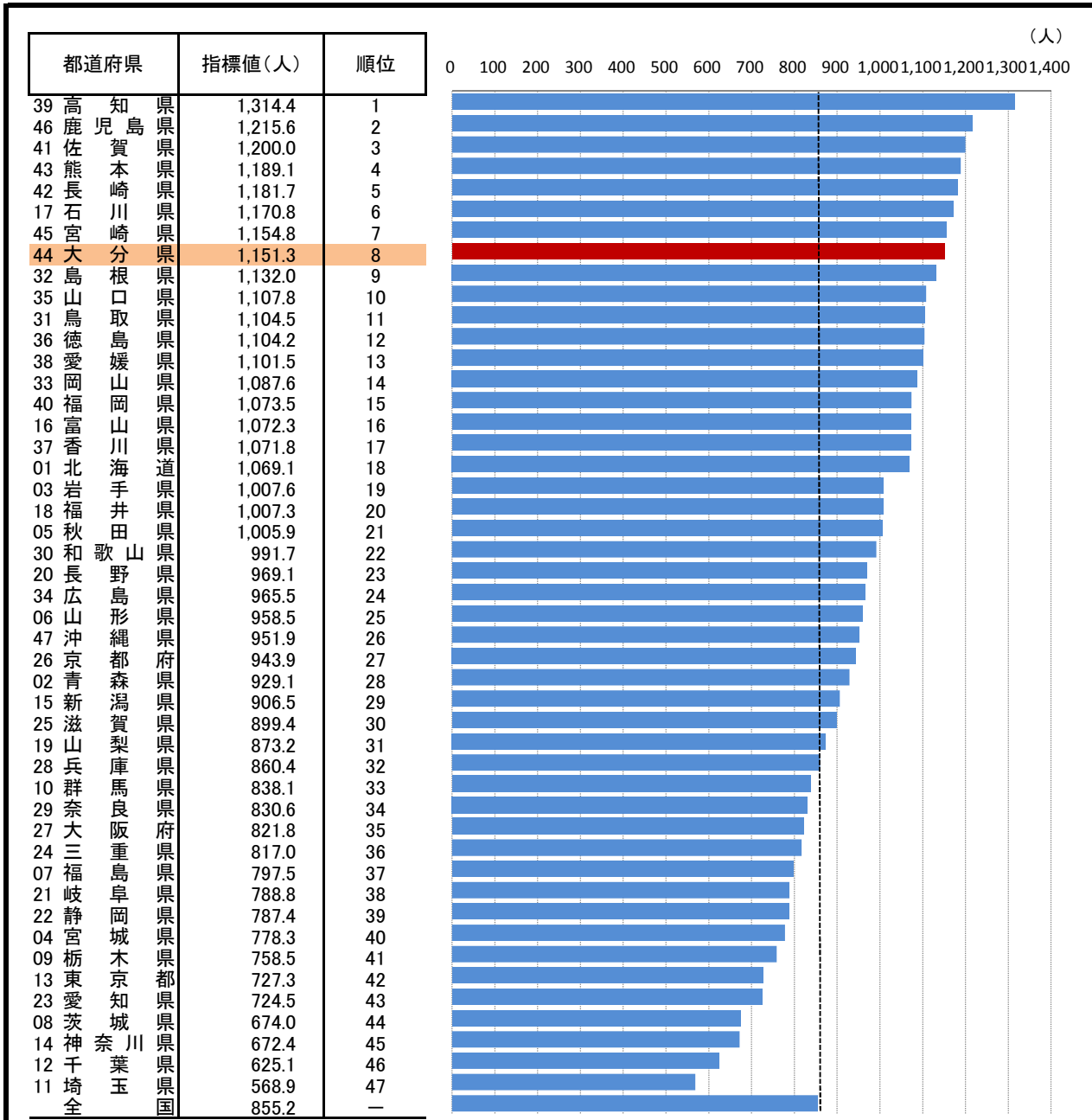
注) 従業地とは、従事する薬局又は医療機関の所在地をいう。

○ 資料出所:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」
○ 調査期日:平成24年12月31日
○ 調査周期:2年
注) 薬剤師数:薬局又は医療機関に従事する薬剤師の数。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

90. 看護師数(人口10万人あたり)

—平成26年—



○ 概 要
大分県の平成26年の看護師数（人口10万人あたり）は1,151.3人で、平成24年から77.9人増加し、全国8位となっている。

○ 基礎データ（平成26年）

	大分県	全国
看護師数	13,482	1,086,779

○ 参考指標（平成26年）

准看護師数(人口10万人あたり)	520.2 人(7位)
------------------	-------------

○ 資料出所:厚生労働省「衛生行政報告例」

○ 調査期日:平成26年12月31日

○ 調査周期:2年

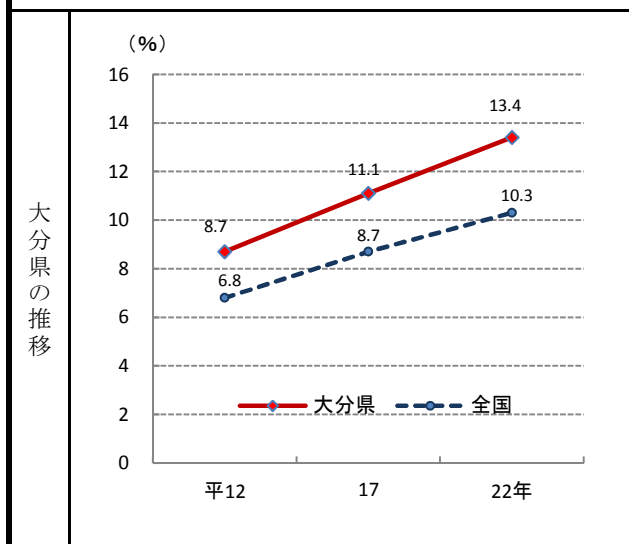
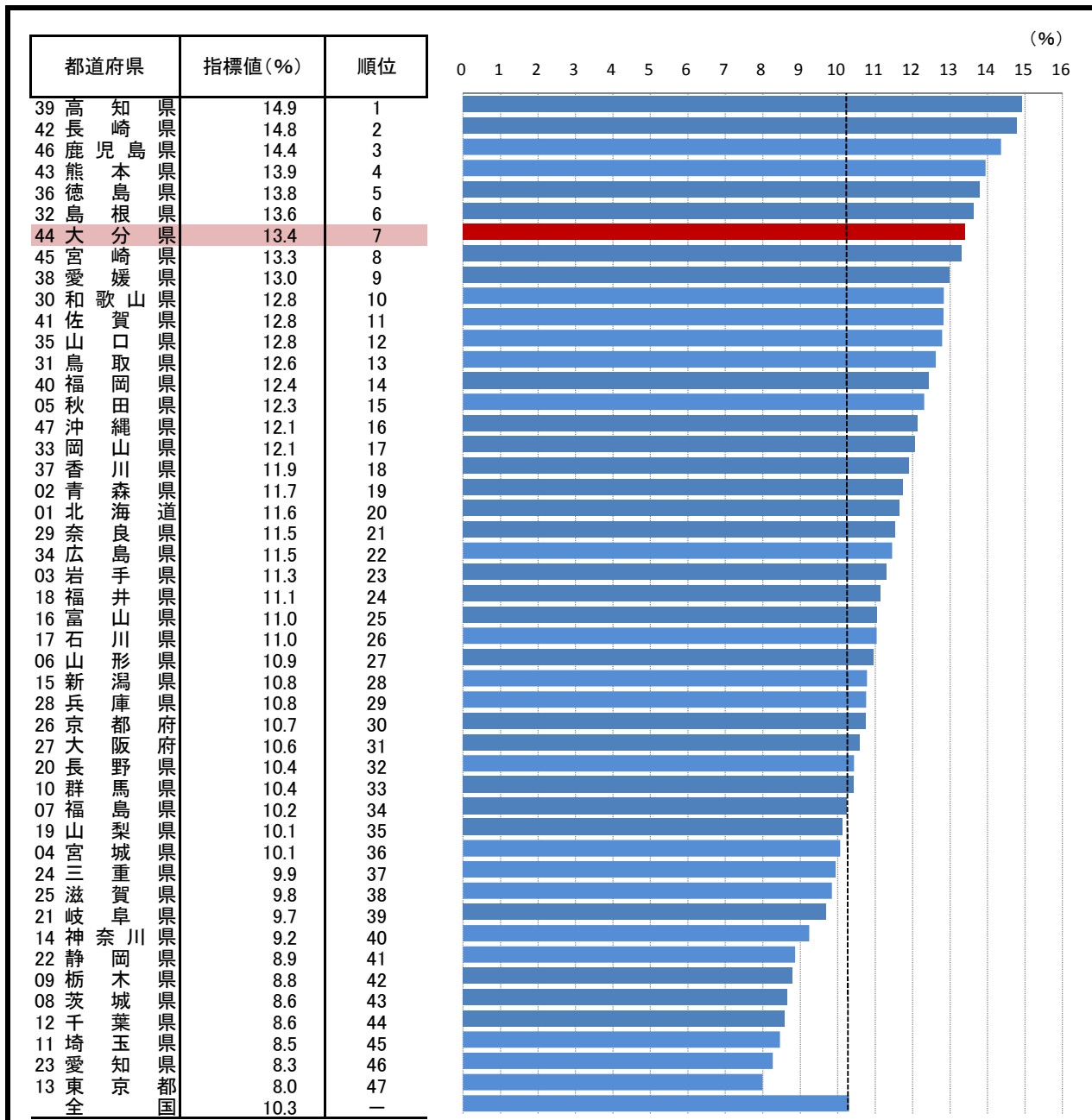
○ 看護師:厚生労働大臣の免許を受けて、傷病者等に対する療養上の世話、又は診療の補助を業とする者。

(注) 数値は就業している看護師及び准看護師の数。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

91. 医療・福祉就業者割合(対就業者総数)

—平成22年—



○ 概要
大分県の平成22年の医療・福祉就業者割合(対就業者総数)は13.4%で、平成17年から2.3ポイント増加し、全国7位となっている。

○ 基礎データ(平成22年)

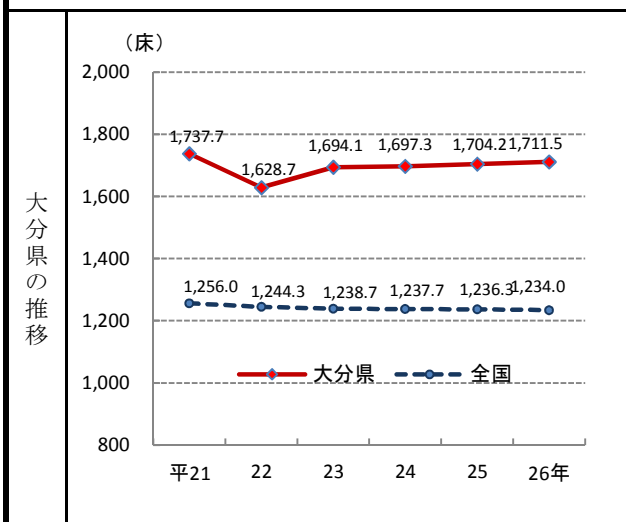
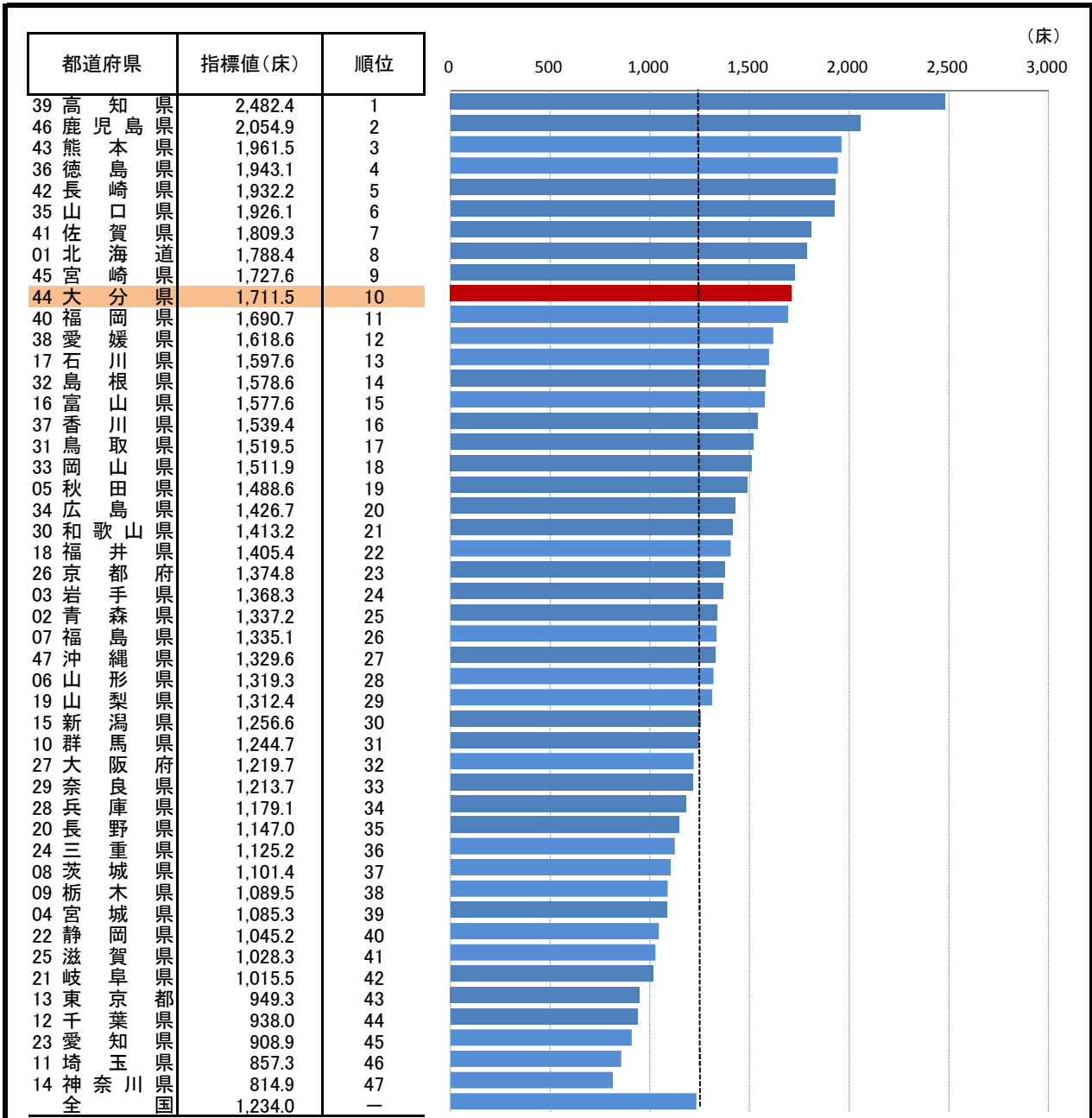
	大分県	全国
医療・福祉就業者数	73,758	6,127,782
就業者総数	550,451	59,611,311

○ 資料出所:総務省「国勢調査」
○ 調査期日:平成22年10月1日
○ 調査周期:5年
注) 就業者総数には就業先産業不詳を含む。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

92. 病院病床数(人口10万人あたり)

—平成26年—



参 考

○ 概 要
大分県の平成26年の病院病床数(人口10万人あたり)は1,711.5床で、前年から7.3床増加し、全国10位となっている。

○ 基礎データ(平成26年) (床)

	大分県	全国
病院病床数	20,042	1,568,261

○ 参考指標(平成26年)

病院数(人口10万人あたり)	13.5 院(4位)
一般診療所数(人口10万人あたり)	83.0 所(19位)
歯科診療所(人口10万人あたり)	45.9 所(35位)

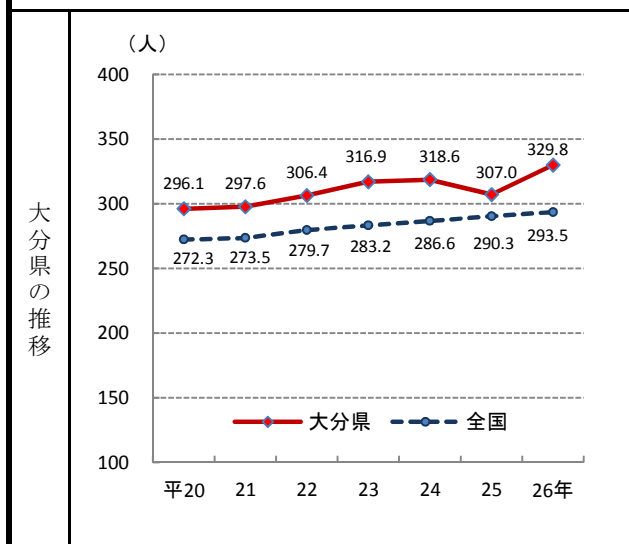
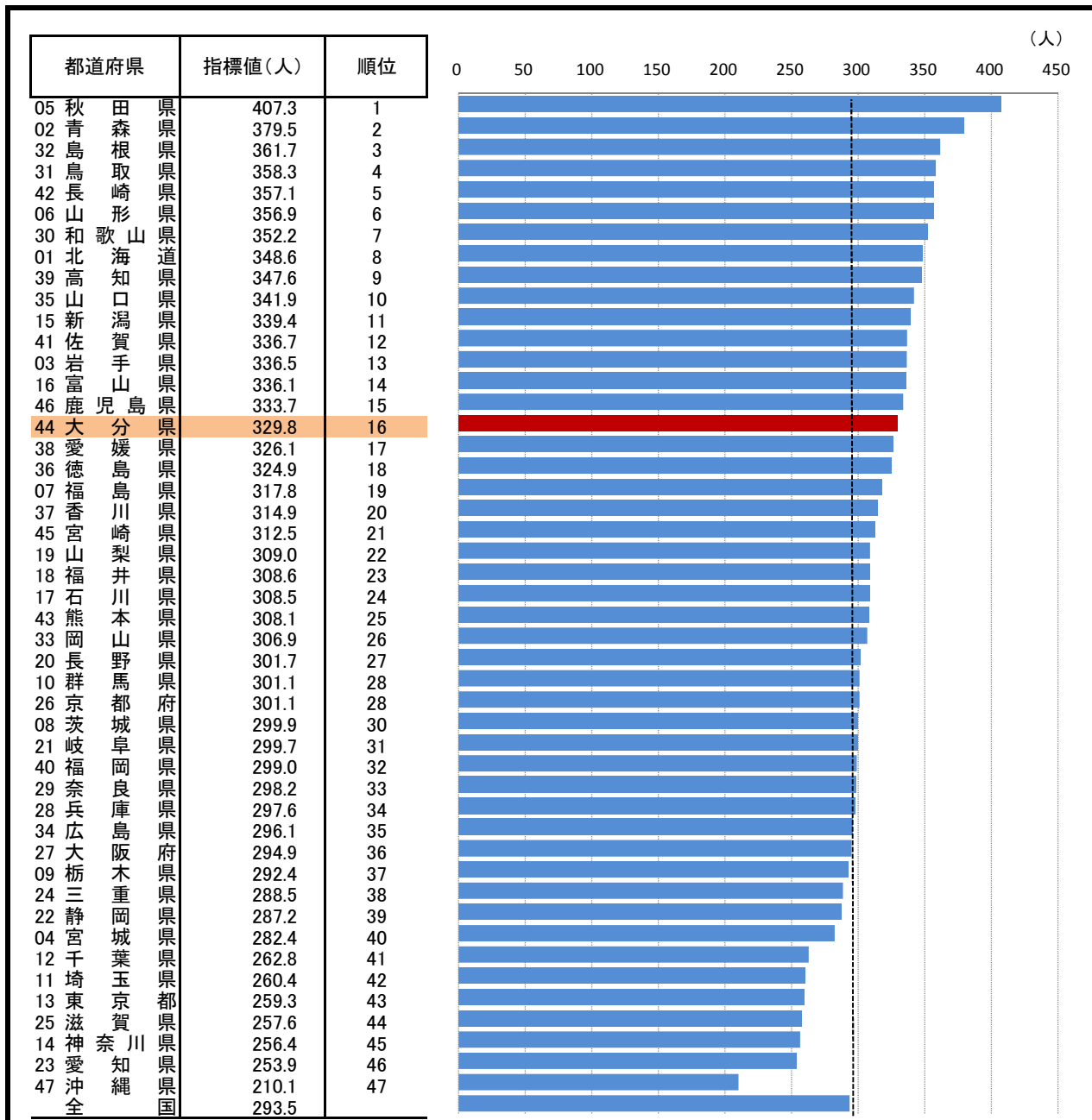
摘 要

- 資料出所:厚生労働省「医療施設動態調査」
- 調査期日:平成26年10月1日
- 調査周期:毎月
- 病院:医療施設(歯科を含む)のうち、病床数20以上のもの。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

93. 悪性新生物(がん)による死亡率(人口10万人あたり)

—平成26年—



○ 概要
大分県の平成26年の悪性新生物(がん)による死亡率(人口10万人あたり)は、329.8人で、前年から22.8人増加し、全国16位となっている。

○ 基礎データ(平成26年)

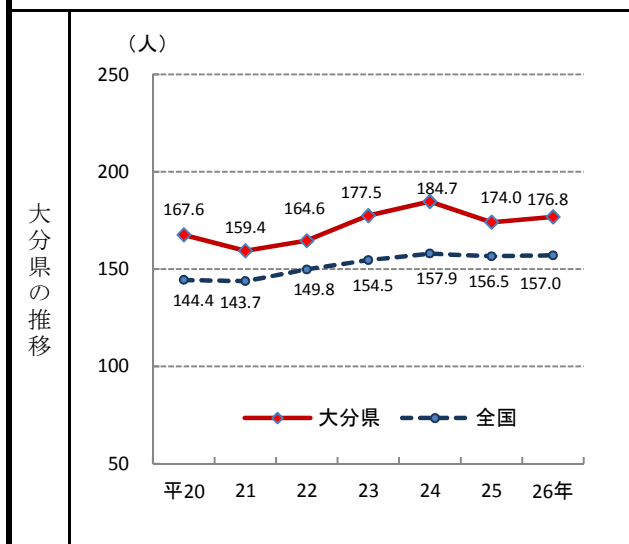
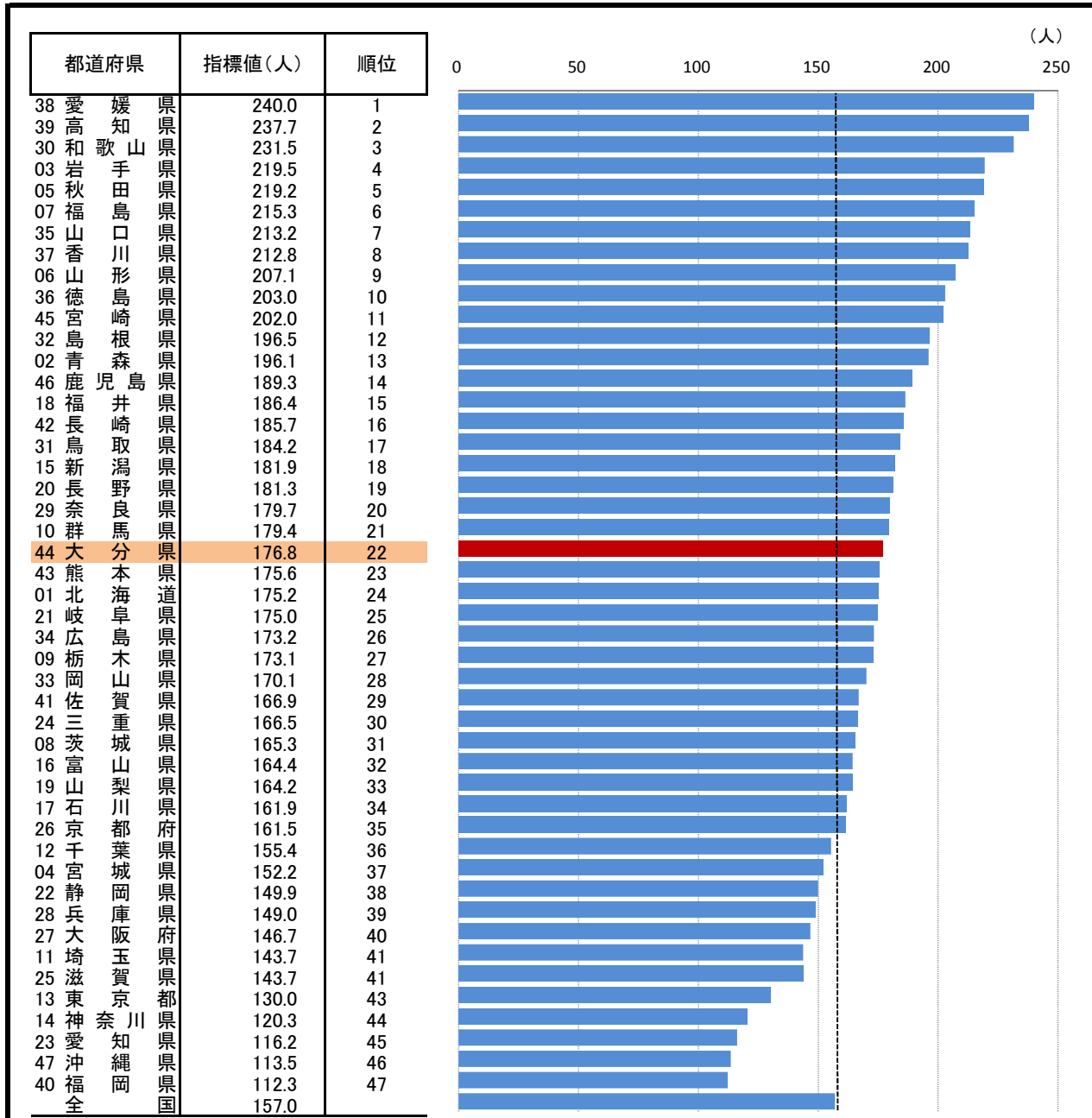
	大分県	全国
悪性新生物(がん)死亡数	3,836	368,103

○ 資料出所:厚生労働省「人口動態統計」
○ 調査期日:平成26年
○ 調査周期:毎年
○ 悪性新生物:細胞が何らかの原因で変異して増殖を続け、周囲の正常な細胞を破壊する腫瘍。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

94. 心疾患による死亡率(人口10万人あたり)

—平成26年—



○ 概要
 大分県の平成26年の心疾患による死亡率(人口10万人あたり)は、176.8人で、前年から2.8人増加し、全国22位となっている。

○ 基礎データ(平成26年)

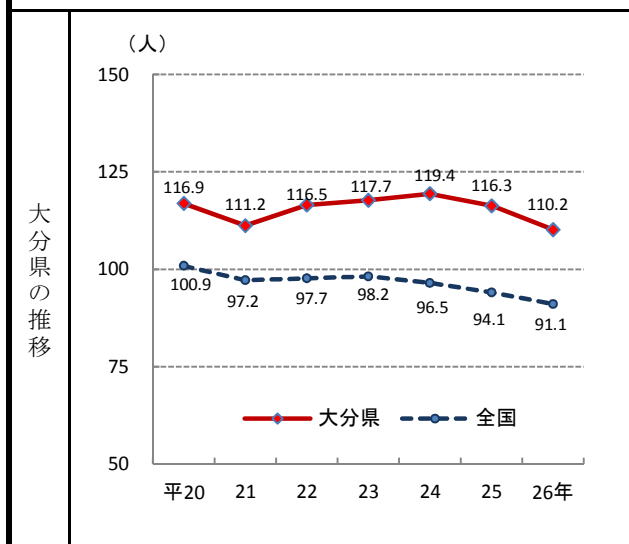
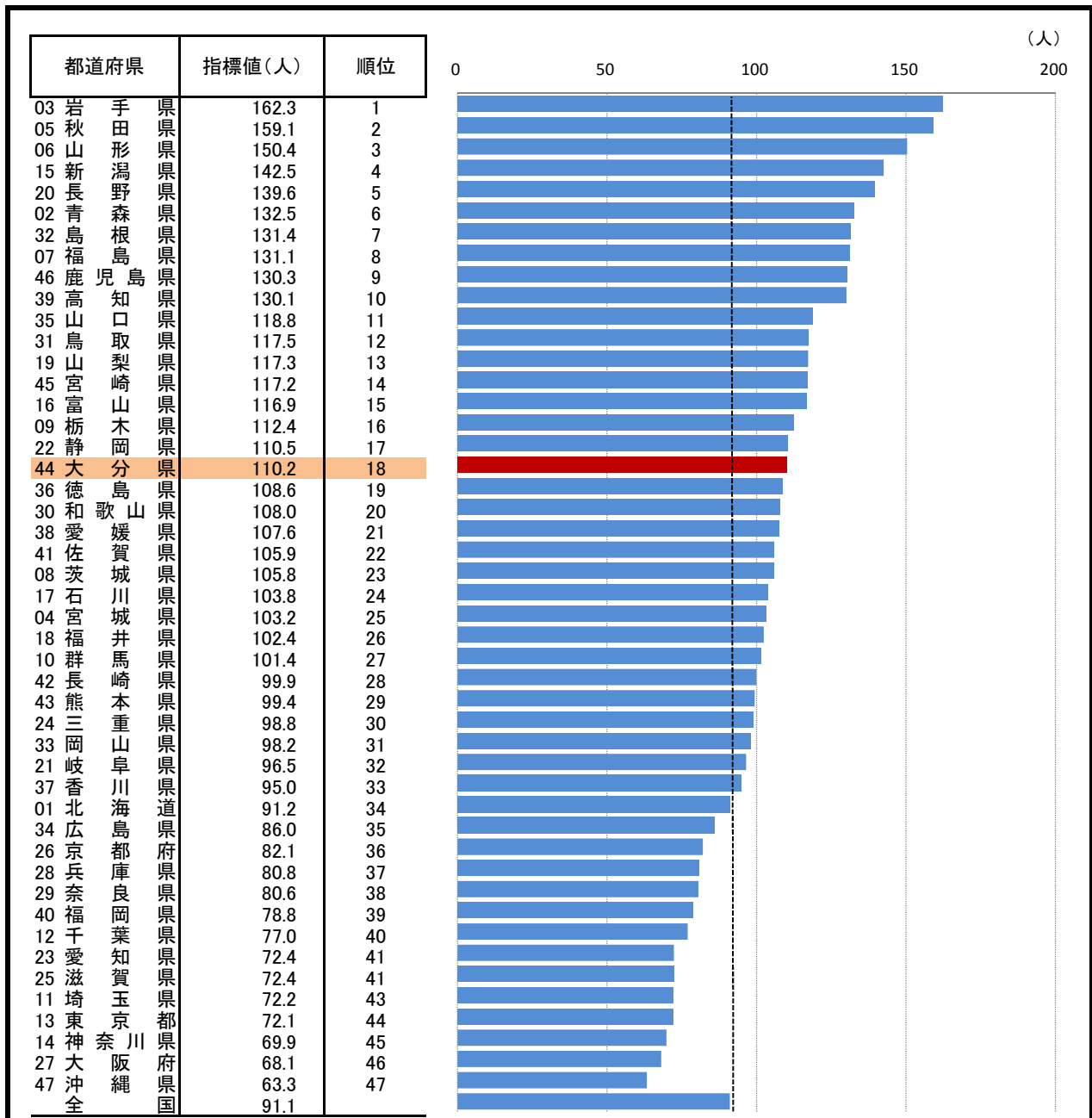
	大分県	全国
心疾患死亡数	2,056	196,926

○ 資料出所:厚生労働省「人口動態統計」
 ○ 調査期日:平成26年
 ○ 調査周期:毎年
 ○ 心疾患:急性心筋梗塞、心筋症、心不全など。ただし、高血圧性を除く。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

95. 脳血管疾患による死亡率(人口10万人あたり)

—平成26年—



○ 概 要
大分県の平成26年の脳血管疾患による死亡率（人口10万人あたり）は、110.2人で、前年から6.1人減少し、全国18位となっている。

○ 基礎データ（平成26年）

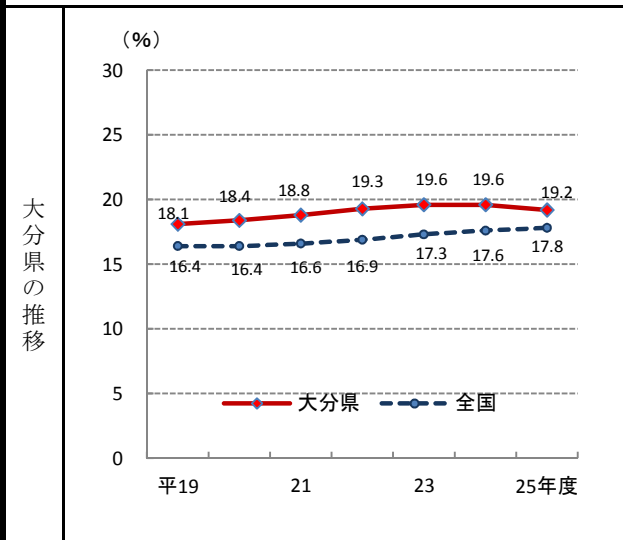
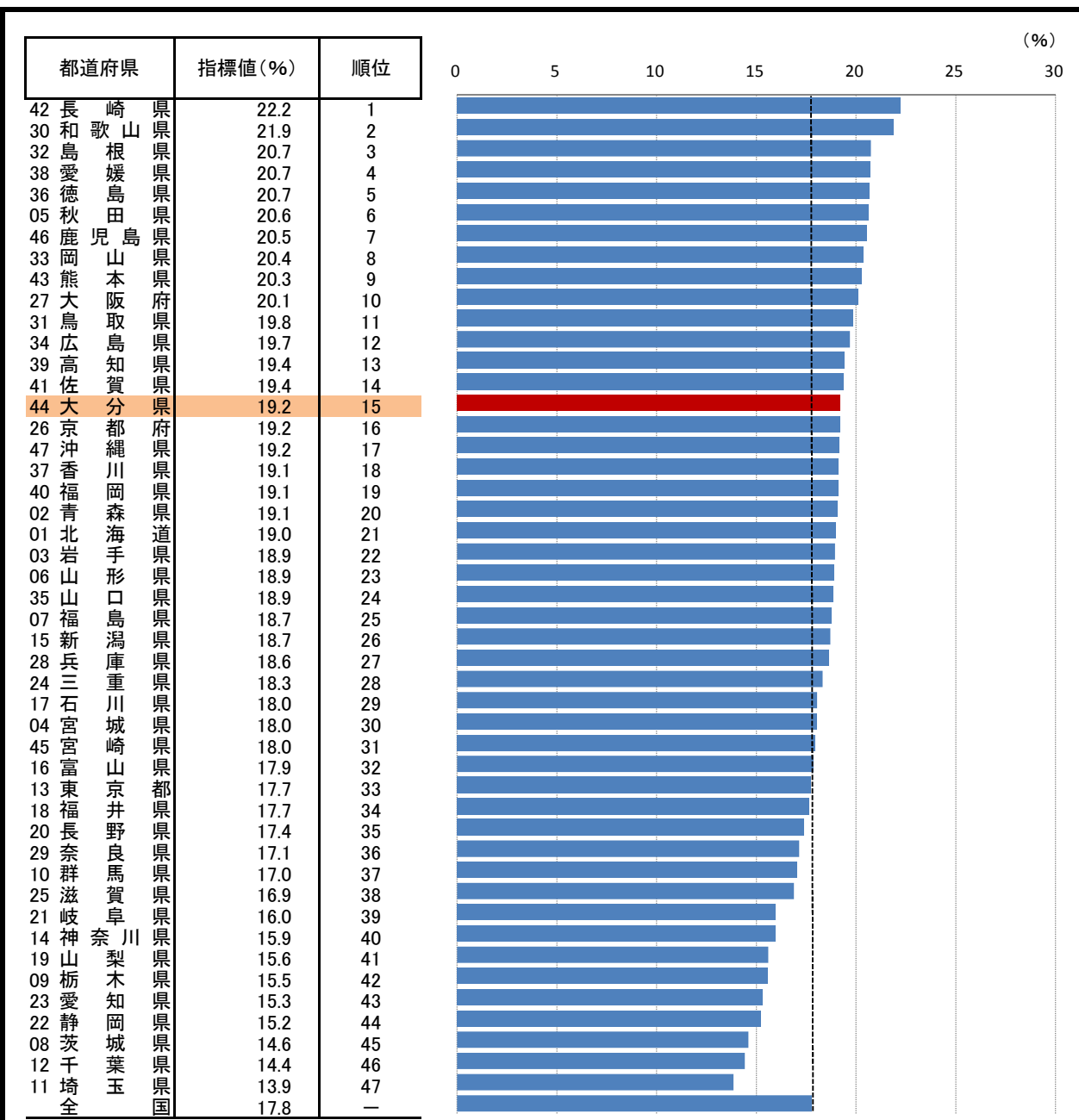
	大分県	全国
脳血管疾患死亡数	1,282	114,207

○ 資料出所:厚生労働省「人口動態統計」
○ 調査期日:平成26年
○ 調査周期:毎年
○ 脳血管疾患:くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞など。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

96. 要介護認定率(第1号被保険者に占める認定者の割合)

—平成25年度—



参 考

- 概 要
大分県の平成25年度の要介護認定率(第1号被保険者に占める認定者の割合)は19.2%で、前年から0.4ポイント減少し、全国15位となっている。
- 基礎データ(平成25年度) (人)

	大分県	全国
要介護認定者数	65,520	5,691,190

摘 要

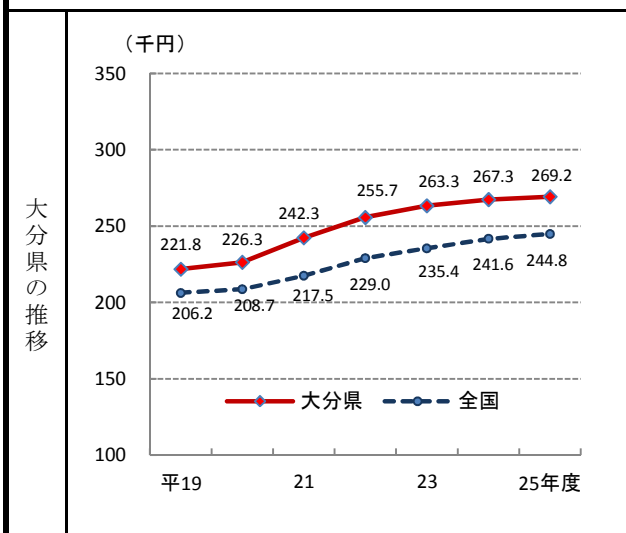
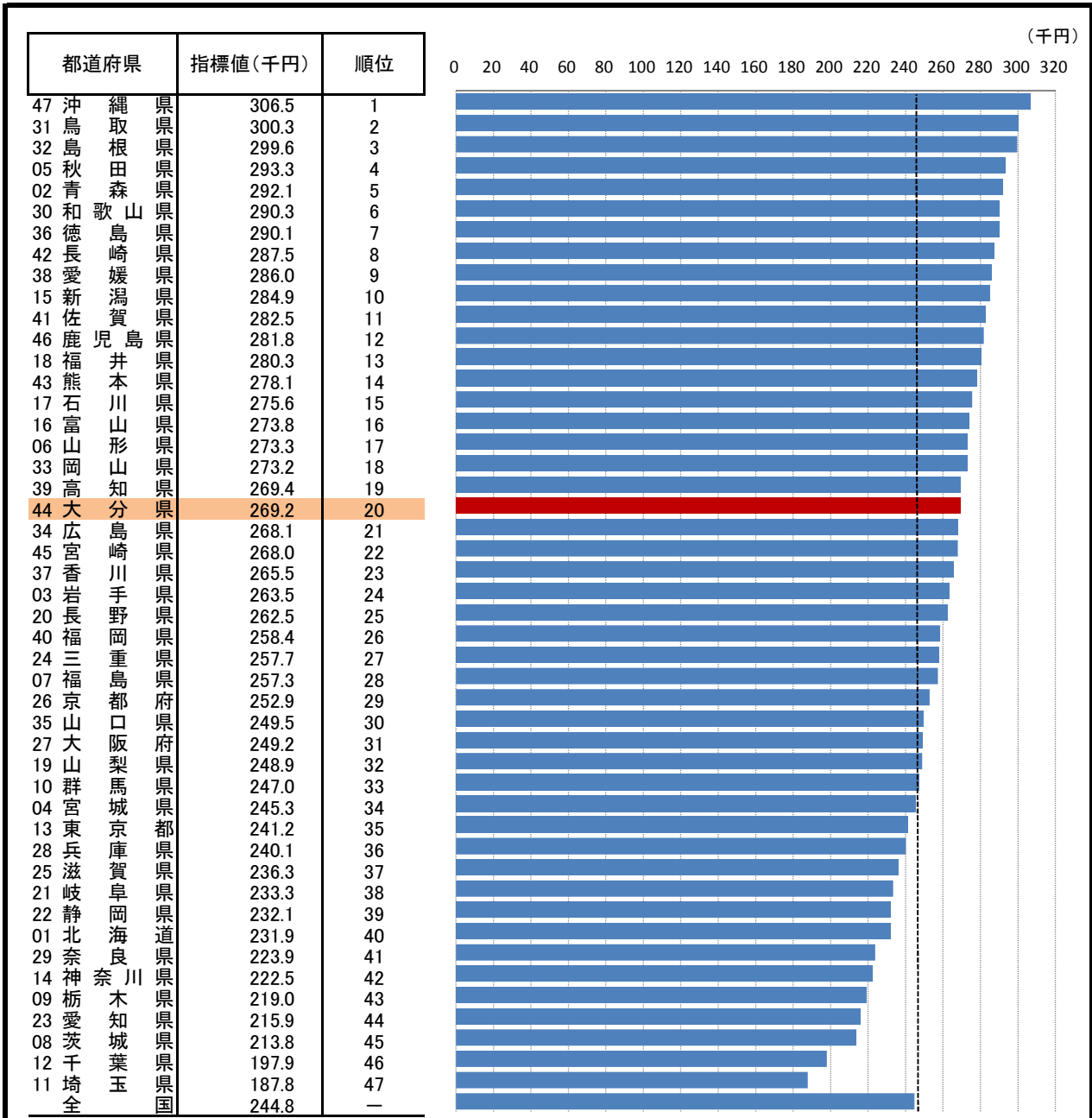
- 資料出所:厚生労働省「介護保険事業状況報告」
- 調査期日:平成25年度
- 調査周期:毎年度
- 要介護認定者:介護保険制度において、介護を要する状態であることを市町村から認定された被保険者。

注) 介護保険における第1号被保険者とは、65歳以上の被保険者をいう。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

97. 介護保険1人あたり給付費(第1号被保険者)

—平成25年度—



○ 概要
大分県の平成25年度の介護保険1人あたり給付費(第1号被保険者)は269.2千円で、前年から1.9千円増加し、全国20位となっている。

○ 基礎データ(平成25年度) (千円)

	大分県	全国
介護保険給費	91,794,022	7,836,982,932

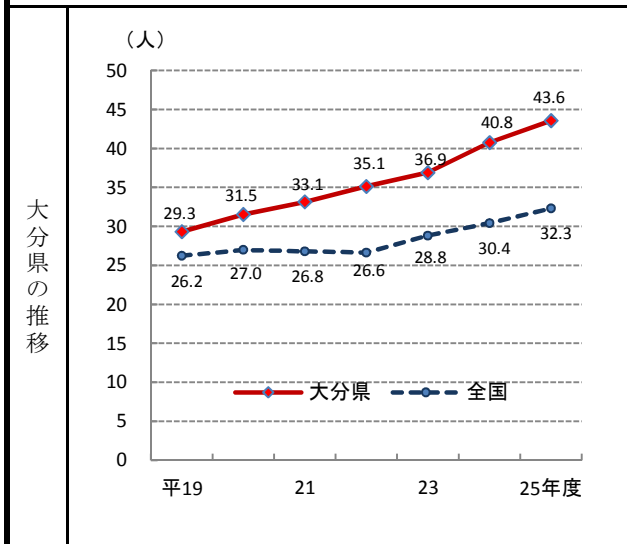
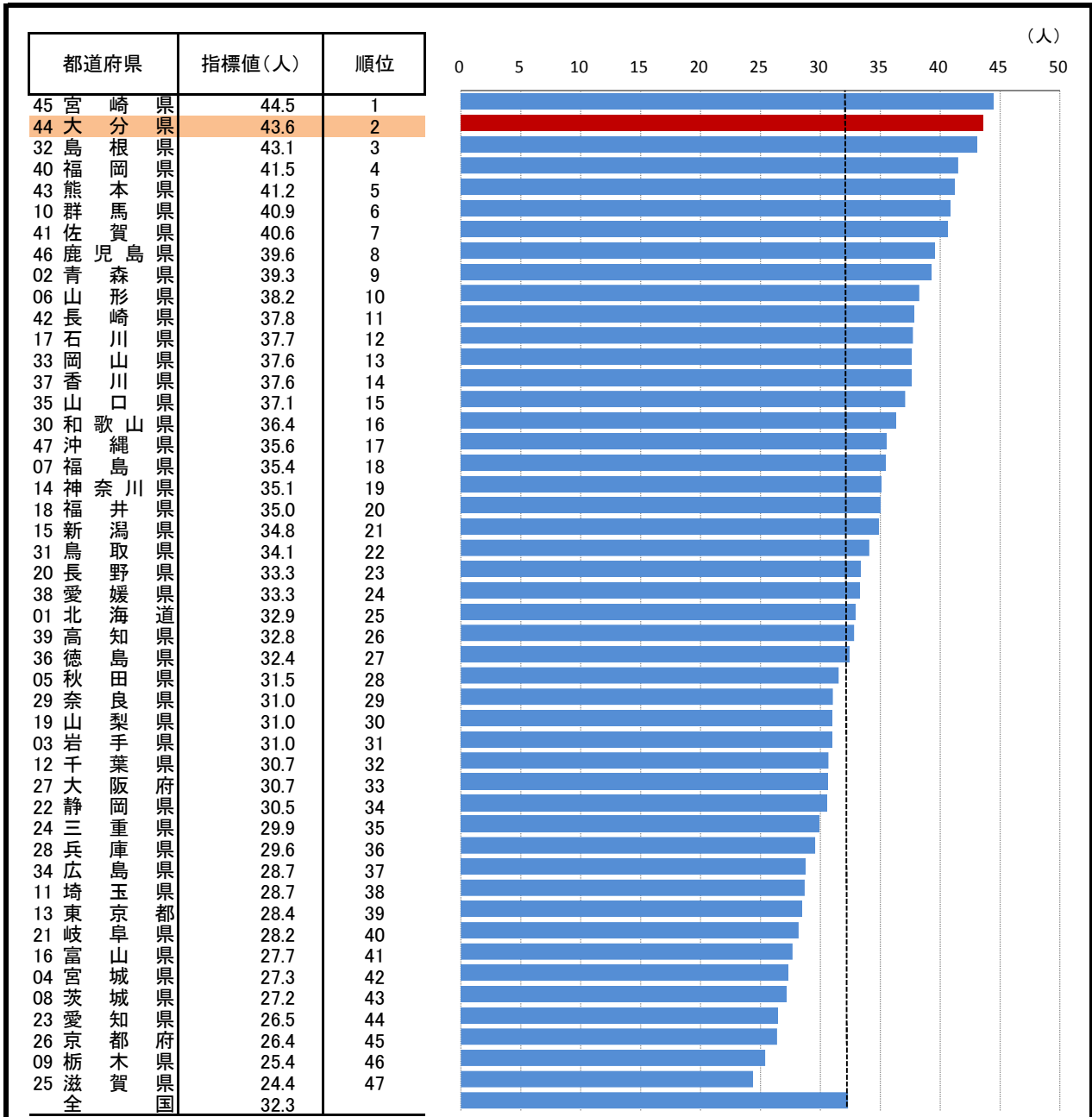
○ 資料出所:厚生労働省「介護保険事業状況報告」
○ 調査期日:平成25年度
○ 調査周期:毎年度
○ 介護保険給付費:介護保険法に基づき、給付された介護サービスの費用。

注) 介護保険における第1号被保険者とは、65歳以上の被保険者をいう。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

98. 老人ホーム定員数(65歳以上人口千人あたり)

—平成25年度—



○ 概 要
大分県の平成25年度の老人ホーム定員数(65歳以上人口千人あたり)は、43.6人で、前年度から2.8人増加し、全国2位となっている。

○ 基礎データ(平成25年度) (人)

	大分県	全国
老人ホーム等定員数	14,682	1,030,460

○ 資料出所:厚生労働省「福祉行政報告例」、「社会福祉施設等調査」

○ 調査期日:平成26年3月31日(ただし、有料老人ホームについては平成25年10月1日)

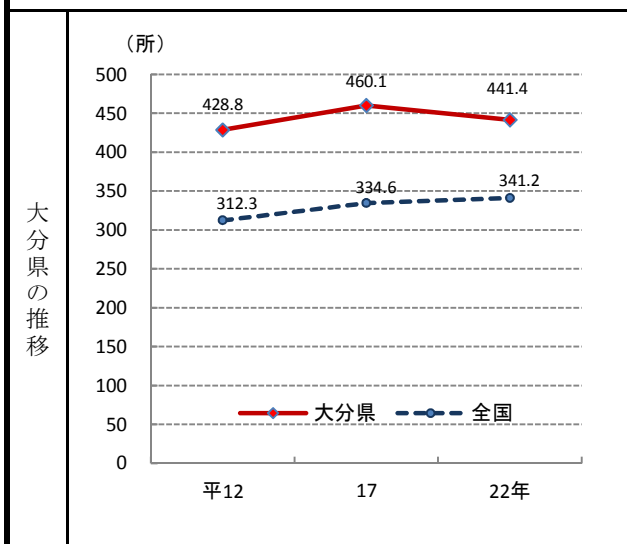
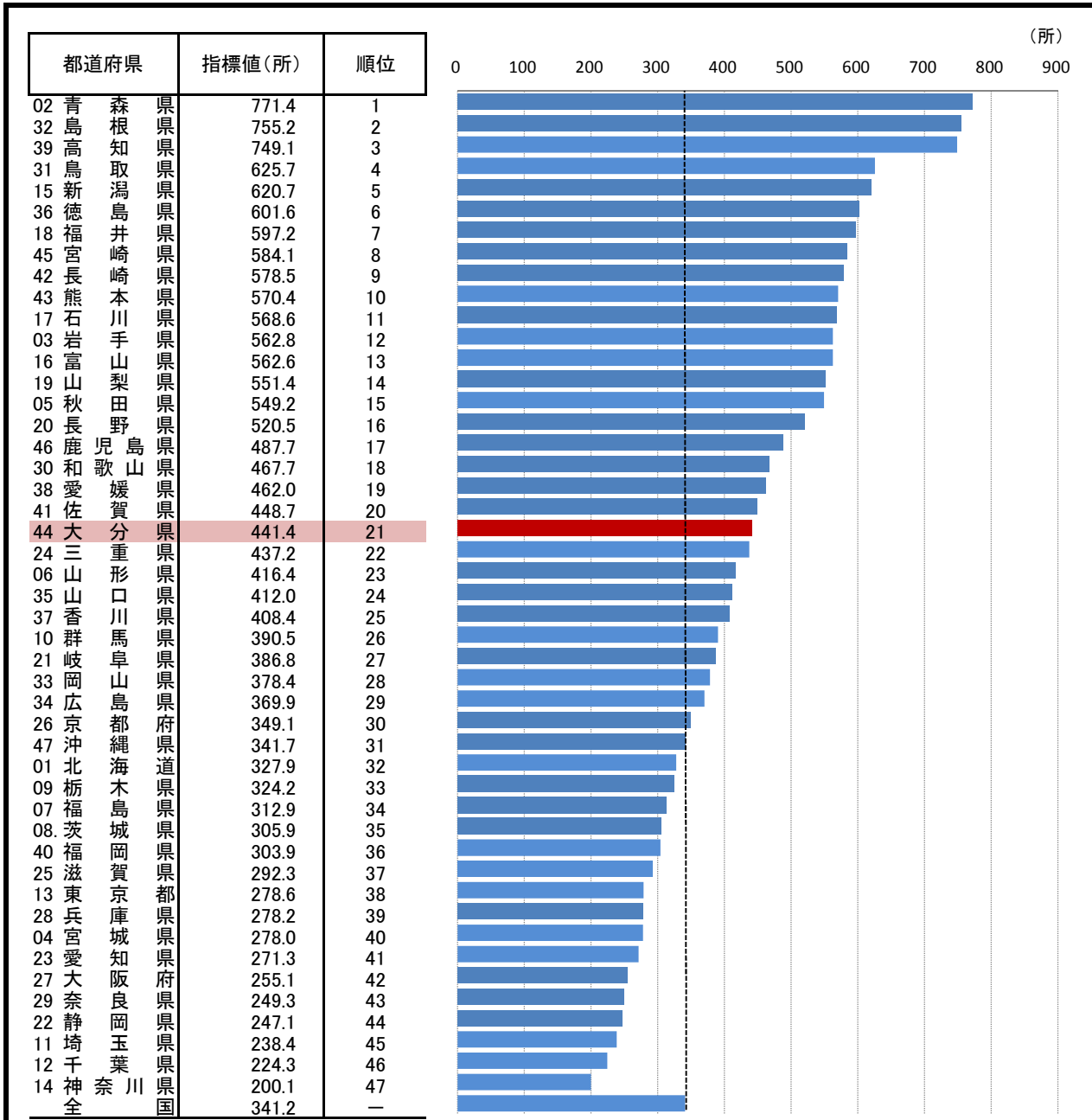
○ 調査周期:毎年度

○ 老人ホーム定員数:養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホームの各施設の定員の合計。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

99. 保育所数(0~5歳人口10万人あたり)

—平成22年—



参 考

○ 概 要
大分県の平成22年の保育所数(0~5歳人口10万人あたり)は、441.4所で、平成17年から18.7減少し、全国21位となっている。

○ 基礎データ(平成22年)

	大分県	全国
保育所数(所)	261	21,681
0~5歳人口(人)	59,135	6,355,237

摘 要

○ 資料出所:総務省「国勢調査」、厚生労働省「社会福祉施設等調査」

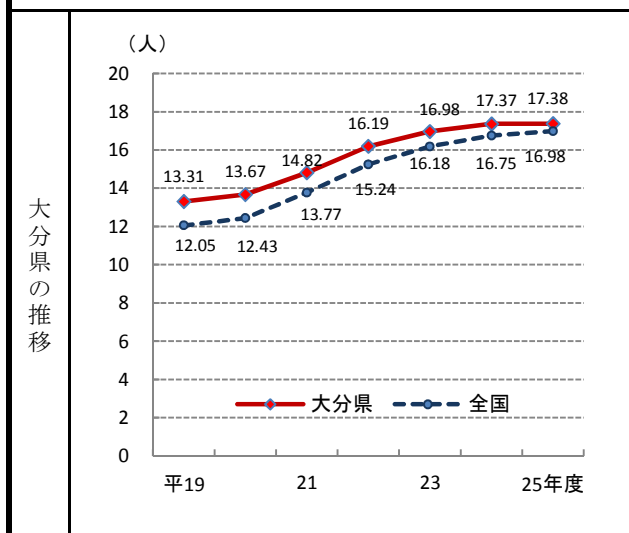
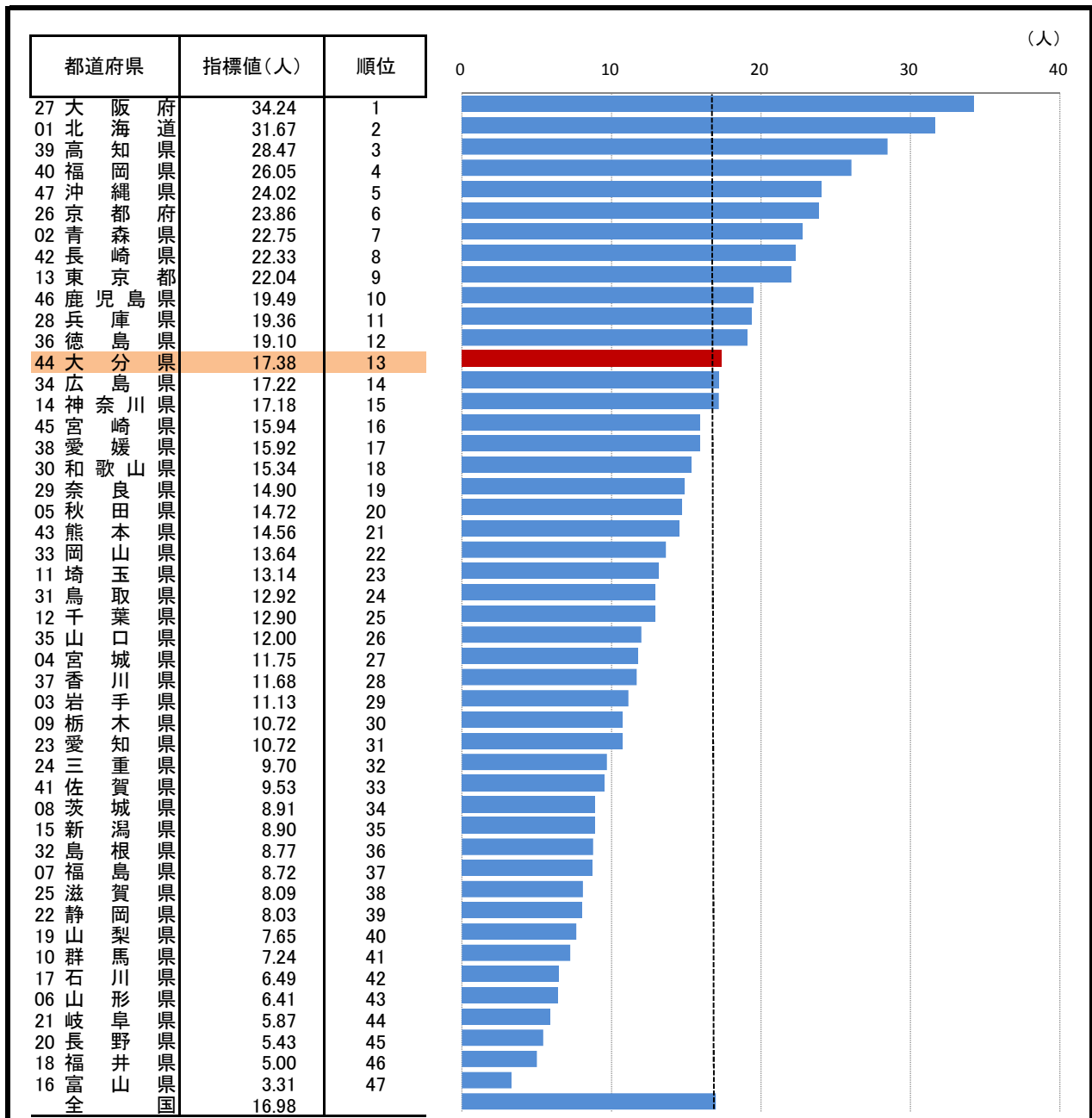
○ 調査期日:平成22年10月1日

○ 調査周期:5年

* 順位は数値の大きい方からつけています。

100. 生活保護被保護実人員(月平均人口千人あたり)

—平成25年度—



○ 概要
大分県の平成25年度の生活保護被保護実人員(月平均人口千人あたり)は17.38人で、前年度から0.01人増加し、全国13位となっている。

○ 基礎データ(平成25年度)

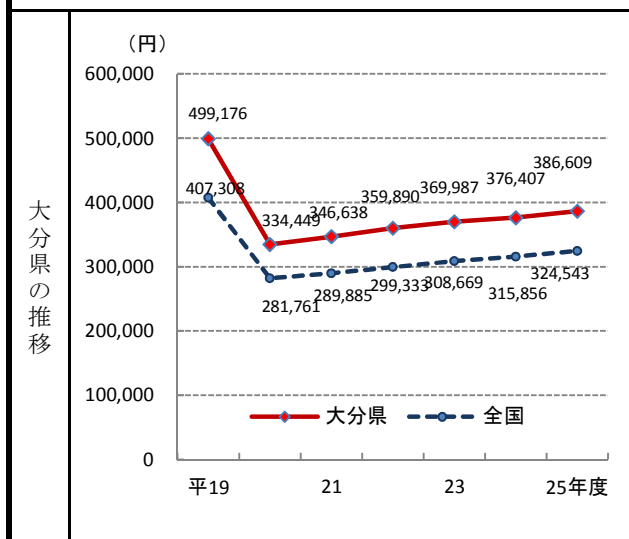
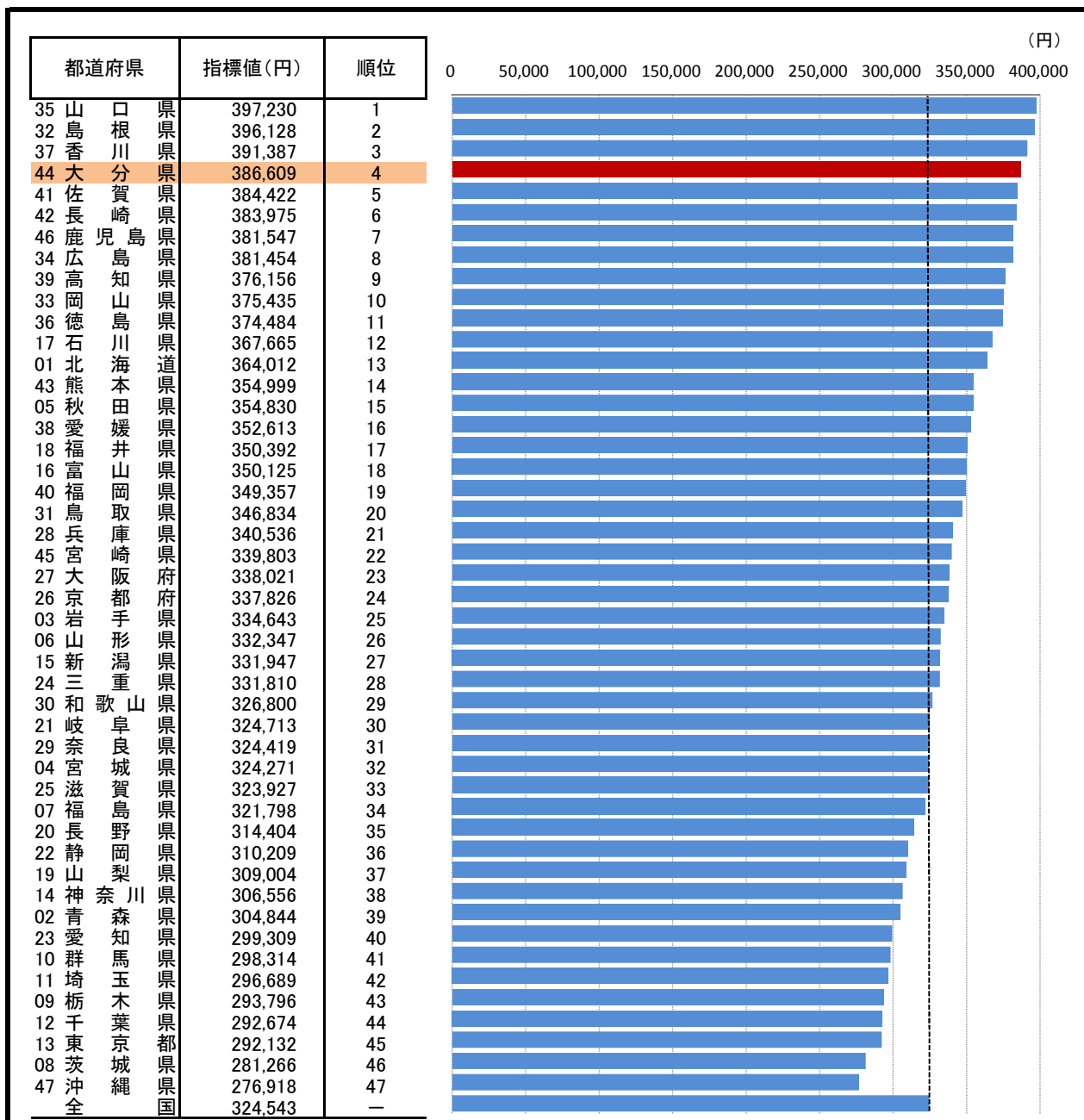
	大分県	全国
生活保護被保護実人員(月平均)	20,468	2,161,612

○ 資料出所: 厚生労働省「被保護者調査」
○ 調査期日: 毎月末
○ 調査周期: 毎月
○ 生活保護: 生活保護法に基づく、国や自治体が経済的に困窮する国民に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するため保護費を支給する制度。
○ 平成23年度以前は、厚生労働省「福祉行政報告例」による。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

101. 市町村国民健康保険医療費(被保険者1人あたり)

—平成25年度—



○ 概 要
大分県の平成25年度の市町村国民健康保険医療費(被保険者1人あたり)は386,609円で、前年度から10,202円増加し、全国4位となっている。

○ 基礎データ (平成25年度)

	大分県	全国
市町村国民健康保険医療費	117,757,596	11,212,273,498

○ 資料出所:厚生労働省「国民健康保険事業年報」

○ 調査期日:平成25年度

○ 調査周期:毎年度

○ 国民健康保険:病気やけがをした時に病院の診療費を一部負担する社会保険のことで、自営業や農業、未成年の学生、会社を退職した人が加入する。

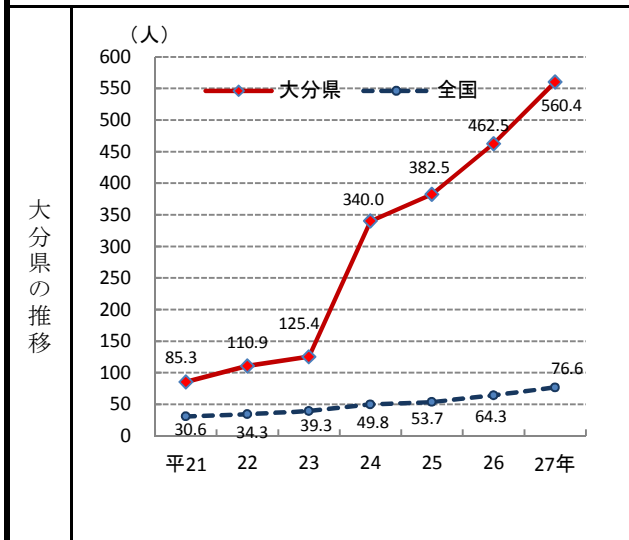
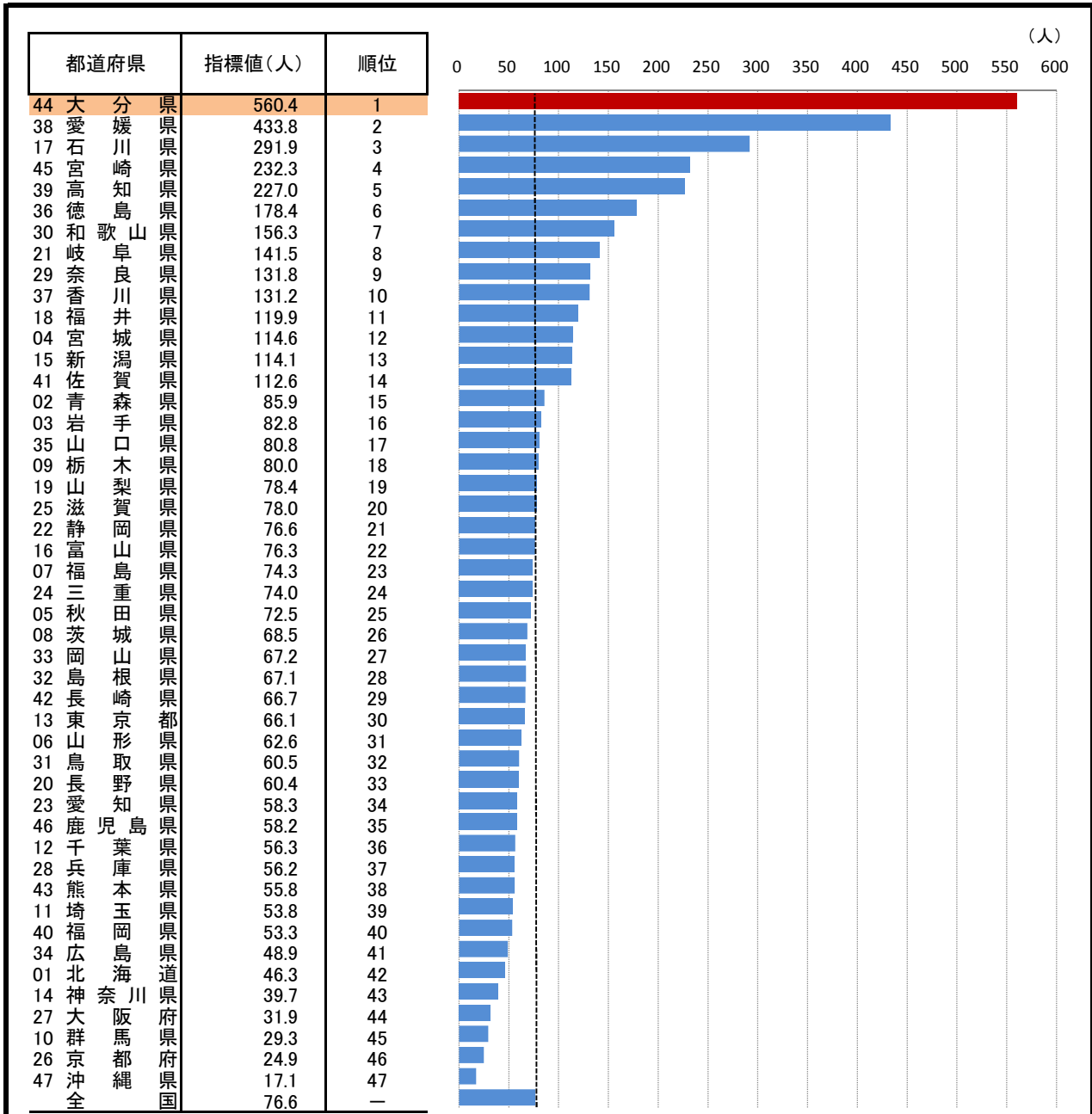
* 順位は数値の大きい方からつけています。

11 安全



102. 防災士認証登録者数(人口10万人あたり)

—平成27年—



○ 概要
大分県の平成27年の防災士認証登録者数(人口10万人あたり)は560.4人で、前年から97.9人増加し、全国1位となっている。

○ 基礎データ(平成27年) (人)

	大分県	全国
防災士認証登録者数(人)	6,562	97,376

○ 参考指標(平成26年4月1日現在)

自主防災組織活動カバー率	92.3%(6位)
--------------	-----------

資料出所: 総務省消防庁「消防白書」(平成26年版)

注) 自主防災組織活動カバー率とは、管内世帯数のうち、自主防災組織がその活動範囲としている地域の世帯数の占める割合をいう。

○ 資料出所: 日本防災士機構ホームページ

○ 調査期日: 平成27年9月30日

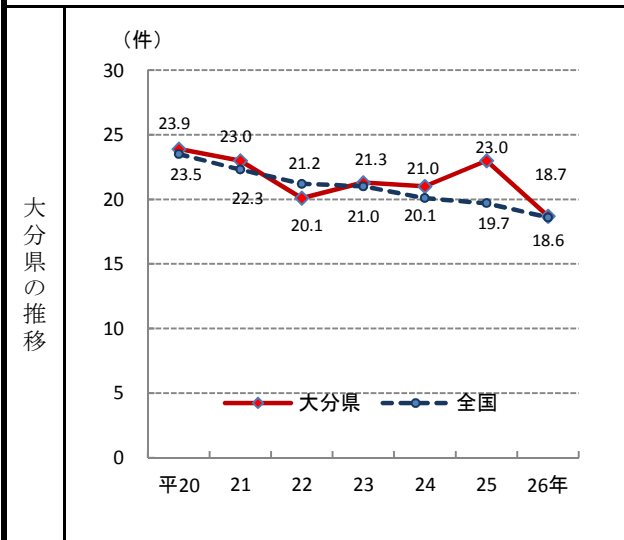
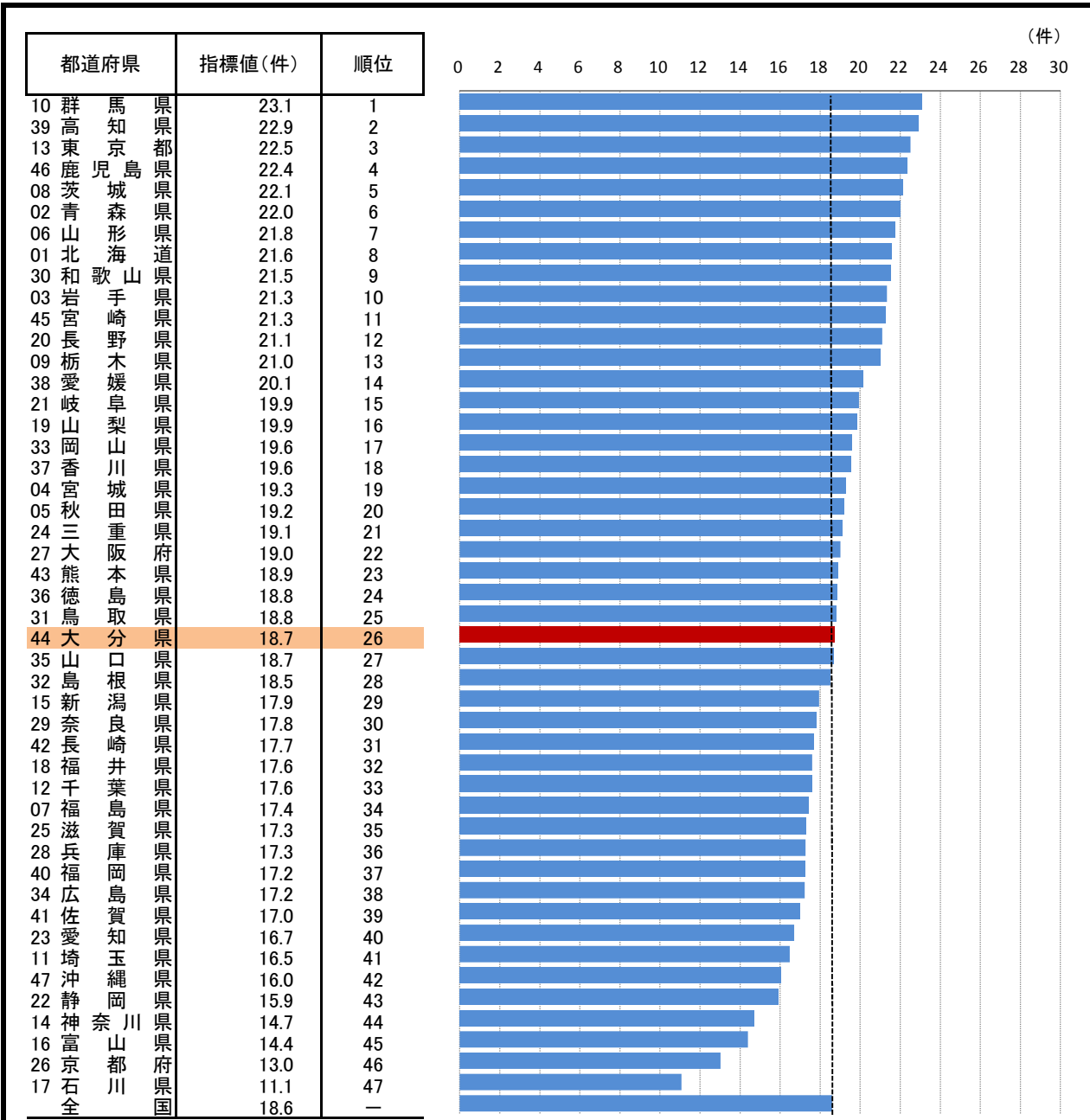
○ 調査周期: 毎年

○ 防災士: NPO法人日本防災士機構による民間資格。各自の所属する地域や団体・企業の要請を受け、避難、救助、避難所の運営などにあたる。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

103. 建物火災出火件数(人口10万人あたり)

—平成26年—



参 考

- 概 要
大分県の平成26年の建物火災出火件数(人口10万人あたり)は18.7件で、前年から4.3件減少し、全国26位となっている。
- 基礎データ(平成26年) (件)

	大分県	全国
建物火災出火件数	219	23,641

- 参考指標(平成26年)

火災による死者数(人口10万人あたり)	1.67人(18位)
---------------------	------------

注)人口は平成26年3月31日現在の住民基本台帳による。

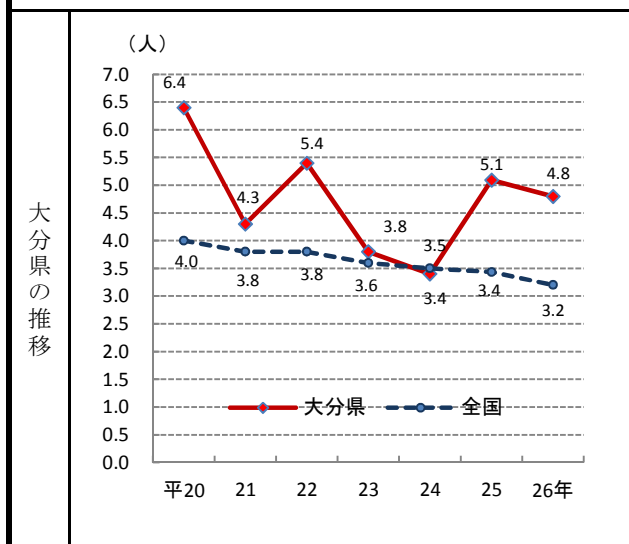
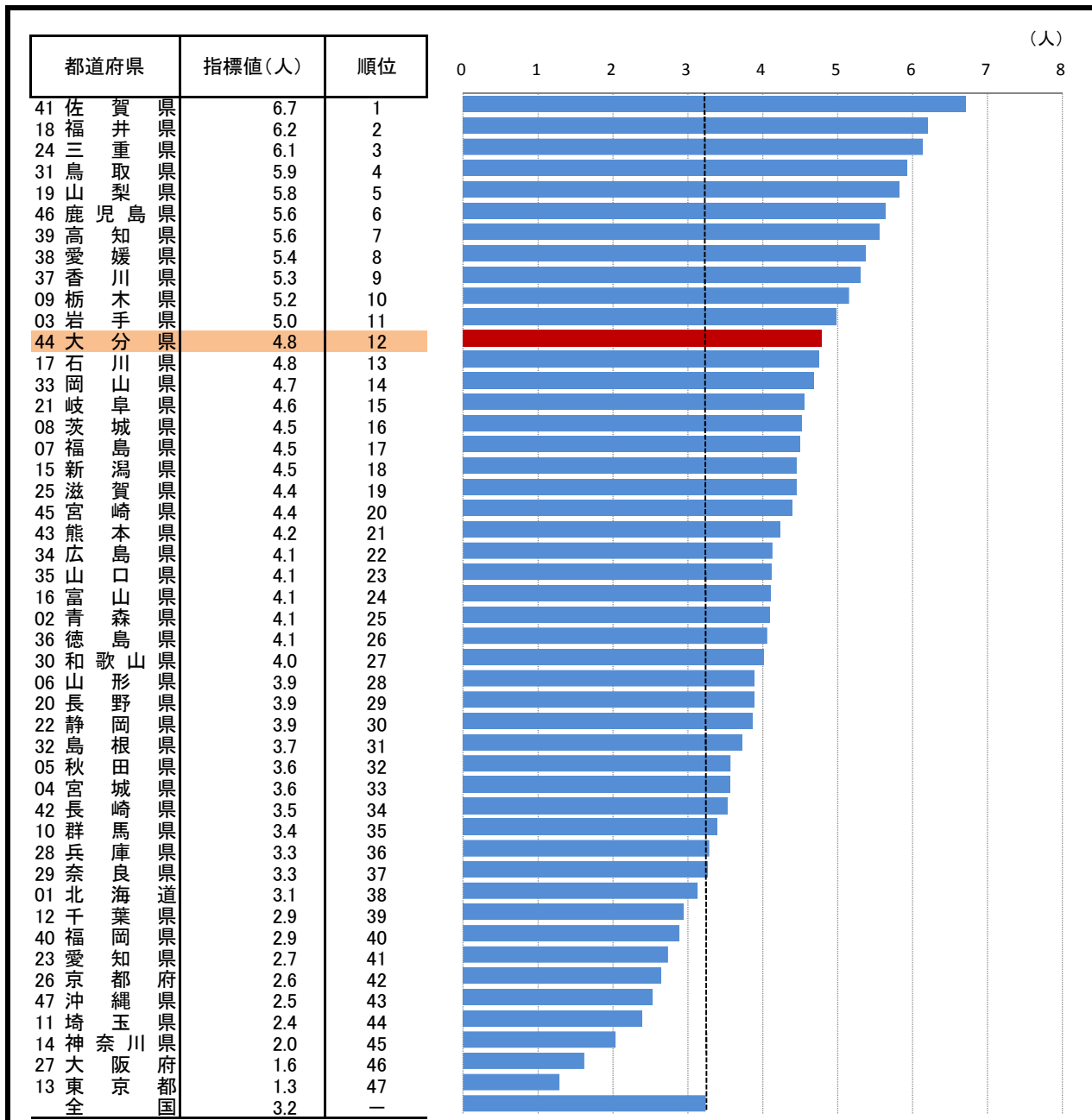
摘 要

- 資料出所:総務省消防庁「平成26年(1月～12月)における火災の状況(確定値)」
- 調査期日:平成26年
- 調査周期:毎年
- 建物火災:建物又は収容物が焼損した火災。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

104. 交通事故死者数(人口10万人あたり)

—平成26年—



○ 概 要
大分県の平成26年の交通事故死者数(人口10万人あたり)は4.8人で、前年から0.3人減少し、全国12位となっている。

○ 基礎データ(平成26年) (人)

	大分県	全国
交通事故死者数	56	4,113

○ 参考指標(平成26年)

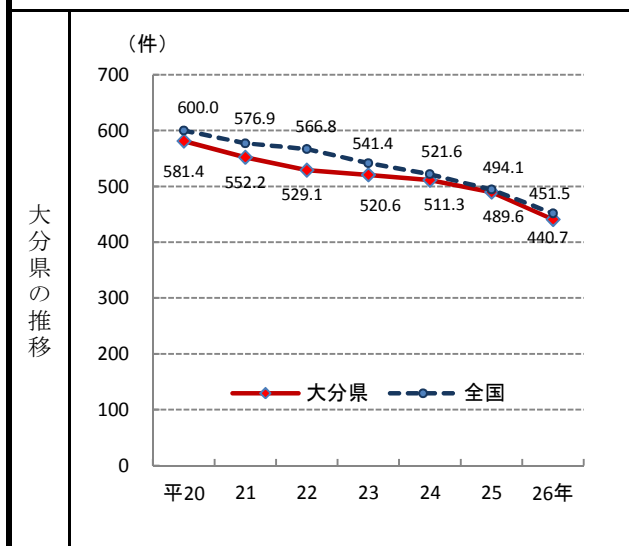
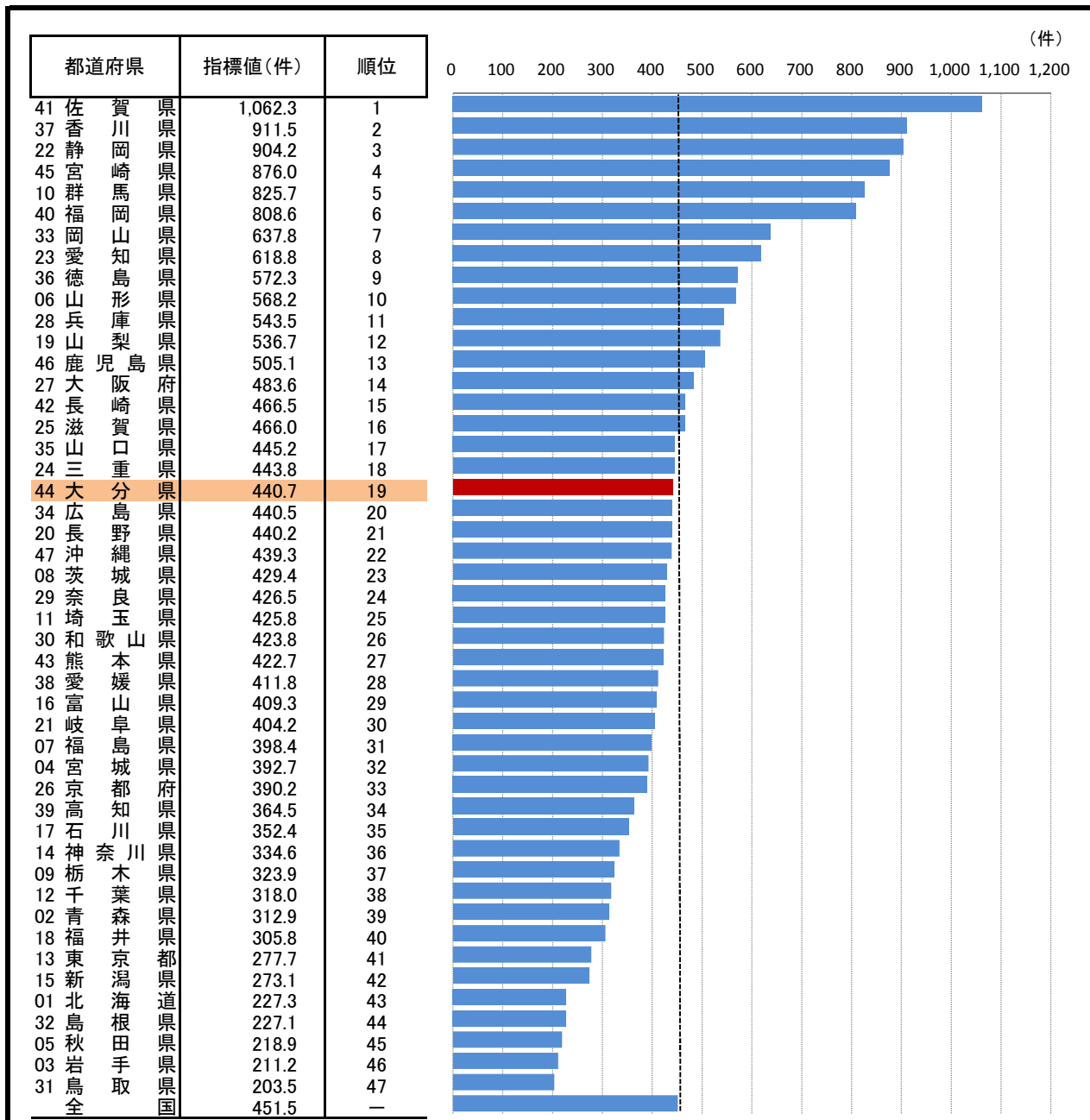
交通事故死傷者数(人口10万人あたり)	574人(18位)
---------------------	-----------

○ 資料出所:警察庁「平成26年中の交通事故の発生状況」
○ 調査期日:平成26年
○ 調査周期:毎年

* 順位は数値の大きい方からつけています。

105. 交通事故発生件数(人口10万人あたり)

—平成26年—



○ 概 要
大分県の平成26年の交通事故発生件数（人口10万人あたり）は440.7件で、前年から48.9件減少し、全国19位となっている。

○ 基礎データ（平成26年）

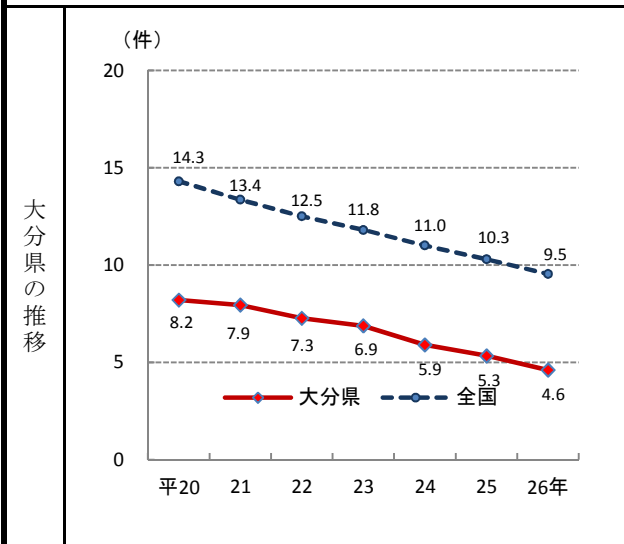
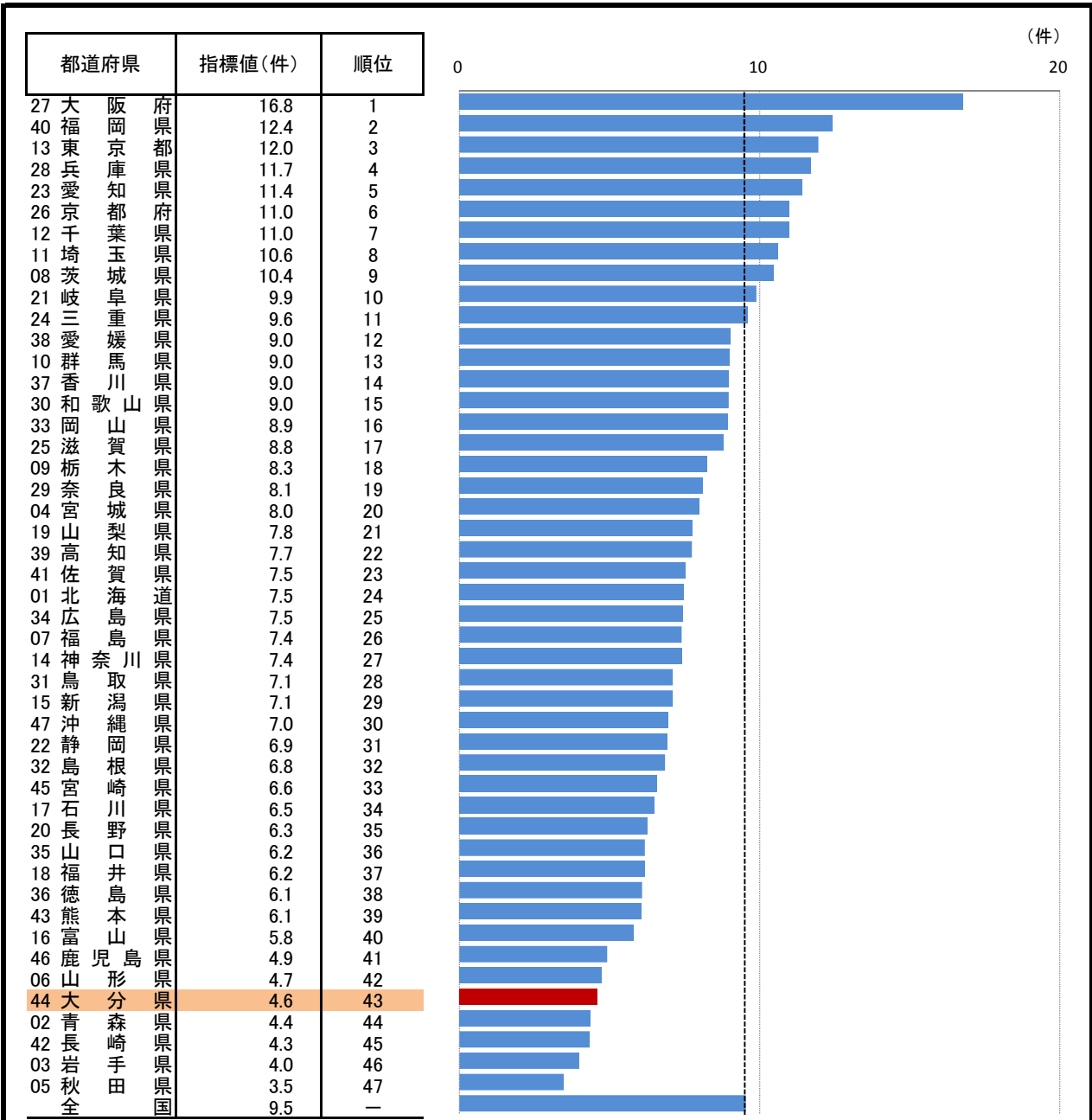
	大分県	全国
交通事故発生件数	5,161	573,842

○ 資料出所:警察庁「平成26年中の交通事故の発生状況」
○ 調査期日:平成26年
○ 調査周期:毎年
○ 交通事故:道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路において、車両等及び列車交通によって起こされる事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

106. 刑法犯認知件数(人口千人あたり)

—平成26年—



○ 概要
大分県の平成26年の刑法判認知件数(人口千人あたり)は4.6件で、前年から0.7件減少し、全国43位となっている。

○ 基礎データ(平成26年) (件)

	大分県	全国
刑法判認知件数	5,384	1,212,163

○ 参考指標(平成26年)

刑法犯検挙率	44.4%(12位)
--------	------------

○ 資料出所:警察庁「犯罪統計資料」
○ 調査期日:平成26年
○ 調査周期:毎年
○ 刑法犯認知件数:警察等捜査機関によって犯罪の発生が認知された件数。

注)平成26年8月1日現在の統計等に基づく数値

* 順位は数値の大きい方からつけています。



大分県100の指標 平成27年度版

平成27年12月発行

編集・発行 大分県企画振興部統計調査課

〒870-8501 大分市大手町3-1-1

TEL(ダイヤル)097-506-2448

TEL(代表)097-536-1111 (内線) 2448